

令和 6 年度

# 習志野市歳入歳出決算報告書

習 志 野 市

# 目 次

はじめに .....	5
令和6年度会計別決算の状況 .....	6
令和6年度主な事業 .....	8
引上げ分の地方消費税収の使途 .....	18
都市計画税・森林環境譲与税の使途 .....	19
第一章 令和6年度一般会計決算の分析	
1. 歳入の状況 .....	23
2. 歳出の状況 .....	30
3. 部局別決算の概要	
(1) 議会事務局 .....	47
(2) 政策経営部 .....	55
(3) 総務部 .....	75
(4) 協働経済部 .....	97
(5) 会計課 .....	155
(6) 選挙管理委員会事務局 .....	157
(7) 監査事務局 .....	165
(8) 健康福祉部 .....	169
(9) こども部 .....	225
(10) 都市環境部 .....	277
(11) 農業委員会事務局 .....	327

(12) 消 防 本 部 .....	329
(13) 教 育 委 員 会 事 務 局 .....	341
第二章 令和6年度特別会計決算の分析	
1. 国民健康保険特別会計 .....	419
2. 介護保険特別会計 .....	431
3. 後期高齢者医療特別会計 .....	455
第三章 令和6年度普通会計決算の分析	
1. 決 算 の 規 模 .....	460
2. 決 算 の 比 較 .....	460
3. 歳 入 の 状 況 .....	461
4. 歳 出 の 状 況 .....	462
過去5か年間の普通会計決算の推移 .....	464
令和6年度不動産売払い一覧 .....	466
継続費精算報告書・健全化判断比率及び資金不足比率報告書 .....	469

令和6年度の我が国の経済は、長きにわたったコストカット型経済から脱却し、デフレに後戻りせず、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」に移行できるかどうかの分岐点にある中で、緩やかな回復が続きました。

こうした中、本市の令和6年度一般会計決算の状況を概観すると、歳入においては、自主財源の根幹である市税が増加したことなどにより、歳入全体で増額となりました。歳出においては、引き続き子育て支援などの扶助費が増加する中、教育施設の改築等による公共施設再生の取り組みを加速するなど、本市の目指す将来都市像「未来のために～みんながやさしさでつながるまち～習志野」の実現に向け、各種施策を展開いたしました。

その結果、令和6年度の歳出決算額は、一般会計で対前年度比12.4%増の790億1,175万円、特別会計で対前年度比1.6%増の289億6,057万円となりました。

主な重点事項別の執行状況を申し上げますと、1点目は、子どもが健やかに育つ環境整備の推進として、子ども家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの両機能を持つ、こども家庭センターを設置し、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目のない一体的な支援を開始しました。また、ひとり親家庭等で経済的課題を抱える世帯に対し、子どもの大学等入学に係る受験料等の一部補助を開始したほか、藤崎こども園の整備を完了しました。

2点目は、未来をひらく高水準な教育と生涯にわたる学びの推進として、学習教材の一部を公費購入することによる保護者負担の軽減、休日の部活動地域移行に向けての検証、不登校の状態にある児童の学びの機会を確保するため学びの多様化学校（袖ヶ浦西小学校分教室）の開設準備等に取り組みました。また、大久保小学校・第二中学校の新校舎竣工、向山小学校・第一中学校の長寿命化改修工事を完了するとともに、小中学校及び習志野高校の体育館、袖ヶ浦体育館に空調機を設置するための設計を行いました。

3点目は、誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実として、出産後間もない母子に対して心身のケアや育児のサポートを行うために、ショートステイ型、デイサービス型、アウトリーチ型の産後ケア事業を実施しました。

4点目は、暮らしを支える都市基盤の整備の推進として、JR津田沼駅北口自転車等駐車場の建て替えに向け、解体工事等を実施しました。また、鷺沼特定土地区画整理事業に伴い、地域住民の憩いの場となり、災害時における一時避難場所となる近隣（防災）公園の用地確保を行いました。

5点目は、公共施設等総合管理計画に基づく取組の推進として、安定した清掃工場の稼働のため延命化工事を実施するとともに、将来的な新清掃工場の建設に向け、施設整備基本計画の策定作業を進めました。また、秋津出張所の建て替えに向け、基本計画を策定しました。

その他、市制施行70周年を記念し、記念式典を行うなど関連事業を実施したほか、次期基本構想・基本計画の策定に着手しました。

以上のとおり、令和6年度は、『習志野市70年の歴史と、近い未来をセットアップする「未来を紡ぐ予算」』を編成し、各種施策に取り組みました。決算の状況、各事業内容につきましては、本歳入歳出決算報告書を御高覧いただき、本市のまちづくりに御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 令和6年度

# 会計別決算の状況

(単位：円)

区分	一般会計		国民健康保険特別会計	
	決算額	対前年度比	決算額	対前年度比
歳入	81,499,981,771	% 9.7	12,526,548,594	% △ 2.7
歳出	79,011,747,237	12.4	12,474,557,580	△ 2.6
歳入歳出差引	2,488,234,534	△ 37.7	51,991,014	△ 25.2
翌年度へ繰越すべき財源	613,783,053	9.0		
実質収支額	1,874,451,481	△ 45.3	51,991,014	△ 25.2
歳計剰余金処分類	1,000,000,000	△ 44.4		

介護保険特別会計		後期高齢者医療特別会計		特別会計合計	
決算額	対前年度比	決算額	対前年度比	決算額	対前年度比
	%		%		%
14,192,782,958	4.4	2,705,831,527	11.4	29,425,163,079	1.8
13,836,691,378	4.2	2,649,318,083	9.3	28,960,567,041	1.6
356,091,580	9.3	56,513,444	836.8	464,596,038	15.7
356,091,580	9.3	56,513,444	836.8	464,596,038	15.7

## 令和 6 年度主な事業

### <政策経営部>

3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
  - 3- (4) 互いを認め合い尊重し合う社会の推進
    - 2) 交流の推進
      - (1) 広報習志野発行事業<P56>
      - (2) 映像等制作事業<P58>
      - (3) 市内案内冊子発行事業<P58>
      - (4) ホームページ運営・管理事業<P58>
      - (5) まちの魅力発信事業<P58>

#### 自立的都市経営の推進

- (1) 長期計画審議会費<P66>
- (2) 習志野文化ホール再生事業<P66>
- (3) 基本構想・基本計画策定事業<P67>
- (4) 経営改革推進事業<P69>
- (5) 公共施設等再生推進事業<P63>
- (6) 予算の執行管理及び予算編成<P60>

### <総務部>

2. 安全・安心「快適なまち」
  - 2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
    - 1) 防災・危機管理の推進
      - (1) 自主防災組織事業<P90>
      - (2) 防災行政無線事業<P91>
      - (3) 総合防災訓練事業<P91>
      - (4) 防災資機材等整備事業<P91>

#### 自立的都市経営の推進

- (1) 職員研修事業<P78>
- (2) 情報公開・個人情報保護事務費<P81>
- (3) 住民情報オンライン処理事業<P83>
- (4) 情報通信基盤整備事業<P85>
- (5) I C T 機器等整備事業<P86>

### <協働経済部>

1. 支え合い・活気あふれる「健康なまち」
  - 1- (1) 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実
    - 1) 健康づくりの充実
      - (1) 人間ドック助成事業（国民健康保険）<P429>
      - (2) 後期高齢者人間ドック助成事業<P126>
    - 5) 社会保障の充実
      - (1) 国民健康保険事業<P419>
  - 1- (2) にぎわいと活力を創出する地域経済・産業の振興
    - 1) 産業の振興
      - (1) 都市農業支援事業<P129>
      - (2) 中小企業振興事業<P133>
      - (3) 商業活性化事業<P134>
      - (4) 商店街共同施設事業<P134>
      - (5) 観光振興事業<P136>
      - (6) イメージキャラクターPR・活用事業<P134>
    - 2) 新しい産業の創造
      - (1) 産学官連携事業<P132>
      - (2) 創業支援事業<P135>
    - 3) 働きやすい環境づくり
      - (1) 雇用環境整備事業<P128>
2. 安全・安心「快適なまち」
  - 2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
    - 3) 防犯・交通安全の推進
      - (1) 犯罪のない安全で安心なまちづくり事業<P114>
      - (2) 自主防犯活動団体支援事業<P115>
      - (3) 防犯灯事業<P115>
      - (4) 空家等対策事業<P115>
      - (5) 交通安全推進事業<P140>
    - 4) 消費生活の向上
      - (1) 消費生活相談事業<P113>
3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
  - 3- (4) 互いを認め合い尊重し合う社会の推進
    - 1) 誰もがその人らしく活躍できる社会の実現
      - (1) 男女共同参画推進事業<P100>
      - (2) 女性の生き方相談事業<P101>
      - (3) 男女共同参画啓発事業<P101>
    - 2) 交流の推進
      - (1) 市民広聴事業<P98>
      - (2) 国際交流推進事業<P110>

3) 平和啓発の促進

- (1) 平和活動推進事業<P109>

自立的都市経営の推進

- (1) 市民協働推進事業<P104>  
(2) 市民活動団体等支援事業<P105>  
(3) 自治振興事業<P106>  
(4) 広報掲示板等整備事業<P108>  
(5) 地域集会所整備事業<P111>  
(6) 賦課・徴収事務費<P116>  
(7) 債権管理事務費<P118>  
(8) 証明書コンビニ交付事業<P124>

<会計課>

自立的都市経営の推進

- (1) 地方公会計の整備促進<P156>  
・発生主義・複式簿記による日々仕訳システムにより、総務省から示された統一的な基準による財務書類を作成  
・施設別データの付与により、より正確なコスト情報を提供

<健康福祉部>

1. 支え合い・活気あふれる「健康なまち」

1- (1) 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実

1) 健康づくりの充実

- (1) 健康なまちづくり推進事業<P194>  
(2) 受動喫煙対策事業<P196>  
(3) 母子保健活動事業<P197>  
(4) 母子健康診査事業<P200>  
(5) 歯科保健事業<P205>  
(6) 健康診査・がん検診等事業<P207>

2) 地域福祉の推進

- (1) 民生委員活動費<P170>  
(2) 社会福祉協議会補助事業<P170>  
(3) 四市複合事務組合運営費（葬祭）<P211>

3) 高齢者支援の推進

- (1) 市民後見推進事業<P177>  
(2) 地域包括支援センター運営事業<P445>  
(3) 認知症支援推進事業<P446>  
(4) 生活支援体制整備事業<P446>  
(5) 成年後見制度利用支援事業<P447>

4) 障がい者（児）支援の推進

- (1) 障害者総合支援法に基づく給付事業<P183>  
(2) 地域生活支援事業<P185>  
(3) 障がい者自立生活支援事業<P188>  
(4) 児童福祉法に基づく給付事業<P191>

5) 社会保障の充実

- (1) 生活困窮者自立支援事業<P174>  
(2) 住民税非課税世帯等への給付金<P175>  
(3) 生活保護費<P193>

3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」

3- (1) 子どもが健やかに育つ環境の整備

1) 子育て・子育ての支援

- (1) 地域子ども・子育て支援事業<P226>
- (2) 民間認可保育所等施設整備事業<P227>
- (3) 保育所私立化事業<P227>
- (4) 民間認可保育所運営費助成事業<P228>
- (5) 小規模保育事業運営費助成事業<P229>
- (6) 認定こども園運営費助成事業<P229>
- (7) 幼児教育・保育無償化対応事業<P232>
- (8) ブックスタート事業<P234>
- (9) ファミリー・サポート・センター運営事業<P235>
- (10) 病児・病後児保育事業<P235>
- (11) 子どもの医療費等助成事業<P236>
- (12) こども家庭センター運営事業<P236>
- (13) 保育所運営費<P241>
- (14) 保育所施設管理事業<P246>
- (15) こども園運営費<P247>
- (16) こども園施設管理事業<P250>
- (17) (仮称) 藤崎こども園整備事業<P250>
- (18) こどもセンター運営事業<P251>
- (19) あじさい療育支援センター運営費<P252>
- (20) ひまわり発達相談センター運営費<P253>
- (21) 放課後児童会運営費<P257>
- (22) 放課後児童会施設整備事業<P258>
- (23) 幼稚園運営保育費<P259>
- (24) 幼稚園施設管理事業<P261>

2. 安全・安心「快適なまち」

2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進

3) 防犯・交通安全の推進

- 3. 生活道路を含めた交通安全施設の整備
  - (1) 交通安全施設維持管理事業<P290>
  - (2) 交通安全施設整備事業<P290>

2- (2) 暮らしを支える都市基盤の整備

1) 市街地整備の推進

- 1. 住宅地における良好な環境保全
  - (1) 京成大久保駅東口臨時改札口運営事業<P290>
- 2. 新市街地の整備
  - (1) 鷺沼特定土地区画整理事業<P294>
- 3. 駅周辺の整備による賑わいの創出
  - (1) 都市再生事業<P294>

2) 住宅施策の充実

- 1. 住宅施策の充実
  - (1) 親元近居住宅取得促進事業<P297>
  - (2) 住生活基本計画策定事業<P298>
- 2. 耐震化等への対応
  - (1) 木造住宅耐震化促進事業<P294>
  - (2) 危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助事業<P294>
- 3. 公営住宅の維持管理
  - (1) 市営住宅維持管理事業<P297>
- 4. 分譲マンションの再生
  - (1) マンション施策事業<P297>

3) 道路交通施策の推進

- 1. 幹線道路網の整備
  - (1) 3・4・8号線整備事業<P295>
  - (2) 3・4・9号線整備事業<P295>
  - (3) 3・3・1号線整備事業<P295>
  - (4) 3・3・3号線整備事業<P295>
  - (5) 千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業<P295>
  - (6) 千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業<P295>
- 2. 生活道路網の整備
  - (1) 道路改良事業<P292>
  - (2) バリアフリー対策事業<P292>
  - (3) 私道整備事業<P292>
- 3. 道路・橋梁の維持管理の徹底
  - (1) 道路管理補修事業<P291>
  - (2) 道路維持補修事業<P291>
  - (3) 橋りょう対策事業<P291>
- 4. 公共交通空白・不便地区等の解消
  - (1) 公共交通政策事業<P290>

2- (3) 自然と調和する環境づくりの推進

1) 地球温暖化対策の推進

2. 省エネルギーの推進と啓発

- (1) 地球温暖化対策事業<P279>
- (2) 住宅用設備等脱炭素化促進事業<P280>

2) 自然環境の保全・活用

2. 谷津干潟の保全・活用

- (1) 谷津干潟保全事業<P296>
- (2) 谷津干潟自然観察センター管理運営事業<P296>

3) 公園・緑地整備の推進

1. 公園の整備・維持管理

- (1) 公園維持管理事業<P296>
- (2) 習志野緑地維持管理事業<P296>
- (3) 谷津公園維持管理事業<P297>
- (4) 緑地・緑道・街路樹整備事業<P297>
- (5) 遊具長寿命化対策（更新）事業<P297>
- (6) 緑道橋長寿命化対策事業<P297>
- (7) 緑のふるさと事業<P297>
- (8) 近隣（防災）公園整備事業<P297>

4) 廃棄物などの適正処理の推進

1. 循環型社会の形成

- (1) 3R推進事業<P284>
- (2) 有価物回収運動奨励事業<P284>

2. 廃棄物の適正処理および処分

- (1) 新清掃工場建設等検討事業<P285>
- (2) 茜浜一般廃棄物最終処分場用地管理事業<P286>
- (3) 芝園清掃工場運営費<P286>
- (4) 前処理施設運営費<P286>
- (5) 芝園清掃工場延命化対策事業<P287>

3. し尿の適正処理および処分

- (1) し尿処理事務費<P289>
- (2) し尿収集委託事業<P289>
- (3) し尿及び浄化槽汚泥処理事業<P289>

5) 環境保全の推進

2. 生活環境の保全

- (1) 環境調査事業<P281>
- (2) 地下水汚染対策事業<P282>
- (3) きれいなまちづくり推進事業<P285>

○東日本大震災への対応

- (1) 災害対応事業（芝園清掃工場環境調査）<P287>

<消防本部>

---

2. 安全・安心「快適なまち」

2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進

2) 消防・救急体制の向上

1. 消防力の強化

- (1) 火災件数<P330>
- (2) 消防委員会報酬<P330>
- (3) 消防事務運営費<P331>
- (4) 消防維持管理費<P331>
- (5) 消防活動事業費<P333>
- (6) 消防通信事業費<P333>
- (7) 消防団員報酬<P334>
- (8) 非常備消防事務運営費<P334>
- (9) 非常備消防維持管理費<P334>
- (10) 消防施設整備事業<P335>
- (11) 消防水利整備事業<P335>
- (12) 消防車両等整備事業<P335>

2. 救急体制の充実

- (1) 救急件数<P330>
- (2) 救急活動事業費<P331>
- (3) 救急隊員研修事業<P331>
- (4) 応急手当普及啓発活動推進事業<P331>

3. 火災予防の推進

- (1) 火災予防推進事業<P332>

## <教育委員会>

令和2年度を開始時期とする「習志野市教育振興基本計画」を策定し、その基本目標を「豊かな人間性と優れた創造性を育む 習志野の人づくり」と掲げました。この基本目標に基づき、令和6年度の教育行政の基本方針を次のとおり定めました。

- 1 生きる力の基礎を育む幼児教育の向上
  - 2 子育て・子育て支援の充実
  - 3 信頼を築く習志野教育の進展
  - 4 子どもの生きる力を育む教育の充実
  - 5 子どもを未来につなげる教育の展開
  - 6 魅力ある市立高校づくり
  - 7 生涯学習推進のまち習志野の推進
  - 8 芸術・文化活動の振興
  - 9 文化財の保存と活用
  - 10 青少年健全育成の推進
  - 11 「する」「みる」「支える」スポーツの推進
  - 12 家庭教育力の向上
  - 13 地域に開かれた学校づくり
  - 14 地域ぐるみで子どもを見守る仕組みづくり
  - 15 安全で潤いのある学校環境の整備
  - 16 社会教育施設の再編・整備
  - 17 健康・体力を育むスポーツ施設の整備
  - 18 教育行政の効率的・効果的な展開
3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
- 3- (2) 未来をひらく教育の推進
- 2) 学校教育の向上
    1. 信頼を築く習志野教育の進展
      - (1) いじめ問題対策事業<P343>
      - (2) 指導課事務費<P344>
      - (3) 特別支援教育推進事業<P345>
      - (4) 心理発達相談員配置事業<P347>
      - (5) 総合教育センター調査研修事業<P349>
    2. 子どもの生きる力を育む教育の充実
      - (1) 校外活動事業<P344>
      - (2) 読書活動推進事業<P344>
      - (3) 特色ある学校づくり推進事業<P346>
      - (4) 児童・生徒・教職員健康管理費<P381>
      - (5) 学校体育推進事業<P382>
    3. 子どもを未来につなげる教育の展開
      - (1) 英語指導助手招請事業<P345>
      - (2) 教育相談事業<P349>
      - (3) 適応指導教室推進事業<P351>
      - (4) 校務用パソコン整備事業<P352>
      - (5) 小学校パソコン推進事業<P354>
      - (6) 中学校パソコン推進事業<P357>
  4. 魅力ある市立高校づくり
    - (1) 部活動出場奨励費<P359>

- (2) スクールカウンセラー配置事業<P360>
- (3) 高等学校教育振興費<P360>

5. 教育施設などの整備・再生
    - (1) 小学校施設改善整備事業<P355>
    - (2) 大久保小学校校舎改築事業<P355>
    - (3) 大久保東小学校校舎改築事業<P355>
    - (4) 鷺沼小学校建設事業<P355>
    - (5) 小学校長寿命化改修事業<P355>
    - (6) 小学校大規模改造事業<P355>
    - (7) 中学校施設改善整備事業<P358>
    - (8) 第二中学校校舎改築事業<P358>
    - (9) 中学校長寿命化改修事業<P358>
    - (10) 高等学校施設整備事業<P361>
- 3- (3) 生涯にわたる学びの推進
- 1) 社会教育の推進
    1. 生涯学習推進のまち習志野の推進
      - (1) 生涯学習推進事業<P363>
      - (2) 公民館講座費<P367>
      - (3) 図書館資料整備事業<P374>
    2. 芸術・文化活動の振興
      - (1) 文化振興事務費<P364>
      - (2) 習志野文化ホール管理費<P366>
    3. 文化財の保存・活用
      - (1) 旧大沢家住宅等維持管理費<P364>
      - (2) 旧鴫田家住宅維持管理費<P365>
    4. 社会教育施設の再編・整備
      - (1) 生涯学習複合施設管理運営費<P380>
    5. 青少年健全育成の推進
      - (1) 放課後子供教室事業<P377>
  - 2) 生涯スポーツの推進
    1. 「する・みる・支える」スポーツの推進
      - (1) 市民スポーツ指導員活動事業<P384>
      - (2) 学校体育施設開放事業<P385>
    2. 健康・体力を育むスポーツ施設の整備
      - (1) 体育施設整備事業<P387>

## 引上げ分の地方消費税収の使途

令和6年度決算

引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

(歳入)

引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分) 2,400,818千円

(歳出)

社会保障施策に要する経費

(単位:千円)

款項目	目名称	経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金(社会保障財源化分)	その他
3.1.1	社会福祉総務費	1,372,715	480,376		5,851	161,736	724,752
3.1.2	老人福祉費	4,400,437	354,096		29,644	732,831	3,283,866
3.1.3	老人福祉施設費	286,820	120,452	6,800	3,089	28,549	127,930
3.1.4	障がい福祉費	4,026,328	2,758,726			231,269	1,036,333
3.2.1	児童福祉総務費	7,987,030	4,657,849		120,970	585,326	2,622,885
3.2.2	母子父子福祉費	340,379	127,535			38,833	174,011
3.2.3	保育所施設費	159,656	237		17,969	25,807	115,643
3.2.4	こども園費	1,888,167	122,477	978,200	318,760	85,518	383,212
3.2.5	地域子育て支援拠点費	14,841	7,031			1,425	6,385
3.2.6	心身障がい児通園施設費	55,642	24		10,717	8,192	36,709
3.2.7	児童福祉措置費	2,485,111	2,181,878			55,324	247,909
3.2.8	放課後児童会費	482,039	157,694		111,538	38,826	173,981
3.3.1	生活保護総務費	1,620	1,033			107	480
3.3.2	扶助費	3,991,986	3,003,579			180,331	808,076
4.1.1	保健総務費	45,216	2,362		2,165	7,423	33,266
4.1.2	母子保健費	273,401	103,736		2,519	30,495	136,651
4.1.3	予防費	798,764	9,984		106,590	124,463	557,727
4.1.4	生活習慣病予防費	254,750	16,061		202	43,511	194,976
4.1.5	救急医療対策費	122,592			8,303	20,852	93,437
	合計	28,987,494	14,105,130	985,000	738,317	2,400,818	10,758,229

※職員給与費、事務費、各基金積立金等は除いております。

※新型コロナウイルス感染症対策及び物価高騰対策として実施した事業については、地方創生臨時交付金や国や県からの補助金等を財源としたことから除いております。

## 都市計画税の使途

(歳入)

都市計画税収入額

2,542,106千円

(歳出)

道路・下水道・公園などの都市計画施設の整備に要する費用

(単位:千円)

区分	経費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	都市計画税	その他
都市計画事業	2,303,523	148,155	426,000	2,439	1,548,807	178,122
街路	697,289	32,185	231,300	0	389,060	44,744
公園	449,420	115,970	194,700	2,439	122,251	14,060
下水道	1,156,814	0	0	0	1,037,496	119,318
土地区画整理事業	470,212	16,000	36,000	24	375,055	43,133
地方債償還額	689,345	0	0	0	618,244	71,101
合計	3,463,080	164,155	462,000	2,463	2,542,106	292,356

※経費及び財源内訳は、普通建設事業費、土地区画整理事業費及び下水道事業会計への負担金を記載しています。(事業費支弁人件費等を含む)

※地方債償還額は都市計画事業の財源として借り入れた市債の元利償還金のみを記載しています。

## 森林環境譲与税の使途

(歳入)

森林環境譲与税収入額

19,757千円

(歳出)

森林環境譲与税基金積立金

19,757千円

※収入額の全額を基金に積立てた後、基金からの繰入を行い、以下の事業を実施しました。

(単位:千円)

区分	経費	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他		一般財源
				森林環境譲与税基金繰入金	その他	
情報通信基盤整備事業	131,254	0	0	753	7,508	122,993
地球温暖化対策事業	1,952	0	0	1,000	279	673
公園維持管理事業	525,719	0	0	1,671	9,397	514,651
大久保小学校校舎改築事業	1,517,049	382,967	729,500	9,254	143,357	251,971
小学校長寿命化改修事業	1,462,161	348,134	751,400	1,343	89,130	272,154
第二中学校校舎改築事業	2,226,070	284,563	1,394,800	3,173	438,319	105,215
中学校長寿命化改修事業	1,848,193	418,890	1,112,400	3,502	273,901	39,500
次年度調整額	0	0	0	169	0	0
合計	7,712,398	1,434,554	3,988,100	20,865	961,891	1,307,157

森林環境譲与税基金 令和6年度末現在高

68,427千円

## 第一章 令和6年度一般会計決算の分析

## 1. 歳入の状況

## 一般会計歳入決算額比較表

(単位:千円)

区 分	令和 6 年 度			令和 5 年 度		
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率
1 市 税	30,769,192	37.7 %	1.1 %	30,438,974	41.0 %	1.9 %
2 地 方 譲 与 税	294,575	0.4	0.0	294,519	0.4	0.4
3 利 子 割 交 付 金	18,591	0.0	14.8	16,201	0.0	△ 18.6
4 配 当 割 交 付 金	314,044	0.4	36.5	229,998	0.3	14.3
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	471,845	0.6	71.0	275,874	0.4	71.5
6 法 人 事 業 税 交 付 金	354,838	0.4	10.5	321,036	0.4	6.1
7 地 方 消 費 税 交 付 金	4,322,267	5.3	4.3	4,143,434	5.6	0.5
8 環 境 性 能 割 交 付 金	56,295	0.1	10.9	50,780	0.1	14.9
9 地 方 特 例 交 付 金	997,864	1.2	519.0	161,211	0.2	△ 11.4
10 地 方 交 付 税	3,640,099	4.5	12.1	3,248,142	4.4	10.4
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	12,554	0.0	4.9	11,970	0.0	△ 8.2
12 分 担 金 及 び 負 担 金	847,614	1.0	3.8	816,539	1.1	1.1
13 使 用 料 及 び 手 数 料	1,242,562	1.5	2.1	1,216,505	1.6	△ 2.1
14 国 庫 支 出 金	15,100,696	18.5	0.0	15,097,821	20.3	17.3
15 県 支 出 金	4,648,764	5.7	6.4	4,369,082	5.9	9.6
16 財 産 収 入	151,871	0.2	△ 67.8	471,642	0.6	352.4
17 寄 附 金	132,349	0.2	152.2	52,485	0.1	344.4
18 繰 入 金	5,366,221	6.6	24.3	4,316,758	5.8	46.8
19 繰 越 金	2,191,706	2.7	22.9	1,783,860	2.4	△ 4.4
20 諸 収 入	2,611,984	3.2	13.4	2,303,633	3.1	△ 3.3
21 市 債	7,954,051	9.8	71.3	4,644,413	6.3	82.1
歳 入 合 計	81,499,982	100.0	9.7	74,264,877	100.0	11.0

【款毎の増減説明】

1款 市 税

税目別納税義務者等調書

区 分	令和6年度		令和5年度		令和4年度	
	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %
1. 市 民 税 (人)	99,295	1.5	97,857	1.0	96,881	1.2
内 個 人	95,790	1.5	94,342	0.9	93,487	1.2
(普通徴収)	19,342	△ 2.7	19,880	2.2	19,443	3.2
(年金特別徴収)	14,067	7.9	13,032	0.0	13,038	0.1
(給与特別徴収)	62,381	1.5	61,430	0.7	61,006	0.8
内 法 人	3,505	△ 0.3	3,515	3.6	3,394	1.1
2. 固定資産税 (人)	57,272	0.4	57,063	0.2	56,933	0.7
3. 軽自動車税 (台)	25,098	1.9	24,630	0.9	24,406	1.7
4. 市たばこ税 (件)	5	△ 16.7	6	0.0	6	△ 93.6
5. 都市計画税 (人)	54,504	0.9	54,044	0.2	53,928	0.5

税目別決算額調書

(単位：千円)

区 分	令和6年度		令和5年度		令和4年度	
	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %
1. 市 民 税	15,218,050	0.4	15,152,027	2.1	14,834,825	2.3
内 個 人	13,331,510	△ 2.8	13,716,018	2.4	13,394,371	2.8
内 法 人	1,886,540	31.4	1,436,009	△ 0.3	1,440,454	△ 1.9
2. 固定資産税	11,908,391	1.9	11,685,609	1.8	11,483,569	2.7
3. 軽自動車税	174,698	5.7	165,208	3.0	160,324	7.2
4. 市たばこ税	925,947	△ 2.2	946,433	0.2	944,632	3.2
5. 都市計画税	2,542,106	2.1	2,489,697	2.1	2,437,753	3.1
合 計	30,769,192	1.1	30,438,974	1.9	29,861,103	2.6

国内経済が緩やかな景気回復を保ち続けている中、本市における市税は対前年度比1.1%、3億3,021万8千円の増加となりました。市民税では、個人分は森林環境税導入に伴う均等割額の減額及び定額減税等により、対前年度比△2.8%、3億8,450万8千円の減少、法人分は主要法人の増収等により、対前年度比31.4%、4億5,053万1千円の増加となりました。

固定資産税・都市計画税では、評価替えによる土地の評価額の上昇や、既存事業者による償却資産の設備投資の増加などにより、固定資産税は対前年度比1.9%、2億2,278万2千円の増加、都市計画税は、対前年度比2.1%、5,240万9千円の増加となりました。

軽自動車税では、四輪軽自動車等の登録台数の増加等により、対前年度比5.7%、949万円の増加となりました。

市たばこ税では、たばこの売渡本数が前年度比2.2%の減少となり、税収も前年度比2.2%、2,048万6千円の減少となり、市税全体で307億6,919万2千円となりました。

2款 地方譲与税

決算額は2億9,457万5千円で、対前年度比0.0%、5万6千円の増加です。

地方揮発油譲与税で117万3千円減少する一方、森林環境譲与税で132万7千円増加したことによるものです。

3款 利子割交付金

利子所得に対する分離課税20.315%のうち地方税5%分より配分交付されるもので、決算額は1,859万1千円、対前年度比14.8%、239万円の増加です。

4款 配当割交付金

上場株式等の配分等に係る源泉徴収20.315%分より配分交付されるもので、決算額は3億1,404万4千円、対前年度比36.5%、8,404万6千円の増加です。

5款 株式等譲渡所得割交付金

上場株式等の譲渡益に係る源泉徴収20.315%分より配分交付されるもので、決算額は4億7,184万5千円、対前年度比71.0%、1億9,597万1千円の増加です。

6款 法人事業税交付金

法人事業税を原資とする交付金で、決算額は3億5,483万8千円、対前年度比10.5%、3,380万2千円の増加です。

7款 地方消費税交付金

地方消費税を原資とする交付金で、決算額は43億2,226万7千円、対前年度比4.3%、1億7,883万3千円の増加です。

8款 環境性能割交付金

自動車税環境性能割を原資とする交付金で、決算額は5,629万5千円、対前年度比10.9%、551万5千円の増加です。

9款 地方特例交付金

住宅ローン減税等、個人住民税の減収を補てんする特例交付金で、決算額は9億9,786万4千円、対前年度比519.0%、8億3,665万3千円の増加です。

令和6年度は、国による定額減税の補填分があった影響で大きく増加しました。

10款 地方交付税

(単位：千円)

区 分	令和6年度		令和5年度		
	金額	伸率 %	金額	伸率 %	
普通交付税	基準財政需要額 A	29,770,930	4.3	28,554,541	3.2
	基準財政収入額 B	26,330,292	3.3	25,491,257	2.3
	調 整 額 C	—	—	—	—
	交付額 A-B-C	3,440,638	12.3	3,063,284	10.6
特 別 交 付 税	196,497	8.3	181,355	7.7	
震災復興特別交付税	2,964	△ 15.4	3,503	△ 28.1	
合 計	3,640,099	12.1	3,248,142	10.4	

決算額は36億4,009万9千円で、対前年度比12.1%、3億9,195万7千円の増加です。内訳として、普通交付税は、基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた34億4,063万8千円で、対前年度比12.3%、3億7,735万4千円の増加です。また、特別交付税は、1億9,649万7千円で、対前年度比8.3%、1,514万2千円の増加です。

なお、震災復興特別交付税は、東日本大震災による被災団体等に対して、災害復旧事業の地方負担分や市税の減収分などについて補てんするために、国において平成23年度に創設された交付税で、決算額は296万4千円、対前年度比△15.4%、53万9千円の減少です。

## 11款 交通安全対策特別交付金

道路交通法に基づく交通反則金収入を原資とする交付金で、決算額は1,255万4千円、対前年度比4.9%、58万4千円の増加です。

## 12款 分担金及び負担金

決算額は8億4,761万4千円で、対前年度比3.8%、3,107万5千円の増加です。主として、知的障がい児通園事業給付費負担金で4,420万1千円減少する一方、障がい児通園事業給付費負担金で3,433万6千円、JR津田沼駅北口自転車等駐車場建替等負担金で2,073万5千円、放課後児童育成料で1,311万2千円増加したことによるものです。

## 13款 使用料及び手数料

決算額は12億4,256万2千円で、対前年度比2.1%、2,605万7千円の増加です。主として、霊園使用料で1,633万8千円減少する一方、行政財産一時使用料（都市環境部分）で2,817万8千円、産業廃棄物処理手数料で644万7千円増加したことによるものです。

## 14款 国庫支出金

決算額は151億69万6千円で、対前年度比0.0%、287万5千円の増加です。主として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で10億2,214万7千円減少する一方、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金で6億5,738万1千円、中学校長寿命化改修事業交付金で3億5,486万2千円増加したことによるものです。

## 15款 県支出金

決算額は46億4,876万4千円で、対前年度比6.4%、2億7,968万2千円の増加です。主として、千葉県子ども成長応援臨時給付金給付事業費補助金で1億3,770万円減少する一方、介護施設等整備事業交付金で9,033万3千円、障害者自立支援給付費負担金で8,132万1千円、衆議院議員選挙委託金で7,659万2千円、子ども・子育て支援交付金で6,705万9千円、千葉県知事選挙委託金で3,636万8千円増加したことによるものです。

## 16款 財産収入

決算額は1億5,187万1千円で、対前年度比△67.8%、3億1,977万円の減少です。主として、旧習志野文化ホール備品等売払収入で2,785万3千円増加した一方、不動産売払収入で3億5,957万5千円減少したことによるものです。

## 17款 寄附金

決算額は1億3,234万9千円で、対前年度比152.2%、7,986万4千円の増加です。主として、公共施設等再生整備基金寄附金で1,964万1千円減少した一方、パイプオルガン基金寄附金で8,717万3千円増加したことによるものです。

## 18款 繰入金

決算額は53億6,622万1千円で、対前年度比24.3%、10億4,946万3千円の増加です。主として、すこやか子育て基金繰入金で1,930万1千円減少する一方、市債管理基金繰入金で5億円、財政調整基金繰入金で4億円、公共施設等再生整備基金繰入金で1億4,464万9千円増加したことによるものです。

## 19款 繰越金

決算額は21億9,170万6千円で、対前年度比22.9%、4億784万7千円の増加です。

## 20款 諸収入

決算額は26億1,198万4千円で、対前年度比13.4%、3億835万円の増加です。主として、千葉県後期高齢者医療給付費負担金過年度分返還金で2,399万8千円減少する一方、デジタル基盤改革支援補助金（地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る事業）で1億2,834万8千円、新型コロナ定期接種ワクチン確保事業助成金で1億64千6万円、総務部雑入で3,922万2千円、有価物等売却収入で2,686万2千円増加したことによるものです。

## 21款 市債

決算額は79億5,405万1千円で、対前年度比71.3%、33億963万8千円の増加です。主として、（仮称）向山こども園整備事業で7億3,640万円減少する一方、芝園清掃工場延命化対策事業で13億1,050万円、中学校長寿命化改修事業で9億8,560万円、（仮称）藤崎こども園整備事業で8億3,390万円、第二中学校校舎改築事業で6億7,450万円、小学校長寿命化改修事業で2億7,060万円増加したことによるものです。

令和6年度地方債発行状況

①事業別状況

(単位:千円)

事業名	発行額	年利率(%)	借入先	償還期限(年)
白鷺園運営費	6,800	1.100	財政融資	10
こども園施設管理事業	9,800	1.100	財政融資	10
	29,200	1.235	銀行等	10
(仮称)藤崎こども園整備事業	748,800	1.700	財政融資	20
	177,200	1.235	銀行等	10
(仮称)藤崎こども園給食備品特別整備事業	4,600	1.100	財政融資	10
	8,600	1.235	銀行等	10
芝園清掃工場延命化対策事業	※ 228,500	1.200	銀行等	5
	1,254,100	1.210	銀行等	5
道路維持補修事業	42,700	1.100	地方公共団体金融機構	10
橋りょう対策事業	※ 116,800	1.500	財政融資	15
	52,200	1.100	財政融資	10
3・4・9号線整備事業	13,500	1.100	財政融資	10
3・3・1号線整備事業	※ 1,500	1.100	地方公共団体金融機構	10
	※ 1,100	1.235	銀行等	10
	1,500	1.100	地方公共団体金融機構	10
	43,300	1.235	銀行等	10
3・3・3号線整備事業	※ 2,600	1.100	地方公共団体金融機構	10
	※ 80,400	1.235	銀行等	10
	12,800	1.100	地方公共団体金融機構	10
	57,300	1.235	銀行等	10
千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業	※ 1,700	1.235	銀行等	10
	1,400	1.100	地方公共団体金融機構	10
千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業	400	1.235	銀行等	10
	※ 700	1.235	銀行等	10
	2,900	1.100	地方公共団体金融機構	10
400	1.235	銀行等	10	
用地取得事務費	9,800	1.100	財政融資	10
遊具長寿命化対策(更新)事業	12,900	1.100	財政融資	10
鷺沼特定土地区画整理事業	※ 10,800	1.200	財政融資	10
	25,200	1.100	財政融資	10
近隣(防災)公園整備事業	※ 30,700	1.200	財政融資	10
	151,100	1.800	財政融資	20
市営住宅整備事業	61,700	1.100	地方公共団体金融機構	10
自転車等駐車場維持管理事業	22,100	1.800	財政融資	20
消防車両等整備事業	18,800	0.800	財政融資	5
	14,400	0.700	市町村振興協会	5
	15,600	0.900	銀行等	5
災害対策事業	※ 9,700	1.100	地方公共団体金融機構	10
小学校施設改善整備事業	9,000	1.235	銀行等	10
小学校空調整備事業	47,300	1.100	地方公共団体金融機構	10

事業名	発行額	年利率(%)	借入先	償還期限(年)
大久保小学校校舎改築事業	※ 5,500	1.900	財政融資	25
	※ 255,300	2.000	地方公共団体金融機構	25
	9,800	2.000	財政融資	25
	336,500	1.900	財政融資	25
	1,700	1.200	財政融資	10
	1,000	1.100	財政融資	10
	119,700	2.000	地方公共団体金融機構	25
大久保東小学校校舎改築事業	38,900	1.100	地方公共団体金融機構	10
小学校長寿命化改修事業	※ 10,200	1.235	銀行等	10
	577,100	1.700	財政融資	20
	15,800	1.500	財政融資	15
	130,900	1.800	地方公共団体金融機構	20
小学校大規模改造事業	17,400	1.235	銀行等	10
	※ 152,900	1.200	財政融資	10
中学校大規模改造事業	※ 60,400	1.100	地方公共団体金融機構	10
	40,500	1.100	地方公共団体金融機構	10
中学校空調整備事業	※ 158,800	2.000	地方公共団体金融機構	25
	323,300	1.900	財政融資	25
	52,200	1.500	財政融資	15
	4,300	1.200	財政融資	10
	586,400	2.000	地方公共団体金融機構	25
	269,800	1.235	銀行等	10
中学校長寿命化改修事業	※ 1,900	1.700	財政融資	20
	※ 52,900	1.800	地方公共団体金融機構	20
	929,500	1.700	財政融資	20
	55,800	1.500	財政融資	15
	72,300	1.235	銀行等	10
大久保小学校給食備品整備事業	47,100	1.235	銀行等	10
第二中学校給食備品整備事業	39,500	1.235	銀行等	10
高等学校施設整備事業	105,100	1.100	地方公共団体金融機構	10
体育施設整備事業	5,300	1.100	地方公共団体金融機構	10
青年の家長寿命化改修事業	9,900	1.235	銀行等	10
臨時財政対策債	126,451	1.400	財政融資	20
合計	7,954,051			

※ 繰越事業による令和6年度発行分。

②借入先状況

(単位:千円)

資金区分	発行額	構成比(%)
財政融資	3,827,651	48.1
銀行等引受	2,373,700	29.8
地方公共団体金融機構	1,738,300	21.9
市町村振興協会	14,400	0.2
国の予算等貸付	0	0.0
千葉県市町村振興資金	0	0.0
国の予算等貸付	0	0.0
合計	7,954,051	100.0

## 2. 歳出の状況

## (1) 目的別歳出決算額の状況

(単位:千円)

区 分	令和6年度			令和5年度		
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率
1. 議会費	426,131	0.5%	0.1%	425,653	0.6%	△1.1%
2. 総務費	8,197,873	10.4	14.9	7,136,446	10.2	△5.4
3. 民生費	33,528,348	42.4	6.1	31,607,155	45.0	11.1
4. 衛生費	7,226,385	9.2	28.9	5,608,080	8.0	2.5
5. 労働費	10,647	0.0	2.2	10,423	0.0	1.9
6. 農林水産業費	71,445	0.1	△27.3	98,325	0.1	11.7
7. 商工費	822,452	1.0	△21.6	1,048,945	1.5	7.6
8. 土木費	5,120,163	6.5	6.6	4,802,728	6.8	2.0
9. 消防費	2,314,963	2.9	△10.7	2,592,885	3.7	18.0
10. 教育費	15,191,731	19.2	43.9	10,554,950	15.0	31.8
11. 公債費	5,662,804	7.2	0.7	5,623,257	8.0	3.4
12. 諸支出金	438,805	0.6	△42.6	764,324	1.1	158.2
合計	79,011,747	100.0	12.4	70,273,171	100.0	10.5

## 【款毎の増減説明】

## 1款 議会費

決算額は4億2,613万1千円で、対前年度比0.1%、47万8千円の増加です。主として、議員報酬及び手当等で329万3千円減少した一方、職員給与費で528万3千円増加したことによるものです。

## 2款 総務費

決算額は81億9,787万3千円で、対前年度比14.9%、10億6,142万7千円の増加です。主として、習志野市長・市議会議員選挙費で9,016万3千円減少した一方、職員給与費で7億1,317万3千円、退職手当(一般職)で1億8,306万7千円、住民情報オンライン処理事業で1億3,082万4千円、パイプオルガン基金積立金で1億722万3千円増加したことによるものです。

## 3款 民生費

決算額は335億2,834万8千円で、対前年度比6.1%、19億2,119万3千円の増加です。主として、住民税非課税世帯生活支援給付金(追加分)支給事業で11億88万1千円減少した一方、定額減税補足給付金等支給事業で14億2,842万6千円、(仮称)藤崎こども園整備事業で12億2,714万8千円、民間認可保育所運営費助成事業で6億5,109万6千円増加したことによるものです。

## 4款 衛生費

決算額は72億2,638万5千円で、対前年度比28.9%、16億1,830万5千円の増加です。主として、新型コロナウイルスワクチン接種事業で4億4,456万3千円減少した一方、芝園清掃工場延命化対策事業で14億8,104万円、予防費国県支出金過年度分返還金で2億4,673万8千円、予防接種事業で2億4,419万4千円増加したことによるものです。

## 5款 労働費

決算額は1,064万7千円で、対前年度比2.2%、22万4千円の増加です。中小企業退職金共済掛金補助事業で8万1千円減少した一方、雇用環境整備事業で30万5千円増加したことによるものです。

## 6款 農林水産業費

決算額は7,144万5千円で、対前年度比△27.3%、2,688万円の減少です。主として、職員給与費で1,457万4千円、物価高騰対策農業継続支援事業で670万円、市民農園整備事業で555万1千円減少したことによるものです。

## 7款 商工費

決算額は8億2,245万2千円で、対前年度比△21.6%、2億2,649万3千円の減少です。主として、イメージキャラクターPR・活用事業で369万円増加した一方、地元のちから活性化事業で1億9,326万1千円、中小企業振興事業3,559万6千円減少したことによるものです。

## 8款 土木費

決算額は51億2,016万3千円で、対前年度比6.6%、3億1,743万5千円の増加です。主として、用地取得事務費で3億5,871万3千円減少した一方、橋りょう対策事業で3億8,159万9千円、近隣(防災)公園整備事業で2億3,345万8千円、自転車等駐車場維持管理事業で1億2,406万7千円増加したことによるものです。

## 9款 消防費

決算額は23億1,496万3千円で、対前年度比△10.7%、2億7,792万2千円の減少です。主として、職員給与費で1億2,102万8千円増加した一方、新消防庁舎等建設事業で3億9,585万円減少したことによるものです。

歳出の状況(一般会計)

10款 教育費

決算額は151億9,173万1千円で、対前年度比43.9%、46億3,678万1千円の増加です。主として、校務用パソコン整備事業で1億1,803万7千円減少した一方、中学校長寿命化改修事業で16億2,171万8千円、第二中学校校舎改築事業で12億764万6千円、小学校長寿命化改修事業で5億6,144万6千円、中学校空調整備事業で3億8,810万2千円、小学校空調整備事業で2億8,324万4千円増加したことによるものです。

11款 公債費

決算額は56億6,280万4千円で、対前年度比0.7%、3,954万7千円の増加です。主として、市債償還金利子で2,601万5千円、一時借入金等利子で924万9千円増加したことによるものです。

12款 諸支出金

決算額は4億3,880万5千円で、対前年度比△42.6%、3億2,551万9千円の減少です。主として、市債管理基金積立金で3億3,510万3千円減少したことによるものです。

(2)性質別歳出決算額の状況

(単位:千円)

区分	令和6年度			令和5年度			
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率	
1. 人件費	14,002,206	17.7 %	7.4 %	13,041,928	18.6 %	△ 4.7 %	
2. 物件費	12,848,446	16.3	7.8	11,920,190	17.0	△ 2.8	
3. 維持補修費	64,171	0.1	0.7	63,743	0.1	0.5	
4. 扶助費	19,594,702	24.8	7.9	18,158,230	25.8	6.9	
5. 補助費等	4,683,864	5.9	5.0	4,460,465	6.3	4.4	
6. 普通建設事業費	15,569,638	19.7	49.3	10,428,591	14.8	98.8	
内訳	補助	6,139,519	7.8	47.3	4,168,394	5.9	207.9
	単独	9,430,119	11.9	50.6	6,260,197	8.9	60.8
7. 災害復旧事業費	0	0.0	—	0	0.0	—	
8. 公債費	5,723,024	7.2	△ 0.4	5,743,516	8.2	2.2	
9. 積立金	715,748	0.9	△ 19.9	894,070	1.3	216.8	
10. 投資及び出資金	0	0.0	—	0	0.0	—	
11. 貸付金	607,900	0.8	△ 0.1	608,700	0.9	0.0	
12. 繰出金	5,202,048	6.6	5.0	4,953,738	7.0	7.7	
合計	79,011,747	100.0	12.4	70,273,171	100.0	10.5	

歳出の状況(一般会計)

3. 債務の状況

(1)市債

①年度別償還状況

(単位:千円)

年度	前年度末現在高	当該年度発行額	償還金			年度末現在高
	(A)		(B)	元金(C)	利子	計
2	51,222,930	6,302,990	4,936,771	190,691	5,127,462	52,589,149
3	52,589,149	5,213,858	4,998,108	159,331	5,157,439	52,804,899
4	52,804,899	2,551,013	5,298,453	140,065	5,438,518	50,057,459
5	50,057,459	4,644,413	5,489,596	132,448	5,622,044	49,212,276
6	49,212,276	7,954,051	5,493,879	158,463	5,652,342	51,672,448
7	51,672,448		5,112,383	288,268	5,400,651	46,560,065
8	46,560,065		5,485,009	266,911	5,751,920	41,075,056
9	41,075,056		5,365,484	245,177	5,610,661	35,709,572
10	35,709,572		5,095,293	221,610	5,316,903	30,614,279
11	30,614,279		4,436,941	196,894	4,633,835	26,177,338

※ 令和6年度までは確定値。令和7年度以降は令和6年度借入れ分までの償還計画。

②目的別状況

(単位:千円)

区分	令和4年度末現在高	令和5年度末現在高	令和6年度発行額	令和6年度償還元金	令和6年度末現在高
1. 普通債	27,240,499	28,329,731	7,827,600	3,383,374	32,773,957
(1) 総務	7,102,916	6,628,498	22,100	550,577	6,100,021
(2) 民生	1,752,254	1,744,162	412,900	176,873	1,980,189
(3) 衛生	819,505	872,630	1,482,600	258,595	2,096,635
(4) 土木	3,783,589	3,688,561	673,700	658,387	3,703,874
(5) 公営住宅	972,584	905,079	61,700	108,936	857,843
(6) 消防	3,172,662	3,360,523	58,500	291,718	3,127,305
(7) 教育	9,636,989	11,130,278	5,116,100	1,338,288	14,908,090
2. 特例債	22,816,960	20,882,545	126,451	2,110,505	18,898,491
合計	50,057,459	49,212,276	7,954,051	5,493,879	51,672,448

（２） 債務負担行為

事 項	限 度 額	議決年月	確 定 額
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	106,000	H24.3	41,870
道路照明灯賃借料（芝園・茜浜）	賃借料 51,000千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の 範囲内	H26.3	21,591
習志野文化ホール大規模改修工事・復旧工事償還金	元金657,187千円に利子 を加えた額の範囲内	H27.3	687,943
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	143,000	H27.3	95,941
谷津小学校一時校舎賃借料	賃借料 1,137,371千円に消費税 及び地方消費税を加えた 額の範囲内	H27.3	584,904
大久保地区公共施設再生整備・維持管理運営PFI事業	6,700,000千円に金利変動 及び物価変動による増 減額並びに消費税及び地 方消費税を加えた額の範 囲内	H28.3	7,401,176
道路照明灯賃借料	賃借料 218,205千円に消費税及 び地方消費税を加えた額 の範囲内	H28.3	110,821
都市計画道路3・3・3号線用地取得費	164,000	H28.3	38,147
新庁舎機械警備委託料	委託料 61,669千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の 範囲内	H28.9	28,758
新庁舎電話交換機等賃借料	賃借料 25,642千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の 範囲内	H28.9	26,481
学校給食センター施設整備・維持管理運営PFI事業	7,295,431千円に金利変動 及び物価変動による増 減額並びに消費税及び地 方消費税を加えた額の範 囲内	H29.3	7,482,018

（単位：千円）

令和6年度末 までの支出額	令和6年度末 高	令和7年度以降支出予定額					計
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降		
41,870	0	0	0	0	0	0	
21,591	0	0	0	0	0	0	
687,943	0	0	0	0	0	0	
2,601	93,340	0	0	93,340	0	93,340	
472,268	112,636	58,767	53,869	0	0	112,636	
4,706,887	2,694,289	186,631	186,637	186,642	2,134,379	2,694,289	
89,580	21,241	11,082	10,159	0	0	21,241	
351	37,796	0	0	0	37,796	37,796	
28,758	0	0	0	0	0	0	
26,481	0	0	0	0	0	0	
3,989,822	3,492,196	409,110	415,642	410,887	2,256,557	3,492,196	

(単位:千円)

事 項	限 度 額	議決年月	確 定 額
第三期ちば電子調達システム使用料	使用料 19,920千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の 範囲内	H30.3	20,239
谷津南児童会施設賃借料	賃借料 106,898千円に消費税及 び地方消費税を加えた額 の範囲内	H30.3	103,171
市立幼稚園及び小中学校空調機器賃借料	賃借料 2,223,873千円に消費税 及び地方消費税を加えた 額の範囲内	H30.12	2,239,942
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	86,445	H31.3	62,595
習志野高等学校第二グラウンド室内練習場賃借料	賃借料 107,950千円に消費税及 び地方消費税を加えた額 の範囲内	H31.3	118,668
谷津干潟自然観察センター等指定管理料	委託料 300,000千円に消費税及 び地方消費税を加えた額 の範囲内	R1.12	329,933
住民情報オンラインシステム費	1,640,000千円に消費税 及び地方消費税を加えた 額の範囲内	R2.3	1,716,436
鷺沼第三児童会施設賃借料	賃借料 99,372千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の 範囲内	R2.3	82,170
京成実籾駅・京成津田沼駅南口自転車等駐車場 コンペ賃借料	賃借料 69,000千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の 範囲内	R2.3	73,260
道路照明灯賃借料	賃借料 111,168千円に消費税及 び地方消費税を加えた額 の範囲内	R2.3	93,720

令和6年度末 までの支出額	令和6年度末 高 残	令和7年度以降支出予定額					計
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降		
20,239	0	0	0	0	0	0	
52,404	50,767	10,326	10,325	10,325	19,791	50,767	
990,744	1,249,198	172,303	172,303	172,303	732,289	1,249,198	
1,158	61,437	61,437	0	0	0	61,437	
59,336	59,332	12,068	12,067	12,067	23,130	59,332	
329,933	0	0	0	0	0	0	
1,180,111	536,325	393,204	143,121	0	0	536,325	
33,553	48,617	8,217	8,217	8,217	23,966	48,617	
31,746	41,514	7,326	7,326	7,326	19,536	41,514	
37,488	56,232	9,372	9,372	9,372	28,116	56,232	

事 項	限 度 額	議決年月	確 定 額
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	147,356	R2.3	75,857
公園照明灯賃借料	賃借料 146,520千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	137,654
消防指令管制システム（個別整備部分）賃借料	賃借料 468,555千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	500,452
実花他2公民館指定管理料	委託料 386,178千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.12	421,760
ホームページコンテンツ・マネジメントシステム費	33,954千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	34,205
あじさい療育支援センター空調設備等賃借料	賃借料 102,060千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	112,195
道路照明灯賃借料（茜浜3丁目地区）	賃借料 13,200千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	12,894
第一中学校一時校舎賃借料	賃借料 982,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	794,465
谷津コミュニティセンター指定管理料	委託料 99,405千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	107,083
東習志野コミュニティセンター指定管理料	委託料 91,921千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	99,155

（単位：千円）

令和6年度末までの支出額	令和6年度末高	令和7年度以降支出予定額					計
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降		
763	75,094	75,094	0	0	0	75,094	
55,062	82,592	13,765	13,765	13,765	41,297	82,592	
200,181	300,271	50,045	50,045	50,045	150,136	300,271	
337,101	84,659	84,659	0	0	0	84,659	
27,869	6,336	2,535	2,534	1,267	0	6,336	
40,515	71,680	12,466	12,466	12,466	34,282	71,680	
4,191	8,703	1,290	1,289	1,289	4,835	8,703	
142,596	651,869	81,484	81,484	81,484	407,417	651,869	
63,743	43,340	21,670	21,670	0	0	43,340	
59,383	39,772	19,886	19,886	0	0	39,772	

(単位:千円)

事 項	限 度 額	議決年月	確 定 額
市民プラザ大久保指定管理料	委託料 60,225千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の 範囲内	R3.12	65,259
実叻コミュニティホール指定管理料	委託料 81,063千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の 範囲内	R3.12	87,865
東習志野他2図書館指定管理料	委託料 501,119千円に消費税及 び地方消費税を加えた額 の範囲内	R3.12	550,209
道路照明灯賃借料（奏の杜地区）	賃借料 127,272千円に消費税及 び地方消費税を加えた額 の範囲内	R4.3	87,305
都市計画道路3・4・11、3・4・4号線用地取得費	660,928	R4.3	189,465
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	917,935	R4.3	670,750
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	166,297	R4.3	107,217
英語指導助手派遣業務委託料	委託料 199,361千円に消費税及 び地方消費税を加えた額 の範囲内	R4.3	207,867
ICT支援員派遣業務委託料	委託料 108,000千円に消費税及 び地方消費税を加えた額 の範囲内	R4.3	118,584
小中学校校務支援システム 再構築及び運用委託料	委託料 258,590千円に消費税及 び地方消費税を加えた額 の範囲内	R4.3	219,791
大久保小学校給食室備品購入費	備品購入費 50,113千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の 範囲内	R4.3	48,510
第二中学校給食室備品購入費	備品購入費 48,346千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の 範囲内	R4.3	50,408

令和6年度末 までの支出額	令和6年度末 高 残	令和7年度以降支出予定額					計
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降		
38,859	26,400	13,200	13,200	0	0	26,400	
52,517	35,348	17,674	17,674	0	0	35,348	
329,911	220,298	110,149	110,149	0	0	220,298	
17,461	69,844	8,731	8,730	8,730	43,653	69,844	
114,063	75,402	0	0	0	75,402	75,402	
498,242	172,508	76,066	0	0	96,442	172,508	
574	106,643	0	0	0	106,643	106,643	
207,867	0	0	0	0	0	0	
118,584	0	0	0	0	0	0	
180,679	39,112	13,038	13,037	13,037	0	39,112	
48,510	0	0	0	0	0	0	
50,408	0	0	0	0	0	0	

事 項	限 度 額	議決年月	確 定 額
谷津バラ園等指定管理料	委託料 152,400千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.12	167,640
新習志野公民館指定管理料	委託料 86,872千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.12	95,508
東習志野子ども園空調設備改修工事（第2期）	工事請負費47,540千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.3	50,820
（仮称）藤崎子ども園給食備品整備事業	備品購入費22,048千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.3	22,198
谷津南第四児童会施設賃借料	賃借料135,720千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.3	107,595
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	257,641	R5.3	160,347
鷺沼東跨線橋補修工事委託	委託料3,672,695千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.3	4,038,985
大久保小学校給食室備品購入費（その2）	備品購入費30,582千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.3	29,920
第二中学校給食室備品購入費（その2）	備品購入費19,800千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.3	20,411
屋敷小学校仮設校舎賃借	賃借料420,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.3	438,900

（単位：千円）

令和6年度末までの支出額	令和6年度末高	令和7年度以降支出予定額					計
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降		
111,760	55,880	55,880	0	0	0	55,880	
63,655	31,853	31,853	0	0	0	31,853	
50,820	0	0	0	0	0	0	
22,198	0	0	0	0	0	0	
1,974	105,621	11,845	11,845	11,845	70,086	105,621	
3,245	157,102	0	0	0	157,102	157,102	
389,079	3,649,906	293,089	305,261	570,427	2,481,129	3,649,906	
29,920	0	0	0	0	0	0	
20,411	0	0	0	0	0	0	
207,900	231,000	231,000	0	0	0	231,000	

（単位：千円）

事 項	限 度 額	議決年月	確 定 額
高齢者福祉センター芙蓉園及び東部デイ・サービスセンター指定管理料	委託料 150,685千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.12	165,753
養護老人ホーム白鷺園及び白鷺園デイ・サービスセンター指定管理料	委託料 25,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.12	27,488
総合福祉センターさくらの家及びいずみの家指定管理料	委託料 211,941千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.12	233,083
スポーツ9施設指定管理料	委託料 772,032千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.12	839,871
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	484,246	R6.3	63,860
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	500,693	R6.3	175,575
市立小中高等学校校体育館及び袖ヶ浦体育館空調設備設置工事	工事請負費2,643,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R6.9	2,114,129
谷津干潟自然観察センター等指定管理料	委託料 335,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R6.12	368,500
合 計			35,179,317

令和6年度末までの支出額	令和6年度末高残	令和7年度以降支出予定額					計
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降		
33,150	132,603	33,151	33,151	33,151	33,150	132,603	
5,488	22,000	5,500	5,500	5,500	5,500	22,000	
45,912	187,171	46,214	46,950	46,875	47,132	187,171	
160,483	679,388	169,847	169,847	169,847	169,847	679,388	
329	63,531	519	0	0	63,012	63,531	
444	175,131	17,177	0	0	157,954	175,131	
0	2,114,129	2,093,000	21,129	0	0	2,114,129	
0	368,500	73,700	73,700	73,700	147,400	368,500	
16,540,714	18,638,603	5,004,365	2,062,353	2,003,911	9,567,974	18,638,603	

※ 合計欄は各事項での端数調整により、表中の合計と異なる場合があります。

※ 確定額及び令和7年度以降支出予定額は、令和6年度決算における金額であり、

金利変動等の理由により変更となる場合があります。

#### 4. 部局別決算の概要

##### (1) 議会事務局

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	1・1・1 (議 会 費)	決 算 額	426,131,064				
担 当 主 管		議 会 事 務 局					
令和6年度議会活動							
(1) 本会議開催状況							
議 会 区 分	会 期	本 会 議		委 員 会 日 数			
		日 数	実 質 会 議 時 間				
令和6年第2回定例会	5月31日～6月28日(29日間)	9日	29時間 9分	6日			
令和6年第3回定例会	8月28日～9月27日(31日間)	9日	32時間 58分	7日			
令和6年第4回定例会	11月26日～12月24日(29日間)	9日	32時間 16分	6日			
令和7年第1回定例会	2月14日～3月24日(39日間)	8日	32時間 9分	9日			
計	会 期 128日間	35日	126時間 32分	28日			
(2) 委員会開催状況 (単位：回)							
委員会の名称	委 員 会		協 議 会			計	
	開催回数		開催回数				
	会期中	閉会中	計	会期中	閉会中		計
総務常任委員会	4		4	2		2	6
都市環境常任委員会	4		4	2		2	6
協働経済常任委員会	4		4	2		2	6
文教福祉常任委員会	4		4	2		2	6
議会運営委員会	13	5	18				18
特別委員会							
一般会計予算特別委員会 (4回設置)	11		11				11
特別会計予算特別委員会 (2回設置)	5		5				5
一般会計決算特別委員会	1	4	5				5
特別会計決算特別委員会	1	2	3				3
計	58		8				66
(3) そのほかの会議開催状況 (単位：回)							
会議の名称	開 催 回 数						
	会 期 中	閉 会 中	計				
会派代表者会議	1	6	7				
全員協議会	—	—	—				
議会改革検討協議会	—	—	—				
議会報編集委員会	—	8	8				

主要な施策の概要

(単位：円)

(4) 議会付議案件及び議決の状況 (単位：件)													
議 会	案件の別 議決の 態 様	市 長 提 出 案 件						議 員 提 出 案 件		請 願	陳 情	合 計	
		条 例	予 算	決 算	契 約	財 産	人 事	専 断 処 分	そ の 他				条 例
令和6年 第2回定例会 (6月)	可 決	4	1		6					2		22	
	承 認							1					
	同 意												
	採 択										2		
	採 択 送 付										1		
	不 採 択												4
	計	13						2		1	6		
令和6年 第3回定例会 (9月)	可 決	2	3		7	2		1		1	28		
	適 任						3						
	否 決									1			
	採 択 送 付											1	
	不 採 択											1	6
	計	18						2		1		7	
令和6年 第4回定例会 (12月)	可 決	10	3			1		4	1	1	34		
	承 認							1					
	認 定			7									
	同 意						1						
	否 決									1			
	不 採 択											4	
計	27						3		0	4			
令和7年 第1回定例会 (3月)	可 決	7	9		8			4	2	1	37		
	同 意						1						
	適 任						2						
	採 択 送 付											1	
	不 採 択											1	1
計	31						3		2	1			
令和6年度合計		89						10		4	18	121	
(5) 市議会報の発行状況													
発 行 年 月 日	頁 数	号 数	発 行 部 数										
令和6年 5月 1日	A4判 12頁	202号	55,000部										
令和6年 8月 1日	A4判 12頁	203号	55,000部										
令和6年11月 1日	A4判 12頁	204号	55,000部										
令和7年 2月 1日	A4判 12頁	205号	55,000部										

主要な施策の概要

(単位：円)

(本会議インターネット映像配信事業)

市議会本会議開催時にライブ中継、また3日後にその録画をインターネットにて配信。

本会議インターネット映像配信アクセス件数 (単位：件)

ライブ中継	録画(※)	合計
9, 206	6, 467	15, 673

※ 平成26年第1回定例会以降の録画映像を配信(スマートフォン・タブレット端末対応)

(議会ICT化推進事業)

(1) 議会ペーパーレスシステムの導入

議会運営の効率化、事務改善及び事務用紙の削減等を目的として令和元年第3回定例会から議会ペーパーレスシステムを導入しました。

議案書等の会議資料、議員要求資料及び各種市発行の計画等をデータ配信に移行しています。導入当初は一部紙資料を併用していましたが、令和3年第1回定例会からは予算書・決算書を含め完全ペーパーレス化を実施しています。

システムを閲覧するためのタブレット端末はリースにより52台導入し、議会事務局より全議員及び本会議に出席する説明員に貸与しています。

(2) オンライン委員会の制度化

令和3年第1回定例会でオンライン委員会を制度化し、重大な感染症のまん延の防止、大規模な災害の発生その他個人の責に帰することができない事由により、委員の委員会の開会場所への参集が困難である場合は、必要に応じてオンライン会議システムを活用した委員会を開会することができることとしました。

また、令和7年4月1日からは、開催要件を拡大し、育児、介護その他のやむを得ない個人的な事由でもオンライン委員会を開会することができることとしました。

なお、令和6年度までに、実際にオンライン委員会を開催した事例はありません。

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
1.1.1.18	議会事務局	政務活動費交付事業 (政務活動費交付金)	6,610,259	議会各会派

補助事業の内容及び効果
<p>市政の諸問題に関する事項について、調査研究のための資料等の購入やオンライン等による研修会等への参加により、会派の活動が活発になされ、市政の改革や政策の拡大を図るべく交付しました。</p>

(2) 政策経営部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・4 (広報広聴費)	決 算 額	50,343,431
担 当 主 管		広 報 課	
(広報習志野発行事業)			
「広報習志野」発行状況 (No.1533~1556)			
市政をわかりやすく市民に周知するため、「広報習志野」を発行しました。毎月1日号と15日号を新聞折込で配布する他、希望者に対しポスティングサービスを実施するとともに、市内公共施設、鉄道駅、コンビニエンスストア、大型商業施設、郵便局などに配置しました。			
【発行部数】1号あたり約54,500部 (平均)			
【発行回数】定期24回			
【印 刷】フルカラー			
発行日	主 な 内 容	頁 数	
4/1	令和6年度市政運営方針、令和6年度予算の概要、市制施行70周年記念事業、健康長寿3つの柱、令和6年度がん検診、定期予防接種のお知らせ	16	
4/15	春期公民館学級・講座、ゴールデンウイークのごみ収集、後期高齢者医療制度、転倒予防体操推進員養成講座、サポステと話そう、『ナラシド♪の友だち』飛来!?	16	
5/1	まちづくり会議、児童手当制度が変わります、スポーツ奨励大会、熱中症に気を付けましょう、谷津干潟をキレイにしよう!、春バラが美しい季節です	16	
5/15	国民健康保険料改定、子どもの生活・学習支援、あなたの血圧は大丈夫?、県民の日 施設無料開放、フレー!フレー!子育て!!、太陽光発電・蓄電池の共同購入支援	16	
6/1	歯と口の健康週間、朝ごはんを食べるといいこといっぱい!、谷津干潟の日フェス、海浜公園の使用者募集、市・県民税に関する主な税制改正、鹿野山少年自然の家	16	
6/15	普通救命講習会、年に一度の無料健康診査、特定保健指導を利用しましょう、がん患者のウィッグ購入費用等助成、習志野市光輝く高齢者未来計画2024、令和6年度広報まちかど特派員	16	
7/1	市制施行70周年記念事業、タイムカプセルを一緒に開封しましょう、平和祈念事業、国民健康保険、介護保険制度、学校水泳プール一般開放	16	
7/15	大募集!健康づくり推進員、市民まつり習志野きらっと参加者募集、ともそだち、証明書の取得は連絡所が便利です、ならしのプロボノチャレンジ2024、商店会のイベントに行こう!	12	
8/1	祝!市制施行70周年、今年も受けましたか?がん検診!、転ばない身体づくりでいつまでも元気に!、定額減税補足給付金のお知らせ、スマートフォン講座を開催します、一時保育のLINE予約が始まります	16	

主要な施策の概要

(単位：円)

発行日	主 な 内 容	頁 数
8/15	キラット・ジュニア防犯隊、オービックシーガルズホームゲーム、市制施行70周年記念事業、習志野市子ども議会を開催しました、守ろう!飼い主のマナー、ふるさとハローワークならしの	12
9/1	認知症について、共に考えよう、姉妹都市青少年交流日記、食生活改善普及運動、健康増進普及月間、あなたがとるべき避難行動、パブリックコメント、パイオルガン再設置クラウドファンディング	16
9/15	映像通報システムLive119、市制施行70周年記念式典、習志野きらっと2024、平和市民代表団が広島市へ、インフルエンザ・新型コロナの予防接種、習志野の空に花火が打ちあがります	16
10/1	習志野きらっと2024、市制施行70周年記念事業、令和7年度園児募集、安全で安心なまちづくり月間、誰でもピアノ演奏、保育所等入所申込書類の配布	16
10/15	大スタンプラリー大会、第50回衆議院議員総選挙、図書館サービスで楽しい読書を!、マイナ保険証利用申し込み、認知症サポーター養成講座、谷津干潟自然観察センター	16
11/1	習志野花火大会2024交通規制、食とくらしの祭典、令和7年度保育所等の入所申込受付、11月30日は「年金の日」、いつまでも元気なシニアであるために、動物による危害防止対策強化月間	16
11/15	総合防災訓練、11月30日は人生会議の日、令和5年度決算の概要、経営改革の取り組み、自分らしく健康長寿!、パイオルガンクラウドファンディングの結果	16
12/1	知ることが大事「障がい」のこと、年末年始のごみ収集、12月4日~10日は人権週間、冬も地球温暖化対策を!、ナラシド♪・ソラシノ(16分音符)ぬいぐるみ販売、パブリックコメント	16
12/15	2024年今年の出来事、夜間や休日に急病で困ったときは、年末・年始の業務案内、冬期公民館学級・講座、人事行政の運営等の状況、市職員募集	16
1/1	市制施行70周年記念事業、市民参加型補助金対象事業募集、市営駐輪場申し込み開始、郵便局でマイナンバーカードの申請手続き、ザ・学校給食、令和7年消防出初式	16
1/15	令和5年度決算の概要、地域相談員、習志野きらっと2024開催報告、広報まちかど特派員を募集します、性の多様性に関する啓発講座、世界湿地の日は谷津干潟へ行こう!	12
2/1	市・県民税申告、所得税確定申告、市制施行70周年記念事業、使用料・手数料の改定、お知らせBOX、保健だより、消費生活センターをご利用ください	16
2/15	千葉県知事選挙、市民カレッジ第30期生募集、民生委員になろう!、ねんきんネット、国勢調査員大募集、春の全国火災予防運動	16
3/1	住所変更の手続きは忘れずに、お知らせBOX、市政功労者表彰、富士山に会いに来ませんか、3月は自殺対策強化月間です、自転車等駐車場の二次募集	12
3/15	市制施行70周年記念事業報告、市役所の組織が変わります、町会・自治会活動のススメ、キラット・ジュニア防犯隊、あなたの腎臓は大丈夫?、犬の登録と狂犬病予防注射	16

主要な施策の概要

(単位：円)

(映像等制作事業)

15分の市政広報番組「なるほど習志野」を制作し、ケーブルテレビ（J:COM船橋・習志野）で、第1・第3週の月曜から日曜に1日1回、午後8時15分から放送（火・木曜日は1日2回、午後0時15分からも放送）しました。

令和6年度より内容をリニューアルし、今までの特集企画に、市のイベントの告知や募集をする短編のお知らせ（なるほど掲示板）と市長ニュースのダイジェスト版を加えた3部構成としました。

放送月	特集企画タイトル
4	新習志野駅北口周辺 魅力発見ぶら歩き
5	春バラに思いを込めて！～春を待つ谷津バラ園の風景～
6	みんなで盛り上げよう！市制施行70周年
7	新習志野駅南口周辺 魅力発見！ぶら歩き
8	谷津干潟自然観察センター開設30周年～自然と人をつなぐ人たち～
9	開け！タイムカプセル よみがえる思い出
10	～自分たちのまちは自分たちで守る～習志野市消防団夏季訓練
11	訓練は現場のように！習志野市消防訓練センター
12	本物体験！感動体験！鹿野山少年自然の家
1	救える命を増やすため！市民が市民に教える『応急手当普及員』
2	地域で健康づくり！習志野市総合型地域スポーツクラブ
3	笑顔のイケテル大人たち 人生100年時代を楽しく過ごす！

(市内案内冊子発行事業)

1 市内施設地図を7,000部作成しました。(転入者を中心に配布)

(ホームページ運営・管理事業)

- 1 情報発信コーナー「ならしのNOW」では、広報まちかど特派員が取材した市内の自然や風景、地域の行事などを紹介しました。
- 2 「広報習志野」をより多くの方に手軽に読んでいただけるよう、多言語対応デジタルブック「カタログポケット」により配信しました。
- 3 本市の行政情報の発信ツールとして、Xを運用しました。

(まちの魅力発信事業)

本市が「選ばれるまち」であり続けるために、これまで築かれてきたまちの魅力を検証し、また新たな魅力を創出し、効果的に発信することにより「習志野ブランド」を確立し、本市に関わる人の「愛着醸成」と「定住促進」を図る様々な施策に取り組みました。

主要な施策の概要

(単位：円)

1 市制施行70周年記念動画作成

本市への愛着醸成と周年を記念することを目的に、市制施行から現在までの写真・映像等のデータで市の軌跡を振り返るショートムービー（スライドショー）と、本市にゆかりのある著名人（掛布雅之氏）からのメッセージをつなぎ合わせて動画を制作しました。

作成されたショートムービーは、市制施行70周年記念式典のオープニングで使用する他、市公式YouTubeで広く活用し、周年記念の周知に併せて市内外にPRしました。

2 市制施行70周年記念航空写真集作成

市内各所や市立小・中・高等学校を空撮した写真集を2万部作成、市のあゆみや現在と1975年に撮影した航空写真を掲載し、市内外に広くPRしました。

3 報道リリース配信

インターネットを通じた報道リリースを外部委託し、市外への情報発信を強化しました。

【事業受託者】株式会社 PR TIMES

【リリース件数】13件

主要な施策の概要 (単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・5 (財政管理費)	決 算 額	22,020,879
担 当 主 管		財 政 課	
(財政課事務費)			
◆予算の執行と庁内分権型予算による予算編成 庁内分権型予算により編成した予算の執行支援を行いました。 また、補正予算は、原油価格・物価高騰等への対策など、緊急性・必要性のある事業について編成しました。			
1. 予算関係			
(1) 令和6年度補正予算			
○令和6年第1回定例会 一般会計(第1号)			
○令和6年第2回定例会 一般会計(第2号)			
○令和6年第3回定例会 一般会計(第3号、第4号、第5号)			
○令和6年10月3日付け専決処分 一般会計(第6号)			
○令和6年第4回定例会 一般会計(第7号、第8号)、介護保険特別会計(第1号)			
○令和7年第1回定例会 一般会計(第9号)			
(2) 令和7年度当初予算			
○令和7年第1回定例会 一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計 ガス事業会計、水道事業会計、下水道事業会計			
2. 決算関係			
(1) 令和5年度決算報告書の作成			
(2) 令和5年度地方財政状況調査表(決算統計)の作成			
(3) 令和5年度健全化判断比率及び資金不足比率の算定			

主要な施策の概要 (単位：円)

◆ふるさと納税に係る取組 習志野市まちづくり応援寄附条例に基づき、習志野市を「応援したい」という寄附者の想いを反映した政策を実施するために、令和6年度に新たに習志野市パイプオルガン基金を設置し、11基金において寄附金を受け入れ、一旦各基金に積み立てた後、基金の目的に従い、事業実施の際の財源として活用しております。 令和6年度は、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施するとともに、寄附金に対するお礼として提供する返礼品(本市の特産品やサービス等)の新規開拓に注力し、16個の返礼品を新規に提供開始しました(令和6年度末時点で133個)。本市のシティセールスの推進、市内産業の振興及び歳入確保に取り組みました。 【事業経費(業務委託費、お礼品代、配送料等)：13,331,015円】 令和6年度個人寄附実績 1,256件 35,765,234円 ※習志野文化ホールパイプオルガン再設置に係るクラウドファンディングの個人寄附実績 5,523件 60,674,999円 を除く  (令和5年度個人寄附実績 1,367件 50,005,000円) 主な返礼品：市内のサービスや地場産品と交換可能な電子チケット(429件)、習志野ソーセージ(180件)、市内パン専門店で利用可能なチケット(139件)、温浴施設入浴券(119件)、ロカボ弁当(75件)
(財務会計システム事業) 財務会計事務の迅速化、効率化を図るため、財務会計システムの運用管理を行いました。 また、令和6年10月から、一部の歳入歳出伝票について、電子決裁を導入しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・7 (財産管理費)	決 算 額	100,188,678	
担 当 主 管		資 産 管 理 課		
(市有財産調査委員会費)				
市有財産の活用(土地2件)について諮問しました。 また、令和5年度に活用した市有財産(土地5件)について報告しました。				
◆市有財産調査委員会の開催 2回開催 委員数10名				
開催	開催日	内容		
第1回	令和6年8月23日(金)	≪諮問事項≫ ・旧庁舎跡地の貸付について ≪報告事項≫ ・令和5年度市有地売却実績について		
第2回	令和6年11月13日(水)	≪諮問事項≫ ・市有地の減額貸付について(旧藤崎保育所)		
(資産管理課事務費)				
市有地(普通財産)の貸付や売却を行いました。 また、各財産管理者の適正な管理のために、市有地の財産台帳の整備修正を行いました。				
貸付	賃貸借契約貸付	土地	75件	52,010,228円
		建物	9件	22,452,140円
	合計			
売却	不動産売却	土地	5件	35,128,701円
		建物	7件	
※金額は調定額				
(普通財産維持管理費)				
市有地(普通財産)の維持管理のため、草刈り業務委託等を行いました。 また、旧保健会館及び旧国民宿舎しおさいの維持管理を行いました。				
(厩舎維持管理事業)				
競走馬の運動環境及び居住者の生活環境を良好な状態に保つことを目的に、船橋競馬場に付随する市の厩舎(9棟・90馬房)の維持補修を行いました。 また、厩舎の外部改修工事設計業務委託を行いました。				

主要な施策の概要

(単位：円)

(公共施設等再生推進事業)		
◆習志野市公共施設等再生推進審議会の開催 令和8(2026)年度から令和23(2041)年度を計画期間とする習志野市公共施設等総合管理計画の改訂及び第3次公共建築物再生計画の策定のため、これまでの「公共施設の再生」の取り組み実績を踏まえた今後の課題及びその解決策について、客観的な立場で分析・審議することを目的として、習志野市公共施設等再生基本条例に基づき開催しました。(委員数6名)		
	開催日	内容
第1回	令和6年 7月22日(月)	・習志野市の公共施設等再生のこれまでの取り組みについて ・習志野市の公共施設等再生の現状と課題について ・習志野市公共施設等総合管理計画及び第3次公共建築物再生計画(案)について
第2回	令和6年10月22日(火)	・習志野市公共施設等総合管理計画及び第3次公共建築物再生計画(案)について ① 骨子案について ② 検討事項について
第3回	令和7年 3月31日(月)	・習志野市公共施設等総合管理計画及び第3次公共建築物再生計画(案)について(素案の提示)
◆「まちづくり研修会」(職員向け研修)の開催 令和6年度は、第2次公共建築物再生計画の第2期計画期間(令和2(2020)年度から令和7(2025)年度)の後半にあたることから、第3次公共建築物再生計画の策定を見据えた課題整理、所管施設の状況、今後の方針などについて、職員の理解を深める場として「まちづくり研修会」を実施しました。		
	開催日	内容
第1回	令和7年 2月 3日(月)	・主に管理職を対象とし、第3次公共建築物再生計画の策定に向けたこれからのまちづくり、公共施設の更新において大切にすべきことや優先度など、施設のあり方について考えるワークショップを実施した。
第2回	※午前・午後で1回ずつ開催	
第3回	令和7年 2月 5日(水)	

主要な施策の概要

(単位：円)

◆「公共施設に関するワークショップ」(まちづくり出前講座)の開催

秋津連合町会より、これからのまちづくりに関する理解醸成のため、習志野市まちづくり出前講座の申し込みがあったため、習志野市公有資産活用まちづくりアドバイザーを講師に招き、ワークショップを実施しました。

開催日	グループ名	内 容
令和7年3月15日(土)	秋津連合町会	<p>【タイトル】 「みんなで考えよう！公共施設の現状と未来」</p> <p>【講座内容】 時代によって地域、行政の状況や課題は異なり、従来方法のまま現在の秋津地域を維持することは困難である。ワークショップを通じて秋津地域の価値を再認識し、秋津らしい豊かさとは何か考える。</p>

(公有資産活用まちづくりアドバイザー設置事業)

公有資産の有効活用、民間経営のノウハウ、市民参画、まちづくり全般等に関し、専門的知見及び経験を有する方2名をアドバイザーとして委嘱しました。

令和6年度相談内容

- ・本市の公共施設の現状と公共施設マネジメントについて職員の理解醸成を図るための研修内容
- ・公共施設等総合管理計画の改訂及び第3次公共建築物再生計画の策定に向けた方向性について

(旧庁舎跡地活用事業)

旧庁舎跡地活用に係る事業の評価基準等に基づき、事業の応募事業者を評価するため、旧庁舎跡地活用事業者評価委員会を設置し、優先交渉権者を株式会社ベルク(埼玉県鶴ヶ島市脚折1646番)に決定しました。

開催	開催日	内容
第1回	令和6年8月27日(火)	<p>《協議事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧庁舎跡地活用事業の経過について</li> <li>・旧庁舎跡地活用事業者募集要項(案)について</li> <li>・旧庁舎跡地活用事業評価項目及び評価基準(案)について</li> </ul>
第2回	令和7年1月31日(金)	<p>《協議事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価方法について</li> </ul>
第3回	令和7年3月25日(火)	<p>《協議事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・採点について</li> <li>・採点</li> <li>・結果について</li> </ul>

主要な施策の概要

(単位：円)

(旧屋敷公民館解体事業)

令和2年3月31日をもって閉館した旧屋敷公民館の解体工事の実施に伴う事後家屋調査委託を令和5年度の事故繰越事業として実施しました。

また、解体工事に関連する家屋等の被害に対する補償(1件)を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・8(企画費)	決算額	167,932,419
担当主管		総合政策課	
(長期計画審議会費)			
令和6年度の長期計画審議会は、後期基本計画・後期第2次実施計画の進捗状況及び習志野市次期基本構想等の策定に係る取組状況の報告、並びに習志野市基本構想(素案)を審議するため、3回開催しました。			
開催	開催日	内容	
第1回	令和6年9月30日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>後期第2次実施計画の進捗について</li> <li>第二次経営改革大綱実行計画の令和5年度実績について</li> <li>習志野市次期基本構想等の策定に係る取組状況について</li> </ul>	
第2回	令和7年2月10日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>習志野市基本構想(素案)について</li> </ul>	
第3回	令和7年3月21日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>習志野市基本構想(素案)について</li> </ul>	
(習志野文化ホール再生事業)			
(1) 習志野文化ホール再建設に係る設計等支援業務委託			
津田沼駅南口地区における市街地再開発事業の一部として行う習志野文化ホール再建設にあたり、設計に係る支援業務委託契約を締結し、市街地再開発事業の施行予定者が作成する基本設計図書について、専門的な知見からの助言、資料の提供等を受け、習志野文化ホール再建設基本構想及び基本計画書の内容等が正確に反映されているか確認、検証、調整等を行いました。			
委託名称：習志野文化ホール再建設基本設計・実施設計に係る支援業務委託			
契約期間：令和5年11月24日～令和7年6月30日(変更前)			
令和5年11月24日～令和7年2月28日(変更後)			
(2) 習志野文化ホールパイプオルガン再設置に係るクラウドファンディング			
習志野文化ホールに設置されているパイプオルガンを新たなホールに移設するか否かの判断及び財源確保を目的としたクラウドファンディングを実施しました。			
実施期間：令和6年10月1日から10月31日(1か月間)			
目標金額：6千万円			
実施結果：支援総額86,983,000円(達成率144.97%) 延べ支援件数5,647件			

主要な施策の概要

(単位：円)

(基本構想・基本計画策定事業)
(1) 基本構想・基本計画策定支援業務委託
<p>現行の「習志野市基本構想」については、平成26年度からの12年間を計画期間としており、令和7年度をもって終了することから、令和6年度及び令和7年度の2年間で新たな基本構想・基本計画の策定作業を進めています。令和6年度は、主に、現基本構想等の検証・課題分析、各種市民参画(市民意見交換会、大学生ワークショップ、事業者インタビュー等)の実施、基本構想(素案)の策定を行いました。</p> <p>委託名称：習志野市基本構想・基本計画策定支援業務委託</p> <p>契約期間：令和6年4月15日～令和8年3月31日</p>
(2) 各種基礎調査の実施
<p>基本構想等の策定における基礎資料とするため、市民意識調査や人口推計などの基礎調査を実施しました。</p> <p>① 市民意識調査</p> <p>対象者：住民基本台帳に記載されている満15歳以上の個人 5,000名</p> <p>実施期間：令和6年7月25日までの14日間</p> <p>実施方法：郵送及びインターネット</p> <p>回収率：36.8%</p> <p>委託名称：習志野市市民意識調査業務</p> <p>契約期間：令和6年4月19日～令和6年10月31日</p> <p>② 大学生意識調査</p> <p>対象者：日本大学生産工学部、千葉工業大学、東邦大学の在学生 1,500名</p> <p>実施方法：大学に配布依頼及び回収(インターネット回収併用)</p> <p>回収率：96.1%</p> <p>③ 人口推計</p> <p>本市の過去の人口動態の分析を行うとともに、令和7年度から令和36年度までの30年間の人口推計を実施しました。また、「開発要因による付加人口の推計」の条件を変更し、再推計を実施しました。</p> <p>委託名称：習志野市人口推計調査業務</p> <p>契約期間：令和6年5月9日～令和6年11月30日</p> <p>委託名称：習志野市人口推計再調査業務</p> <p>契約期間：令和7年2月28日～令和7年3月31日</p>

主要な施策の概要

(単位：円)

(市制施行70周年記念事業)

市制施行70周年記念事業として、包括連携協定締結先である日本郵便株式会社と連携し、以下の事業を実施しました。

(1) ラッピングポスト作成

市庁舎前をはじめ、中学校区毎計9か所にラッピングポストを設置し、令和6年12月16日に習志野郵便局前で除幕式を実施しました。

委託名称：習志野市市制施行70周年記念ラッピングポスト作成業務委託

契約期間：令和6年9月9日～令和6年12月28日

(2) 小型記念日付印作成

市内14か所の郵便局において、それぞれの地域の特色を生かしたデザインの小型記念日付印を作成しました。また、市内郵便局において、小型記念日付印を使用したスタンプラリーが開催されました。

開催期間：令和7年1月20日～令和7年3月31日

(3) オリジナルフレーム切手「習志野市市制施行70周年記念」の作成と郵便局による販売

「習志野市市制施行70周年記念」フレーム切手を500部作成し、令和6年10月26日に実施した市制施行70周年記念式典において、習志野郵便局により先行販売が行われました。また、令和6年10月28日より一般販売が行われました。

主要な施策の概要

(単位：円)

担 当 主 管	財 政 課
---------	-------

(経営改革推進事業)

◆第二次経営改革大綱等に基づく経営改革の推進

(1) 定員管理の推進

定員管理計画に基づく職員数の適正配置に向けた取組を継続してきました。

令和2年度を始期とする「定員管理計画」の令和7年4月1日の職員数は、目標値1,332人に対し、1,342人(企業局を除く)と10名計画を上回る結果となりました。(企業局を含む全体の職員数は、1,465人)。

今後も、同計画に基づく職員数の管理はもとより、時間外勤務の削減にも意識を向け定員管理を行ってまいります。

(単位：人)

基準日： 各年4月1日	企業局を含む 全職員数	前年度 対比	平成8年度 対比	企業局(下水道 課以外)を除く 職員数	前年度 対比	平成8年度 対比
平成8年	1,807	—	—	1,677	—	—
平成17年	1,540	—	△267	1,441	—	△236
(第1次定員適正化計画 平成17年～平成22年)						
平成22年	1,429	—	△378	1,339	—	△338
(第2次定員適正化計画 平成22年～平成25年)						
平成25年	1,412	—	△395	1,323	—	△354
平成26年	1,427	15	△380	1,338	15	△339
(第3次定員適正化計画 平成26年～令和元年)						
令和元年	1,433	—	△374	1,339	—	△338
(習志野市定員管理計画 令和2年～令和8年)						
令和2年	1,432	△1	△375	1,338	△1	△339
令和3年	1,432	0	△375	1,338	0	△339
令和4年	1,438	6	△369	1,337	△1	△340
令和5年	1,434	△4	△373	1,330	△7	△347
令和6年	1,459	25	△348	1,356	26	△321
令和7年	1,465	6	△342	1,363	7	△314

(2) 第二次経営改革大綱の推進

平成26年度から令和7年度までを計画期間とする習志野市基本構想の折り返しに当たり、後期基本計画の展開に併せた第二次経営改革大綱を策定しています。

同実行計画では、改革取組項目全99項目の取組を掲げ、引き続き、本市の将来を見据えた経営改革を推進していきます。

本大綱では、経営改革の目標として、以下の6つを掲げています。

1. 効果的・効率的な行財政運営の推進
2. 機能的で生産性の高いスマート自治体への転換
3. 職員能力の向上と多様で柔軟な働き方の実現
4. 公共施設の再生
5. 財政健全化
6. 協働型社会の構築

主要な施策の概要

(単位：円)

本大綱では、改革を進めるための具体的な取組として、実行計画「改革工程表」を作成し、令和7年度までに実施する改革項目として100項目に取り組むこととしました。

令和6年度に実施すべき71項目の内、70項目(98.6%)について実施に着手しており、その内40項目(56.3%)について取組事項を達成しました。

【令和6年度に取り組むべき項目：71項目】

- ・令和6年度の主な取組  
新たな寄附受納手法としてパイプオルガンの再設置に関するクラウドファンディングや、会計業務における一部の伝票の電子決裁の導入等を実施しました。

◆経営改革の推進体制

【経営改革推進本部】

市長を本部長、各部長を委員とする経営改革推進本部は、使用料・手数料の見直し等について、2回の審議を行いました。

	開催日	主な審議内容
第1回	令和6年5月7日(火)	・習志野市谷津干潟自然観察センター利用料金の見直しについて
第2回	令和6年5月22日(水)	・旧庁舎跡地等の活用について
第3回	令和6年10月25日(金)	・使用料、手数料等の見直しについて
第4回	令和7年2月12日(水)	・宅地造成及び特定盛土等規制法のみなし許可となった開発行為の中間検査手数料について ・谷津バラ園の利用料金等の見直しについて

【経営改革推進委員会】

副市長を委員長、各次長等を委員とする経営改革推進委員会では、指定管理者の更新、使用料・手数料の見直し等について、4回の審議を行いました。

	開催日	主な審議内容
第1回	令和6年7月26日(金)	・令和6年度の経営改革の取組について ・第二次経営改革大綱実行計画の進捗状況について
第2回	令和6年10月4日(金)	・補助金の見直しについて ・使用料・手数料の見直しについて ・スプリングレビューの結果について
第3回	令和6年10月22日(火)	・各種証明書のうちコンビニ交付サービスを利用した場合の手数料の改定について
第4回	令和7年1月27日(月)	・障害福祉サービス事業所「花の実園」の指定管理者の更新について ・4公民館(実花・袖ヶ浦・谷津・新習志野)の指定管理者制度更新について ・谷津バラ園の指定管理者の更新及び利用料金等の見直しについて ・宅地造成及び特定盛土等規制法のみなし許可となった開発行為の中間検査手数料について ・建築手数料条例の一部改正について ・習志野市使用料、手数料等の単価の積算基準の一部改訂について

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	4・3・1 (上水道費)	決 算 額	105,000
担 当 主 管		財 政 課	
(北千葉広域水道企業団負担及び出資事業) 地方公営企業繰出金制度に基づき、児童手当に要する経費相当分について、本市負担分(3.7%)を負担しました。			

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2. 1. 7	普通財産維持管理費		5,409,100
14	旧あづまこども会館跡地隣接支障工作物撤去工事	泉町2丁目76番15地先	902,000
	屋敷1丁目普通財産通路部分舗装工事	屋敷1丁目3106番1	1,210,000
	藤崎交番 給湯器交換工事	藤崎2丁目19番13号	150,000
	茜浜3丁目歩道橋下フェンス修繕工事（1～6間交換）	茜浜3-5地先	694,100
	実籾本郷普通財産ブロック塀設置工事	実籾本郷493-2	1,155,000
	旧保健会館汚水樹等改修工事	津田沼5丁目14-24	1,298,000
2. 1. 7	厩舎維持管理事業		9,154,200
12	習志野市厩舎外部改修工事設計業務委託	谷津3丁目2000番1	3,894,000
14	習志野市厩舎A棟2階屋外給湯器更新工事	谷津3丁目2000番1	1,279,300
	習志野市厩舎B棟2階屋外給湯器更新工事	谷津3丁目2000番1	1,279,300
	習志野市厩舎C棟2階屋外給湯器更新工事	谷津3丁目2000番1	1,268,300
	習志野厩舎F棟屋外給湯器更新工事	谷津3丁目2000番1	193,600
	習志野厩舎A・B・C棟屋外給湯器更新工事	谷津3丁目2000番1	1,239,700
2. 1. 7	旧屋敷公民館解体事業		6,109,950
12	旧屋敷公民館解体工事に伴う事後家屋調査委託	屋敷3丁目13番10号他	5,830,000
21	解体工事に関連する家屋等の被害に対する補償金（1件）		279,950

（単位：円）

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				5,409,100	
				902,000	
				1,210,000	
				150,000	
				694,100	
				1,155,000	
				1,298,000	
			9,154,200		
			3,894,000		
			1,279,300		
			1,279,300		
			1,268,300		
			193,600		
			1,239,700		
				6,109,950	
				5,830,000	
				279,950	

(3) 総務部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 ( 名 称 )	2・1・1 ( 一 般 管 理 費 )	決 算 額	1,899,523,646
担 当 主 管		総 務 課	
<p>(市政功労表彰事業)</p> <p>【特別表彰】                  パリ2024オリンピック体操男子団体において、金メダル受賞の功績を称え、                  習志野高等学校出身である萱和磨選手を表彰しました。                  表 敬 訪 問 令和6年10月4日(金)                  会 場 市庁舎3階特別会議室</p> <p>【功労表彰】                  市政の発展、市民の福祉の増進に顕著な功績のあった方を表彰しました。                  表 彰 式 令和7年1月31日(金)                  会 場 市庁舎3階ABC会議室                  表 彰 者 数 49名</p> <p>(市制施行70周年記念事業)</p> <p>習志野市制施行70周年記念事業実行委員会及び企画準備委員会において企画・検討した70周年を記念する各種事業を庁内各課及び市民との連携により実施しました。</p> <p>1. 習志野市制施行70周年記念事業実行委員会の運営                  年4回実行委員会を開催し、市制施行70周年記念事業の検討を行うほか、                  記念式典を開催し、市政にご尽力いただいた方を表彰しました。                  委員：12名(市長、市議会議長、副市長、教育長、企業管理者、関係団体の長)</p> <p>【記念式典】                  開 催 日 令和6年10月26日(土)                  会 場 東京ベイ幕張ホール                  参 加 者 数 1,322名(スタッフ含む)                  特別功労受賞者数 930件(848名、82団体)</p> <p>2. 習志野市制施行70周年記念事業企画準備委員会の運営                  習志野市制施行70周年記念事業実行委員会の下部組織として、年4回企画準備委員会を                  開催し、記念事業の検討を行うほか、記念事業実施にかかる活動を行いました。                  委員：16名(市職員、関係団体の職員)</p> <p>3. 70周年の広報PR活動                  70周年を記念し作成した、キャッチフレーズやロゴマークを活用し、ピンバッジの配布や                  のぼり旗・横断幕の貸し出し、掲示を行うほか、市制施行70周年の冠名をつけた事業                  (主催：市・市民団体・指定管理者)を広報紙や市ホームページに掲載し、広報PR活動                  を行いました。</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

<p>4. 総務課実施事業</p> <p>【タイムカプセルの開封】                  20年前の市制施行50周年時に埋設したタイムカプセルを掘り起こし、                  中に入っていた手紙や絵、写真などを返却しました。                  開 催 日 令和6年8月4日(日)                  会 場 市役所駐車場脇(発掘作業)、市役所GFハミング階段(開封式)                  参 加 者 数 約130名</p> <p>【習志野和柄の作成】                  市に愛着をもってもらえるよう日本伝統の和柄と市の紋章を基調とした文様でデザインした                  習志野和柄を作成し、70周年記念式典で配布したパンフレットやクリアファイルに使用しま                  した。</p>	
担 当 主 管	法 務 課
<p>(法律相談等事業)</p> <p>1. 法律相談の実施                  市の業務執行上生じる法的問題に対応するため、法律相談を行いました。                  件数 15件</p>	
担 当 主 管	契 約 検 査 課
<p>(契約検査課事務費)</p> <p>1. 電子入札の実施                  建設工事・測量・建設コンサルタント業務委託・物品に係る入札について、電子入札を実施                  しました。                  電子入札実施件数 建設工事 52件                  測量・建設コンサルタント業務委託 48件                  委託 101件                  物品・賃貸借 91件</p> <p>2. 千葉県電子自治体共同運営協議会負担金                  令和6年度負担金 169,000円                  電子調達システム共同利用参加団体 57団体(県、54市町村及び2企業団)</p> <p>3. 工事検査                  検査件数 132件</p> <p>(庁舎維持管理事務費)</p> <p>1. 庁舎の維持管理                  庁舎等を適切に維持するための事業を実施しました。                  令和6年度実施件数 工事 17件                  修繕 28件</p>	

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・2(人事管理費)	決算額	3,570,924,105
担当主管		人事課	

(職員研修事業)

1. 職員研修の実施

( )は前年度 (単位：人、日)

研修名		参加人員	日数
一般研修	新規採用職員研修	64(58)	※1
	主事・技師職員研修	48(45)	3
	主任主事・主任技師職員研修	46(46)	2
	4級係長・主査職員研修	29(33)	2
	定年延長者等職員研修	20(19)	1
	管理職研修	18(26)	1
	会計年度任用職員研修	124(161)	3
特別研修	人事評価制度研修	111(162)	2
	認知症サポーター養成講座(研修)	92(56)	2
	リスクマネジメント研修	33(35)	1
	障害者差別解消法対応研修	20(19)	1
	キャリアデザイン研修	34(31)	1
	普通救命講習	414(431)	26
	実務研修(会計事務)	196(147)	※2
	実務研修(公会計)		
	実務研修(契約事務)		
	実務研修(財政事務)		
	実務研修(法令実務)		
	実務研修(文書実務)		
	実務研修(文書実務)		
	労務管理研修	26(25)	1
	クレーム対応研修	63(61)	1
	政策形成基礎研修	17(16)	3
	手話研修	90(70)	2
	3市合同職員研修	10(9)	2
	業務改善研修	9(9)	2
	コンプライアンス研修	49(-)	1
	女性職員のキャリアデザイン研修	26(17)	1
	アンコンシャスバイアス研修	31(-)	1
	派遣研修	自治大学校	2(2)
千葉県自治研修センター		129(138)※3	
市町村職員中央研修所		4(6)	
その他機関への派遣研修		19(17)	
職場研修		268人 24件 (269人 22件)	

※1 新規採用職員研修 集合研修11日間、動画視聴による研修30日間

※2 実務研修 動画視聴による研修30日間

※3 5級係長・主査職員研修 24名、課長・主幹研修 10名、管理者研修 5名  
その他15科目の研修 21名、公開講座(無料)69名

2. 職員研修誌『視点 No. 82、83』の発行

主要な施策の概要

(単位：円)

(職員健康管理事業)

1. 職員健康診断(人間ドック含む)の実施

定期健康診断(人間ドック・個人受診者を含む)

正規職員 対象者 1,207名、受診者 1,207名、受診率 100.0%

会計年度任用職員 対象者 373名、受診者 373名、受診率 100.0%

( )は前年度 (単位：人)

種別	健診受診者数	ドック・個人受診者数	合計
定期健康診断	383(376)	824(815)	1,207(1,191)
会計年度任用職員 定期健康診断	139(163)	234(231)	373(394)
新規採用職員健康診断	60(54)	1(2)	61(56)
会計年度任用職員 雇用時健康診断	40(25)	0(3)	40(28)

労働安全衛生法に規定されている健康診断の実施状況を計上

2. 予防接種・特殊健康診断等の実施

種別	実施者数	内容	対象者		
B型肝炎	31(20)	肝機能・抗体検査(前検査)	消防職員 急病診療所職員等		
		予防接種			
	185(191)	抗体検査			
	11(9)	予防接種			
C型肝炎抗体検査		58(51)	血液検査	消防救急隊員	
四種 ・麻疹 ・風疹 ・水痘 ・流行性 耳下腺炎	抗体検査		21(13)	血液検査	
	19(12)	MR	19(12)	予防接種	
		4(2)	水痘	4(2)	予防接種
			14(5)	ムンプス	14(5)
破傷風 予防接種	新規接種	1(0)	予防接種	消防救急・救助隊員 土砂・汚泥を扱う職員	
	追加接種	44(23)			
深夜勤務職員 健康診断		141(147)	診察・血圧・尿検査	消防職員(深夜勤務従事者)	
石綿(アスベスト) 健康診断		13(14)	胸部レントゲン 直接撮影診察	石綿を取り扱う等の 業務に従事した者	
胸部X線撮影		88(90)	胸部レントゲン	結核健康診断を実施 する義務のある施設 職員等	
大腸がん検査		121(137)	便潜血反応検査	40歳以上正規職員 再任用職員等	
ストレスチェック		1,648 (1,637)	ストレスチェック調査票 (Web回答・質問紙回答)	正規職員・再任用職員 会計年度任用職員	

主要な施策の概要

(単位：円)

3. その他（健康相談、研修等）

種別	実施者数	備考
産業医健康相談	276 (173)	月4回 労働安全衛生法に規定する産業医による 面接指導等
精神科医による相談	63 (60)	月1回 職員のメンタルヘルス支援の相談
カウンセラーによる相談	168 (186)	月2回 実施者数に、新規採用職員61人含む
メンタルヘルス 研修	ラインケア (管理職)	432*1 (223) *1: 令和6年11月、令和7年1月の2回 実施
	セルフケア	282 (299) 対象者は全職員、5年に1回受講

(職員福利厚生事業)

1. 負担金の支出

地方公務員法第42条の規定に基づき、職員の福利厚生事業を実施している千葉県市町村職員互助会に対し、負担金を支出しました。

(チャレンジドオフィスならしの事業)

1. 就労支援の実施

障がいのある方の就労支援として、一般企業で働く意欲がある方を対象に、会計年度任用職員として一定期間採用し、課題克服に向けた努力を促し、就労を円滑に行えるように支援します。

2. 業務受託状況

依頼を受けた所属数 29課

業務内容	封入作業	封緘	シール 貼り	スタンプ 押し	会場設営	印刷
件数	121	53	45	44	28	156

業務内容	丁合製本	仕分け	折り	挿み込み	その他	合計
件数	37	68	144	13	249	958

経常的な業務として

- ・37課のシュレッダー回収を実施（毎日）
  - ・情報政策課の郵便スタンプ押しを実施（毎日）58、603件
- スタッフの人数  
・令和7年3月31日現在4名

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・3(文書費)	決算額	20,712,423
担当主管		情報政策課	

(文書事務費)

1. 文書管理システムの運用

文書管理の効率化、正確性の向上、紙等の削減を図るため、文書の收受・作成から保存、廃棄までを通じて、電子的に公文書を管理するために、平成31年1月に導入した文書管理システムの安定的な運用管理に努めました。

(情報公開・個人情報保護事務費)

1. 情報公開制度及び個人情報保護制度の推進

開かれた市政の確立を目指し、情報公開制度を推進しました。また、個人の権利利益の保護を図るため、個人情報保護制度を推進しました。

令和6年度情報公開制度の運用状況

(単位：件)

実施機関	請求件数	決定状況				請求拒否 決定	取下げ
		全部公開 決定	部分公開 決定	非公開 決定	請求拒否 決定		
市長	66	23	27	2	12	2	
政策経営部	2	2	0	0	0	0	
総務部	15	12	2	0	1	0	
協働経済部	13	2	7	2	1	1	
健康福祉部	11	0	2	0	9	0	
都市環境部	23	7	14	0	1	1	
こども部	2	0	2	0	0	0	
会計課	0	0	0	0	0	0	
教育委員会	12	2	4	2	4	0	
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	
監査委員	0	0	0	0	0	0	
農業委員会	0	0	0	0	0	0	
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0	
消防長	1	0	0	0	0	1	
公営企業管理者	5	0	3	0	2	0	
議会	0	0	0	0	0	0	
合計	84	25	34	4	18	3	

※請求拒否決定とは、主に公開請求に係る公文書が存在しないや特定できない場合が該当。

主要な施策の概要

(単位：円)

令和6年度個人情報保護制度の運用状況 (単位：件)					
実施機関	請求件数	決定状況			取下げ
		全部開示決定	部分開示決定	非開示決定	
市長	51	30	20	1	0
政策経営部	0	0	0	0	0
総務部	0	0	0	0	0
協働経済部	8	4	3	1	0
健康福祉部	40	26	14	0	0
都市環境部	0	0	0	0	0
こども部	3	0	3	0	0
会計課	0	0	0	0	0
教育委員会	0	0	0	0	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0
消防長	1	0	1	0	0
公営企業管理者	0	0	0	0	0
議会	0	0	0	0	0
合計	52	30	21	1	0

※非開示決定とは、主に公開請求に係る公文書が存在しないや特定できない場合が該当。

款項目(名称)	2・1・7 (財産管理費)	決算額	100,188,678
担当主管	契約検査課		
(車両維持管理経費)			
1. 車両の維持管理			
バイク	3台		
自動車	172台		

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・9 (情報化推進費)	決算額	672,824,286
担当主管	情報政策課		
(住民情報オンライン処理事業)			
1. 住民情報オンライン処理の推進			
市民サービスの向上と事務処理の効率化を図るため、住民情報システムクラウドサービスの運用、管理を実施しました。(クラウドサービス用サーバー9台、庁内サーバー1台、パソコン224台)また、地方公共団体情報システム標準化の対応として対象20業務のうち、6業務(軽自動車税、個人住民税、法人住民税、固定資産税、障害者福祉、就学)(令和5年度に2業務(住民基本台帳、印鑑登録)実施済)の標準化を実施しました。			
システム利用課と主なオンライン業務			
システム利用課	主なオンライン業務		
市民課	住民基本台帳業務※、印鑑登録業務※、戸籍業務※、戸籍の附票業務※、コンビニ交付		
東部連絡所 西部連絡所 JR津田沼駅南口連絡所	各種証明書発行(住民票、印鑑登録証明書、課税証明書、戸籍、戸籍の附票 他)、印鑑登録業務(南口連絡所)		
国保年金課	国民健康保険業務※、後期高齢者医療業務※、国民年金業務※		
税制課	税収納管理業務、税務証明書発行、軽自動車税業務※		
市民税課	個人住民税業務※、法人住民税業務※		
資産税課	固定資産税業務※		
債権管理課	滞納管理業務		
健康福祉政策課	住民基本台帳照会		
健康支援課	健康管理業務※(母子保健、成人保健、予防接種業務)		
高齢者支援課	住民基本台帳・課税状況照会		
生活相談課	生活保護業務※		
障がい福祉課	障害者福祉業務※		
介護保険課	介護保険業務※		
こども保育課	子ども・子育て支援業務※		
子育て支援課	児童扶養手当業務※、児童手当業務※、子ども医療費助成業務		
学務課	就学業務※(学齢簿・就学援助)		
保健体育安全課	学校給食費業務		
学校給食センター	学校給食費業務		
選挙管理委員会事務局	選挙人名簿管理業務※、期日前・当日投票業務、当日開票業務		
情報政策課	システム運用管理		

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 転出・転入手続のワンストップ化

令和5年2月にサービスを開始したマイナンバーカード所有者の転出・転入手続のワンストップ化に対応するためのシステムについて、安定的な運用に努めました。

3. 行政手続のオンライン化

市民の利便性向上を図るため、以下の26手続を対象としたマイナンバーカードを用いたマイナポータルからのオンライン申請受付について、システムの安定的な運用に努めました。

対応手続一覧

子育て関係15手続

番号	手続
1	児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求
2	児童手当等の額の改定の請求及び届出
3	氏名変更／住所変更等の届出
4	受給事由消滅の届出
5	未支払の児童手当等の請求
6	児童手当等に係る寄附の申出
7	児童手当に係る寄附変更等の申出
8	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の申出
9	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の変更等の申出
10	児童手当等の現況届
11	支給認定の申請
12	保育施設等の利用申込
13	保育施設等の現況届
14	児童扶養手当の現況届の事前送信
15	妊娠の届出

介護関係11手続

番号	手続
1	要介護・要支援認定の申請
2	要介護・要支援更新認定の申請
3	要介護・要支援状態区分変更認定の申請
4	居住（介護予防）サービス計画作成（変更）依頼の届出
5	介護保険負担割合証の再交付申請
6	被保険者証の再交付申請
7	高額介護（予防）サービス費の支給申請
8	介護保険負担限度額認定申請
9	居宅介護（介護予防）福祉用具購入費の支給申請
10	居宅介護（介護予防）住宅改修費の支給申請
11	住所移転後の要介護・要支援認定申請

主要な施策の概要

(単位：円)

(情報通信基盤整備事業)

1. 庁内ネットワークの運用管理

グループウェア（電子メール、庁内掲示板等）の安定的な運用に努め、ファイルサーバー等の運用を通じて情報の共有化、事務の効率化を図りました。また、市庁舎内及び各施設を接続する庁内LANを整備するとともに、高いセキュリティを伴ったインターネット接続を行うため、千葉県自治体情報セキュリティクラウドを利用し、ネットワークの安定的な運用とセキュリティの確保に努めました。

2. ちば電子申請サービス

インターネットで24時間手続きが可能な「ちば電子申請サービス」を、千葉県と県内市町で共同利用しました。

申請・届出可能手続 268件（令和6年度申請受理件数 62,830件）

3. 講座・相談等参加予約システム

市役所窓口の来庁予約や講習会申込み等をインターネットで24時間手続き可能な、汎用予約システムを利用し、市民の利便性向上及び職員の業務効率化に努めました。

予約可能手続 21件（令和6年度予約受理件数 4,035件）

4. AI（人工知能）技術の活用

令和2年度に導入したAI技術を活用した会議録作成システムを使用し、効率的な会議録作成を行いました。

5. キャッシュレス決済の推進

令和元年度から証明書発行窓口をはじめ14箇所で開催している端末型キャッシュレス決済について、2箇所追加導入しました。また、「ちば電子申請サービス」の4つの手続きにおいて、インターネット上で手数料等の支払いまで行える、クレジットカード決済の運用を行いました。

キャッシュレス対象手続き	
窓口 (端末型)	証明書発行窓口（市民課・税制課・各連絡所）、持ち込みごみ手数料（クリーンセンター）、急病診療所診療料金（健康支援課）、自転車等駐車場年間利用整理手数料（防犯安全課）、一時保育利用料（谷津保育所、東習志野・大久保・杉の子・袖ヶ浦・向山こども園）、犬の登録手数料等（環境政策課）、ぬいぐるみ売払収入（産業振興課）
電子申請	自転車等駐車場年間利用整理手数料（防犯安全課）、粗大ごみ処理手数料（業務課） 一般被保険者返納金（国保年金課）、ぬいぐるみ売払収入（産業振興課）

6. LINE公式アカウントの活用

LINE公式アカウントにおいて、市の様々な情報やサービスにアクセス可能なメニュー画面を提供するとともに、広く市民に必要な広報習志野や災害情報等の全体配信、居住地や関心分野などの登録に基づいて必要な情報を提供するセグメント配信を行いました。

また、10月15日から12月15日までの2か月間、市内のチェックポイントでデジタルスタンプをためると賞品に応募できるデジタルスタンプラリーを実施し、716名の参加がありました。（70周年記念事業）

7. 職員向けテレワーク環境の運用管理

テレワークを実施するための通信回線の整備やテレワーク環境の運用管理を実施しました。

8. RPA・AI-OCRの利用

定型的な業務を自動化するRPA、紙の申請書に書かれた手書き文字をAI技術により電子化するAI-OCRを導入し、21業務で活用しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

9. ペーパーレス会議システムの利用

タブレットとペーパーレス会議システムを用いて会議を実施し年間109,791枚の紙を削減しました。

10. フリーWi-Fiの運用

市民が主に利用するグラウンドフロアと1階、2階の3フロア及び谷津干潟自然観察センターに設置したフリーWi-Fiにより、訪れた市民がWi-Fiにつなぐことのできる環境を提供しました。

11. シニア向けスマートフォン体験会

総務省のデジタル活用支援推進事業や文部科学省の国民のデジタルリテラシー向上事業による補助金を活用し、市内在住の高齢者を対象としたスマートフォン体験会を、市庁舎・各公民館・各コミュニティセンター等で実施しました。

開催内容	開催回数	参加人数
デジタル活用支援推進事業による開催 ・初めてのスマートフォン ・スマートフォンの基本とLINEの体験 ・スマートフォンの基本と防災	17回	123名

12. 聴覚障がい者向けスマートフォン講座

聴覚障がいのある方に向けたスマートフォン講座を公民館にて実施しました。

開催内容	開催回数	参加人数
聴覚障がい者向けスマートフォン講座 ・LINE体験 ・こえとら（聴覚障がい者支援アプリ）体験 ・ネットショッピングについて	1回	12名

13. 庁内LANの無線化

市庁舎2階全体、3階一部、主要な会議室を対象に整備した庁内LANの無線環境について、新たにグラウンドフロア全体、1階全体、4階全体を追加整備し安定的な運用に努めました。

14. ICTアドバイザーの委嘱

専門的な知見を活かしたアドバイスを受けるためICTアドバイザーを2名委嘱し、DX推進や見積もり精査などを実施しました。

(ICT機器等整備事業)

1. パソコン等の賃貸借

職員が事務処理等で使用するパソコンやタブレット、複合機等の賃貸借を実施しました。  
(パソコン1,538台、タブレット54台、複合機73台、プリンタ55台)

2. 公用スマートフォンの導入

職員が事務処理等で使用する公用スマートフォンを61台導入しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

(総合行政ネットワーク事業)

1. 総合行政ネットワーク（L GWAN）接続

庁内LANとL GWANを接続する専用回線や、ネットワーク機器等の運用管理を通じて、セキュリティが確保されたL GWAN-ASPサービス等の利用環境を整備しました。

(社会保障・税番号制度事業)

1. データ標準レイアウト改版への対応

市町村間での情報連携時に必要となるデータ標準レイアウト（特定個人情報ごとに情報提供者及びデータ定義等を整理したもの）が改版されたため、新しいデータ標準レイアウトに対応するよう住民情報システムを改修しました。

2. 中間サーバー設置・運用に伴う交付金

情報連携を行うための中間サーバーを設置・運用している地方公共団体情報システム機構に対して、設置・運用費及び次期システム設計・構築に係る経費として交付金を支出しました。

款 項 目 (名 称)	2・1・12 (安全対策費)	決 算 額	43,498,493
-------------	----------------	-------	------------

担 当 主 管

危 機 管 理 課

(国民保護計画推進事業)

1. 習志野市国民保護計画の変更に伴う準備

「習志野市国民保護計画」について、令和7年度の機構改革に向けた組織の名称変更等に伴う課名の変更の他、新京成電鉄株式会社が合併により京成電鉄株式会社へ統一されたことによる当該社名表記の削除等変更及び指定地方公共機関の機関数変更を図り、令和7年4月変更に向けた準備を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・3・3 (住居表示整備費)	決 算 額	2,208,306
担 当 主 管		総 務 課	
(住居表示整備事業)			
1. 街区表示板等の設置			
住居表示に関する法律及び習志野市住居表示に関する条例に基づき、街区表示板等の設置を行いました。			
街区案内板の設置替 2か所			
街区表示板の設置 69か所			
2. 各種証明書の発行			
建築物新築届に伴う 住居番号設定通知書	434件		
住居表示実施証明書	104件		
行政区画変更証明書	1件		
住居番号設定証明書	14件		
住居番号変更通知書	11件		
町名変更証明書	12件		
合 計	576件		

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・5・2 (統計調査費)	決 算 額	5,497,950		
担 当 主 管		総 務 課			
(基幹統計調査)					
1. 調査の実施					
調査の名称	所 管	調査時期	調査周期	概要・調査対象	調査員数
令和6年度 教育統計調査 (学校基本調査)	文部科学省	5月1日	毎年	在学者数、教員数、卒業後の 進路状況等、学校の基本的事項 を調査する ・市内48校(私立含) 幼稚園10、小学校16 中学校8 幼保連携型認定こども園9 専修学校5	—
令和6年全国家 計構造調査	総務省	10月・ 11月	5年	全国・地域別に家計における 消費、所得、資産及び負債の実 態を総合的に把握し、世帯の所 得分布及び消費の水準、構造等 を調査する ・調査対象数 216世帯  [主な調査項目] 日々の家計の収入と支出、 年間収入、預貯金等の金融資産、 借入金、世帯構成、世帯員の就 業。就学の状況、現住居の状況 (床面積、建築時期など)等	調査員 18名  指導員 6名
2025年農林 業センサス	農林水産省	2月1日	5年	全国・地域別に農林業の生産 構造、就業構造の実態を調査す る ・調査候補客体数 225件 ・うち、調査対象 42件 (※調査対象は、過去1年間に一 定規模以上、農林業の生産活動 をしたすべての個人・団体)	調査員 14名 指導員 1名
(千葉県単独統計調査)					
1. 調査の実施					
調査の名称	所 管	調査時期	調査周期	調査対象	調査員数
千葉県年齢別・ 町丁字別人口調査	千葉県	4月1日	毎年	住民基本台帳法に基づく登録人口 ・84,570世帯 ・175,027人	—

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	9・1・4 (災 害 対 策 費)	決 算 額	126,918,409
担 当 主 管		危 機 管 理 課	
<p>(防災会議費)</p> <p>1. 防災会議の開催  「習志野市地域防災計画」の一部修正及び令和7年度総合防災訓練（大地震想定）の実施方法など、本市の防災施策について審議するため、防災会議を開催しました。  開催日：令和7年2月7日（金）</p> <p>(自主防災組織事業)</p> <p>1. 自主防災組織に対する助成  「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助としての防災活動の中心を担う自主防災組織に対し、その強化及び拡充を図るため、自主防災組織の活動に対する助成金の交付や新規設立組織への防災資機材の整備を行いました。  令和6年度末における組織数 232組織（内、新規設立 2組織）  自主防災組織助成金 交付 196組織 7,850,397円  自主防災組織資機材等 交付 2組織 399,441円</p> <p>2. リーダー研修会  【第1回】  開催日 令和6年5月18日（土）  開催場所 市庁舎3階ABC会議室  内 容 自主防災組織の代表者を対象に、自主防災組織の基礎的事項の習得を図ることを目的としたリーダー研修会を開催しました。  【第2回】  開催日 令和6年9月7日（土）  開催場所 日本大学生産工学部津田沼キャンパス  内 容 (1)「能登半島地震から学ぼうがまちの備え」  講師：防災リテラシー研究所 太田 敏一 氏  (2)「災害への備え ～習志野市の防災体制と自助・共助力の醸成方法～」  講師：習志野市危機管理監 亀崎 智裕  (3) ワークショップ「アフターよりビフォア：震災に備えて今何をしておきますか？」  講師：防災リテラシー研究所 太田 敏一 氏  【第3回】  開催日 令和6年11月24日（日）  開催場所 市内公立小・中・高等学校（第一中学校を除く）計25会場  内 容 総合防災訓練  【第4回】  開催日 令和7年1月25日（土）  開催場所 プラッツ習志野市民ホール  内 容 ～首都直下地震対策～マンションに留まる在宅避難の備え方  講師：災害対策研究会 主任研究員 釜石 徹 氏</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

<p>(防災行政無線事業)</p> <p>1. デジタル式防災行政無線の管理  習志野市防災行政無線デジタル化整備計画に基づき、その保守管理や屋外拡声子局のバッテリー交換を行いました。</p> <p>(総合防災訓練事業)</p> <p>1. 総合防災訓練  市民、市役所、関係機関が連携し、「自助」、「共助」の強化を目的に、各会場において市民の要望を踏まえた個別課目訓練を取り入れ、広く多くの市民が参加できる訓練を実施しました。  開催日：令和6年11月24日（日）  開催場所：市内公立小・中・高等学校（第一中学校を除く）計25会場  参加人数：3,279人</p> <p>(飲料水供給対策事業)</p> <p>1. 耐震性井戸付貯水槽の管理  地震等の災害時における飲料水の供給対策として設置した、耐震性井戸付貯水槽の保守点検及び維持管理を行いました。  耐震性井戸付貯水槽設置場所  (1) 中央消防署秋津出張所脇駐車場内  (2) 谷津奏の杜公園内</p> <p>(災害対策事業)</p> <p>1. 緊急情報等の配信  災害時における行政情報及び住民の安全にかかわる緊急情報等を電子メールで配信し、速やかに情報提供することを目的とし、緊急情報サービス「ならしの」の配信業務等を行いました。</p> <p>(急傾斜地崩壊対策事業)</p> <p>1. 草刈り等の維持管理  市で管理している急傾斜地崩壊危険区域等の急傾斜地において、草刈り等の維持管理を行いました。  (1) 鷺沼三丁目141番地1他  (2) 藤崎二丁目1020番地1他  (3) 屋敷二丁目3547番地44他  (4) 屋敷三丁目3440番地 他</p> <p>(防災資機材等整備事業)</p> <p>1. 備蓄品の更新  市内30カ所の防災倉庫に備蓄された長期保存食及び保存用飲料水の更新並びに携帯トイレや避難生活に必要な資機材（LEDバルーンライト等）を購入しました。</p>
---

普通建設事業の概要

(単位：円)

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2・1・1	<b>庁舎維持管理事務費</b>		10,863,600
14	市庁舎6階北側男子トイレ污水管詰まり改善維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	143,000
	市庁舎エレベーター(3号機)マグネットブレーキ維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	605,000
	サンロード5・6階非常照明用バッテリー交換維持管理工事	津田沼5丁目12番12号	236,500
	市庁舎AHU空調用水蓄熱ユニット水槽センサー交換維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	231,000
	市庁舎5階小会議室空調室内機膨張弁他維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	137,500
	市庁舎3階他4箇所UPSバッテリー維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	377,300
	市庁舎1階ハンドル式集密書架ロック機能維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	66,000
	市庁舎1階ハンドル式集密書架ロック機能維持管理工事(※上記とは別件)	鷺沼2丁目1番1号	66,000
	市庁舎CP盤および中央監視システムUPS維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	1,276,000
	市庁舎6階AHU空調自動制御用NAE本復旧工事	鷺沼2丁目1番1号	1,276,000
	市庁舎5階備蓄倉庫空調室内機改修工事	鷺沼2丁目1番1号	388,300
	市庁舎東側法面臨時階段設置工事	鷺沼2丁目1番43号地内	1,265,000
	市庁舎来庁者用駐車場路面標示他改修工事	鷺沼2丁目1番1号	1,138,500
	市庁舎東側法面臨時階段手摺・土留板設置工事	鷺沼2丁目1番43号地内	1,034,000
市庁舎ハミング階段手すり設置工事	鷺沼2丁目1番1号	1,287,000	
サンロード津田沼6階特別会議室床張替工事	津田沼5丁目12番12号	429,330	
サンロード津田沼6階大会議室床張替工事	津田沼5丁目12番12号	907,170	
2・1・2	<b>人事課事務費</b>		2,005,850
14	習志野市人事・給与等システム 打刻機増設工事(プラッツ習志野)	大久保3丁目8番19号	807,400
	習志野市人事・給与等システム 打刻機増設工事(習志野高等学校)	東習志野1丁目2番1号	1,198,450
2・1・9	<b>情報通信基盤整備事業</b>		5,381,200
14	習志野市庁舎無線LAN整備工事	鷺沼2丁目1番1号	5,381,200

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				10,863,600	
				143,000	
				605,000	
				236,500	
				231,000	
				137,500	
				377,300	
				66,000	
				66,000	
				1,276,000	
				1,276,000	
				388,300	
				1,265,000	
				1,138,500	
				1,034,000	
				1,287,000	
				429,330	
				907,170	
				2,005,850	
				807,400	
				1,198,450	
				5,381,200	
				5,381,200	

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
2・1・1・18	総務課	習志野市制施行70周年記念事業補助金	11,023,865	習志野市制施行70周年記念事業実行委員会 会長 宮本 泰介
2・1・2・18	人事課	職員研修事業 (習志野市職員大学院 公共政策研究科等受講費 助成金)	385,000	1名
9・1・4・18	危機管理課	自主防災組織事業 (習志野市自主防災組織 助成金)	7,850,397	継続自主防災組織代表者 196組織

(単位：円)

補助事業の内容及び効果
<p>下記の理念に基づき、市民と協働で習志野市制施行70周年記念事業を実施するため習志野市制施行70周年記念事業実行委員会に対し、補助金を交付しました。</p> <p>(1) あらゆる世代が参加できるもの (2) 人とのふれあい、つながりを持つことができるもの (3) 市全体が元気になるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習志野市制施行70周年記念式典が実施されました。 開催日 令和6年10月26日(土) 会場 東京ベイ幕張ホール(千葉市美浜区) 参加者数 1,322名(スタッフ含む) 特別功労受賞者数 930件(848名、82団体)</li> <li>・習志野市制施行70周年記念事業企画準備委員会の運営 … 委員数 16名、開催回数 4回 習志野市制施行70周年記念事業実行委員会の下部組織として、記念事業の検討のほか、事業実施にかかる活動を行いました。</li> </ul>
<p>職員の資質向上と職員の習得した成果を市政に還元することを目的に、大学院の公共政策研究科等において、所定の課程を修めようとする職員に対し、受講に要する費用の助成金を交付しました。</p>
<p>地震やその他の災害に備え、災害時における被害の防止及び軽減を図るため、自主防災組織で実施する防災資機材等の整備、防災知識の普及及び防災訓練等の活動に対して、助成金を交付しました。</p> <p>令和6年度末組織数…232組織</p>

(4) 協働經濟部

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・4 (広報広聴費)	決 算 額	50,343,431
担 当 主 管		市 民 広 聴 課	
(市民広聴事業)			
■ 申出件数			
	令和6年度	令和5年度	
件数	3,160件	3,295件	
■ 部局別件数			
	令和6年度	令和5年度	
政策経営部	121件	108件	
総務部	174件	163件	
協働経済部	907件	1,268件	
健康福祉部	440件	394件	
都市環境部	835件	723件	
こども部	178件	150件	
学校教育部	143件	153件	
生涯学習部	142件	145件	
消防本部	64件	35件	
企業局	115件	104件	
その他	41件	52件	
合計	3,160件	3,295件	
<p>申出方法としては、市ホームページに設置したメールフォームを利用した申し出が2,550件と最も多く、全体の約80.7%を占めました。内訳は、市長メールが255件、キャッチボールメールが2,295件です。</p> <p>申出方法の内訳は以下のとおりです。</p>			
■ 申出方法内訳			
申出方法	令和6年度	令和5年度	
市長メール	255件	197件	
キャッチボールメール	2,295件	1,971件	
キャッチボール通信	89件	87件	
電 話	327件	807件	
来 庁	104件	158件	
そ の 他	90件	75件	
合 計	3,160件	3,295件	
<p>・市長メール…ホームページ上に設置する、市長宛での申請フォームにより送信されるもの。</p> <p>・キャッチボールメール…ホームページ上に設置する、担当課または市民広聴課宛での申請フォームにより送信されるもの。</p> <p>・キャッチボール通信…専用様式、専用封筒を使用し、市長または市に対し送付されるもの。</p>			

## 主要な施策の概要

(単位：円)

■ 申出内容		
	令和6年度	令和5年度
都市整備	401件	322件
環境	277件	279件
健康福祉	396件	331件
防犯・防災	211件	174件
保険・年金・税	231件	205件
公共施設	143件	135件
暮らし	432件	344件
こども	170件	143件
学校・教育	143件	148件
産業・労働	57件	39件
歴史・文化・観光	47件	40件
その他	652件	1,135件
合計	3,160件	3,295件
■ 申出内容の詳細		
申出内容	詳細	
都市整備	道路管理、コミュニティバス、建築関係、開発関係など	
環境	環境保全、公園管理、動物関係など	
健康福祉	検診・健診、受動喫煙、非課税世帯給付金など	
防犯・防災	空き家対策、駐輪場、災害関係など	
保険・年金・税	国民健康保険、国民年金、税関係など	
公共施設	公民館、図書館など	
暮らし	住民票・戸籍等の手続き、マイナンバーカード、ガス・上下水道、ごみ集積所・分別、広報など	
こども	保育園、幼稚園、児童手当など	
学校・教育	通学路、給食、クラブ活動や部活動、学校行事など	
産業・労働	産業復興、農業関係、市民農園など	
歴史・文化・観光	文化財、市史、観光関係など	
その他	上記内訳に属さない職員対応や民事問題、営業メールなど	

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・8 (企 画 費)	決 算 額	167,932,419
担 当 主 管		多 様 性 社 会 推 進 課	
(男女共同参画推進事業)			
1. 習志野市男女共同参画審議会 (平成16年7月1日設置) の開催 (全3回)			
・委員数：12人 (男性6人、女性6人)			
日 程	議 事		
令和6年5月17日(金)	(1)習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和5年度事業の取り組み状況について (2)事業評価の実施方法について (3)男女共同参画基本計画事業評価部会の委員の指名について (4)習志野市第4次男女共同参画基本計画の策定について		
令和6年10月30日(水)	(1)習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和5年度評価報告書(案)について		
令和7年3月25日(火)	(1)習志野市第4次男女共同参画基本計画の体系(案)等について		
2. 習志野市男女共同参画基本計画事業評価部会の開催 (全2回)			
・委員数：7人 (男性4人、女性3人)			
日 程	議 事		
令和6年7月22日(月)	(1)習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和5年度の事業評価について		
令和6年9月26日(木)	(1)習志野市第3次男女共同参画基本計画の評価に係る対話の実施 (2)習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和5年度の事業評価について		
3. 習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度			
多様性を認め合い、誰もが大切なパートナー又は家族として助け合い、暮らしやすさの保障につながる制度として開始した本制度について、千葉県内において同様の制度に取り組む近隣市と都市間連携協定を締結するとともに、全国においては、パートナーシップ制度自治体間連携ネットワークに加入し、制度利用者の転入・転出に係る手続きの簡素化を図りました。			
・制度開始日：令和4年6月1日			
・宣言件数：13件			
<千葉県内>パートナーシップ・ファミリーシップ制度に係る都市間連携に関する協定			
協定締結日：令和6年10月1日			
協定締結都市：千葉市・市川市・船橋市・松戸市・柏市・市原市・浦安市・袖ヶ浦市・木更津市・流山市・君津市・富津市 (本市を含めて13市)			
<全国>パートナーシップ制度自治体間連携ネットワーク加入			
加入日：令和7年3月1日			

## 主要な施策の概要

(単位：円)

(女性の生き方相談事業)	
1. 女性の生き方相談	
女性が抱える様々な問題に対応するため、専門家による個人カウンセリングを通して、相談者自らが問題を解決していくことができるよう支援するとともに、関係機関との連携を図りました。	
・実施回数：年60回 (毎月第2・第4火曜日、第3水曜日、第1・第3金曜日)	
・相談件数：211件	
(男女共同参画啓発事業)	
男女共同参画社会の実現を図るため、啓発事業として次の事業を実施しました。	
1. 男女共同参画週間事業講演会	
国が定めた男女共同参画週間 (6月23日～29日) に合わせ、男女共同参画推進登録団体を構成メンバーとする運営委員会を組織し、講演会を実施しました。企画・実施にあたっては、運営委員会との協働により行いました。	
令和6年度は市制施行70周年を記念し、労働講演会 (産業振興課) と共同開催とし、商工会議所の協力を得て開催しました。	
・委員数：11人 (男性1人、女性10人)	
・開催日：令和6年6月29日 (土)	
・会場：プラッツ習志野 市民ホール	
・テーマ：菊地弁護士と一緒に探る 多様な生き方・働き方	
・講師：菊地 幸夫 氏 (番町法律事務所 弁護士)	
・市内事業所による取組発表：アシザワ・ファインテック株式会社	
・参加者：203人	
2. 講座等の実施	
(1) 女性のための再チャレンジ支援講座	
出産・子育て等により、いったん就労から離れた女性を対象に、自らの潜在能力や強みを見つめ直し、新たな再チャレンジ (再就職・起業等) へ踏み出せることを目的とした講座を開催しました。	
・開催日：①令和6年10月23日 (水) ②令和6年10月30日 (水) ③令和6年11月6日 (水) ④令和6年11月13日 (水) ⑤令和6年11月27日 (水)	
・会場：サンロード津田沼5階 研修室	
・テーマ：働きたい女性のためのExcel基礎講座	
・講師：櫻井 亜紀 氏 (さくらパソコンライフサポート/パソコンインストラクター・サポーター)	
・参加者：延べ人数61人 延べ保育人数19人 ①12人 (保育4人) ②13人 (保育4人) ③12人 (保育4人) ④11人 (保育3人) ⑤13人 (保育4人)	
(2) パラレルキャリア講座	
本業以外に自ら率先して社会貢献活動等をする事とはどのようなことなのかを考え、働き方を見つめ直すきっかけづくりを目的とした講座を開催しました。	
・開催日：令和7年1月18日 (土)	
・会場：市庁舎グラウンドフロア 会議室A	
・テーマ：手作り名刺で実現する わたしのキャリアデザイン	
・講師：芦沢 壮一 氏 (スキルノート主宰)	
・参加者：11人	

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (3) 性の多様性に関する啓発講座

市民等を対象に、多様な性のあり方に対する理解を深めることを目的とした講座を開催しました。

## ・開催日、会場

①令和6年8月25日(日) サンロード津田沼6階 大会議室

②令和7年2月 8日(土) 市庁舎グラウンドフロア 会議室A

・テーマ：多様な性を知り、個性を認めあう社会へ

・講師：レインボー千葉の会

・参加者：①会場8人(保育1人)

②会場6人

## (4) 男女共同参画啓発講座

女性活躍推進による女性の社会進出が進む中、固定的な性別役割分担意識を見直すきっかけづくりとなるよう、また、夫婦がともに協力し合い、家庭と仕事の調和(ワーク・ライフ・バランス)を充実させることを目的に、家事・育児の分担・効率化を知ることができる講座を開催しました。

・テーマ：チーム家族～得意を活かして我が家ルールをアップデート!～

## 【第1回】

・開催日：令和7年3月2日(日)

・会場：サンロード津田沼6階 大会議室

・講師：高木 駿 氏(一般社団法人チーム主夫ラボ代表理事)

・参加者：10人(保育7人)

## 【第2回】

・開催日：令和7年3月8日(土)

・会場：サンロード津田沼6階 大会議室

・講師：マキ 氏(シンプルライフ研究家)

・参加者：8人(保育3人)

## (5) 男女共同参画推進団体連絡会議の開催

・開催日：令和7年3月19日(水)

・内容：(1)各団体における令和6年度の活動報告

(2)令和6年度習志野市男女共同参画週間事業講演会について(報告)

(3)意見交換会

## 3. 男女共同参画社会づくり情報紙「きらきら」の発行

公募による編集委員と市との協働により企画・編集し、発行しました。

・委員：5人(女性5人)

・発行：年2回

○第58号(9月発行：18,000部)

特集：多様な文化への理解～国際交流ボランティアの経験から～

○第59号(2月発行：20,000部)

特集：わたしがなりたい職業～ジェンダー平等の社会づくり～

・配布先：全市立中学校・小学校・幼稚園・保育所・こども園・私立幼稚園等の保護者、市内公共機関等

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (第4次男女共同参画基本計画策定事業)

誰もが個人として尊重され、その人らしく活躍できる社会の実現を目指す「多様性(ダイバーシティ)」の理念を強く意識した取り組みを実施すること及びより一層の施策の推進を図るため、令和8年度を初年度とする「習志野市第4次男女共同参画基本計画」の策定に向けて、令和6年度は、男女共同参画に関する市民及び事業所の意識や、市内事業所におけるワーク・ライフ・バランスの現状について把握し、計画における成果指標や今後の施策検討に向けた基礎資料として活用するため、事業所調査を実施しました。

## 1. 男女共同参画に関する意識調査の実施

## (1) 市民意識調査

調査地域	習志野市全域
調査対象	市内在住の18歳以上の男女2,000人
抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送回収
調査期間	令和6年7月22日～8月9日

## 回収結果

発送数	あて先不明等	有効回収数	有効回収率
2,000	7	654	32.8%

## (2) 事業所調査

調査地域	習志野市全域
調査対象	令和3年度経済センサス基礎調査結果(総務省統計局)に掲載されている市内事業所で個人経営、外国の会社及び法人でない団体を除く、単独事業所及び本所・本社・本店で、常用雇用者が1名以上の事業所のうち、500事業所
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送回収
調査期間	令和6年7月22日～8月9日

## 回収結果

発送数	あて先不明等	有効回収数	有効回収率
500	30	133	28.3%

## 2. ワーク・ライフ・バランス推進に関する事業所調査の実施

調査地域	習志野市全域
調査対象	令和3年度経済センサス基礎調査結果(総務省統計局)に掲載されている市内事業所で個人経営、外国の会社及び法人でない団体を除く、単独事業所及び本所・本社・本店で、常用雇用者が1名以上の事業所のうち1,000事業所
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送回収
調査期間	令和6年7月22日～8月9日

## 回収結果

発送数	あて先不明等	有効回収数	有効回収率
1,000	59	344	36.6%

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・10 (まちづくり推進費)	決 算 額	154,080,377
担 当 主 管		協 働 政 策 課	
(市民協働推進事業)			
「市民と行政のパートナーシップ」の実現に向けて、ボランティアやNPO等の「市民活動団体」が活動しやすい環境を整えるため、各種事業を行いました。			
1. 習志野市市民協働推進委員会			
習志野市市民協働基本方針に基づき、同方針の具体的な施策や取り組みについて検討・評価するため、「習志野市市民協働推進委員会」を開催しました。			
日 程		議 事	
令和6年5月27日(月)		(1) 市民活動団体支援等の施策概要について	
令和6年11月7日(木)		(1) 令和5年度市民活動団体支援等の施策について(実施報告) (2) 令和5年度市民協働・市民参画事業について	
2. 市民協働インフォメーションルームの運営			
サンロード津田沼5階に「市民協働インフォメーションルーム」を設け、市民活動団体が活動するための場を提供しました。			
・利用者延べ人数：3,047人			
3. 市民活動交流会			
市民活動団体同士の交流や情報交換の機会を設け、新たな活動への発展や活動意欲の向上を図ることを目的に開催しました。令和6年度は、市民協働型委託事業である「ならしのプロボノチャレンジ2024」の活動報告会とあわせて実施しました。			
・開催日：令和7年2月11日(火・祝)			
・内 容：「ならしのプロボノチャレンジ2024」活動報告会&市民活動交流会			
・開催方法：会場(プラッツ習志野 集会室3)、オンライン(Zoom)			
・参加者：38人(一般、プロボノワーカー、支援団体6団体)			
4. 習志野市まちづくり参画証の発行			
市民の自発的な社会貢献活動に感謝し、市民のまちづくりのための活動を積極的に推進することを目的に「習志野市まちづくり参画証」を発行しました。			
	令和6年度	令和5年度	
発行枚数	431枚	540枚	
件数	28件	17件	
5. ボランティア補償制度			
市内で活動している市民活動団体の活動中の事故を補償するため、ボランティア保険に加入し、安心してボランティア活動ができる環境を整えました。			
・令和6年度事故件数：5件			

## 主要な施策の概要

(単位：円)

6. 市民活動に関する講座		
(1) 市民活動スキルアップ講座		
市民活動団体が抱える課題の解決に向けて、団体のスキル向上を目的として開催しました。		
講座名	開催日	参加者
グループ コミュニケーション アプリ体験講座	令和6年6月28日(金) 10:00~11:00	4人
	令和6年6月30日(日) 11:00~12:00	1人
	令和6年6月30日(日) 14:00~15:00	2人
	令和6年7月2日(火) 14:00~15:00	2人
	令和7年3月8日(土) 11:00~12:00	4人
市民活動を応援! ～資金調達の ヒントを学ぶ～	令和6年12月14日(土) 10:00~11:30	19人
(市民活動団体等支援事業)		
1. 市民参加型補助金事業		
市民活動団体が自主・自発的に行う、習志野市のまちづくりに役立つ公益的な事業に対し、経費の一部を補助しました。		
令和6年度は、ちいき活力型3事業、かだい提案型1事業の4事業の申請があり、第三者機関による審査を経て3事業を採択、総額986,000円を交付しました。		
採択事業名	採択団体名	補助金交付額
レッツトライ!サステナブル! 歌とダンスで楽しく考えるSDGs	earth FUNTRY!	350,000円
e-sports×シニア ～楽しみながら健康に～	習志野市 e-sports協会	297,000円
習志野市地域わかもの会議“ちいわか”	NPO法人おりがみ	339,000円
2. 市民協働型委託事業		
市が提示したテーマを市と共に市民活動団体や企業が互いのノウハウを活かし、適切な役割分担のもとで事業を実施しました。		
・テ ー マ：市民活動団体の基盤強化と新たな社会貢献活動の担い手発掘		
・提案事業名：ならしのプロボノチャレンジ2024		
・委 託 先：特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ		

主要な施策の概要

(単位：円)

(自治振興事業)

1. まちづくり会議の開催状況

市民参加のまちづくりを推進するため、各連合町会が中心となって地域で活躍する様々な団体の代表者等が集まり、各地域で「まちづくり会議」が開催されました。また、「まちづくり会議」を通じて寄せられた要望事項を、調査・検討し市政に反映しました。

(1) 令和6年度まちづくり会議活動状況

令和7年3月末日現在

地区	開催数(回)	出席人数(人)	平均(人/回)
谷津・向山	5	248	50
谷津西部	1	44	44
津田沼	6	207	35
津田沼北部	10	379	38
袖ヶ浦東	2	71	36
袖ヶ浦西	2	57	29
鷺沼	7	264	38
鷺沼台	4	161	40
藤崎	4	221	55
大久保・泉・本大久保・新栄	11	491	45
本大久保	10	406	41
屋敷・花咲	8	245	31
実籾・新栄	1	22	22
東習志野・実花	7	414	59
秋津・茜浜	5	267	53
香澄・芝園	5	205	41
合計	88	3,702	42

(2) 主な活動内容

- ①環境運動 地域清掃、花いっぱい花壇づくり事業等
- ②福祉活動 高齢者ふれあい元気事業、高齢者給食等
- ③防犯活動 防犯パトロール、防災訓練等
- ④その他 地域運動会、地域行事の開催、視察研修会、広報紙の発行、行政への要望等

主要な施策の概要

(単位：円)

(3) まちづくり会議からの要望

令和5年度のまちづくり会議から要望を受け、令和6年度に予算化した要望(地区別、部局別)

地区 部局		谷津・向山	谷津西部	津田沼	津田沼北部	袖ヶ浦東	袖ヶ浦西	鷺沼	鷺沼台	藤崎	大久保・泉・本大久保・新栄	本大久保	屋敷・花咲	実籾・新栄	東習志野・実花	秋津・茜浜	香澄・芝園	計	
		政策経営部	令和6年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
総務部	令和6年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	3
協働経済部	令和6年度予算化件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他の要望件数	0	3	1	0	2	1	1	0	1	1	1	2	7	1	1	2	24	24
健康福祉部	令和6年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	7
都市環境部	令和6年度予算化件数	3	2	0	0	2	2	0	0	4	1	2	0	2	0	2	0	0	20
	その他の要望件数	9	8	4	16	14	15	10	7	9	6	7	11	24	7	13	3	163	163
こども部	令和6年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育委員会	令和6年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他の要望件数	0	0	0	0	1	2	0	0	5	0	6	0	2	4	1	0	0	21
消防本部	令和6年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
企業局	令和6年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5
選挙管理委員会事務局	令和6年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	令和6年度予算化件数	4	3	0	0	2	2	1	0	4	1	2	0	2	0	2	0	0	23
	その他の要望件数	9	13	6	19	18	20	11	9	16	9	16	13	36	13	15	6	229	229

【令和6年度予算化された要望23件、その他の要望229件】

※その他の要望とは、令和5年度予算で対応したもの、令和7年度以降の予算で対応するもの、予算化を必要としないもの、県や国、警察等市以外の機関へ依頼したもの等です。

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## 2. 住民自治活動の振興

住民自治振興組織の発展と活動の振興を図るため、次の事業を実施しました。

## (1) 住民自治組織に対する補助事業

地域社会における自治活動の推進及び地域住民の自治意識の高揚を図るため運営費の補助を行いました。

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| ①習志野市連合町会連絡協議会運営費補助金     | 610,000円        |
| ②習志野市地区連合町会運営費補助金        | 16地区 7,429,822円 |
| － 令和7年3月末日現在・町会自治会加入状況 － |                 |
| 町会・自治会数                  | 249団体           |
| 加入世帯数                    | 52,164世帯        |
| 世帯加入率                    | 60.9%           |
| ③習志野市まちづくり会議活動費補助金       | 15地区 640,547円   |

## 3. 自治功労者顕彰式及び市長との市政懇談会

自治活動の活性化と地域連帯を促進するため、地域活動に永年寄与された功労者を表彰し、市長との市政懇談会を併せて実施するものです。

## (1) 自治功労者顕彰受賞者 18人

令和6年6月1日(土) プラッツ習志野市民ホールにて開催しました。

## (2) 市長との市政懇談会

テーマ「現在の基本構想等の概要及びその進捗状況」

## 4. まちづくり出前講座

市政についての情報を積極的に提供することにより、市民との協働によるまちづくりを進めること及び市民にとって身近で開かれた市役所を実現するため、「まちづくり出前講座」を実施しました。

(1) 実施回数：延べ 70回

(2) 受講人数：延べ 2,497人

## (広報掲示板等整備事業)

市政の広報と自治活動の支援のため、広報掲示板の建替等を行いました。

- (1) 広報掲示板 新設2カ所、修繕4カ所
- (2) 施設案内板 修繕2カ所

## (自治宝くじ助成事業)

宝くじの売上げを財源とした一般財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業により、地域まわり用備品の購入に対する助成を行いました。

- (1) 事業実施団体 大久保連合町会
- (2) 事業内容 町会備品(物置、テント等)の購入
- (3) 助成金額 2,500,000円(上限額)

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (平和活動推進事業)

市民の平和意識高揚を図るため、核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、次の事業を実施しました。

## 1. 習志野市平和市民代表団派遣事業

市民代表団を被爆地へ派遣し、市民の平和意識の啓発・高揚、更には次世代への平和継承者の育成を目的とするものです。令和6年度は習志野市原爆被爆者の会の会員を団長とし、第四中学校教諭及び市立の7中学校、実籾高等学校、東邦高等学校から生徒各1人を被爆地「広島」へ派遣いたしました。

## 2. 原爆死没者慰霊及び平和祈念式典

新習志野公民館及び秋津公園内「平和の広場」において、原爆死没者慰霊および平和祈念式典として、8月6日は広島市、8月9日は長崎市の原爆投下時刻に合わせ黙とうを捧げるとともに、献花・献水、習志野市平和市民代表団経験者によるスピーチ、平和の詩の朗読を行いました。

(1) 参加者：8月6日(火)86人・8月9日(金)83人

## 3. 核兵器廃絶平和都市宣言記念展

核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、広く市民の平和意識の高揚を図るため核兵器廃絶平和都市宣言記念展を開催しました。

## (1) 日程・会場

7月3日(水)～7月19日(金)	袖ヶ浦公民館
7月25日(木)～8月15日(木)	市庁舎1階展示スペース
8月3日(土)～8月9日(金)	新習志野図書館
8月13日(火)～8月18日(日)	東習志野図書館
8月17日(土)～9月3日(火)	谷津公民館
9月25日(水)～10月11日(金)	実花公民館
10月12日(土)～10月28日(月)	市民プラザ大久保

## (2) 展示内容

写真と被爆者の描いた絵のパネル、市民作成千羽鶴、被爆学生服、被爆体験紙芝居等を展示しました。

## 4. 被爆体験講話事業の実施

被爆体験者が年々減少していく中で、市民の平和意識の啓発・高揚、更には次世代への平和継承者の育成を目的に、被爆体験講話事業を小学校3校で実施しました。

## (1) 令和6年度実施校

谷津小学校	6年生	(10月22日(火)実施 11月5日(火)実施)	計192人対象)
鷺沼小学校	6年生	(1月23日(木)実施)	150人対象)
袖ヶ浦西小学校	6年生	(2月5日(水)実施)	32人対象)

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (国際交流推進事業)

次代を担う青少年の国際感覚を涵養し、市民レベルでの国際理解を促進するため、習志野市国際交流協会の事業及び運営費への補助を行うほか、姉妹都市であるタスカルーサ市と青少年相互交流を実施しました。

(1) 習志野市国際交流協会運営費補助金 14,572,288円

## 【内訳】

習志野市国際交流協会運営費分 11,732,288円  
 青少年海外派遣事業分 2,840,000円

## 習志野市青少年海外派遣事業 概要

- ①派遣期間： 令和6年7月20日～8月2日  
 ②団員数： 23人(高校生20人、引率者3人)  
 ③内容： タスカルーサ市内及び周辺施設見学、高校・大学訪問等

(2) タスカルーサ市青少年訪問団の受入 2,266,125円

- ①受入期間： 令和6年5月28日～6月10日  
 ②団員数： 21人(高校生19人、引率者2人)  
 ③内容： 習志野市内及び周辺施設見学、市内高校訪問等

## (自治振興施設運営費)

自治振興施設の管理運営の充実を図り、地域住民のふれあいとコミュニティ活動の推進を図りました。

## 1. コミュニティセンター利用状況

コミュニティセンターは、健康の増進及び地域社会の活性化に資するための地域の集會、サークル活動等に利用されました。

施設名	令和6年度		令和5年度	
	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
東習志野コミュニティセンター	4,429回	46,612人	4,482回	45,433人
谷津コミュニティセンター	5,337回	68,009人	5,082回	61,412人
市民プラザ大久保	4,250回	32,925人	3,797回	29,743人
実籾コミュニティホール	3,392回	49,352人	2,889回	41,383人
合計	17,408回	196,898人	16,250回	177,971人

## 2. コミュニティセンター指定管理状況

管理施設名	指定管理者制度当初導入時期	今期指定期間	指定管理者名
東習志野コミュニティセンター	平成18年4月1日	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	ナンシンワコーグループ
谷津コミュニティセンター	平成18年4月1日		株式会社オーエンス
市民プラザ大久保	平成24年3月1日		株式会社オーエンス
実籾コミュニティホール	平成29年4月1日		ナンシンワコーグループ

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (地域集会所整備事業)

## (1) 習志野市地域集会所施設整備事業補助金

地域の自治活動及びサークル活動等を推進し、市民交流の場を作ることを目的に、町会等が実施する集会所の整備に対し補助(補助率1/2(上限あり))を行いました。

- ①津田沼3丁目第3町会会館 修繕  
 総事業費 3,700,000円  
 構造 木造2階建 延床面積 100.6㎡  
 補助金額 1,850,000円
- ②鷺沼連合町会集会所 修繕  
 総事業費 1,034,000円  
 構造 木造2階建 延床面積 215.28㎡  
 補助金額 510,000円
- ③屋敷タウンハウス集会所 修繕  
 総事業費 4,800,000円  
 構造 鉄骨2階建 延床面積 99.99㎡  
 補助金額 2,000,000円
- ④しらかば会館 修繕  
 総事業費 2,878,000円  
 構造 木造平屋建 延床面積 95㎡  
 補助金額 1,430,000円
- ⑤藤崎五丁目東部会館 修繕  
 総事業費 589,820円  
 構造 鉄骨平屋建 延床面積 52.12㎡  
 補助金額 290,000円
- ⑥谷津6丁目町会集会所 増築  
 総事業費 6,457,000円  
 構造 木造平屋建 延床面積 55.60㎡  
 補助金額 3,200,000円
- ⑦鷺沼台3丁目集会所 修繕  
 総事業費 539,000円  
 構造 木造平屋建 延床面積 70.56㎡  
 補助金額 260,000円
- ⑧本一・さつき・向ヶ丘共同集会所 修繕  
 総事業費 1,316,000円  
 構造 木造平屋建 延床面積 79.49㎡  
 補助金額 650,000円
- ⑨秋津第2団地管理組合集会所 修繕  
 総事業費 1,088,307円  
 構造 鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 179.10㎡  
 補助金額 540,000円
- ⑩秋津集会所 修繕  
 総事業費 3,680,000円  
 構造 鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 119.07㎡  
 補助金額 1,840,000円

## 主要な施策の概要

(単位：円)

- ①谷津3丁目ローズタウン自治会集会所 修繕  
 総事業費 792,000円  
 構造 木造平屋建 延床面積 65.41㎡  
 補助金額 396,000円
- ②鷺沼台2丁目第一集会所 修繕  
 総事業費 2,227,253円  
 構造 木造平屋建 延床面積 66.86㎡  
 補助金額 1,070,000円
- ③ウェルフェアグリーン谷津管理組合集会所 修繕  
 総事業費 3,443,000円  
 構造 鉄筋コンクリート造 延床面積 67㎡  
 補助金額 1,720,000円

担 当 主 管

市 民 広 聴 課

(市民相談事業)

市民の日常生活で起きる諸問題について、その解決を支援するため、市民相談室にて専門の相談員による相談を実施しました。

## ■相談日数・相談件数

相 談 名	令和6年度		令和5年度	
	相談日数	相談件数	相談日数	相談件数
法律相談	99日	702件	98日	675件
税務相談	12日	124件	12日	104件
行政相談	12日	4件	11日	3件
くらしの手続き相談	12日	45件	12日	58件
不動産相談	11日	42件	12日	27件
登記・測量・境界相談	12日	70件	12日	73件
登記・後見・債務相談	11日	83件	11日	75件
合 計	169日	1,070件	168日	1,015件

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・11 (消費生活推進費)	決 算 額	2,959,159
------------	------------------	-------	-----------

担 当 主 管

消 費 生 活 セ ン タ ー

(消費生活相談事業)

## 1. 消費生活相談

消費者が安全で安心な暮らしを送れるよう、消費生活全般にわたり相談を受け、消費者が不利益をこうむらないよう問題の解決と処理にあたりました。

- ・消費生活相談員：5人
- ・相 談 日：月～金曜日及び第2土曜日（祝日・年末年始を除く）
- ・相 談 件 数：1,159件（前年度 1,091件）
- ・相 談 内 容：不当請求相談 消費者トラブル  
借金等に関する相談（うち、多重債務相談11件）

## 2. 弁護士の消費生活相談員に対する支援

消費生活相談の複雑化・高度化に対応するため、千葉県弁護士会に所属する担当弁護士から相談業務に係る指導・助言を受けました。

- ・担当弁護士：2名
- ・年間利用件数：6件

## 3. 消費者教育・啓発事業の実施

## (1) 消費生活相談員による講座の周知および実施

消費者自らが賢い消費者を目指し消費者被害を未然に防ぐため、広報習志野および市政広報用テレビモニターにて講座の周知をし、消費生活相談員による情報提供を行いました。

- ・開催回数：11回（まちづくり出前講座10回、  
習志野市高齢者見守りネットワーク協力事業者連絡会1回）
- ・受講者数：合計 733人（うち、1回481人は録画配信の視聴による）

## (2) 消費生活センターの周知及び啓発

多発する消費者被害を未然に防ぐため、広報習志野の奇数月15日号及び市ホームページに「消費生活メモ」として実際の事例及びアドバイスを掲載、また、消費生活センターの周知を目的とした啓発用品を作成し、事業開催時に来場者への配布を行いました。

## (3) 消費生活パネル展の開催

市民の消費生活の向上を図ることを目的に、パネル展示、実物展示等、消費生活に関する展示会を開催しました。

- ・開催期間：令和6年10月7日（月）～10月10日（木）
- ・開催場所：市庁舎1階 展示スペース
- ・参加団体：9団体

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・12 (安全対策費)	決 算 額	43,498,493
担 当 主 管		防 犯 安 全 課	
(犯罪のない安全で安心なまちづくり事業)			
犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、市、市民、事業者が一体となり、次の事業を展開しました。			
1. キラット・ジュニア防犯隊の充実			
子どもたちが犯罪に遭わないための知識の向上と防犯に対する意識の高揚を目的に、小中学生による「キラット・ジュニア防犯隊」を結成し、防犯啓発活動等を実施しました。			
○令和6年度参加児童・生徒数：97人（内訳 小学生：58人 中学生：39人）			
《主な活動内容》			
(1) 結団式の開催			
実施日：令和6年6月22日（土）			
(2) 防犯マップ作製			
実施日：令和6年7月21日（日）			
(3) 安全で安心なまちづくり市民大会（防犯研修会）の参加			
実施日：令和6年10月5日（土）			
(4) 自転車等駐車場での自転車防犯診断の実施			
実施日：第1回 令和6年10月11日（金）、第2回 10月15日（火）			
(5) 街頭啓発キャンペーン			
実施日：令和6年10月22日（火）、10月25日（金）			
(6) 年末年始特別警戒取締り出動式における歳末防犯啓発キャンペーンの参加			
実施日：令和6年12月15日（日）			
(7) 全体ミーティングの開催			
実施日：令和7年3月8日（土）			
2. 街頭啓発キャンペーンの実施			
(1) 「安全で安心なまちづくり月間（10月）」等において、駅前前で電話de詐欺の啓発グッズを配布しました。			
実施日：令和6年10月22日（火）、10月25日（金）			
(2) 習志野警察署主催「年末年始特別警戒取締り出動式」における歳末防犯啓発キャンペーンに参加しました。			
実施日：令和6年12月15日（日）			
3. 安全で安心なまちづくり市民大会（防犯研修会）の開催			
市民一人ひとりの防犯意識の向上や、より安全で安心して暮らせるまちづくりの推進を目的として、令和6年10月5日（土）に安全で安心なまちづくり市民大会を開催しました。			
4. 市職員による防犯パトロールの実施			
防犯パトロールカーを活用した、合同防犯パトロールを行うとともに、管理職による特別防犯パトロールを実施しました。			
5. 防犯情報の提供			
緊急情報サービス「ならしの」やホームページ等を活用した防犯情報の提供を行いました。			
6. 防犯カメラ設置費補助金の交付			

## 主要な施策の概要

(単位：円)

<p>犯罪のないまちづくりを推進するため、自主防犯活動団体の補完として防犯カメラを設置する地域団体に対し、設置費の一部を補助しました。</p> <p>○習志野市防犯カメラ設置費補助金</p> <p>○交付団体数：3団体</p> <p>○対象台数及び補助金額：4台 470,000円</p>
<p>(自主防犯活動団体支援事業)</p> <p>地域における犯罪を未然に防止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するために、自主的な防犯活動団体に対し、物品の貸与やパトロール支援等を行いました。</p> <p>○令和6年度末団体数：97団体</p> <p>《貸与防犯物品》</p> <p>腕章、ベスト、のぼり旗、帽子、信号灯、リード標</p>
<p>(習志野市防犯協会補助事業)</p> <p>犯罪のない安全で安心して暮らせる社会を目指し、地域防犯活動の中心として活動している習志野市防犯協会に対して補助金を交付し、市内における地域防犯活動の拡充、強化を図りました。</p>
<p>(防犯灯事業)</p> <p>1. 集合住宅照明灯維持管理費補助金の交付</p> <p>集合住宅の照明施設として、公道及び居住者以外の不特定多数の市民の通行の用に供する通路等に照明灯を設置し、維持管理している管理組合等に対し、照明灯の維持管理費の一部を補助しました。</p> <p>○集合住宅照明灯維持管理費補助金</p> <p>○交付団体数：23団体</p> <p>○対象灯数及び補助金額：421灯 1,243,200円</p>
<p>2. LED防犯灯の設置及び維持管理</p> <p>「習志野市防犯灯設置及び維持管理基準」に基づき、LED防犯灯の維持管理を行うとともに、夜間に誘発される犯罪の抑止を図るため、必要と思われる箇所に防犯灯を設置しました。</p> <p>○市が管理する防犯灯数：8,798灯（うち新設灯数：28灯）</p>
<p>(空家等対策事業)</p> <p>1. 空き家に対する申出</p> <p>空き家に対する近隣住民等からの申出や、その対応に伴う空き家の所有者等からの相談に対応しました。</p> <p>○令和6年度 空き家申出戸数：102戸</p> <p>《申出内容別戸数》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹木・雑草：85戸</li> <li>・家屋破壊：7戸</li> <li>・害虫：2戸</li> <li>・その他：8戸</li> </ul>

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・2・1(税務総務費)	決算額	470,932,715
	2・2・2(賦課徴収費)		335,648,688
担当主管		税務課・市民税課・資産税課・債権管理課	

(賦課・徴収事務費)

## 1. 収納実績

税目	区分	調定額(円)	収入済額(円) ※	収納率(%)	
				令和6年度	令和5年度
市民税	現年度	15,198,812,086	15,070,169,024	99.15	99.08
	滞納繰越	695,462,802	147,880,653	21.26	16.81
	計	15,894,274,888	15,218,049,677	95.75	95.39
固定資産税	現年度	11,908,492,400	11,848,709,828	99.50	99.44
	滞納繰越	218,624,051	59,681,040	27.30	23.93
	計	12,127,116,451	11,908,390,868	98.20	98.11
軽自動車税	現年度	174,596,600	171,721,000	98.35	98.14
	滞納繰越	12,413,439	2,977,019	23.98	20.63
	計	187,010,039	174,698,019	93.42	92.14
市たばこ税	現年度	925,946,953	925,946,953	100.00	100.00
	滞納繰越	0	0	—	—
	計	925,946,953	925,946,953	100.00	100.00
都市計画税	現年度	2,541,713,600	2,527,205,992	99.43	99.35
	滞納繰越	55,153,911	14,900,258	27.02	23.52
	計	2,596,867,511	2,542,106,250	97.89	97.78
合計	現年度	30,749,561,639	30,543,752,797	99.33	99.26
	滞納繰越	981,654,203	225,438,970	22.97	18.73
	計	31,731,215,842	30,769,191,767	96.97	96.73

※収入済額には還付未済額を含む。

## ◆市の徴収金の収納率向上

現年度滞納者に対する対応の早期着手に注力し、催告書等の文書催告や「納税コールセンター」及び「自動音声電話催告システム」による電話催告を行いました。また、色付き封筒を使用した「財産調査開始通知書」を送付することで、年度内納付を促し、累積滞納発生防止に努めました。

過年度滞納者に対しては、納付相談に応じ、滞納原因等や収支状況を聴取したうえで適正な納付指導を行いました。そのうえで、納付能力があるにもかかわらず納付意思のない者に対しては滞納処分を実施し、また財産調査の結果や収支の状況から納付困難と判断した場合は、状況に応じて滞納処分の執行を停止し、滞納繰越額の縮減に努めました。

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## 2. 滞納処分の実施状況(財産別差押件数)

## (1) 実施件数

(単位：件)

税目	対象財産					
	預金	給与	生命保険	その他債権	不動産	合計
市税	193	72	7	7	3	282

(単位：件)

税目	対象財産	
	交付要求	参加差押
市税	38	4

※ 件数は調書件数。

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

## (2) 充当金額

(単位：円)

税目	対象財産					
	預金	給与	生命保険	その他債権	不動産	合計
市税	8,924,647	6,436,233	648,223	737,165	0	16,746,268

(単位：円)

税目	対象財産	
	交付要求	参加差押
市税	1,463,225	820,601

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

## 3. 滞納処分執行停止の状況

(単位：件、円)

	地方税法第15条の7第1項第1号		地方税法第15条の7第1項第2号		地方税法第15条の7第1項第3号		地方税法第15条の7第5項	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
市税	32	3,859,775	110	9,315,784	70	3,810,316	18	8,049,513

※ 件数は、調書件数

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## 4. 猶予の状況

(単位：件、円)

	徴収猶予		換価の猶予（職権）		換価の猶予（申請）	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
市税	0	0	15	11,499,158	0	0

※ 件数は調書件数

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

## 5. 口座振替加入率

区分 税目	納税義務者数 (人)	口座加入者数 (人)	加入率（％）			
			令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
市県民税(普徴)	19,342	2,507	13.0	13.3	13.9	14.1
固定資産税 (都市計画税含む)	57,272	23,783	41.5	39.8	40.1	40.4
軽自動車税	24,534	720	2.9	2.9	2.9	2.9
計	101,148	27,010	26.7	25.7	26.1	26.4

(債権管理事務費)

## ◆市の債権の適正管理の推進

市民負担の公平・公正性を確保し、健全な行財政運営に資するために、今年度も債権所管課との連携を強化し、積極的に合同臨戸を行いました。主な取り組みとしては、十分な資力があるものの納付に対して不誠実な滞納者について、不動産公売を1件実施し、滞納していた市税を徴収しました。また、令和5年10月から実施した弁護士法人への債権回収等業務委託を今年度も継続し、徴収困難事案についての法律相談や債権所管課の職員を対象とした研修などを実施しました。さらに、学校給食費等の滞納者に対し、弁護士による文書催告及び休日納付相談会を実施し、それらにも全く応じない滞納者について訴訟を提起し、私債権の債権管理についての取り組みを強化しました。

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## 1. 強制徴収公債権の徴収実績

	徴収対象額 人数			徴収済額 人数			完納者数
	滞納繰越額	新規徴収 移管額	合計	本税	延滞金	合計	
市県民税	61,810,468 23人	0 0人	61,810,468 23人	1,199,850 5人	1,889,100 4人	3,088,950 (9人)	1
法人 市民税	0 0人	0 0人	0 0人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
固定資産税 都市計画税	14,345,654 15人	0 0人	14,345,654 15人	1,517,800 6人	2,929,400 6人	4,447,200 (12人)	3
軽自動車税	190,500 6人	0 0人	190,500 6人	0 0人	1,000 1人	1,000 (1人)	0
国民健康 保険料	26,450,296 16人	0 0人	26,450,296 16人	2,047,800 8人	1,375,000 4人	3,422,800 (12人)	0
介護 保険料	407,110 5人	0 0人	407,110 5人	74,050 2人	0 0人	74,050 (2人)	1
後期高齢者 医療保険料	813,290 3人	0 0人	813,290 3人	62,500 2人	0 0人	62,500 2人	0
保育所 保育料	1,588,050 2人	0 0人	1,588,050 2人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
合計	105,605,368 (70人)	0 (0人)	105,605,368 (70人)	4,902,000 (23人)	6,194,500 (15人)	11,096,500 (38人)	(5)

※括弧内は延べ人数

## 主要な施策の概要

(単位：円)

	徴収対象額 人数			徴収済額 人数			完 納 者 数
	滞納繰越額	新規徴収 移管額	合 計	元本	延滞金	合 計	
放 課 後 児 童 育 成 料	0 0人	0 0人	0 0人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
児 童 扶 養 手 当 過 年 度 返 還 金	222,000 1人	0 0人	222,000 1人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
幼 稚 園 保 育 料	58,800 1人	174,090 3人	232,890 4人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
生 活 保 護 費 戻 入 金	0 0人	165,466 1人	165,466 1人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
生 活 保 護 費 返 還 金	0 0人	154,347 1人	154,347 1人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
生 活 保 護 費 徴 収 金	0 0人	1,737,870 1人	1,737,870 1人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
合 計	280,800 (2人)	2,231,773 (6人)	2,512,573 (8人)	0 (0人)	0 (0人)	0 (0人)	0

※括弧内は延べ人数

## 3. 私債権の徴収実績

	徴収対象額 人数			徴収済額 人数			完 納 者 数
	滞納繰越額	新規徴収 移管額	合 計	元本	遅延損害金	合 計	
給 食 費 (小、中学校)	4,272,395 19人	341,390 4人	4,613,785 23人	430,100 7人	2,300 1人	432,400 (8人)	2
給 食 費 (幼稚園、こども園、 保育所)	86,805 4人	475,990 7人	562,795 11人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
預 か り 保 育 料	0 0人	25,810 2人	25,810 2人	0 0人	0 0人	0 0人	0
合 計	4,359,200 (23人)	843,190 (13人)	5,202,390 (36人)	430,100 (7人)	2,300 (1人)	432,400 (8人)	2

※括弧内は延べ人数

## 主要な施策の概要

(単位：円)

	納付区分ごとの徴収実績						延滞金 (遅延損害金)	合 計
	本税・元本							
	換価(公売)	取 立				指導納付		
		不動産	預貯金	給与	生命保険			
受入額	1,264,800	0	276,600	0	0	3,790,700	6,196,800	11,528,900

※換価とは、差押財産を金銭に換えること

## 5. 滞納処分の実施状況

	財産別差押件数					参加差押	合 計
	預貯金	給与	不動産	生命保険	その他		
件 数	0	0	0	0	0	1	1

※件数は、各調書の件数

## 6. 滞納処分執行停止の状況

(単位：件、円)

	地方税法 第15条の7 第1項第1号		地方税法 第15条の7 第1項第2号		地方税法 第15条の7 第1項第3号		地方税法 第15条の7 第5項	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	市民税 国民健康保険料 固定資産税 ・都市計画税 法人市民税	1	941,325	0	0	0	0	1

※件数は、停止調書の件数

## 主要な施策の概要

(単位：円)

7. 連絡会議等の開催			
実施回数	連絡会議等	内容	参加者数 ※1
全3回 ※2	債権管理連絡会議	各課における徴収業務取組状況、課題・問題点、徴収業務改善取組状況、及び債権管理課との徴収事務連携について、委員17名で協議	—
全2回	新任徴収事務研修	滞納整理事務に対する心構えや基本の手法の習得	12
全1回	債権管理マネジメント講習会	債権所管課の管理職が担うべき役割、債権管理事務における責務と意識改革	24
全1回	主事・技師職員研修	債権管理について（※人事課主催）	48
全2回	債権管理事務講習会	公債権と私債権の違い、時効制度・時効の管理、個票の作り方、債務者との折衝方法 他	38

※1 参加者数は延べ人数

※2 全3回の内、1回は書面にて開催

## 8. 滞納整理事務に関する情報提供

職員用/パソコンを利用した「滞納整理情報」の定期配信

※配信実績・・・12回

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・3・1 (戸籍住民基本台帳費)	決 算 額	385,178,068								
担 当 主 管		市 民 課									
(戸籍・住民基本台帳等事務費)											
1. 住民基本台帳事務 (単位：件)											
世 帯 数		人 口		届 出 件 数 26,387							
R7.3.31		R7.3.31		転 入	転 居	転 出	世帯変更	職権記載等			
85,605世帯		175,009人 (うち外国人6,063人)		8,623	2,061	7,636	1,685	6,382			
(単位：人)											
人 口 増 減 事 由 別 数											
記 載	転 入	出 生	その他	計	消 除	転 出	死 亡	その他	計		
	10,564	1,059	61	11,684		9,766	1,783	153	11,702		
2. 証明書等発行事務 (連絡所発行分、コンビニ交付分含む) (単位：通)											
有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 166,425											
戸 籍		住民票		印 鑑		臨時運行		その他諸証明			
35,843		81,455		47,353		353		1,421			
※税証明発行分を除く											
3. 戸籍事務 (単位：件)											
本籍数		本籍人口		届出件数(非本籍分含む) 6,692							
R7.3.31		R7.3.31		出 生	死 亡	養子縁組	転 籍	婚 姻	離 婚	入 籍	その他
48,894戸籍		120,259人		1,348	2,192	97	671	1,409	345	185	445
新 戸 籍 編 製						戸 籍 全 部 消 除					
1,053 件						803 件					
4. 印鑑登録事務 (単位：件)											
登録者数		処 理 件 数 11,103									
R7.3.31		登 録	再 交 付	廃 止		亡 失		職権抹消			
101,293人		5,667	0	226		537		4,673			
(住民基本台帳ネットワークシステム事業)											
住民票広域交付処理 (単位：件)											
処理件数 319											
本市の市民が他市で請求					他市の市民が本市で請求						
185					134						

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (マイナンバー交付事務費)

## マイナンバーカード交付状況

(単位：枚)

マイナンバーカード交付	マイナンバーカード有料再交付 (内数)
15,439	1,428

## 郵便局へのマイナンバーカード申請支援業務

※令和7年1月15日開始

(単位：件)

郵便局数	申請件数
10局	94

## (証明書コンビニ交付事業)

各種証明書を全国のコンビニエンスストア等に設置されたキオスク端末で発行できるコンビニ交付サービスを実施しました。

## 証明書発行事務(コンビニ交付のみ)

(単位：通)

有料証明書等発行通数 44,040			
戸籍	住民票	印鑑	税証明
3,660	22,654	13,648	4,078

## 款項目(名称)

2・3・2(連絡所事務取扱費)

## 決算額

19,513,566

担当主管

市民課

## (連絡所運営費)

## 証明書発行事務

## 東部連絡所

(単位：通)

有料証明書等発行通数 7,626			
戸籍	住民票	印鑑	その他諸証明
1,167	3,718	2,661	80

## 西部連絡所

(単位：通)

有料証明書等発行通数 3,935			
戸籍	住民票	印鑑	その他諸証明
505	1,864	1,537	29

## JR津田沼駅南口連絡所

(単位：通)

有料証明書等発行通数 14,861			
戸籍	住民票	印鑑	その他諸証明
1,849	6,783	6,087	142

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	3・1・1(社会福祉総務費)	決算額	3,830,771,487
---------	----------------	-----	---------------

担当主管

多様性社会推進課

## (人権擁護啓発事業)

基本的人権の擁護と人権思想の普及高揚を図るため、人権擁護委員活動を支援しました。

- 人権擁護委員 法務大臣委嘱 任期3年 実数11人(定数11人)令和7年3月31日現在
- 千葉人権擁護委員協議会習志野支部会活動状況
  - 人権相談の実施(法務局常設相談：月～金曜日、市特設相談：毎月第3火曜日)
  - 人権啓発活動の実施
    - 全国中学生人権作文コンテスト
    - 千葉県子どもの人権ポスター原画コンテスト
    - 小・中学校、幼稚園など人権教室
    - 中学生人権標語コンテスト
    - 「人権擁護委員の日」及び「人権週間」関連行事
    - 習志野きらっと2024での人権啓発活動の実施
    - 習志野市校長会・人権擁護委員合同研修の実施
  - 人権擁護委員の資質向上及び委員活動の充実を図ることを目的とした研修会への参加
    - 人権擁護委員協議会委員研修会ほか

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	3・1・2 (老人福祉費)	決 算 額	4,400,842,102
担 当 主 管		国 保 年 金 課	
(千葉県後期高齢者医療広域連合負担金)			
1. 後期高齢者医療共通経費負担金			
千葉県後期高齢者医療広域連合の運営に係る経費(議会費、一般管理費)について、各市町村が次の割合をもって負担する。(千葉県後期高齢者医療広域連合規約第18条)			
※均等割 10% 高齢者人口割 50% 人口割 40%			
	令和6年度	令和5年度	
均等割	4,802,222円	5,054,520円	
高齢者人口割	31,721,853円	33,658,759円	
人口割	28,785,006円	30,314,399円	
合 計	65,309,081円	69,027,678円	
2. 後期高齢者医療給付費負担金			
後期高齢者の療養の給付等に要する費用等(負担対象額)について、各後期高齢者医療広域連合に対し、各市町村がそれぞれ12分の1負担する。(高齢者の医療の確保に関する法律第98条)			
	令和6年度	令和5年度	
習志野市負担対象額	17,260,725,000円	16,454,996,000円	
習志野市負担金	1,438,394,000円	1,371,250,000円	
(後期高齢者人間ドック助成事業)			
本市に住所を有する後期高齢者医療制度の被保険者であって、次のいずれにも該当しない人を対象に、受検費用の7割、1万5千円を限度に助成を行いました。			
1. 当該年度に健康診査又は特定健康診査を受診した被保険者			
2. 当該年度に国保の短期人間ドックの助成を受けた被保険者			
3. 後期高齢者医療保険料を滞納している被保険者			
	令和6年度	令和5年度	
助成金額	6,592,000円	6,024,000円	
助成者数	440人	402人	

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	3・4・1 (国民年金事務取扱費)	決 算 額	25,731,719		
担 当 主 管		国 保 年 金 課			
(国民年金事務費)					
国からの法定受託事務として、国民年金第1号被保険者に係る資格届出処理及び給付受付、国民年金保険料の免除・納付猶予申請書、学生納付特例申請書の受付処理等を行いました。					
(1) 国民年金被保険者の概要					
被保険者の種類	被 保 険 者 の 概 要				
第1号被保険者	20歳以上60歳未満の自営業者や学生等				
第2号被保険者	70歳未満の厚生年金の加入者				
第3号被保険者	20歳以上60歳未満で、第2号被保険者の被扶養配偶者				
(2) 国民年金被保険者数 (単位：人)					
年度	第1号(強制)	第1号(任意)	第3号	合 計	
令和3年度	18,592	333	13,554	32,479	
令和4年度	18,289	346	12,939	31,574	
令和5年度	18,127	370	12,348	30,845	
令和6年度	17,946	380	11,644	29,970	
(3) 保険料免除状況 (単位：人)					
年度	第1号被保険者	法定免除者	申請免除者	免除者合計	免除率
令和3年度	18,592	1,428	6,279	7,707	41.5%
令和4年度	18,289	1,479	6,092	7,571	41.4%
令和5年度	18,127	1,493	6,032	7,525	41.5%
令和6年度	17,946	1,496	6,102	7,598	42.3%

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	5・1・1 (労働諸費)	決 算 額	10,647,362
担 当 主 管		産 業 振 興 課	
(中小企業退職金共済掛金補助事業) 独自に退職金制度を持つことが困難な中小企業者に対して、中小企業退職金共済制度への加入促進を図り、従業員の福祉の増進と雇用の安定に寄与するため、掛金に対して補助しました。			
	補助事業者数	被共済者数	補助額
令和6年度	40事業者	136人	1,809,200円
(雇用環境整備事業)			
1. ふるさとハローワークならしの利用状況 求職者の就職の効果的な促進及び利便性の向上を図ることを目的として、国と市の連携により、サンロード津田沼にふるさとハローワークならしを設置し、求人情報の提供や就労相談を実施しました。			
	利用者数	相談件数	
令和6年度	4,930人	2,992件	
2. 労働講演会 習志野市制施行70周年記念行事として市内に在住・在勤の方を対象に、「菊地弁護士と一緒に探る多様な生き方・働き方」をテーマに講演会を多様性社会推進課と共催で実施しました。			
テ ー マ：菊地弁護士と一緒に探る 多様な生き方・働き方			
開催日時：令和6年6月29日（土）			
開催場所：プラッツ習志野 市民ホール			
参加人数：203人			
講 師：菊地 幸夫 氏（番町法律事務所 弁護士）			
市内事業所による取組発表：アシザワ・ファインテック株式会社			
3. ふなばし地域若者サポートステーションへの参画 厚生労働省と船橋市が共同で委託し、働くことに踏み出せなかったり、悩みをかかえたりしている若者の就労支援を行う「ふなばし地域若者サポートステーション」事業に参画し、同所での相談対応に加えて、合同企業説明会や個別相談会などを実施しました。			
	個別相談会	保護者のための個別土曜相談	合同企業説明会
令和6年度	22人	61人	39人

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	6・1・3 (農業振興費)	決 算 額	10,240,534
担 当 主 管		産 業 振 興 課	
(市民農園整備事業) 都市住民の余暇の多様化や自然とのふれあい志向が高まる中で、健全な余暇活動によって農業に対する理解を深めることを目的として、市民農園（1区画面積30㎡）の利用促進に努めました。			
・市民農園設置数 (令和7年3月31日時点)			
農 園 名	所 在 地	地 積	募集区画数 貸付区画数
藤崎1丁目市民農園	藤崎1丁目151番	429 ㎡	12 11
藤崎7丁目市民農園	藤崎7丁目350番1	845 ㎡	20 20
実羽3丁目市民農園	実羽3丁目39番・45番	2,313 ㎡	56 56
鷺沼2丁目市民農園	鷺沼2丁目652番1	1,087 ㎡	28 28
計4箇所		4,674 ㎡	116 115
※鷺沼2丁目市民農園は、令和5年3月31日に閉園した鷺沼4丁目市民農園の代替施設として令和6年4月1日に開園。			
(農道整備事業) 農業生産環境の確保及び農業生産の向上を図るため、農道の維持改修工事を実施しました。			
・市道07-090号線土留設置工事（藤崎1丁目）			
・市道10-071号線土留設置工事（実羽3丁目）			
(都市農業支援事業) 農業の生産性の向上、農業経営の安定及び農業の振興を図るため、土壌改良、野菜指定産地振興対策、共撰・共販支援、都市農地環境保全、生産組織活動支援、ちばのオリジナルブランド産地づくり支援、軟弱野菜等試験展示園補助、循環型社会における農業支援の各事業に補助金を交付しました。			
・補助額：6,566,410円			
(農業祭補助事業) 農業生産技術の向上及び地域農業振興を図るために実施される「習志野市農業祭」は、農業祭実行委員会を組織しつつ、ガスフェスタ、消防・救急フェアと同時に開催し、地域住民と交流を深め、都市農業の理解のためにPR活動を積極的に行いました。			
・名称：第57回習志野市農業祭			
・開催日：令和6年11月9日（土）～10日（日）			
・補助団体：習志野市農業祭実行委員会 実行委員長 渡邊 勇			
・補助額：600,000円			

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (農業団体育成支援事業)

地域農業の中心的・指導的立場の人材育成を図るため、習志野市農業士等協会の活動に要する経費に対し補助金を交付しました。

- ・補助団体：習志野市農業士等協会 会長 市角 勝康
- ・補助額：90,000円

## (農業近代化資金利子補給事業)

農業の近代化を推進するため、農業近代化資金を貸し付ける融資機関に対し、利子補給を実施しました。

- ・利子補給件数：1件
- ・補給額：1,065円

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	7・1・1 (商工総務費)	決 算 額	80,684,043
-------------	---------------	-------	------------

担 当 主 管

産 業 振 興 課

## (中小企業資金融資運営委員会費)

融資に関する事項を審査し、公正かつ適正な運営を図るため、市長の諮問機関である習志野市中小企業資金融資運営委員会を開催しました。

- ・委員数 5人

	開催数	諮問件数	決定件数	申請額	決定額
令和6年度	8回	11件	11件	216,900千円	201,900千円

## (産業振興課事務費)

## 経済動向調査事業

市内企業や事業所の業況等を的確に把握し、今後の効果的な経済施策の企画・立案に生かすとともに、支援策等を検討する際の一助とするため経済動向調査を行いました。

委 託 料：2,614,361円

## 事業概要

(1) 調査回数 年1回(上期)

(2) 調査実施時期

令和6年6月14日(金)～7月12日(金)

(3) 調査内容

習志野市内の企業や事業所の業績の推移やビジネスの方向性、課題などを把握することにより、効果的な支援策等を企画する際の一助とするため、企業情報の調査、アンケート調査を一連の「経済動向調査」として実施する。

(4) 調査対象

習志野市内に本社を置く企業及び習志野市に事業所を置く企業1,600件

(5) 回答方法

郵送及びWEB 回答数554件(回答率34.6%)

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 ( 名 称 )	7・1・2 (商工業振興費)	決 算 額	717,071,516
担 当 主 管		産 業 振 興 課	
(産業振興審議会費)			
本審議会は、産業振興基本条例及び産業振興審議会規則に基づき、本市の産業の振興を推進するため、産業に関する事項を調査審議する場として設置しています。			
令和元年度に策定した「習志野市産業振興計画（令和2年度～7年度）」の進捗状況について報告を行いました。また、次期産業振興計画の策定に向けた協議を行いました。			
・委員数：15人（任期：令和5年7月5日～令和7年7月4日まで）			
・開催回数：3回			
第1回 開催日：令和6年6月6日（木）			
内 容：産業振興計画（令和2年度～令和7年度）の中間実績評価 他			
第2回 開催日：令和6年10月21日（月）			
内 容：次期産業振興計画の素案のたたき台（第1章～第3章） 他			
第3回 開催日：令和7年1月27日（月）			
内 容：次期産業振興計画の素案のたたき台（第4章以降） 他			
(産学官連携事業)			
産学官連携プラットフォーム委託事業			
本市の潜在的な資源等を最大限に活用できる環境を整え、産学官の人的連携を基軸としたネットワークによる地域情報拠点（プラットフォーム）を習志野商工会議所に置き、産学官連携事業を実施し、本市産業の活性化と新産業の創出や新技術・製品開発の推進を図りました。			
・委託先：習志野商工会議所			
・委託費：3,240,000円			
・実施内容			
(1) マッチング支援事業			
技術相談支援			
(2) 情報発信管理運営事業			
(3) 展示会出展等支援事業			
千葉工業大学 CEATEC 2024 出展支援 他			
(4) 市内企業販路拡大等支援事業			
(5) 先端技術等研究事業			
(6) 企業巡回相談事業			
(7) 講演会・研修会の開催			
次世代リーダー育成研修2025 他			
(8) その他			
東邦大学女子中高生の理系進路選択支援プログラム（協力事業）			

## 主要な施策の概要

(単位：円)

(中小企業振興事業)				
1. 中小企業資金融資事業				
市内中小企業の振興と経営の安定を図るため、市から総額6億円を取扱金融機関(7行22支店)に預託し、その7倍を上限とした事業資金の貸付けを行うとともに、借入者の返済負担軽減のため、利子補給を併せて行いました。				
(1) 中小企業資金融資業務委託				
中小企業資金融資業務の一部及び中小企業資金融資に係る貸付金の利子補給に関する業務の一部を委託し、より効率的な業務運営を行いました。				
① 中小企業資金融資業務委託				
・委託先：習志野商工会議所				
・委託費：5,997,585円				
② 中小企業融資管理システム保守業務委託				
・委託先：公共地研株式会社 千葉支店				
・委託費：495,000円				
(2) 令和6年度新規貸付状況				
資 金 名	1件当たりの 貸付限度額 (千円)	申請件数	貸付件数	貸付総額 (千円)
運転資金	20,000	79	73	666,600
設備資金	35,000	10	10	97,171
小口零細企業資金	運転資金 12,500	13	12	51,500
	設備資金 12,500	1	1	3,000
創業支援資金	運転資金 10,000	3	3	14,800
	設備資金 10,000	2	2	3,670
計		108	101	836,741
※ 経営安定化資金、独立開業資金、公害防除資金、小売商業設備近代化資金、事業転換資金の貸付は、0件				
(3) 利子補給の状況				
市内中小企業の育成振興を図るため、中小企業資金融資事業に基づき融資された借入金に対して、利子の一部又は全部を補給しました。				
	件数	利子補給額		
令和6年度	422事業者810件	58,063,135円		
※ 利子補給は1月～6月分、7月～12月分の年2回に分けて申請を受け付けています。				
2. 商工組合中央金庫預託				
市内中小企業者の組織金融の円滑化を図るため、商工組合中央金庫千葉支店に預託を行いました。				
・預託金 7,000,000円				

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## 3. 損失補償金

取扱金融機関からの代位弁済請求により、千葉県信用保証協会が行った代位弁済について、習志野市中小企業融資制度促進に関する覚書に基づき、損失補償金の支払いをしました。

	件数	損失補償金
令和6年度	2事業者2件	592,317円

## (商工会議所補助事業)

地域経済活性化の推進母体である習志野商工会議所が、市内の商工業の積極的な発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

- ・補助団体 習志野商工会議所 会頭 芦澤 直太郎  
会員数：1,651事業所（令和7年3月末現在）
- ・補助額 21,000,000円

## (商業活性化事業)

習志野市商店会連合会が、地域商業の活性化と本市商業の振興及び発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

- ・補助団体 習志野市商店会連合会 会長 杉林 昇  
正会員：13商店会 383店舗  
特別会員：19店舗・事業所（令和7年3月末現在）
- ・補助額 2,500,000円

## (商店街共同施設事業)

商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会の安定的な運営を支援するため、商店会が管理している街路灯の電気料金及び維持管理費や商店会が実施しているイルミネーション事業の電気料金に充てる補助金を交付しました。

- ・補助額 6,003,000円（街路灯補助分＋イルミネーション補助分）

## 【街路灯補助分】 補助額 5,909,000円

団体名	補助額（円）	団体名	補助額（円）
谷津商店街協同組合	360,000	谷津サンプラザ商店会	583,000
津田沼南口商店会	1,462,000	津田沼一丁目商店会	930,000
サンロード津田沼商店会	851,000	袖ヶ浦ショッピングセンター	60,000
大久保商店街協同組合	717,000	実籾駅前商店会	212,000
実籾コミュニティロード商店会	443,000	実籾稲荷通り商店会	191,000
実籾ほたる野商店会	100,000		

## 【イルミネーション補助分】 補助額 94,000円

団体名	補助額（円）	団体名	補助額（円）
津田沼商店街協同組合	21,000	津田沼南口商店会	73,000

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (創業支援事業)

本市経済の活性化を図るため、市内の創業を促進、支援すべく、習志野市創業支援等事業計画に基づき、創業に関心のある人や市内での創業を目指す人、創業して間もない人などを対象として、「ならしの創業塾」の開催、大学との連携による学生創業の支援、創業全般に関するワンストップ相談窓口の設置等を習志野商工会議所に委託して実施しました。

そのほか、千葉県信用保証協会と連携し、創業スクールを共催しました。

## 1. 習志野商工会議所委託

・委託費：1,557,600円

## (1) 「ならしの創業塾」の開催

開催日：令和6年5月18日（土）、25日（土）、6月1日（土）、8日（土）、22日（土）

※6月15日（土）は希望制により個別相談会を実施

会場：習志野商工会議所

内容：創業を考えている方や創業して間もない方等を対象に、創業に向けて必要な基礎知識に関する講義等を開催しました。

受講者数：28人（募集定員 30人）

## (2) 創業全般に関する相談業務（随時）

習志野商工会議所において、創業の進め方や業種、業態選び、資金計画や経営計画、又、各種申請や届出、税務など、創業全般に関する相談業務を行いました。

## (3) 大学との連携による学生創業支援

市内に立地・隣接する日本大学生産工学部、千葉工業大学、東邦大学に「ならしの創業塾」や経営セミナーの案内・周知を行うことで、若者起業に関する情報提供を実施しました。

## 2. 千葉県信用保証協会共催

## (1) 創業スクールの開催

内容：創業を予定している方や創業後間もない方を対象に、中小企業診断士の講義等による創業スクールを開催しました。

## ① 令和6年度上期

開催日：令和6年7月13日（土）、20日（土）、27日（土）、8月3日（土）

会場：幕張テクノガーデン大会議室

受講者数：延べ135人（各回 定員30人）

## ② 令和6年度下期

開催日：令和7年1月11日（土）、18日（土）、25日（土）、2月1日（土）

会場：幕張テクノガーデン大会議室

受講者数：延べ129人（各回 定員30人）

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (観光振興事業)

## 1. 観光PR活動事業

## (1) 広域組織への参加

ちばプロモーション協議会や千葉県観光物産協会に参加し、本市の観光資源を広域的に広報宣伝し、観光客誘致のための活動を行いました。

## ① ちばプロモーション協議会

ちばプロモーション協議会が行うキャンペーン等PR活動や教育旅行誘致活動、地域部会等に参加しました。また、PRチラシの掲出や関係団体への情報提供を行いました。

## ② 千葉県観光物産協会

千葉県観光物産協会総会への参加、協会が発行する「ニュースレター【まるちばつうしん】」からの情報収集を行いました。

## (2) 観光パンフレットの配布

「ぶらっと習志野観光ガイドブック」を、市内公共施設に配布しました。

また、「さわやかちば県民プラザ」(柏市)、「チーバくんプラザ ー千葉県観光情報館ー」(木更津市)、といった他団体の施設に観光パンフレットを設置しました。「習志野ドイツフェア&フードフェス2024」等のイベントでは、会場内で観光パンフレットを配架することにより、広域的に本市の観光PRを行いました。

## (3) フィルムコミッションへの協力

市内の施設を利用した映画やドラマなどのロケーション撮影等、千葉県フィルムコミッションや制作会社の要望に応えることにより、本市の知名度の向上に努めました。

	実績件数	作品名、ロケ地
令和6年度	23件	テレビ朝日「人生の楽園」(谷津干潟公園、市民プラザ大久保 他) 日本テレビ「メシドラ」(谷津公園、谷津バラ園 他) 日本テレビ「月曜から夜ふかし」(久々田公園 他)

## 2. ふるさと産品のPR事業

都市間交流他、各種イベントへの支援

本市との関わりがある友好都市(千葉県南房総市、山梨県富士吉田市)で行われた行事の他、各種イベントに参加する「習志野市ふるさと産品業者会」への支援を行うなかで、ふるさと産品のPRに努めました。

## &lt;参加イベント&gt;

令和6年 4月 6日(土)、7日(日):第6回花の実園さくらまつり2024

8月26日(月):吉田の火祭り

10月13日(日):習志野市制施行70周年記念  
第31回市民まつり「習志野きらっと2024」

11月 9日(土)、10日(日):第57回習志野市農業祭

11月24日(日):第16回南房総市産業まつり

令和7年 1月 8日(水):新春賀詞交歓会

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (市民まつり開催補助事業)

習志野市民まつり実行委員会による、習志野市制施行70周年記念第31回市民まつり「習志野きらっと2024」の事業費補助を行うとともに、その開催を支援することにより、市民のふるさと意識醸成を図りました。補助額：5,000,000円

## 習志野市制施行70周年記念第31回市民まつり習志野きらっと2024の概要

日程	主な内容	会場	来場者
10月13日(日)	・きらっとステージ ・屋台横丁 ・各関係団体コーナー等	きらっと広場周辺 (市役所前広場)	46,306人  令和5年度 44,532人
	・はしご車体験	消防庁舎前	
	・ハミングステージ	市役所GF屋内階段	
	・子ども広場・町会テント	市役所西側GF駐車場	
	・路上イベント (お相撲さんと綱引き等)	まつり事務局前	
	・パン取り競争	市役所通り・市役所前道路	
	・オープニングコスプレウォーク ・山車・御輿パレード ・各種サンバパレード等	市役所通りパレード会場 (千葉銀行津田沼支店前 ~まつり会場入口)	

## (イメージキャラクターPR・活用事業)

市ご当地キャラクター「ナラシド」の市内外イベントにおける貸出、チラシ・ポスター等発行物へのデザイン使用を推進し、本市及びキャラクターのPRを図りました。

## 1. イメージキャラクターPR・活用

## (1) ナラシドイベント等出演実績

出演回数：45件

## (2) ナラシドデザイン使用実績

使用回数：36件

## (3) ナラシドグッズ数及び取扱業者数

18種、10社

## 2. 市制施行70周年記念事業 ナラシドの友だち「ソラシノ(16分音符)」

市制施行70周年を記念し、習志野市の魅力を市内外へ再発信することを目的に、ご当地キャラクター「ナラシド」の友だちの色と名前を予想してもらいました。

市内外から940票の応募があり、名前は「ソラシノ(16分音符)」色はピンクと決定しました。「ナラシド」と「ソラシノ(16分音符)」のぬいぐるみ等の製作を行い、PRを行いました。

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (1)「ナラシド♪」の友だちの色と名前の募集

応募期間：令和6年4月26日(金)～6月23日(日)

応募方法：インターネットまたは応募用紙

名前の考案者：41名

## (2)「ナラシド♪」と「ソラシノ(16分音符)」のパネル作成

「ナラシド♪」と「ソラシノ(16分音符)」のパネルを作成し、市制施行70周年記念式典等の各種イベントにてフォトスポットとして設置いたしました。

## (3)「ソラシノ(16分音符)」着ぐるみ製作

## (4)「ナラシド♪」と「ソラシノ(16分音符)」ぬいぐるみ製作・販売

販売個数：ナラシド♪ 1,325個、ソラシノ(16分音符) 1,295個

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	7・1・3 (地域経済対策費)	決 算 額	24,696,505
-------------	-----------------	-------	------------

担 当 主 管

産 業 振 興 課

## (地域経済対策事業)

市内の営繕・修理事業者に対して、重点的に公共施設の修理・補修を発注し、経営を支援することで、本市地域経済の活性化を図りました。

## ■令和6年度の実績

所管課	発注件数 (件)	金額 (円)
こども政策課	55	7,180,686
(教委)教育総務課	37	8,537,100
公園緑地課	14	3,108,600
あじさい療育支援センター	10	991,421
児童育成課	6	1,034,000
(教委)中央公民館	5	1,175,218
消防本部総務課	5	994,400
(教委)社会教育課	5	634,480
(教委)生涯スポーツ課	2	490,600
子育て支援課	2	50,600
(教委)中央図書館	1	499,400
計	142	24,696,505

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・1・2 (交通対策費)	決 算 額	71,484,613	
担 当 主 管		防 犯 安 全 課		
(交通安全推進事業)				
(1) 交通安全運動の推進				
・国及び県の要綱に基づき、交通ルールやマナーの周知・啓発に努めました。				
春の全国交通安全運動	令和6年 4月 6日(土)～15日(月)			
夏の交通安全運動	令和6年 7月10日(水)～19日(金)			
秋の全国交通安全運動	令和6年 9月21日(土)～30日(月)			
冬の交通安全運動	令和6年12月10日(火)～19日(木)			
(2) 交通安全教室の実施				
・市内小・中学校、保育所・幼稚園等に通う児童や保護者および高齢者に対し、交通ルールの周知・徹底を図るため、習志野警察署及び交通安全協会と連携し、交通安全教室を開催しました。				
対 象	保育所・幼稚園・こども園	市内小学校	市内中学校	高齢者団体
実施回数	35回	16回	5回	1回
(3) スケアード・ストレイト交通安全教育の実施				
・市内中学校2校で、スタントマンによるスケアード・ストレイト交通安全教室を実施しました。				
① 第七中学校(4月15日実施)	対象生徒数	310人		
② 第三中学校(9月 6日実施)	対象生徒数	360人		
(4) 交通事故相談				
・交通事故後の損害賠償、示談交渉、自賠責保険請求の仕方等に関する相談に応じるため、千葉県から派遣される専任相談員による交通事故相談を実施しました。				
実施場所：サンロード6階市民相談室				
実施日時：4月を除く毎月第一木曜日 午前10時～12時、午後1時～3時				
相 談 員：県派遣の巡回相談員				
相 談 料：無料				
相談日数：11日				
相談件数：15件				
主な相談内容：損害賠償関係、示談の進め方など				

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・1・3 (自転車対策費)	決 算 額	362,445,421					
担 当 主 管		防 犯 安 全 課						
(自転車等駐車場維持管理事業)								
(1) 登録状況(年間利用) (単位：台)								
区 分	自 転 車				原 動 機 付 自 転 車			合 計
	一 般	学 生	免 除	計	一 般	免 除	計	
市 内	6,037	943	525	7,505	310	30	340	7,845
市 外	935	390	73	1,398	179	12	191	1,589
計	6,972	1,333	598	8,903	489	42	531	9,434
年間利用自転車等駐車場 24施設								
収容可能台数 11,485台 登録率 82.1%								
(2) 利用状況(一時利用)								
一時利用自転車等駐車場 16施設								
一時利用台数								
自 転 車 848,156台								
原動機付自転車(125cc以下) 34,318台								
合 計 882,474台								
(放置自転車等対策事業)								
(1) 放置自転車等の移送保管台数及び返還台数								
「習志野市自転車等の放置防止に関する条例」に基づく放置自転車等対策の強化。								
・放置自転車等の撤去を積極的に実施しました。								
	移送日数 (日)	移送保管台数 (台)	有料返還台数 (台)	返還率 (%)				
自 転 車	96	1,517	722	47.6%				
原動機付自転車	13	34	25	73.5%				
合 計	109	1,551	747	48.2%				
(2) 保管自転車の売り払いに係る指名競争入札の実施								
「習志野市自転車等の放置防止に関する条例」に基づく保管期間を経過した自転車等を売却しました。								
① 契約金額	自転車 計1,506,364円(税込)	1台当たり	約1,900円(税込)					
② 売却台数	自転車 計793台(1回目465台、2回目328台)							

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2.1.10	<b>広報掲示板等整備事業</b>		379,500
14	広報掲示板新設工事 2件	谷津2-198-167地先他1件	379,500
2.1.12	<b>犯罪のない安全で安心なまちづくり事業</b>		3,383,960
14	藤崎3丁目防犯カメラ更新工事 他1件	藤崎3-13-9地先他	1,810,960
17	防犯パトロールカーの購入		1,573,000
2.1.12	<b>防犯灯事業</b>		3,724,050
14	本大久保4丁目10番地先 防犯灯設置工事 他9件	市内全域	3,724,050
2.3.1	<b>マイナンバー交付事務費</b>		495,000
14	市庁舎G階LAN・電話整備工事	鷺沼2丁目1番1号	495,000
2.3.2	<b>連絡所運営費</b>		3,061,300
14	JR津田沼駅南口連絡所仮移転に伴う電気設備工事	谷津7丁目6番13号	1,149,500
	JR津田沼駅南口連絡所仮移転先スロープ他改修工事	谷津7丁目6番13号	1,299,100
	JR津田沼駅南口連絡所仮移転先自動ドア改修工事	谷津7丁目6番13号	612,700
6.1.3	<b>農道整備事業</b>		1,809,500
14	市道07-090号線土留設置工事	藤崎1丁目272番地先	1,276,000
	市道10-071号線土留設置工事	実叡3丁目21番地先	533,500
8.1.3	<b>自転車等駐車場維持管理事業</b>		121,876,700
12	JR津田沼駅北口自転車等駐車場新築設計業務委託	津田沼1丁目1番5号	20,967,100
	JR津田沼駅北口自転車等駐車場測量等業務委託	津田沼1丁目511番5	7,876,000
14	JR津田沼駅北口第五自転車等駐車場照明取付工事	津田沼1丁目10番地先	56,100
	JR津田沼駅北口駅前自転車等駐車場エアコン取付工事	津田沼1丁目11番地先	119,900
	京成津田沼駅南口自転車等駐車場仮設バリアード設置工事	津田沼5丁目1253番21他	187,000
	京成津田沼駅南口自転車等駐車場階段改修工事	津田沼5丁目1253番21	19,965,000
	JR津田沼駅北口自転車等駐車場解体工事	津田沼1丁目1番5号	70,455,000
	JR新習志野駅前自転車等駐車場エアコン更新工事	茜浜2丁目2番2号	445,500
	京成実叡駅自転車等駐車場汚水ポンプ交換工事	実叡5丁目7番	506,000
	京成津田沼駅南口自転車等駐車場階段塗装工事	津田沼5丁目1253番21	1,299,100

(単位：円)

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				379,500	
				379,500	
	400,000			2,983,960	
	400,000			1,410,960	
				1,573,000	
				3,724,050	
				3,724,050	
495,000				0	
495,000				0	
				3,061,300	
				1,149,500	
				1,299,100	
				612,700	
				1,809,500	
				1,276,000	
				533,500	
47,460,500	0	22,100,000	24,121,540	28,194,660	
10,483,000		5,400,000	4,193,640	890,460	
			3,150,400	4,725,600	
				56,100	
				119,900	
				187,000	
				19,965,000	
36,977,500		16,700,000	16,777,500	0	
				445,500	
				506,000	
				1,299,100	

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
2.1.10.18	協働政策課	市民活動団体等支援事業 (習志野市市民参加型補助金)	986,000	earth FUNTRY! 代表 渡邊 美玲 他 2団体
		自治振興事業 (習志野市連合町会連絡協議会運営費補助金)	8,680,369	習志野市連合町会連絡協議会 会長 鈴木 とし江
		(習志野市地区連合町会運営費補助金)	7,429,822	谷津連合町会 会長 本宮 隆 他 15地区
		(習志野市まちづくり会議活動費補助金)	640,547	谷津・向山地区まちづくり会議 議長 本宮 隆 他 14地区
		自治宝くじ助成事業 (自治宝くじ助成事業補助金)	2,500,000	大久保連合町会 会長 熊倉 正夫

(単位:円)

補助事業の内容及び効果
<p>市民活動団体が自主・自発的に行う、習志野市のまちづくりに役立つ公益的な事業に対して経費の一部を補助しました。</p> <p>【採択事業】</p> <p>(ちいき活力型) レッツトライ! サステナブル! 歌とダンスで楽しく考えるSDGs 350,000円</p> <p>(ちいき活力型) e-sports×シニア ~楽しみながら健康に~ 297,000円</p> <p>(かだい提案型) 習志野市地域わかもの会議 “ちいわか” 339,000円</p>
<p>各地区連合町会(16地区)相互の連携と親睦を図るために組織されている習志野市連合町会連絡協議会に対し運営費の補助を行いました。</p> <p>(主な事業) ・視察研修(宿泊研修) 視察先: 山梨県富士吉田市(10月28日~29日/33名)</p> <p>・総会、役員会の開催</p>
<p>地域社会における住民自治の振興のため、町会・自治会等の連合体である各地区連合町会に対し運営費の助成を行いました。</p> <p>(均等割) 180,000円×16地区</p> <p>(世帯割) 1世帯: 40円(49,213世帯: 令和5年9月30日現在) ※各連合町会100円未満は切捨て</p> <p>(地域まつり補助) 200,000円(実施地区のみ)</p> <p>2地区418,178円が市へ返還となりました。</p>
<p>各地区で開催されるまちづくり会議の健全な運営を促進するために、会議の活動に要する経費に対し、活動費の補助を行いました。(上限 各地区45,000円)</p> <p>45,000円×14地区+10,547円×1地区=640,547円</p>
<p>市民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げるため、一般財団法人自治総合センターからの助成金を基に補助を行いました。</p> <p>事業内容: 町会備品(物置、テント等)の購入</p>

## 補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
		国際交流推進事業 (習志野市国際交流協会 運営費補助金)	14,572,288	習志野市国際交流協会 会長 吉村 和就
		地域集会所整備事業 (習志野市地域集会所 施設整備事業補助金)	15,756,000	鷺沼台3丁目集会所 管理運営委員会 佐伯 博 他12件

補助事業の内容及び効果
<p>市民及び地域レベルの国際交流を推進するための事業費、また、国際交流協会の効率的かつ自主的な地域国際化事業の推進を支援する事務所の借上費、専任職員賃金等の補助を行いました。</p> <p>「習志野市国際交流協会」会員数（令和7年3月31日現在）：一般会員325人、学生会員40人 家族会員39世帯、団体会員25団体</p> <p>主な事業 1. 広報誌「NIAスクウェア」の発行、ホームページ作成・更新 2. 在住外国人サポート事業・日本語教室の実施（対面＋オンライン学習） 3. 比較文化事業の開催 4. 市からの依頼による通訳・翻訳 5. 会員相互の交流事業の開催 6. 姉妹都市との交流 7. 姉妹都市青少年派遣業務</p> <p>事務所の場所：習志野市津田沼5-12-12 サンロード津田沼6階 協会雇用職員：3名</p>
<p>地域住民の自治活動の場としての集会所の修繕に対し補助を行いました。</p> <p>1. 鷺沼台3丁目集会所修繕（鷺沼台3丁目町会） 補助金額 260,000円 2. 鷺沼連合町会集会所修繕（鷺沼連合町会） 補助金額 510,000円 3. 津田沼3丁目第3町会会館修繕（津田沼3丁目第3町会） 補助金額 1,850,000円 4. 藤崎五丁目東部会館修繕（ネイシア津田沼自治会、藤崎5丁目東町会、藤崎5丁目幸楽台町会、藤崎5丁目親交会） 補助金額 290,000円 5. 屋敷タウンハウス集会所修繕（屋敷タウンハウス管理組合） 補助金額 2,000,000円 6. 谷津3丁目ローズタウン自治会集会所修繕（谷津3丁目ローズタウン自治会） 補助金額 396,000円 7. 秋津第2団地管理組合集会所修繕（秋津第2団地管理組合） 補助金額 540,000円 8. ウェルフェアグリーン谷津管理組合集会所修繕（ウェルフェアグリーン谷津管理組合） 補助金額 1,720,000円 9. 本一・さつき・向ヶ丘共同集会所修繕（本一町会） 補助金額 650,000円 10. しらかば会館修繕（しらかば町会） 補助金額 1,430,000円 11. 鷺沼台2丁目第一集会所修繕（鷺沼台2丁目町会） 補助金額 1,070,000円 12. 秋津集会所修繕（秋津4丁目町会） 補助金額 1,840,000円 13. 谷津6丁目町会集会所増築（谷津6丁目町会） 補助金額 3,200,000円</p>

## 補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
2.1.12.18	防犯安全課	犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 (習志野市防犯カメラ設置費補助金)	470,000	袖ヶ浦5丁目町会自主防災部 代表者 齊藤 仁俊 他2件
		習志野市防犯協会補助事業 (習志野市防犯協会補助金)	800,000	習志野市防犯協会 会長 熊倉 一夫
		防犯灯事業 (習志野市集合住宅照明灯 維持管理費補助金)	1,243,200	管理組合等 津田沼ハイイツ自治会 自治会長 上原 奈緒子 他22団体
5.1.1.18	産業振興課	中小企業退職金共済 掛金補助事業 (習志野市中小企業 退職金共済掛金補助金)	1,809,200	市内中小企業者

(単位:円)

補助事業の内容及び効果
犯罪のないまちづくりを推進するため、自主防犯活動団体の補完として防犯カメラを設置する地域団体に対し、設置費の一部を補助しました。
犯罪のない安全で安心して暮らせる社会を目指し、地域防犯活動の中心として活動している習志野市防犯協会に対して補助金を交付し、市内における地域防犯活動を拡充、強化を図りました。
集合住宅の照明施設として、公道及び居住者以外の不特定多数の市民の通行の用に供する通路等に照明灯を設置し、維持管理している管理組合等に対し、照明灯の維持管理費の一部を補助しました。 補助対象灯数: 421灯
市内中小企業者に対して中小企業退職金共済制度への加入促進を図り、従業員の福祉増進と雇用の安定に寄与するため、掛金に対し補助しました。 ・補助事業者数 40事業者 ・被共済者数 136人 ・補助内容 被共済者1人につき、共済契約を締結した日の属する月から起算して連続する12か月の掛金納付額の合計(上限72,000円)に100分の20を乗じて得た額。従業員1人につき1回限り。

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
6.1.3.18	産業振興課	都市農業支援事業 (都市農業支援事業補助金)	6,566,410	千葉みらい農業協同組合 代表理事組合長 小島 英男 他1件

(単位:円)

補助事業の内容及び効果
<p>農業の生産性の向上、農業経営の安定及び農業の振興を図るための各事業に補助金を交付しました。</p> <p>(土壌改良補助事業) 土地の生産性向上を図り、健全な野菜生産経営を実現するための経費に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用薬剤           DD他</li> <li>・使用数量           827本</li> <li>・施用面積           3,583a</li> <li>・使用農家数       60戸</li> </ul> <p>(野菜指定産地振興対策事業) 国の指定産地である人参の共販体制を確立し、農業者の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るための経費に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象資材    人参ダンボール   14,858箱   (出荷戸数 11戸)</li> </ul> <p>(共撰・共販支援事業) 市の特産品であるねぎ及び軽量野菜等の共販体制を確立し、農業従事者の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るために、出荷に要する資材費(ダンボール箱)に対して、助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷数量    ねぎ                   141箱</li> <li>                  土葱                   774箱(出荷戸数 7戸)</li> <li>                  サラダわさび菜   1,498箱(出荷戸数 3戸)</li> <li>                  夏の葉               934箱(出荷戸数 5戸)</li> </ul> <p>(生産組織活動支援事業) 千葉みらい農業協同組合の各組織の活動強化と知識の向上を図り、都市農業の自立と農業経営の安定を図るため、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉みらい農業協同組合習志野市園芸部   270,000円</li> <li>・千葉みらい農業協同組合習志野青壮年部   150,000円</li> </ul> <p>(都市農地環境保全事業) 都市農業における景観保全を目的に環境に配慮した景観作物栽培の費用を補助しました。</p> <p>(ちばのオリジナルブランド産地づくり支援事業) 人参「彩誉」等、習志野産農産物の普及、販売促進や加工品の開発研究等ブランド化の推進に係る経費に対して、補助金を交付しました。</p> <p>(軟弱野菜等試験展示圃補助事業) 国の指定産地である人参の他、夏の葉等軟弱野菜の改良を図り、生産力の向上につなげるための各種試験の実施に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・試験展示圃(人参 1カ所、軟弱野菜 2カ所、ねぎ 1カ所)   ・残留農薬 4圃場</li> </ul> <p>(循環型社会における農業支援事業) 循環型社会の形成・維持を促進するため、農業用廃プラスチック類の処分費を補助しました。</p>

## 補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
		農業祭補助事業 (農業祭事業補助金)	600,000	習志野市農業祭 実行委員会 実行委員長 渡邊 勇
		農業団体育成支援事業 (農業団体育成支援事業 補助金)	90,000	習志野市農業士等協会 会長 市角 勝康
		農業近代化資金利子補給事業 (農業近代化資金利子補給金)	1,065	千葉みらい農業協同組合 代表理事組合長 小島 英男
7.1.2.18	産業振興課	中小企業振興事業 (中小企業資金融資利子 補給金)	58,063,135	習志野市中小企業資金融資 借入者 810件
		商工会議所補助事業 (商工会議所補助事業 補助金)	21,000,000	習志野商工会議所 会頭 芦澤 直太郎
		商業活性化事業 (商業活性化補助事業 補助金)	2,500,000	習志野市商店会連合会 会長 杉林 昇
		商店街共同施設事業 (商店街共同施設管理事業 補助金)	6,003,000	谷津商店街協同組合 理事長 風見 一輝 他 11商店会
		市民まつり開催補助事業 (市民まつり開催事業 補助金)	5,000,000	習志野市民まつり実行委員会 実行委員長 芦澤 直太郎

(単位:円)

補助事業の内容及び効果
<p>農業生産技術の向上及び都市農業への理解を深めるために、農業祭実行委員会を組織して地域住民とのふれあいの中で開催する「第57回習志野市農業祭」に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 令和6年11月9日(土)～10日(日) 午前10時～午後3時</li> <li>・会場 習志野市役所</li> <li>・参加者数 約17,500人</li> <li>・事業内容 ①農産物の共進会及び出品物の即売 (出品点数61点) ②模擬店 ③各団体出展コーナー等</li> </ul>
<p>農業後継者育成と生産技術の習得及び経営能力の育成を図るため、習志野市農業士等協会に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習志野市農業士等協会 90,000円</li> </ul>
<p>農業の近代化を推進するため、農業近代化資金を貸し付ける融資機関に対し利子補給を1件実施しました。</p>
<p>習志野市中小企業資金融資事業に伴い、借入者の金利負担を軽減すべく、利子補給を実施しました。</p>
<p>地域経済活性化の推進母体である習志野商工会議所が、市内の商工業の積極的な発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会議所会員数 1,651事業所(令和7年3月31日現在)</li> </ul>
<p>習志野市商店会連合会が、地域商業の活性化と本市商業の振興及び発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店会連合会会員数 正会員 13商店会 383店舗 特別会員 19店舗・事業所 (令和7年3月31日現在)</li> </ul>
<p>商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会運営の維持と安定を図るため、商店会が管理している街路灯の電気料金及び維持管理費や商店会が実施するイルミネーション事業の電気料金に対して、補助金を交付しました。</p>
<p>令和6年10月13日(日)に習志野市制施行70周年記念第31回市民まつり「習志野きらっと2024」を開催した習志野市民まつり実行委員会の事業費に対して、補助金を交付しました。</p>

(5) 会 計 課

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・6 (会計管理費)	決 算 額	10,164,407
------------	---------------	-------	------------

担 当 主 管

会 計 課

(会計課事務費)

地方自治法第170条に基づき、現金の出納及び保管、有価証券の出納及び保管、歳入歳出決算の調製、支出命令の審査及び支出負担行為の確認等の会計事務を行いました。

○指定金融機関・収納代理金融機関の検査

検査実施日	対象金融機関		検査結果
令和7年2月5日	指 定	(株)千葉銀行 津田沼支店	適正
令和7年2月3日	収納代理	中央労働金庫 津田沼支店	適正
令和7年2月7日	収納代理	(株)りそな銀行 船橋支店	適正
令和7年2月7日	収納代理	(株)埼玉りそな銀行 さいたま営業部	適正
令和7年2月7日	収納代理	(株)きらぼし銀行 船橋支店	適正

○県収入証紙の売りさばき

令和6年度実績 1,609 枚 5,743,390 円

(統一的な基準による地方公会計の整備促進事業)

令和5年度財務書類及び固定資産台帳を作成し、公表しました。

また、令和7年3月に以下の報告書を発行し、公表しました。

- ・令和5年度習志野市の財務報告書 (7ニユアル フィナンシャル レポート)
- ・令和5年度習志野市の財務報告書 (概要版)

○市内在住の公認会計士による財務報告書説明会の配信

財務報告書説明会の動画撮影を行い、YouTubeで配信しました。

講 師：公認会計士 吉田 恵美

○地方公会計制度の調査・研究

- ・新公会計制度普及促進連絡会議への参加

地方公会計制度導入の先行自治体が、制度導入の目的やプロセス等について情報交換するとともに、制度の一層の普及に向け、連携した取組を協議するために、東京都が設置した会議に参加しました。会議では、情報交換に加え、昨年度に引き続き地方自治体間比較や事業別分析の検討などを行いました。

(6) 選挙管理委員会事務局

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・4・1(選挙管理委員会費)	決算額	35,046,780	
担当主管 選挙管理委員会事務局				
・選挙管理委員会の開催 22回				
・選挙人名簿の調製 (単位：人)				
区分	男	女	計	
登録者	4,669	4,102	8,771	
抹消者	4,966	4,269	9,235	
・在外選挙人名簿の調製 (単位：人)				
区分	男	女	計	
登録者	13	8	21	
抹消者	14	3	17	
・選挙人名簿登録者数及び投票区域 令和7年3月1日現在 (単位：人)				
投票区	男	女	計	投票区域
第1	3,698	3,553	7,251	鷺沼台1丁目、鷺沼台2丁目(13番・14番)、津田沼1丁目、津田沼2丁目(10~13番)、津田沼3丁目(11~23番)、藤崎2丁目(1~10番・12~15番)
第2	4,475	4,345	8,820	津田沼2丁目(1~9番・14~17番)、津田沼3丁目(1~10番)、津田沼4丁目、津田沼5丁目、津田沼6丁目(4~14番)、津田沼7丁目(3~17番)
第3	3,650	3,534	7,184	鷺沼1丁目(1~12番・15~17番)、鷺沼2丁目、鷺沼3丁目(1~17番)、鷺沼4丁目、鷺沼5丁目(1~5番・7~18番)、鷺沼台2丁目(1~12番・15~17番)
第4	3,527	3,675	7,202	奏の杜2丁目(4~11番)、奏の杜3丁目(7~17番)、谷津1丁目(22~24番)、谷津5丁目、谷津6丁目(5~11番・16番・17番)
第5	2,140	2,478	4,618	谷津3丁目(2~30番)、谷津4丁目
第6	5,182	5,367	10,549	泉町1丁目(1番)、大久保1丁目(1~15番)、大久保3丁目、鷺沼台2丁目(18~22番)、藤崎5丁目、藤崎6丁目、藤崎7丁目、本大久保1丁目
第7	2,289	2,416	4,705	大久保1丁目(16~29番)、本大久保2丁目、本大久保3丁目
第8	1,267	1,337	2,604	泉町1丁目(2番・3番)、泉町2丁目、泉町3丁目、新栄1丁目(1~9番)
第9	3,932	4,037	7,969	新栄1丁目(10~12番)、新栄2丁目、実叡1丁目、実叡2丁目、実叡3丁目(1~13番・15~36番)、実叡4丁目(1番・2番・12~14番)、実叡5丁目、実叡6丁目、実叡本郷
第10	3,098	3,032	6,130	東習志野1丁目、東習志野2丁目(18番(ユトリシア11号・22号・33号・38~44号・51号・52号・55号)・19番)、東習志野6丁目
第11	2,850	2,597	5,447	藤崎1丁目、藤崎2丁目(11番・16~19番)、藤崎3丁目、藤崎4丁目
第12	3,159	3,243	6,402	大久保2丁目、大久保4丁目、本大久保4丁目(8~19番)、本大久保5丁目
第13	2,227	2,346	4,573	袖ヶ浦1丁目、袖ヶ浦2丁目(5~7番)、袖ヶ浦3丁目(2~7番)、津田沼6丁目(2番・3番)、津田沼7丁目(1番・2番・18番)
第14	2,537	2,808	5,345	袖ヶ浦2丁目(1~4番)、袖ヶ浦3丁目(1番)、袖ヶ浦4丁目、袖ヶ浦5丁目、袖ヶ浦6丁目、津田沼6丁目(1番)、鷺沼1丁目(13番・14番)、鷺沼3丁目(18~20番)、鷺沼5丁目(6番)

## 主要な施策の概要

(単位：円)

投票区	男	女	計	投票区域
第15	1,802	1,703	3,505	東習志野7丁目、東習志野8丁目
第16	2,548	2,463	5,011	奏の杜3丁目(2~6番)、谷津1丁目(1~11番・19~21番)、谷津2丁目、谷津町1丁目、谷津町4丁目
第17	2,499	2,796	5,295	茜浜1丁目、茜浜2丁目、茜浜3丁目、秋津1丁目、秋津2丁目、秋津3丁目、秋津4丁目、秋津5丁目
第18	4,022	4,191	8,213	東習志野2丁目(1~17番・18番(1~10号・11号ユトリシア以外・12号・14号・17号)・20番)、東習志野3丁目、東習志野4丁目、東習志野5丁目、実叡3丁目(14番)、実叡4丁目(3~11番・15~44番)
第19	2,786	2,723	5,509	香澄1丁目、香澄2丁目、香澄3丁目、香澄4丁目、香澄5丁目、香澄6丁目、芝園1丁目、芝園2丁目、芝園3丁目
第20	2,815	2,963	5,778	本大久保4丁目(1~7番)、屋敷1丁目、屋敷2丁目、屋敷3丁目、屋敷4丁目、屋敷5丁目
第21				廃止(第2、第13投票区に統合) ※第21投票区は欠番
第22	1,995	1,963	3,958	鷺沼台3丁目、鷺沼台4丁目
第23	1,830	1,861	3,691	花咲1丁目、花咲2丁目
第24	2,228	2,443	4,671	谷津3丁目(1番)
第25	2,416	2,372	4,788	奏の杜1丁目、谷津6丁目(13~15番・18~22番)、谷津7丁目
第26	2,667	2,823	5,490	奏の杜2丁目(1~3番・12~19番)、奏の杜3丁目(1番)、谷津1丁目(12~18番)
計	71,639	73,069	144,708	
・在外選挙人名簿登録者数 令和7年3月1日現在 (単位：人)				
区分	男	女	計	
登録者	75	94	169	
・裁判員候補者予定者及び検察審査員候補者予定者を選挙人名簿より選定(9月)				

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・4・2(常時啓発費)	決算額	620,070																								
担当主管		選挙管理委員会事務局																									
(常時啓発事業)																											
<p>明るい選挙推進協議会総会の開催 (1回)</p> <p>明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施 市内小・中学校の児童・生徒を対象に作品を募集しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>ポスター応募点数</td> <td>124点</td> <td>習志野市選挙管理委員会委員長賞</td> <td>1点</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>習志野市明るい選挙推進協議会会長賞</td> <td>1点</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>入選</td> <td>4点</td> </tr> </table> <p>選挙管理委員会を主体とし、主催者教育として出前授業を実施しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>令和6年</td> <td>9月</td> <td>八千代特別支援学校高等部</td> <td>対象：全学年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9月</td> <td>第四中学校</td> <td>対象：3年生</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11月</td> <td>習志野高等学校</td> <td>対象：3年生</td> </tr> </table>				ポスター応募点数	124点	習志野市選挙管理委員会委員長賞	1点			習志野市明るい選挙推進協議会会長賞	1点			入選	4点	令和6年	9月	八千代特別支援学校高等部	対象：全学年		9月	第四中学校	対象：3年生		11月	習志野高等学校	対象：3年生
ポスター応募点数	124点	習志野市選挙管理委員会委員長賞	1点																								
		習志野市明るい選挙推進協議会会長賞	1点																								
		入選	4点																								
令和6年	9月	八千代特別支援学校高等部	対象：全学年																								
	9月	第四中学校	対象：3年生																								
	11月	習志野高等学校	対象：3年生																								

(単位：円)

款項目(名称)	2・4・3(千葉県知事選挙費)	決算額	72,205,327
担当主管		選挙管理委員会事務局	
(千葉県知事選挙)			
千葉県知事選挙は、令和7年2月27日告示・3月16日執行			
区	分	当日有権者数(人)	投票者数(人)
千葉県知事選挙		142,251	51,248
			投票率(%)
			36.03

(単位：円)

款項目(名称)	2・4・4(衆議院議員選挙費)	決算額	81,337,999
担当主管		選挙管理委員会事務局	
(衆議院議員選挙)			
衆議院議員総選挙は、令和6年10月15日公示・10月27日執行			
区	分	当日有権者数(人)	投票者数(人)
衆議院議員選挙(小選挙区)		144,656	83,881
			投票率(%)
			57.99

普通建設事業の概要

(単位：円)

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2・4・3	千葉県知事選挙費		195,800
14	期日前投票所LANケーブル配線工事	東習志野3丁目4番4号	195,800

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	195,800			0	
	195,800			0	

(7) 監 查 事 務 局

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・6・1(監査委員費)	決算額	49,585,002
担当主管		監査事務局	
(監査事務局費)			
令和6年度監査執行状況			
区分 月	例月出納検査	定期監査	決算審査等 その他の監査
4	一般・特別会計 企業会計 5年度 2月分	選挙管理委員会事務局 会計課 監査事務局	
5	一般・特別会計 企業会計 5年度 3月分	小学校 中学校 高等学校	
6	一般・特別会計 企業会計 5・6年度 4月分 6年度 4月分		(一財)習志野市開発公社 生涯学習部所管指定管理者 (公社)習志野市シルバー人材センター
7	一般・特別会計 企業会計 5・6年度 5月分 6年度 5月分	中間監査	公営企業会計 一般・特別会計 財政健全化判断比率 ・資金不足比率審査
8	一般・特別会計 企業会計 6月分		公営企業会計 一般・特別会計 財政健全化判断比率 ・資金不足比率審査
9	一般・特別会計 企業会計 7月分		(公財)習志野市文化スポーツ振興財団 健康福祉部所管指定管理者 有価証券保管状況監査
10	一般・特別会計 企業会計 8月分	幼稚園 保育所 こども園	
11	一般・特別会計 企業会計 9月分	こども部	
12	一般・特別会計 企業会計 10月分		

主要な施策の概要

(単位：円)

区分 月	例月出納検査	定期監査	決算審査等	その他の監査
1	一般・特別会計 企業会計 11月分	協働経済部		
2	一般・特別会計 企業会計 12月分	都市環境部		
3	一般・特別会計 企業会計 1月分			有価証券保管状況監査

※当初は臨時監査として12月に工事監査を予定していたが、実施を見送った。

- 中間監査の対象(7月実施)  
政策経営部、総務部、健康福祉部、教育委員会事務局、議会事務局、農業委員会事務局、消防本部、企業局
- 各種報告書の提出  
①例月出納検査結果報告 毎月提出  
②決算審査等意見書 令和6年8月27日提出  
③監査報告書 令和7年3月14日提出

(8) 健康福祉部

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・1 (社会福祉総務費)	決 算 額	3,830,771,487
担 当 主 管		健 康 福 祉 政 策 課	
(福祉問題審議会費) 市長の諮問に応じて福祉の基本的・総合的施策に関することを調査・審議しています。 令和6年度におきましては、令和6年11月13日に開催しました。			
(福祉サービス苦情解決事業) 社会福祉法第82条に基づき、福祉施設等における苦情に適切に対応するため、苦情解決の仕組みを整備し、苦情相談員、苦情解決責任者及び苦情受付担当者を配置しています。			
(福祉ふれあいまつり事業) 開催目的は、すべてのひとが、互いを理解する場を設けることによって、「共感」に育まれた「ふれあいとささえ合いのある心豊かな地域社会」の実現を目指すこととしており、健康フェアと同時開催しています。 令和6年度は10月27日(日)に開催予定でしたが、同日に衆議院議員選挙が行われたため、中止となりました。			
(社会福祉協議会補助事業) 地域における福祉活動の推進母体として、社会福祉協議会の福祉活動を育成支援するため補助金を交付しました。 ・補助対象経費 1. 福祉活動費(事務局人件費相当額) 2. 支部活動費・全16支部 ・補助金額 89,185,587円			
(民生委員推せん会費) 民生委員法、習志野市民生委員推薦会規則により7名が委嘱されています。 民生委員推薦会は、民生委員児童委員候補者の選考を行いました。 推薦会委員7名のうち6名(1名は行政職員)に対して委員報酬を支出しました。  任 期：3年 委員数：7名(任期3年：令和5年1月16日～令和8年1月15日) ・市議会議員 ・民生委員 ・社会福祉事業の実施に関係のある者 ・市の区域を単位とする社会福祉団体の代表 ・教育に関係のある者 ・関係行政機関の職員 ・連合町会の代表者 開催日：第1回 令和6年5月30日 第2回 令和6年9月20日			
(民生委員活動費) 民生委員児童委員協議会の円滑な事業運営により、民生委員児童委員活動を支援し、社会福祉の増進を図るため補助金を交付しました。 1. 民生委員児童委員 厚生労働大臣委嘱 任期3年 ・一斉改選日：令和4年12月1日 ・委嘱期間：令和4年12月1日～令和7年11月30日 ・人 数：定数206名・実数200名(令和7年3月31日現在)			

## 主要な施策の概要

(単位：円)

2. 習志野市民生委員児童委員協議会活動状況 (1) 地域住民の生活上の相談に応じ、支援活動・助言を実施(2,598件) (2) 福祉制度に関する知識向上のための研修会の企画、実施と、その他の研修会への参加 (3) 高齢者・災害対策・障がい者(児)・主任児童委員など各専門分野での研修・会議の実施(24回) (4) 「社会を明るくする運動」、「青少年健全育成大会」他、福祉関連行事への参加、協力 (5) 健康福祉部職員との連携強化を図るための合同研修会の実施 (6) 行政・各福祉団体との連携、協力				
(避難行動要支援者支援事業) 災害時にひとりで避難することが困難な高齢者や障がい者の避難支援や安否確認等が円滑に行われるように、毎年「避難行動要支援者名簿」を更新しています。				
令和5年度 登録者	新規登録者	死亡転出者等	令和6年度 登録者	
4,208人	844人	776人	4,276人	
(保護司活動費) 犯罪者の更生を助け、明るく住みよい地域社会を実現するため、保護司活動を支援しました。  1. 保護司 法務大臣委嘱 任期2年 実数23名(定数25名) 令和7年3月31日現在 2. 習志野八千代地区保護司会習志野支部活動状況 (1) 犯罪者の更生のため、面談指導の実施(随時)、定期的な保護観察官の駐在による指導(5回) (2) 「社会を明るくする運動」を展開し、犯罪・非行防止の啓発活動を実施 (大会実施日：令和6年7月3日(水) 講演会を実施) (3) 小・中学生を対象とした「社会を明るくする運動」作文コンテストを実施 (参加者数：1,245人 表彰式：令和7年1月28日) (4) 保護司の資質向上のための研修会の実施 (5) 「保護司会だより」の発刊(2回)				
(献血推進事業) 献血者の増加による血液の安定的供給を図るため、献血推進協議会に対し補助金を交付しました。 習志野市献血推進協議会活動状況：献血の実施(市庁舎2回) 献血キャンペーンの実施(2回)				
(難病患者見舞金事業) 指定難病等の罹患者又はその保護者の負担軽減を目的として、見舞金を支給しました。				
対象者	月額	延支給月数	支給額	支給人数
入院患者(15日以上)	12,000円	216月	2,592,000円	70人
通院患者	6,000円	8,079月	48,474,000円	1,148人
生活保護受給入院患者	8,000円	1月	8,000円	1人
生活保護受給通院患者	6,000円	133月	798,000円	16人
合 計		8,429月	51,872,000円	1,235人
※362疾病 支給実人数 1,177人				

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (原爆被爆者見舞金事業)

広島市、長崎市に投下された原子爆弾の被爆者に対し見舞金を支給しました。

・月額 2,000円/人 総額 1,132,000円

## 対象者数

年度当初	中途開始	中途廃止	年度末現在
48人	0人	3人	45人

## (災害見舞金事業)

火災等による罹災者に対し、見舞金を支給しました。

家屋災害見舞金 2件 1,000,000円

罹災見舞金 7件 165,000円

災害見舞金計 9件 1,165,000円

## (災害援護資金貸付事業)

災害援護資金の貸付はなく、過去に貸付を行った世帯からの償還がありました。

内訳(延べ数)

償還世帯 14世帯 償還金額 3,564,000円

## (引取り人のない死亡人取扱事業・行旅死亡人取扱事業)

1. 引取り人のない死亡人の死体処置費用を弁償しました。

引取り人のない死亡人の死体処置件数 53件

2. 行旅死亡人の死体処置費用を弁償しました。

行旅死亡人の死体処置件数 12件

## 主要な施策の概要

(単位：円)

担当主管	生活相談課
------	-------

## (中国残留邦人生活支援給付事業)

「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律」に基づき、世帯の収入が一定の基準に満たない者に対し、生活支援給付を行いました。

## 1. 支援給付の状況

(単位：世帯・人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
世帯数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
人員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
生活	世帯数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
	人員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
住宅	世帯数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
	人員	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	107
〔入院〕医療	世帯数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	人員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
〔外巻〕医療	世帯数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
	人員	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
介護	世帯数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	25
	人員	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	49
葬祭	世帯数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 2. 経理状況

生活支援給付	5,942,087円
住宅支援給付	2,445,871円
医療支援給付	7,675,450円
介護支援給付	545,259円
葬祭支援給付	0円
配偶者支援金	0円
計	16,608,667円

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (生活困窮者自立支援事業)

## 1. 自立相談支援事業

生活と就労に関する支援員を配置し、他機関と連携して生活困窮者のワンストップによる相談支援を行うとともに、生活困窮者1人ひとりの状況に応じた自立に向けた支援計画を作成し、必要な支援サービスにつなげていく支援を実施しました。

・新規相談者数 342人      ・プラン策定者数 46人  
・就労者数 7人      ・増収者数 6人

## 2. 住居確保給付金

離職や個人の都合によらない減収により住居を喪失又は喪失するおそれのある状態であって、所得等が一定の水準以下の者に対して、家賃相当分の給付金を支給することで、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行いました。

・支給者数 17人      支給金額 2,237,500円

## 3. 家計改善支援事業

家計改善支援員を配置し、債権問題等を抱える生活困窮者に対して、家計改善計画の作成や必要な情報提供、専門的な助言及び指導を行うことで、支援対象者自身の家計を管理する能力を高め、早期に生活が再建されるよう支援を行いました。

・支援者数 24人

## 4. 子どもの学習・生活支援事業

生活保護世帯や生活困窮世帯の中高生を対象に、高校進学のための支援あるいは高校退学防止を目指すし、学習支援講師を配置し、個別指導等を行いました。

・登録者数 71人      ・高校進学率(中学3年生) 100%

## 5. 就労準備支援事業

直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を、計画的かつ一貫して支援しました。

・支援決定数 11人      ・支援最終数 6人

## (定額減税補足給付金等支給事業)

令和6年分の所得税及び令和6年度分の個人住民税における定額減税で減税しきれないと見込まれる方(定額減税可能額が減税前税額を上回ると見込まれる方)に対して、差額を支給しました。また、令和6年度個人住民税において新たに非課税世帯及び均等割のみ課税世帯となった世帯に対して給付金を支給し、そのうち18歳以下の児童(平成18年4月2日生まれ以降の者)のいる世帯に対しては児童1人あたり5万円を加算して支給しました。

## 1. 定額減税に伴う調整給付金

申請期間：令和6年8月1日から令和6年10月31日まで

## 【支給実績】

支給人数	支給額
24,887人	979,650,000円

## 2. 令和6年度個人住民税において新たに非課税世帯となった世帯への給付金及びこども加算

支給額：10万円/世帯

こども加算：5万円/児童

申請期間：令和6年8月1日から令和6年10月31日まで

## 【支給実績】

世帯数	児童数	支給額
2,627世帯	283人	276,850,000円

## 主要な施策の概要

(単位：円)

3. 令和6年度個人住民税において新たに均等割のみ課税世帯となった世帯への給付金及びこども加算  
支給額：10万円/世帯  
こども加算：5万円/児童  
申請期間：令和6年8月1日から令和6年10月31日まで

## 【支給実績】

世帯数	児童数	支給額
687世帯	56人	71,500,000円

## (住民税非課税世帯生活支援給付金(追加分)支給事業)

令和5年度分の個人住民税均等割が課されていない者のみで構成される世帯の世帯主に対して給付金を支給しました。

支給額：7万円/世帯

申請期間：令和6年1月15日から令和6年3月29日まで(うち令和6年度の支給決定者に対して支給)

## 【支給実績】

世帯数	支給額
275世帯	19,250,000円

## (住民税均等割のみ課税世帯生活支援給付金(追加分)支給事業)

令和5年度分の個人住民税均等割のみ課されている者のみで構成される世帯又は均等割のみ課されている者と均等割が課されていない者で構成される世帯の世帯主に対して給付金を支給しました。

支給額：7万円/世帯

申請期間：令和6年3月1日から令和6年5月31日まで

## 【支給実績】

世帯数	支給額
109世帯	7,660,000円

## (住民税非課税及び均等割のみ課税世帯生活支援給付金(こども加算)支給事業)

令和5年度の住民税非課税世帯生活支援給付金(追加分)及び住民税均等割のみ課税世帯生活支援給付金(追加分)対象世帯のうち18歳以下の児童(平成17年4月2日生まれ以降の者)のいる世帯主に対し、給付金を支給しました。

支給額：5万円/児童

申請期間：令和6年3月1日から令和6年5月31日まで

## 【支給実績】

世帯数	児童数	支給額
740世帯	1,205人	60,250,000円

## (令和6年度住民税非課税世帯生活支援給付金支給事業)

令和6年度分の個人住民税均等割が課されていない者のみで構成される世帯の世帯主に対して給付金を支給しました。また、対象世帯のうち18歳以下の児童(平成18年4月2日生まれ以降の者)のいる世帯主に対しては、児童1人あたり2万円を加算して支給しました。

支給額：3万円/世帯

こども加算：2万円/児童

申請期間：令和7年3月3日から令和7年4月30日まで

## 【支給実績】

世帯数	児童数	支給額
14,045世帯	960人	440,550,000円

主要な施策の概要 (単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・2 (老人福祉費)	決 算 額	4,400,842,102	
担 当 主 管		高 齢 者 支 援 課・介 護 保 険 課		
(四市複合事務組合運営費(三山園)) 特別養護老人ホーム三山園の運営等に関し、円滑な施設運営が図れるよう四市が共同事業を行いました。 特別養護老人ホーム三山園入所状況(令和7年3月末現在)				
	習志野市	船橋市	八千代市	鎌ヶ谷市
	16人	43人	15人	12人
			合 計	86人
(敬老祝金事業) 高齢者に対し敬老の意を表するとともに、高齢者福祉を増進するため、敬老祝金を支給しました。				
	対 象 者	祝 金	人 数	支 給 金 額
	88 歳	10,000円	991人	9,910,000円
	99 歳	20,000円	62人	1,240,000円
	100歳以上	30,000円	115人	3,450,000円
	合 計		1,168人	14,600,000円
(高齢者ふれあい元気事業) 高齢者を対象に社会参加や健康づくりを促進し、併せて敬老精神を高めることを目的に、連合町会・町会・自治会等が主催し、実施した事業に対し補助しました。 ・令和6年度補助金額 12,039,099円 ・実施町会数 183町会				
(あじさいクラブ活動事業) 高齢者の生きがいと健康づくりなど、多様な社会活動を促進するため、「単位老人クラブ」及び「あじさいクラブ連合会」に対し補助しました。 ・単位老人クラブ数 43クラブ 会員数 1,676人 ・令和6年度補助金額 4,471,790円				
1. 老人クラブの指導育成				
2. 会員相互による奉仕活動、レクリエーションの実施、地域社会との交流促進				
3. 芸能大会&カラオケ大会への補助 高齢者相互の楽しい仲間づくりと芸能を通じて老後の生活を健全で豊かなものにするを目的とする芸能大会&カラオケ大会に対して補助しました。 ・参加人数 290人				
4. スポーツ大会・作品展への補助 高齢者の体力づくり、健康づくりのための各種スポーツ大会及び作品展に対して補助しました。				
	行 事 名	大運動会	グラウンドゴルフ大会	ベタンク大会
	参加人数	229人	84人	38人
				作品展 321人
(シルバー人材センター補助事業) 就業を通じ、高齢者の社会参加や生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターに対し補助しました。 ・会員数… 760人 契約件数… 1,604件 延就業人員数… 83,495人				

主要な施策の概要 (単位：円)

(はり、きゅう、マッサージ等施術助成事業) 市民税非課税世帯、市民税均等割のみ課税世帯又は生活保護世帯に属する人に対し、はり、きゅう、マッサージ等施術利用券を交付し、助成しました。(1回の施術料に対し700円を助成、月2枚) ・はり、きゅう、マッサージ等施術利用券								
	申請者数	38人						
	交付枚数	852枚						
	助成枚数	547枚						
	助成額	382,900円						
(認知症高齢者介護相談事業) 認知症の心配がある本人及び家族に精神科医師等が、定例日を設け相談に応じました。 ・場 所： 市役所 ・相談回数： 18回 (実績)								
(福祉電話使用料等助成事業) 概ね65歳以上の市民税非課税世帯のひとり暮らし高齢者等に加入電話を貸与し、毎月の回線使用料、配線使用料、機器使用料を助成しました。 ・年度末設置台数 19台								
(老人保護措置事業) 環境上・経済上等の理由により居宅での養護が困難な方を養護老人ホームへ措置しました。 措置状況(一時保護を除く)								
施設区分	年度当初		中途措置		中途解除		年度末現在	
	施設数	措置人数	施設数	措置人数	施設数	措置人数	施設数	措置人数
養 護	5所	54人	2所	11人	2所	6人	5所	59人
(高齢者外出支援事業) 居宅で生活する75歳以上で市民税非課税の高齢者世帯に対し、高齢者支援タクシー券を交付し、外出を支援しました。(1枚500円 月3枚) ・タクシー券								
	交付世帯数	2,225世帯						
	交付枚数	75,597枚						
	利用枚数	52,164枚						
	助成額	26,082,000円						
(市民後見推進事業) 認知症高齢者や障がい者の生活を支えて権利を擁護するため、社会福祉協議会に成年後見センター業務を委託し、成年後見制度に関する相談対応を実施しました。 ・相談件数 342件								
(在宅高齢者紙おむつ支給事業) 65歳以上の在宅高齢者で、自宅において常時紙おむつ等を使用している要介護3の介護認定を受けている市民税非課税の方に対し、紙おむつ等を支給しました。 ・年度末支給人数 192人								
(介護人材確保対策事業費) 介護保険サービスに係る雇用確保及び従業員の資質向上並びに介護保険サービスの安定供給に資することを目的として、「介護職員初任者研修」及び「介護福祉士実務者研修」を修了した者に対し、研修費用の一部を助成しました。 ・助成件数 16件 (介護職員初任者研修3件、介護福祉士実務者研修13件)								

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・3 (老人福祉施設費)	決 算 額	286,912,792
担 当 主 管		高 齢 者 支 援 課	
(東部保健福祉センター運営費) 高齢者同士のふれあいの場として、サークル活動の支援や入浴サービス・相談等の提供を行いました。			
1. 高齢者福祉センター「芙蓉園」の利用状況 (延べ人数)			
利用区分	利用者数		
一般利用	36,640人		
団体利用	1,180人		
合計	37,820人		
(1) 教養講座等の開催 (人数は、延べ人数)			
講座名	回数	参加者数	
てんとうむし体操	284回	2,456人	
元気応援塾	24回	227人	
健康ミニ講話	29回	304人	
歯と口の健康	1回	14人	
ふらっと食事会	11回	277人	
骨密度測定	3回	82人	
栄養教室	2回	19人	
大広間懇談会	3回	36人	
上映会	12回	245人	
サークル懇談会	3回	67人	
文化祭役員会・実行委員会	4回	75人	
芙蓉園文化祭前日準備	1回	38人	
芙蓉園文化祭・シルバーフェア	2回	1,247人	
弦楽四重奏	1回	38人	
LET'S TRY グラウンドゴルフ	2回	41人	
介護予防教室 オンライン講座	6回	46人	
ボランティアバンドちや組演奏会	1回	40人	
習志野警察バレーアートミニ講話	1回	13人	
マクラメ編みでクリスマスチャーム作り	1回	10人	
サークル発表会「琴響会」	1回	16人	
弥生お琴コンサート	1回	21人	
消火・避難訓練	2回	193人	
夏の交流会「子ども開放Day」	1回	59人	
合 計	396回	5,564人	
(2) サークル活動の実施			
・サークル数	41サークル		
・活動回数	1,416回		
・延べ参加人数	15,965人		
(3) その他相談等			
健康・生活・介護相談	931人		
2. 令和6年度の主な活動			
6月28日、11月22日	消火・避難訓練		
10月4日～10月5日	芙蓉園文化祭・シルバーフェア		

## 主要な施策の概要

(単位：円)

(白鷺園運営費)						
老人福祉法の基本理念に基づき、概ね65才以上で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を入所させ、もって高齢者の福祉の増進を図りました。また、介護保険法に定める指定居宅サービス事業者として、ショートステイ事業を行いました。						
1. 入退所状況						
区分	令和6年度当初	中途入所	中途退所	令和6年度末現在		
男	20人	8人	2人	26人		
女	25人	2人	3人	24人		
合計	45人	10人	5人	50人		
2. 年度末入所者の年齢別状況						
区分	70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満	80～85歳未満	85歳以上	合計
男	1人	3人	7人	7人	8人	26人
女	1人	1人	4人	9人	9人	24人
合計	2人	4人	11人	16人	17人	50人
3. 教養娯楽講座の開催						
行事名	回数	参加者数				
お花見・パン祭り	1回	24人				
端午の節句	1回	34人				
菖蒲湯	1回	20人				
梅まつり	1回	33人				
七夕	1回	33人				
納涼祭	1回	55人				
ロボットレク	1回	25人				
盆供養	1回	10人				
ハロウィン	1回	34人				
おやつレク	1回	34人				
長寿を祝う会	1回	36人				
カラオケ	1回	30人				
運動会	1回	30人				
クリスマス	1回	52人				
季節の湯	1回	37人				
七草	1回	38人				
鏡開き	1回	25人				
バレンタイン	1回	20人				
ひな祭り	1回	30人				
さくらの湯	1回	18人				
合計	20回	618人				
4. ショートステイ入所状況						
・実人数	17人					
・延べ人数	1,165人					

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (さくらの家運営費)

高齢者同士のふれあいの場として、サークル活動の支援や入浴サービス・相談等の提供を行いました。

## 1. 老人福祉センター「さくらの家」利用状況(延べ人数)

利用区分	利用者数
一般利用	34,250人
団体利用	0人
合計	34,250人

## (1) 教養講座等の開催(参加者数は、延べ人数)

講座名	回数	参加者数
さくら相談	24回	29人
レッツ!エクササイズ	4回	74人
懐メロ健幸体操	2回	27人
しなやか体操	4回	73人
やさしい(椅子)ヨーガ	4回	87人
スマホ教室	4回	77人
さくらの家あんしん塾	1回	31人
サークル体験会	3回	60人
てんとうむし体操	48回	1,224人
血管年齢測定会	1回	73人
サークル懇談会	1回	26人
サークル発表会実行委員会・反省会	3回	36人
サークル発表会	3回	637人
ロボットレクリエーション	4回	40人
やさしい朗読教室	1回	5人
合計	107回	2,499人

## (2) サークル活動の実施

- ・サークル数 26サークル
- ・活動回数 750回
- ・延べ参加人数 9,914人

## (3) その他相談等

健康・生活相談 2,105人

## 2. 令和6年度の主な活動

5月29日、6月17日、7月1日、8月7日	オンライン介護予防講座
8月23日～ 9月30日	さくらの家アートギャラリー
9月12日	オンライン介護予防講座
9月13日	敬老行事「血管年齢測定会」
10月15日	オンライン介護予防講座
11月 7日～ 11月9日	サークル発表会
11月25日、3月 6日	避難訓練
12月17日、1月14日、3月6日	オンライン介護予防講座
1月 6日～ 1月23日	新春写真・書道展

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (介護施設等整備事業)

習志野市介護施設等整備事業補助金交付要綱、習志野市防災・減災等事業支援特例補助金交付要綱に基づき、介護施設の施設整備に要する費用・介護施設の開設準備に係る備品購入に要する費用・老朽化した施設の改修に要する費用等の一部を助成しました。

事業者名	事業内容
社会福祉法人福祉楽団	地域密着型サービス等整備助成事業
社会福祉法人福祉楽団	介護施設等の施設開設準備経費支援事業
社会福祉法人旭悠会	認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業
有限会社ウェルフェア	認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・4 (障がい福祉費)				決 算 額		4,088,897,065	
担 当 主 管				障 が い 福 祉 課				
1. 障害者手帳所持者の状況								
年齢区分	身体障害者手帳		療育手帳		精神障害者 保健福祉手帳		合 計	
	R7. 3. 31 現在	R6. 3. 31 現在						
18歳未満	99人	99人	367人	336人	59人	59人	525人	494人
18歳以上 65歳未満	1,171人	1,179人	851人	814人	1,724人	1,651人	3,746人	3,644人
65歳以上	2,772人	2,768人	51人	46人	209人	199人	3,032人	3,013人
合 計	4,042人	4,046人	1,269人	1,196人	1,992人	1,909人	7,303人	7,151人
2. 身体障害者手帳所持者の障害別人数								
障害の部位	年齢の別		R7. 3. 31現在	小計	R6. 3. 31現在	小計		
視覚障害	18歳未満		2人	290人	2人	285人		
	18歳以上65歳未満		100人		102人			
	65歳以上		188人		181人			
聴覚・平衡障害	18歳未満		23人	317人	21人	303人		
	18歳以上65歳未満		75人		76人			
	65歳以上		219人		206人			
音声・言語 そしゃく障害	18歳未満		0人	59人	0人	61人		
	18歳以上65歳未満		19人		19人			
	65歳以上		40人		42人			
肢体不自由	18歳未満		54人	1,826人	55人	1,869人		
	18歳以上65歳未満		550人		555人			
	65歳以上		1,222人		1,259人			
内部障害	18歳未満		20人	1,550人	21人	1,528人		
	18歳以上65歳未満		427人		427人			
	65歳以上		1,103人		1,080人			
合 計	18歳未満		99人	4,042人	99人	4,046人		
	18歳以上65歳未満		1,171人		1,179人			
	65歳以上		2,772人		2,768人			

## 主要な施策の概要

(単位：円)

(障害者総合支援法に基づく給付事業)								
1. 障害支援区分審査会								
介護給付等の判定(二次判定)を実施するため、障害支援区分審査会(2合議本)を開催しました。								
・委員数 10名 任期 2年								
・第1合議体 12回 実施審査件数 187件								
・第2合議体 12回 実施審査件数 238件								
決定区分一覧								
	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
一次判定	0件	2件	110件	108件	88件	51件	66件	425件
二次判定	0件	1件	84件	103件	90件	56件	91件	425件
2. 自立支援給付(障害福祉サービス等)								
施設利用及び居宅支援サービスに係る費用を利用者に支給しました。								
(1) 介護給付費								
区 分	実利用人数	延利用日数・時間		給付金額	利用者負担額			
居宅介護	244人	25,578時間		147,435,352円	2,194,093円			
重度訪問介護	15人	41,975.5時間		159,466,422円	689,605円			
行動援護	21人	3,613時間		18,329,663円	85,088円			
同行援護	52人	7,918時間		24,691,930円	358,080円			
療養介護	16人	5,840日		50,552,527円	330,693円			
生活介護	279人	57,721日		766,741,865円	259,975円			
短期入所	137人	6,117日		65,419,004円	152,162円			
施設入所支援	107人	36,871日		239,614,094円	193,403円			
合 計	871人			1,472,250,857円	4,263,099円			
(2) 訓練等給付費								
区 分	実利用人数	延利用日数		給付金額	利用者負担額			
共同生活援助	289人	84,588日		657,073,560円	2,294,855円			
宿泊型自立訓練	3人	495日		2,220,365円	0円			
自立生活援助	1人	7日		132,473円	0円			
自立訓練(機能訓練)	1人	122日		1,156,852円	128,536円			
自立訓練(生活訓練)	47人	4,309日		45,209,415円	706,151円			
就労移行支援	133人	13,330日		159,892,045円	1,738,542円			
就労継続支援(A型)	122人	19,161日		197,630,608円	1,578,389円			
就労継続支援(B型)	381人	55,462日		471,994,593円	559,655円			
就労定着支援	93人	681日		23,454,941円	392,691円			
合 計	1,070人			1,558,764,852円	7,398,819円			
(3) 相談支援給付費								
区 分	実利用人数	延利用件数		給付金額	利用者負担額			
計画相談支援	887人	2,616回		43,776,990円				
地域移行支援	4人	11回		467,795円				
合 計	891人	2,627回		44,244,785円				

主要な施策の概要

(単位：円)

(4) 特定障害者特別給付費

施設入所支援または共同生活援助を利用している低所得者（市民税非課税世帯）に対し、食費、光熱水費等の負担を軽減するための補足給付費を支給しました。

- ・件数 3,971件（実人数 395人）
- ・給付額 37,330,144円

(5) 療養介護医療費

医療と常時介護を必要とする人に、指定療養介護事業所（医療施設）で受けた医療に係る経費を支給しました。

- ・件数 192件
- ・給付額 14,414,752円

(6) 高額障害福祉サービス費

障害者総合支援法に基づき、障がい者等の負担する介護給付費等の額が著しく高額な場合にその一部を支給する制度です。

- ・対象者 4人
- ・支給金額 345,873円

3. 自立支援医療

(1) 更生医療

障がい者及び扶養義務者の経済的な負担の軽減を目的として、身体障がい者の自立更生を促すために必要な医療費の一部を助成しました。

区 分	対象者数 (通院)	対象者数 (入院)	助成件数	年間助成額
じん臓機能障害	254人	53人	4,711件	145,689,343円
肝臓機能障害	6人	1人	72件	1,153,198円
免疫機能障害	42人	1人	382件	25,481,418円
合 計	302人	55人	5,165件	172,323,959円

(2) 育成医療

身体に障がいのある児童または、そのまま放置すると将来障がいを残すと認められる疾患がある18歳未満の児童に対して、必要な医療費の一部を助成しました。

区 分	対象者数 (通院)	対象者数 (入院)	助成件数	年間助成額
聴覚・平衡機能障害	1人	1人	2件	145,535円
音声・言語、咀嚼機能障害	1人	0人	2件	3,792円
肢体不自由	0人	1人	1件	2,402円
内部障害	1人	4人	7件	429,346円
合 計	3人	6人	12件	581,075円

4. 補装具費

身体障がい者の日常生活の自立と向上を目的に、車いす、歩行補助つえ、補聴器等の補装具の購入及び修理に係る経費を支給しました。

① 購 入

支給実人数	支給件数	年間支給額	1件当たりの平均支給額
117人	147件	24,520,863円	約166,808円

② 修 理

支給実人数	支給件数	年間支給額	1件当たりの平均支給額
78人	103件	5,866,115円	約56,952円

主要な施策の概要

(単位：円)

(地域生活支援事業)

1. 習志野市障がい者地域共生協議会

障害者総合支援法に基づき、地域における障がい福祉に関する関係者による連携や支援の体制に関する協議を行いました。

- 委員数 : 35名
- 委員の内訳 : 障害福祉サービス事業、相談支援事業、保健機関又は医療機関、教育機関、障がい者雇用、障がい者団体、権利擁護又は地域福祉、行政関係機関等に係る者
- 任 期 : 3年
- 会 議 : 74回実施（全体会3回、運営会議11回、相談支援部会11回、児童部会10回、重症心身障がい児者・医療的ケア児者等支援部会10回、地域生活支援部会10回、雇用促進部会9回、社会資源開発・改善部会10回）

2. 意思疎通支援事業

聴覚障がい者の社会参加を促進するため、手話通訳者等を派遣しました。

(1) 手話通訳者等派遣状況

利用目的	利用件数	利用割合	利用延べ時間数	実利用者数
医療に関すること	263件	69%	451時間	27人
権利の保持に関すること	2件	1%	6時間	
福祉に関すること	33件	8%	63.5時間	
労働に関すること	1件	1%	1時間	
生活に関すること	28件	7%	53.5時間	
教育に関すること	26件	6%	48時間	
良好な人間関係に関すること	1件	1%	2時間	
社会参加に関すること	24件	6%	59時間	
その他	2件	1%	3時間	
合 計	380件	100%	687時間	
申請件数	406件			

※ 利用1件当たり平均所要時間 約1.8時間  
利用者1人当たり平均利用時間 約25.4時間

(2) 手話通訳者等登録者数

- ① 手話通訳士 5名
- ② 手話通訳者 6名
- ③ 要約筆記者 1名

3. 理解促進研修・啓発事業

「障がいのある人」と「障がい」への理解促進のため、障がい者マークに関するクリアファイルを作成し、市内公立中学校（一年生）へ約1,400部を配布しました。

4. 地域活動支援センター（I型）、相談支援事業の委託

精神保健福祉士等の専門職員を配置している社会福祉法人栄寿会へ業務委託し、精神障がい者の自立や社会参加に向けた活動拠点として、日常生活全般に関する相談支援業務や、利用者の地域生活支援を促進するネットワークづくり等を実施しました。

- ・開所日数 258日
- ・委託費 2,652,107円
- ・延べ利用者数 地域活動支援センター（I型）238人
- 相談支援事業 823人

5. 障がい者相談支援事業

障がい者やその家族の自立と社会参加を促進するために、福祉サービスの利用援助や社会資源の活用、社会生活力を高めるための支援や情報提供等の総合的な相談・支援について、市の窓口の他、下記の委託事業所において実施しました。

相談実績

	主な対象者	相談件数	月平均件数	委託費
玲光苑	身体・知的	5,059件	422件	11,506,000円
旅人の木	精神	6,835件	570件	11,506,000円
合 計		11,894件	992件	23,012,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

6. 基幹相談支援センターの委託

障がい者やその家族の自立と社会参加を促進するため、地域のネットワークづくりやコーディネート、関係機関からの相談業務、専門機関への紹介等について、地域における相談支援の中核的な役割を担う「基幹相談支援センターりん」において実施しました。

・相談件数 3,037件 ・委託費 17,924,000円

7. 給付事業

障がい者等が地域で自立した日常生活または社会生活を営むため、移動支援や日中一時支援、日常生活用具の給付等を実施しました。

区分	サービス内容	実利用人数	延利用実績	給付金額	利用者負担額
移動支援	屋外での移動が困難な方に円滑に外出できるように移動を支援。	131人	11,074時間	31,152,292円	322,896円
日中一時支援	利用者の社会適応訓練や家族の就労、休息を図るため、障害福祉サービス事業所等において、一時的な見守りや訓練等のサービスを提供。	261人	22,003回	92,255,242円	358,572円
支援センター 地域活動	Ⅱ型 機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスを提供。	81人	6,272日	45,808,260円	
	Ⅲ型 創作的活動、生産活動等のサービスを提供。	63人	2,568日	12,691,930円	
訪問入浴サービス	入浴が困難な在宅重度身体障がい者に訪問入浴サービスを提供。	13人	949回	11,788,375円	70,375円
日常生活用具給付等	重度障がい者等に対し、介護・訓練支援用具、自立支援用具、在宅療養等支援用具、情報・意思疎通支援用具、排泄管理支援用具、居宅生活動作補助用具などの日常生活用具の購入費を支給。	494人	3,511件	37,078,473円	1,415,324円
成年後見制度利用支援	成年後見制度の申立てに要する経費（登記手数料・鑑定費用等）及び後見人の報酬の全部又は一部を助成。	8人	8件	1,471,266円	
自動車改造費助成	身体障がい者の就労と社会参加等の促進を目的に、1・2級の上肢・下肢又は体幹機能障がい者に対し、自ら運転する車の操縦装置を改造する経費の一部を助成。	2人	2件	200,000円	
経費助成	身体障がい者の就労と社会参加等の促進を目的に自動車免許取得経費の一部を助成。	1人	1件	100,000円	

主要な施策の概要

(単位：円)

8. 当事者交流会

外出の機会を持たない者や地域や社会との接点の無い者に対し、地域活動への参加の機会を提供し、社会参加支援を行うことを目的とする「精神障がい者等の交流会」を実施しました。

講座名等	実施回数	参加者数
精神障がい者等当事者交流会	12回	23人

9. 重度訪問介護利用者の大学修学支援事業

重度障がい者が大学に修学するにあたり、大学等の敷地内における必要な身体介護等を提供しました。

実利用人数	延利用日数
1人	117日

(障がい者手当給付事業)

1. 特別障害者手当、障害児福祉手当、経過福祉手当

在宅の重度心身障がい者（児）に対し、障がいによって生ずる経済的な負担の軽減を目的に、国の基準に基づく福祉手当を支給しました。

区分	月額	実支給者数	延支給月数	年間支給額
特別障害者手当	27,980円（令和6年2月～令和6年3月）	112人	1,235月	35,441,100円
	28,840円（令和6年4月～令和7年1月）			
障害児福祉手当	15,220円（令和6年2月～令和6年3月）	101人	1,035月	16,157,840円
	15,690円（令和6年4月～令和7年1月）			
経過福祉手当	15,220円（令和6年2月～令和6年3月）	1人	12月	187,340円
	15,690円（令和6年4月～令和7年1月）			
合計		214人	2,282月	51,786,280円

(原則5、8、11、2月に前3か月分をそれぞれ支給。死亡・転出等により随時払い有。)

2. 心身障害者福祉手当

在宅の重度知的障がい者及び寝たきり身体障がい者に対し、障がいによって生ずる経済的な負担軽減を目的に、福祉手当を支給しました。

区分	月額	実支給者数	延支給月数	年間支給額
一般世帯	8,650円	130人	1,455月	12,585,750円
生活保護受給世帯	8,000円	6人	72月	576,000円
合計		136人	1,527月	13,161,750円

※ 支給者内訳 重度知的障がい者：136人 寝たきり身体障がい者：0人

(障がい者施設等補助事業)

1. 五市共同障害者支援施設運営費負担金

知的障がい者の支援のため、近隣5市により共同設置した障害者支援施設もくせい園、やまぶき園を運営する社会福祉法人南台五光福祉協会に対して、運営費等の一部を負担しました。

・負担金額 36,617,858円  
・障害者支援施設の入所状況

施設名	習志野市	松戸市	市川市	鎌ヶ谷市	浦安市	合計
もくせい園	11人	19人	18人	10人	10人	68人
やまぶき園	13人	22人	23人	11人	11人	80人

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 生活ホーム運営費補助金

知的障がい者の自立を支援し、生活の場を提供する生活ホームに対して、運営費の一部を補助しました。

	施設名	補助単価(定員)	利用者実人数	延利用月数	年間補助額
市 外	生活館	73,000円(4人)	1人	12月	876,000円
	無言の絆	83,000円(2人)	1人	12月	996,000円
合 計	2か所		2人	24月	1,872,000円

3. 障がい者グループホーム運営費補助金

グループホーム(共同生活援助)の運営の安定を図り、障がい者の地域移行を一層推進するため、運営費の一部を補助しました。

・事業者数 46事業者 ・対象となる利用者 129人 ・補助額 32,076,588円

4. 障害福祉サービス等通所施設整備資金借入金に係る利子補給金

市内に通所施設を整備する事業者に対し、整備後の円滑な運営に資するため、独立行政法人福祉医療機構からの借入金に係る償還利子額を補助しました。

事業者名	施設名	補助額
NPO法人希望の虹	レインボー学園	283,522円
	にじの里	270,540円
合 計		554,062円

事業者名	施設名	補助額
社会福祉法人あひるの会	あかね園	772,719円

5. 重度の強度行動障害加算事業補助金

利用者の安全の確保及び行動障害の軽減並びに施設の経営基盤の安定を図るため、重度の強度行動障害者の支援を行う施設に対して、生活支援員の加配を行うなど、利用者に対して適切な指導・訓練等を実施するために必要な経費の一部を補助しました

事業者名	補助額
社会福祉法人佑啓会	8,888,880円

(障がい者自立生活支援事業)

1. 緊急通報体制整備事業

重度身体障がい者(非課税世帯)に対し、緊急通報装置のレンタル料を助成しました。

・助成実人数 4人  
・助成額 112,800円(1人当たり平均 28,200円)

2. 重度心身障がい者(児)医療費等助成

重度の心身障がい者に対し、医療費の自己負担分を助成しました。

助成状況

保険種類	助成 実人数	医療費分		証明経費分	
		件数	助成額(円)	件数	助成額(円)
国民健康保険	620人	14,944件	85,698,766円	0件	0円
社会保険	420人	10,560件	65,784,482円	0件	0円
後期高齢者医療	406人	12,961件	45,731,170円	2件	200円
合 計	1,446人	38,465件	197,214,418円	2件	200円

1人当たり平均助成額 約136,386円

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 家賃助成

障がい者の自立した地域生活の促進を図るため、生活ホーム・グループホーム(共同生活援助)の利用者に対し、家賃の一部を助成しました。

・助成対象者数 156人  
・助成額 27,637,413円(1人当たり平均 177,163円)

4. 福祉タクシー料金助成

障がい者の社会参加を促進するため、重度心身障がい者等に対し、タクシー券(1枚500円、月5枚)を交付し、料金の一部を助成しました。

・交付者数 1,447人  
・交付枚数 81,700枚  
・利用枚数 43,143枚  
・助成額 21,571,500円

5. 障がい者(児)等交通費助成

障がい者(児)が施設への通所に鉄道、バス、自家用自動車又は自転車を利用した場合の費用の一部を助成しました。

障がい種別	助成人数	助成額
身体障がい者(児)	42人	587,460円
知的障がい者(児)	144人	1,873,090円
精神障がい者(児)	135人	1,887,350円
手帳なし	251人	2,181,800円
合 計	572人	6,529,700円

6. 身体障がい者福祉電話使用料助成

外出困難な身体障がい者(原則として2級以上)又は音声機能、言語機能に障がいがあり、所得税非課税世帯に属する障がい者に対し、コミュニケーション、緊急連絡の一助として、障がい者用電話・ファクス等の使用料を助成しました。

・助成内容 基本料金(回線使用料、機器使用料、配線使用料)  
・助成実人数 4人  
・助成額 95,972円(1人当たり平均 23,993円)

7. 難聴児補聴器購入費助成

軽度・中等度難聴児(手帳交付の対象とならない程度の児童)の補聴器購入費用の一部を助成しました。

・助成対象延人数 2人  
・助成額 144,000円

8. ひきこもり支援ステーション事業

相談支援事業、サポーター派遣事業に加え、居場所づくり事業、ネットワークづくり事業を行い、ひきこもり状態にある本人や家族等を支援することにより、ひきこもり状態にある本人の社会参加への支援を行いました。

・相談事業(件数) 479件  
・サポーター派遣を行った件数 5回  
・居場所づくり事業 6回  
・ネットワークづくり事業 2回

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## (精神障がい者入院医療費助成事業)

精神障がい者及び扶養義務者の経済的な負担軽減を目的として、長期入院している精神障がい者の入院医療費の一部を助成しました。(助成割合：入院費用自己負担額の1/4)

- ・助成者数 18人
- ・助成額 1,378,464円 (1人当たり平均 76,581円)

## (手話及び情報・コミュニケーション推進事業)

1. 「習志野市手話、点字等の利用を進めて、障がいのある人もない人も絆を深め、互いに心を通わせるまちづくり条例」通称「心が通うまちづくり条例」の普及のため、啓発資料を作成しました。

啓発資料配付先：市内中学校全学年 約4,100部

2. 障害者差別解消法の推進を目的に、パンフレット「みんなでつくろう！ 障害者差別のないまち」を作成、配付しました。

配付先：習志野商工会議所及び習志野商店街連合会 約2,400部

## (花の実園運営費)

指定管理施設として社会福祉法人習愛会に管理、運営を委託しました。

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・2・1(児童福祉総務費)	決 算 額	9,238,506,212
-------------	----------------	-------	---------------

担 当 主 管

障 が い 福 祉 課

## (児童福祉法に基づく給付事業)

## 1. (1) 障害児通所支援等

児童福祉法に基づく施設利用等に係る費用を利用者に支給しました。

区 分	区分	実利用人数	延利用件数	給付金額	利用者負担額
障害児通所給付費等	児童発達支援	343人	3,946件	369,061,368円	2,120,394円
	医療型児童発達支援	7人	7件	115,352円	3,148円
	放課後等デイサービス	649人	11,646件	865,831,463円	32,334,791円
	保育所等訪問支援	51人	258件	6,903,412円	79,548円
肢体不自由児医療		8人	11件	2,574円	0円
障害児相談支援		467人	1,352件	26,805,252円	
やむを得ない事由による措置費		1人	9件	1,079,330円	
合 計		1,526人		1,269,798,751円	34,537,881円

## (2) 高額障害児通所給付費

児童福祉法に基づき、障がい児等の負担する障害児通所給付費等の額が著しく高額な場合にその一部を支給しました。

- ・対象者 1人
- ・支給金額 97,274円

主要な施策の概要 (単位：円)

款 項 目 ( 名 称 )	3・3・1 (生活保護総務費)	決 算 額	326,560,229
担 当 主 管		生 活 相 談 課	
(被保護世帯助成事業)			
1. 小中学生及び高校生に対し修学旅行参加支度金等を支給しました。			
・小学校 ( 3,000円/人)	6人	18,000円	
・中学校 ( 5,000円/人)	13人	65,000円	
・高等学校 (10,000円/人)	10人	100,000円	
(生活保護支援対策事業)			
1. 面接相談支援事業			
専門的な知識を持ち経験豊富な人材を窓口に配置し、生活困窮者等要援護者の生活上の問題を解決するための援助をきめ細やかに行い、他法他施策の活用を積極的に行うことにより、早期に適切な援助を可能にし、生活保護の適正実施を推進、自立の助長を図るための面接相談支援を実施しました。			
・面接相談件数	721件		
・申請受理件数	295件		
・相談内容内訳			
① 傷病による生活相談	209件		
② 失業による生活相談	87件		
③ 老齢による収入の減少生活相談	77件		
④ 貯金等の減少による生活相談	99件		
⑤ その他の働きによる収入減少生活相談	20件		
⑥ 仕送りの減少による生活相談	13件		
⑦ 要介護状態による生活相談	22件		
⑧ 社会保険給付金の減少等による生活相談	1件		
⑨ 死亡にともなう生活相談	10件		
⑩ その他生活相談	183件	計	721件
2. 診療報酬明細書点検等充実事業			
診療報酬及び調剤報酬明細書等のレセプトを点検し、医療費の適正化を図りました。			
3. 被保護者就労支援事業			
就労支援員を配置し、生活保護受給者の就労自立のため、ケースワーカーとともに、ハローワーク等と連携を図り、就労支援を実施しました。			
・参加者215人に対し 就労者77人 (うち9人廃止)			
4. 健康管理支援事業			
医療扶助受給者を対象に、保健・栄養指導、健康相談等により、生活習慣の改善をサポートし、疾病予防・病状改善を目指し、もって医療費の削減を図りました。			
・健康相談	相談件数	292件	
・一般健康診査に対する事後指導 (看護師による個別指導)	指導者数	119人	
5. 被保護者健康管理支援事業			
医療データの分析を委託し、医療費分析結果報告書を作成しました。			

主要な施策の概要 (単位：円)

款 項 目 ( 名 称 )	3・3・2 (扶助費)	決 算 額	3,991,985,529											
担 当 主 管		生 活 相 談 課												
(生活保護費)														
被保護世帯の経済的負担を軽減することにより自立助長を図り、福祉の増進を図りました。														
1. 保護率の状況 (令和7年3月現在)														
常住人口 (A)	被保護世帯数	被保護人員 (B)	保護率 (B/A×1,000)											
175,948人	1,851世帯	2,165人	12.30‰											
			参考 千葉県保護率 14.40‰											
2. 生活保護の状況 (単位：世帯・人・件)														
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
世帯数	1,896	1,892	1,876	1,888	1,889	1,886	1,873	1,860	1,861	1,854	1,852	1,851	22,478	
人 員	2,253	2,251	2,227	2,241	2,240	2,239	2,218	2,200	2,195	2,185	2,176	2,165	26,590	
生活	世帯数	1,652	1,648	1,636	1,646	1,634	1,647	1,713	1,708	1,644	1,636	1,627	1,634	19,825
	人 員	1,970	1,958	1,938	1,955	1,935	1,954	2,029	2,024	1,941	1,927	1,908	1,907	23,446
住宅	世帯数	1,742	1,734	1,719	1,729	1,729	1,739	1,726	1,721	1,712	1,711	1,705	1,704	20,671
	人 員	2,068	2,064	2,038	2,048	2,050	2,062	2,046	2,035	2,013	2,006	1,995	1,983	24,408
教育	世帯数	51	52	51	50	50	51	51	52	48	48	48	48	600
	人 員	71	76	73	70	71	73	72	74	68	67	67	67	849
介護	世帯数	375	377	373	373	371	371	375	367	373	371	363	364	4,453
	人 員	388	390	385	384	381	380	384	376	382	380	371	371	4,572
医療	世帯数	1,718	1,724	1,702	1,715	1,724	1,726	1,710	1,712	1,714	1,715	1,702	1,697	20,559
	人 員	1,991	2,001	1,984	2,003	2,012	2,014	1,970	1,973	1,978	1,978	1,966	1,962	23,832
出 産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生 業	39	38	35	40	40	39	36	34	31	31	33	40	436	
葬 祭	4	3	5	3	3	3	6	1	3	8	6	6	51	
施設入所人員	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	7	69	
申 請 件 数	27	24	24	29	28	15	25	22	23	26	26	26	295	
開始世帯件数	20	19	14	29	24	15	12	20	25	17	24	19	238	
廃止世帯件数	23	30	17	23	18	25	33	24	24	26	20	28	291	
3. 経理状況														
生活扶助	1,221,093,164円	生業扶助	7,130,115円											
住宅扶助	839,414,859円	葬祭扶助	8,307,030円											
教育扶助	9,077,932円	施設事務費	13,268,883円											
介護扶助	102,608,340円	委託事務費	2,390,496円											
医療扶助	1,785,010,418円	就労自立給付金	2,084,292円											
出産扶助	0円	進学・就職準備給付金	1,600,000円											
		計	3,991,985,529円											

主要な施策の概要 (単位：円)

款 項 目 (名称)	4・1・1(保 健 総 務 費)	決 算 額	455,119,211
担 当 主 管		健 康 支 援 課	
<p>(健康なまちづくり推進事業)</p> <p>市民一人ひとりが健康に対する意識を高め、健康的な生活を自ら選択し、主体的に取り組むことを実現するために普及・啓発活動を行いました。</p> <p>1. 健康フェアの開催</p> <p>健康なまち習志野計画に基づき、すべての市民が生涯にわたっていきいきと安心して幸せな生活ができる健康なまちづくりを推進するため、また市民各層に広く健康づくりの啓発を図ることを目的として、「健康フェア」を福祉ふれあいまつりと同時開催しています。</p> <p>令和6年度は10月27日(日)に開催予定でしたが、同日に衆議院議員選挙が行われることになり、会場が投票所となったことから、中止となりました。</p> <p>2. ならしの健康マイレージ事業</p> <p>誰もが健康で幸せな生活を送ることができるよう、健康的な生活習慣を動機付け、その継続と定着を後押しするため、平成27年1月からならしの健康マイレージ事業を開始し、令和6年12月20日から千葉県が実施している「元氣ちば！健康チャレンジ事業」と連携を行いました。</p> <p>【市独自事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サービスカード交付枚数・・・11枚(令和6年度交付枚数)</li> <li>ならしの健康マイレージ協力店・・・53店舗(令和7年3月末時点)</li> </ul> <p>【県連携事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ち〜バリユ〜カード交付枚数・・・42枚(令和6年12月20日～)</li> <li>元氣ちば！健康チャレンジ事業協賛店・・・1,330店舗(令和7年4月28日時点)</li> </ul> <p>※うち、習志野市内17店舗</p> <p>3. こども健康大学</p> <p>本市と「連携協働に関する協定」を締結した順天堂大学の協力により、小学校高学年(4・5・6年生)を対象に、良い生活習慣を身につけ、将来の生活習慣病の予防や、より良く生きることにつなげるよう、生活習慣が乱れがちな夏休みの期間中を利用し、健康について学び体験する機会として「こども健康大学」を実施するものです。</p> <p>⇒オービックシーガールズ、順天堂大学の協力のもと開催。</p> <p>開催日：令和6年8月8日(木) スポーツ健康科学の講義と測定体験、スポーツ教室</p> <p>参加申込人数：24人(小学4年生9人・5年生9人・6年生6人)</p> <p>4. その他</p> <p>(1) 熱中症予防の周知及び注意喚起(広報紙等、各種広報媒体の活用)</p> <p>防災行政無線、広報習志野、環境省作成のリーフレット、ホームページ等を活用して熱中症の予防を呼びかけました。また、様々な場で保健師による健康教育を実施しました。</p> <p>(2) 暑さをしのぐ場所として「指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)」を指定しました。また、涼める場所を市民に分かりやすく周知するため、のぼり旗をクーリングシェルター指定施設に設置しました。</p> <p>⇒クーリングシェルター指定施設・・・公共施設17施設(うち、県1施設)</p> <p>・・・民間施設 6施設</p>			

主要な施策の概要 (単位：円)

<p>(保健会館運営費)</p> <p>保健活動の中心拠点である保健会館の安全かつ円滑な管理運営を行いました。</p> <p>(薬剤師会助成事業)</p> <p>災害発生時における一般医薬品の備蓄や市民に向けた薬の正しい使い方、生活習慣病等の健康維持のための啓発活動に対し、補助しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>習志野市薬剤師会補助金 会員数 68人(令和7年3月末時点)</li> </ul> <p>(ヘルスステーション事業運営費)</p> <p>地域における保健事業を実施する主な場所として定め、地域住民に密着した保健活動を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>津田沼・鷺沼ヘルスステーション 鷺沼2-1-1 市庁舎内</li> <li>谷津ヘルスステーション 谷津5-16-33 谷津コミュニティセンター内</li> <li>秋津ヘルスステーション 秋津3-4-1 総合福祉センター内</li> <li>屋敷ヘルスステーション 屋敷4-6-6 東部保健福祉センター内</li> <li>東習志野ヘルスステーション 東習志野2-10-3 地域交流プラザ「プレーメン習志野」内</li> </ul> <p>(地域自殺対策強化事業)</p> <p>1. 自殺予防対策研修会</p> <p>誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して自殺予防対策研修会を開催しました。本年度は小中学校生徒、教職員、保護者を対象に研修を行いました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>開催日</th> <th>学校名</th> <th>参加人数</th> <th>研修形態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>令和6年 6月14日</td> <td>第七中学校</td> <td>320人</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>令和6年 7月 9日</td> <td>谷津南小学校</td> <td>143人</td> <td>オンライン</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>令和6年 7月12日</td> <td>香澄小学校</td> <td>60人</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>令和6年 9月18日</td> <td>藤崎小学校</td> <td>182人</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>令和6年 9月26日</td> <td>袖ヶ浦東小学校 袖ヶ浦西小学校 第三中学校</td> <td>30人</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>令和6年10月24日</td> <td>実籾小学校</td> <td>63人</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>令和7年 1月27日</td> <td>屋敷小学校</td> <td>135人</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>令和7年 1月28日</td> <td>鷺沼小学校</td> <td>153人</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>令和7年 2月 7日</td> <td>第四中学校</td> <td>257人</td> <td>オンライン</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>令和7年 2月 7日</td> <td>谷津小学校</td> <td>300~400人</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>令和7年 3月 7日</td> <td>第五中学校</td> <td>246人</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 自殺予防啓発グッズの配布</p> <p>若年層に対する自殺予防啓発事業として、二十歳の門出式において啓発グッズ(キッチンクリップ ※自殺予防の相談先の電話番号を記載したチラシ同封)を配布しました。</p>					回数	開催日	学校名	参加人数	研修形態	1	令和6年 6月14日	第七中学校	320人	対面	2	令和6年 7月 9日	谷津南小学校	143人	オンライン	3	令和6年 7月12日	香澄小学校	60人	対面	4	令和6年 9月18日	藤崎小学校	182人	対面	5	令和6年 9月26日	袖ヶ浦東小学校 袖ヶ浦西小学校 第三中学校	30人	対面	6	令和6年10月24日	実籾小学校	63人	対面	7	令和7年 1月27日	屋敷小学校	135人	対面	8	令和7年 1月28日	鷺沼小学校	153人	対面	9	令和7年 2月 7日	第四中学校	257人	オンライン	10	令和7年 2月 7日	谷津小学校	300~400人	対面	11	令和7年 3月 7日	第五中学校	246人	対面
回数	開催日	学校名	参加人数	研修形態																																																												
1	令和6年 6月14日	第七中学校	320人	対面																																																												
2	令和6年 7月 9日	谷津南小学校	143人	オンライン																																																												
3	令和6年 7月12日	香澄小学校	60人	対面																																																												
4	令和6年 9月18日	藤崎小学校	182人	対面																																																												
5	令和6年 9月26日	袖ヶ浦東小学校 袖ヶ浦西小学校 第三中学校	30人	対面																																																												
6	令和6年10月24日	実籾小学校	63人	対面																																																												
7	令和7年 1月27日	屋敷小学校	135人	対面																																																												
8	令和7年 1月28日	鷺沼小学校	153人	対面																																																												
9	令和7年 2月 7日	第四中学校	257人	オンライン																																																												
10	令和7年 2月 7日	谷津小学校	300~400人	対面																																																												
11	令和7年 3月 7日	第五中学校	246人	対面																																																												

主要な施策の概要

(単位：円)

(骨髄移植ドナー支援事業)

骨髄・末梢血幹細胞移植の実現及び骨髄・末梢血幹細胞登録者の増加を図るため、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄・末梢血幹細胞提供者（ドナー）となった人および最終同意を行った後に当該骨髄等の提供が中止された人に対し、助成金を交付しました。

- ・習志野市骨髄移植ドナー支援事業助成金 助成人数 1人

(受動喫煙対策事業)

市民を受動喫煙の被害から守るため、習志野市受動喫煙の防止に関する条例に基づき重点区域として指定している市内7駅（JR津田沼駅、新習志野駅、新京成線新津田沼駅、京成線京成津田沼駅、谷津駅、京成大久保駅、実籾駅）周辺の路上等で喫煙した者に対し、過料

(1件 2,000円)の徴収を行いました。

- ・令和6年度過料件数 179件

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・2 (母子保健費)	決 算 額	287,145,661
-------------	---------------	-------	-------------

担 当 主 管	健 康 支 援 課
---------	-----------

(母子保健活動事業)

1. 母子健康手帳の交付（妊婦相談）

母子保健の最初の関わりとなる「妊娠届出」時に必ず保健師等が妊婦やパートナーと面接し、母子健康手帳を交付しました。その後、地区担当保健師が妊娠中から就学まで切れ目ない支援を行いました。

母子健康手帳交付状況

交 付 数	区 分	受診医療機関内訳		
		市 内	市 外	計
1,190冊	初 妊 婦	426人	218人	644人
	経 妊 婦	371人	142人	513人
	合 計	797人	360人	1,157人

※受診医療機関内訳は、交付数から海外出生、多胎、再交付数を除いた数

2. ママ・パパになるための学級

妊娠・出産・育児について必要な知識の普及、孤立感の解消を目的に集合型で実施しました。

1 課		2 課	
妊 婦	パ ー ト ナ ー	妊 婦	パ ー ト ナ ー
231人	215人	170人	161人

3. 助産師によるオンライン・電話相談

妊娠期の支援として、助産師によるオンライン・電話相談を実施しました。

- ・実施回数 9回 人数 11人

4. 健康相談

保健師・助産師・歯科衛生士・管理栄養士による電話・面接等での健康相談を実施しました。

事 業 名	対 象	回 数	人 数
産後サポート電話相談	新生児訪問を利用していない産婦	随時	296人
4か月児健康相談	3か月～4か月児	107回	1,010人
10か月児健康相談	9か月～10か月児	101回	977人
食生活なんでも相談	乳幼児	10回	11人
その他の健康相談	妊産婦・乳幼児・その他	随時	4,971人

5. 訪問指導

妊産婦、新生児、乳幼児のそれぞれの対象に応じて、健康状態・家庭環境・育児の状況等を把握し、情報を提供するとともに、健康の保持と育児等の不安の軽減が図れるよう支援しました。

区 分	対 象	実人数	延人数
妊 婦	訪問による個別支援が必要な妊婦	21人	28人
産 婦	訪問による個別支援が必要な産婦	600人	622人
新生児	訪問を希望する生後40日以内の児	563人	566人
未熟児	身体の発育が未熟なまま出生した1歳未満の児	53人	55人
乳 児	訪問による個別支援が必要な乳児	219人	320人
幼 児	訪問による個別支援が必要な幼児	68人	98人

※里帰り中の新生児訪問を他市町村に依頼し、85人を把握し支援しました。

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## 6. 産後ケア事業

退院直後の母子に対する心身のケアや育児のサポートを行うことにより、産後うつ等の長期化を予防すると同時に、虐待のリスクが高いと判断されるケースについて、産後も安心して子育てができる支援体制を確保しました。ショートステイ（宿泊）型、デイサービス（日帰り）型、アウトリーチ（訪問）型を実施しました。

・利用延日数	ショートステイ型	232日
	デイサービス型	56日
	アウトリーチ型	92日

## 7. 母子保健推進員活動

市民と行政とのパイプ役として保護者の身近な相談相手となり、地区担当保健師との連携のもと育児を支援していくことを目的に、29人の母子保健推進員が生後2か月頃の乳児家庭への訪問を実施しました。

・母子保健推進員による訪問人数	835人
・子育てふれあい広場への参加	66回
・地区別研修会	2回
・全体研修会	3回

全体研修会のうち1回は外部講師による講演会を実施。

令和6年11月12日（火）

テーマ：「話す」は「放つ」

講師：NPO法人傾聴グループ めくもりホットライン 松山 佳代 氏

## 8. 乳児家庭全戸訪問（こんには赤ちゃん）事業

「新生児・産婦訪問」と「母子保健推進員の訪問」を乳児家庭全戸訪問として位置付け、生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問しました。様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供につなげました。

・対象家庭数	1,079件
・家庭訪問数	1,056件（実施率 97.9%）

## 9. 離乳食教室

乳児の発達に合わせた離乳食の進め方を伝え、安心して離乳食が進められるよう5～6か月児及び8～10か月児を持つ保護者を対象に教室を開催しました。

・実施回数	48回	人数	393人
-------	-----	----	------

## 10. 各種健康教育

公民館や学校等と連携し、健康教育を実施しました。

・実施回数	53回	人数	1,797人
-------	-----	----	--------

## 11. 発達相談

発育・発達の遅れ等がみられる乳幼児に対し、発達を促すための生活指導と保護者の不安が軽減できるよう小児科医による相談を実施しました。

・実施回数	4回	人数	6人
-------	----	----	----

## 12. 心理相談（幼児相談）

社会性や母子関係等に課題がみられる親子に対し、適切な母子関係が構築できるよう心理相談員・保健師による相談を実施しました。

・実施回数	62回	人数	167人（延べ）
-------	-----	----	----------

## 主要な施策の概要

(単位：円)

## 13. 思春期保健講演会

「学校（園）保健」と「生涯学習」、「地域保健」が有機的に連携し、相互の協力を図りながら、よりよい健康づくりを推進するため、各中学校区において年2回地域保健連絡会を開催、全体会として思春期保健講演会を1回開催しました。

・思春期保健講演会 令和6年12月10日（火）

テーマ：人生を豊かに育むための教育～発達段階に応じた ころ・からだ・性の教育を通して～

講師：東京医療保健大学 医療保健学部看護学科 地域健康づくり研究・教育センター

渡倉 睦子 教授

・参加人数 70人

## 14. 低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業

低所得の妊婦に対し、妊娠の判定を受けるため、産科医療機関を初回受診する際に必要な費用の一部を助成しました。

・助成件数 1件

## 主要な施策の概要

(単位：円)

(母子健康診査事業)

## 1. 妊婦・乳児健康診査及び新生児聴覚スクリーニング検査

## (1) 妊婦健康診査

定期的な妊婦健診を動機づけることにより、安全な分娩と健康な子の出生の支援を目的として、標準的な健診回数である14回(多胎妊婦は追加で5回)の健診について公費負担を実施し、委託契約できない医療機関を受診した妊婦には償還払いを実施しました。

## (2) 乳児健康診査

発育・発達状況を確認し、異常を早期に発見することにより、適切な療育ができることを目的に委託医療機関で行う健康診査について公費負担を実施しました。

## (3) 新生児聴覚スクリーニング検査

生まれて間もない新生児を対象に行う聴覚検査で、聴こえの障がいを早期に発見し、適切な対応や支援につなげることを目的に公費負担を実施し、委託契約できない医療機関を受診した人には償還払いを実施しました。

種別	対 象	人 数		
		受診票利用	償還払い	
妊 婦 健 康 診 査 ※	1回目	基本的な妊婦健康診査・血液検査 (血液型・血糖・貧血・B型肝炎・C型肝炎・ HIV・梅毒・風疹) 選択項目：子宮頸がん検診	1,123人 (1,062人)	6人
	2回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,116人 (1,115人)	7人
	3回目	基本的な妊婦健康診査	860人	59人
	4回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,068人 (1,066人)	10人
	5回目	基本的な妊婦健康診査	722人	58人
	6回目	基本的な妊婦健康診査 血液検査(血糖・貧血・HTLV-1抗体検査) 又はクラミジア検査	1,053人 (1,053人)	3人
	7回目	基本的な妊婦健康診査	991人	30人
	8回目	基本的な妊婦健康診査	519人	54人
	9回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,043人 (1,041人)	14人
	10回目	基本的な妊婦健康診査・B群溶血性レンサ球菌検査	1,083人	21人
	11回目	基本的な妊婦健康診査・血液検査(貧血)	373人	45人
	12回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	981人 (976人)	28人
	13回目	基本的な妊婦健康診査	908人	56人
	14回目	基本的な妊婦健康診査 血液検査(血糖・貧血・HTLV-1抗体検査) 又はクラミジア検査	979人 (979人)	15人
計		12,819人	406人	

※妊婦健康診査受診票利用人数における基本的な妊婦健康診査以外の実施者数は再掲

## 主要な施策の概要

(単位：円)

種別	対 象	人 数		
		受診票利用	償還払い	
多 胎 妊 婦 の 健 康 診 査	2回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	4人 (4人)	0人
	3回目	基本的な妊婦健康診査	4人	0人
	4回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	5人 (5人)	0人
	5回目	基本的な妊婦健康診査	1人	0人
	9回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	4人 (4人)	0人
計		18人	0人	
乳児健康診査	3～6か月 及び 9～11か月の乳児 (主な内容：問診及び診察)	2,023人		
新生児聴覚 スクリーニング検査	生後50日以内の乳児 自動聴覚反応検査(自動ABR)、聴覚誘発反応検査 (ABR)、耳音響放射検査(OAE)のいずれかによる検査	897人	69人	

## 2. 1歳6か月児健康診査

- (1) 保護者とともに幼児期の身体発育及び精神発達を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。
- (2) 生活習慣の自立、むし歯の予防、幼児の栄養、その他育児に関する相談や指導を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。
- (3) 医師による診察と身体計測は、医科個別健康診査とし、市内実施医療機関に委託し実施しました。

種 別	受診者数
1歳6か月児健康診査	1,119人
再 掲	1歳6か月児歯科健康診査 1,113人
	1歳6か月児医科健康診査 943人

## 3. 3歳児健康診査

- (1) 保護者とともに幼児期の身体発育及び精神発達を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。
- (2) 眼科、耳鼻科等の感覚器障がいの早期発見及び生活習慣の自立、むし歯の予防、幼児の栄養、その他育児に関する相談・指導を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。
- (3) 医師による診察と尿検査、身体計測は、医科個別健康診査とし、市内実施医療機関に委託し実施しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

種 別		受診者数	
3歳児健康診査		1,139人	
再 掲	3歳児歯科健康診査	1,129人	
	3歳児内科健康診査	尿検査あり	848人
		尿検査なし	89人
精密検査 (医療機関を受診)	耳 鼻 科	31人	
	眼 科	150人	

(未熟児養育医療給付事業)

出生体重2,000g以下または身体発育が未熟なまま出生した乳児で、医師が入院養育を必要と認めた未熟児に対する医療費の一部を市が負担しました。

・給付人数 29人

(出産・子育て応援事業)

妊娠期から出産・子育て中の親子が、身近に相談できる機会を提供する「伴走型相談支援」と、経済的支援を目的とした「妊娠給付金・子育て応援給付金」(各5万円 現金給付)を一体として行う、出産・子育て応援事業を実施しました。

「伴走型相談支援」では、計3回の面接(①妊娠届出時、②妊娠8か月頃の相談、③生後3か月頃までのこんにちは赤ちゃん事業)を実施し、「妊娠給付金・子育て応援給付金」は「伴走型相談支援」を受けた方に支給しました。

種別	件数
妊娠給付金	1,167件
子育て応援給付金	1,082件

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・3 (予 防 費)		決 算 額	1,052,161,719
担 当 主 管			健 康 支 援 課	
(予防接種事業)				
1. 予防接種法に基づき、各種予防接種を実施しました。				
種 類	件 数	接 種 回 数	対 象	
ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ (DPT-IPV-Hib)	1期	2,952件	4回	生後2か月～7歳6か月未満
ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ (DPT-IPV)	1期	1,609件	4回	生後2か月～7歳6か月未満
ジフテリア・百日せき・破傷風 (DPT)	1期	4件	4回	生後2か月～7歳6か月未満
ジフテリア・破傷風 (DT)	2期	1,309件	1回	11歳～13歳未満 (長期1件含む)
ポリオ (不活化ワクチン)		3件	4回	生後2か月～7歳6か月未満
麻しん・風しん混合 (MR)	1期	1,092件	1回	1歳～2歳未満
	2期	1,274件	1回	小学校就学前の1年間 (長期1件含む)
	市独自制度	12件	1回	2歳～5歳未満 (2期対象者を除く) の未接種者
			不足回数	小学1年生～中学3年生で予防接種が2回未満の者
水痘 (水ぼうそう)		2,217件	2回	1歳～3歳未満
日本脳炎	1期	3,995件	3回	生後6か月～7歳6か月未満 (長期1件含む)
	2期	1,407件	1回	9歳～13歳未満
	特例1期	29件	3回	注1)
	特例2期	56件	1回	注1)
結 核 (BCG)		1,084件	1回	生後1歳未満 (長期1件含む)
ヒブ感染症 注2)		1,282件	4回	生後2か月～5歳未満
小児肺炎球菌感染症 注3)		4,260件	4回	生後2か月～5歳未満
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん) 注4)		1,325件	3回	小学6年生～高校1年生相当年齢女子
		4,324件	3回	平成9年度～平成19年度生まれの女子
B型肝炎	定期	3,142件	3回	生後1歳未満 (長期1件含む)
ロタウイルス感染症	ロタリックス	1,396件	2回	出生6週0日後～出生24週0日後の間
	ロタテック	990件	3回	出生6週0日後～出生32週0日後の間
高齢者インフルエンザ 注5,6)	定期	23,730件	1回	65歳以上の希望者及び厚生労働省令で定める者
新型コロナワクチン 注5)	定期	12,929件	1回	65歳以上の希望者及び厚生労働省令で定める者
高齢者肺炎球菌ワクチン	定期	452件	1回	① 65歳の厚生労働省令で定める者 ② 60歳以上の厚生労働省令で定める者 注7)
	市独自制度	142件		66歳以上の定期接種該当者以外の一度も接種をしていない者
合 計		71,015件		

主要な施策の概要

(単位：円)

- 注1) 平成19年4月1日以前に生まれた20歳未満の者に不足回数分を接種
- 注2) ヒブ感染症は接種開始月齢により接種回数が異なる  
2～7か月未満で開始の場合は4回、7～12か月未満で開始の場合は3回、1歳以上で開始の場合は1回接種
- 注3) 小児肺炎球菌感染症は接種開始月齢により接種回数が異なる  
2～7か月未満で開始の場合は4回、7～12か月未満で開始の場合は3回、1～2歳未満で開始の場合は2回、2歳以上で開始の場合は1回接種
- 注4) ヒトパピローマウイルス感染症は、平成25年6月14日付で積極的勧奨差し控えの勧告があったが、令和3年11月26日通知により勧告が廃止され、積極的な勧奨を再開。また、平成25年度から令和3年度の間定期接種の対象であった人へ改めて接種機会を提供した。(平成9年度～平成19年度生まれの女子)
- 注5) 厚生労働省令で定める者：60～64歳で、心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者を含む
- 注6) 令和6年12月31日に65歳に達するが、接種時点においては誕生日以前の者を含む
- 注7) 60～64歳で、心臓・腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者で未接種者を含む

2. 風しんの追加的対策

風しんに係る公的な予防接種を受ける機会がなかった、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に対して、風しんの抗体検査を実施し、抗体価の低い人に対して定期予防接種を実施しました。令和6年度は、クーポン券未使用の男性に対して、受検勧奨通知を送付しました。

- ・抗体検査実施件数：713件
- ・予防接種実施件数：153件

3. 風しんワクチン等予防接種費用助成制度

妊婦の風しん感染による子の先天性風しん症候群の予防を目的として、風しん抗体が不十分で風しんワクチン等の予防接種を行った者に対して、接種費用の半額助成を実施しました。

予防接種名	助成件数
風しんワクチン	13件
麻しん風しん混合 (MR) ワクチン	96件

4. 特別の理由による任意予防接種費用助成金支給制度

病気治療のために骨髄移植手術等を行うことで、予防接種で獲得した免疫が消失するため、任意で再度予防接種を行った者に対して、接種費用の助成を実施しました。

- ・助成件数 2件

5. ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種費用助成制度

ヒトパピローマウイルス感染症予防接種の積極的勧奨の差し控えにより、定期接種の機会を逃した平成9年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれた女子であり、定期接種の対象年齢を過ぎてヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種を受けた者に対する任意接種の費用の助成を実施しました。

- ・助成件数 1件

6. 帯状疱疹予防接種費用助成制度

帯状疱疹の発症率を低減させ、重症化の予防を図るとともに、経済的負担の軽減並びに健康の保持等を図るため、帯状疱疹ワクチンの予防接種を受けた50歳以上の者に対し、接種費用を助成しました。

- ・助成件数 1,789回

主要な施策の概要

(単位：円)

7. すこやかナラシド♪予防接種ナビ(予防接種スケジュール管理サービス)

予防接種の種類が増え、開始年齢・接種間隔が種類ごとに異なるため、保護者がスケジュールを管理するのが困難な状況となっており、安心して予防接種を実施できるようモバイルサービスを無料で提供しました。

- ・登録数(子どもの数) 9,914人(令和6年度末時点)

(歯科保健事業)

歯と口腔の健康づくりのため、歯みがき教室、幼児むし歯予防指導、フッ化物洗口事業、成人高齢者歯科健康診査事業、歯科保健健康教育、歯科コンクール等を実施しました。

種 別		人 数
歯みがき教室		89人
幼児むし歯予防指導		1,210人
フッ化物洗口事業		9,584人
成人高齢者歯科健康診査事業	妊婦	246人
	20・30・40・50・60・65・70・80歳	881人
歯科コンクール	高齢者のよい歯のコンクール	13人
	めざせ8020!歯と口の健康づくり標語コンクール	1,756人
歯科保健健康教育等(他機関からの依頼・再掲含む)※		2,301人
合 計		16,080人

※歯科保健健康教育等の内訳

公民館、こどもセンター等での親子の講座	175人	あじさい療育支援センター歯科指導	42人
前講座(母子・成人)	98人	小学校・中学校指導	1,986人

(後期高齢者歯科健康診査推進事業)

千葉県後期高齢者医療広域連合が実施主体である歯科健康診査の市民への周知事務について、委託を受けて実施しました。

- ・受診票発送数 2,144通

(新型インフルエンザ等感染症対策事業)

新型インフルエンザ等の発生に備え、新型インフルエンザ等対策における備蓄計画の見直しを行い、庁舎職員用の数量・防護具等保管期間を5年間に変更しました。それに伴い、アルコール・ガウン・手袋・防護服セット等の備蓄を行いました。

主要な施策の概要 (単位：円)

款 項 目 ( 名 称 )	4・1・4 (生活習慣病予防費)	決 算 額	254,750,297
担 当 主 管		健 康 支 援 課	
(成人保健活動事業)			
1. 健康教育 生活習慣病予防及び健康の保持・増進のため健康教育を実施しました。			
実施内訳	実施回数	参加延人数	
生活習慣病予防等	16回	672人	
学校との連携による健康教育	15回	1,943人	
その他	16回	703人	
合 計	47回	3,318人	
2. 健康相談 生活習慣病予防及び健康の保持・増進のため健康相談を実施しました。			
実施内訳	実施回数	延人数	
面接による健康相談	26回	26人	
電話等による健康相談	38回	38人	
3. 訪問指導 保健指導が必要と認められる者及びその家族等に対して訪問し、その健康に関する問題を総合的に把握することで、生活習慣病等の予防、心身機能の低下の防止、健康の保持増進を図ることを目的に支援しました。 ・訪問指導実施者数 実人数 3人 延人数 8人			
4. 健康づくり推進員事業 市民の主体的な健康づくりを推進することを目的に、健康づくりの登録ボランティアである健康づくり推進員の育成・活動支援に取り組みました。 ・令和6年度健康づくり推進員登録者数 38人 (令和7年3月31日時点)			
① 健康づくり推進員研修会等 健康づくり推進員に対し、活動に必要な知識を習得するための研修会を実施しました。 ・実施回数 7回 参加者延人数 112人			
② 活動支援 寿学級での市民へのフレイル予防パッケージプログラムや、食育月間での健康づくり推進員考案メニューのパネル展示や配布等を実施しました。市民に合わせた健康づくりの推進活動ができるよう、企画や演習、実施場所の調整等を支援しました。 ・活動支援回数 77回			
③ 健康づくり推進員養成講座 健康づくり推進員の活動を活発に継続するため健康づくり推進員の育成を行いました。 ・養成講座回数 4回 ・参加者数延人数 147人 ・新規健康づくり推進員登録者数 32人			

主要な施策の概要 (単位：円)

(健康診査・がん検診等事業)  
健康増進法に基づき健康診査(生活保護受給者等が対象)、肝炎ウイルス検診、各種がん検診、骨粗しょう症検診を実施しました

1. 受診状況

健診名		人数
一般健康診査		130人
肝炎ウイルス検診		1,021人
がん検診	リスク検診	932人
	胃部エックス線検査	1,902人
	胃内視鏡検査	608人
	子宮がん検診 (再検査13人)	5,026人
	肺がん検診	5,082人
	乳がん検診	4,318人
	大腸がん検診	7,502人
	前立腺がん検診	3,442人
	骨粗しょう症検診	1,086人

※子宮がん検診の再検査は、検体不良等により再度検査を実施したものです。

2. 上記がん検診等による精密検査については、結果報告を受け、集計を行いました。その結果、がん・骨粗しょう症と診断を受けた者の数は次のとおりです。(令和6年度実施分・令和7年4月末現在)

部位名	人数
胃	胃がん 5人・十二指腸がん 0人 (X線検診 1人・リスク検診 2人・内視鏡検査 2人)
子宮	1人
肺	2人
乳	19人
大腸	19人
前立腺	22人
骨粗しょう症	129人
合 計	197人

3. がん検診推進事業等は、一定年齢の対象者に子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券と検診手帳を送付し、がん検診の受診促進を図りました。

	対象者年齢	対象人数	クーポン利用者数 (償還払い再掲)	利用率
子宮頸がん	20歳	913人	43人 (0人)	4.7%
乳がん	40歳	1,154人	162人 (2人)	14.0%

4. がん患者を対象としたウィッグ及び胸部補正具購入等費用助成事業を実施しました。  
・ウィッグ 71件  
・胸部補正具 21件

(後期高齢者健康診査事業)  
(1) 健康診査  
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者医療制度の加入者及び年度中に75歳に到達する者を対象に、生活習慣病等の早期発見のため、身体計測、診察、血圧測定、血液検査、尿検査等の健康診査を、千葉県後期高齢者医療広域連合からの委託により実施しました。  
・受診者 7,865人 (うち 17人は、訪問健康診査)

主要な施策の概要

(単位：円)

(2) 未受診者勧奨

介護予防の啓発と後期高齢者健康診査未受診者への受診勧奨のため、年度中に76歳に到達する者を対象に、介護予防事業と共同で通知を発送しました。

- ・対象者 1,770人

(後期高齢者保健事業)

後期高齢者医療広域連合より委託を受け、後期高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施しました。

1. ハイリスクアプローチ

健診データや後期高齢者の質問票により把握した対象者に対し、個別の支援を実施しました。

内容		対象人数	延人数
低栄養予防		167人	174人
口腔機能低下予防		22人	16人
生活習慣病等の重症化予防	高血圧	205人	199人
	慢性腎不全	3人	6人
	糖尿病治療中断者	17人	13人
認知症の早期支援		4人	4人
骨折予防	骨粗しょう症検診未受診者勧奨*	816人	816人
	要精密検査・要指導者保健指導	248人	243人
健診未受診者(健康状態不明者)支援		131人	132人

※骨粗しょう症検診未受診者勧奨通知は、市の事業として実施

2. ポピュレーションアプローチ(再掲含む)

フレイル予防・低栄養予防や健康診査受診の必要性の普及啓発のため、高齢者の通いの場等にて健康教育を実施しました。また質問票等を活用して参加者の状況を把握し、状況に応じて必要な支援・保健指導を実施しました。

実施状況 56回 参加者数 1,185人(うち個別相談45人)

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・5(救急医療対策費)	決 算 額	122,591,798
-------------	----------------	-------	-------------

担 当 主 管

健 康 支 援 課

(救急医療対策事業費)

休日・夜間における急な発病に対応するため急病診療業務を実施しました。

1. 一次診療事業

(1) 夜間毎日

午後8時から午後11時まで、習志野市急病診療所において実施しました。

・診療日数 365日 患者数 1,076人

急病診療所利用状況

(単位：日・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
診療日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
患者数	77	103	99	89	86	75	65	87	166	109	58	62	1,076
科目別													
内科等	33	55	60	50	53	42	38	43	103	69	35	32	613
内訳													
小児科	44	48	39	39	33	33	27	44	63	40	23	30	463

(2) 休日昼間

日曜・祝日・年末年始の午前9時から午後5時まで、市内医療機関が輪番で実施しました。

・診療日数 72日 患者数 4,416人

2. 二次診療事業

下記の4医療機関が、輪番で実施しました。

・二次医療機関…千葉県済生会習志野病院、習志野第一病院、谷津保健病院、津田沼中央総合病院

実施日	時間帯	診療日数	患者数
毎日	午後6時から翌朝8時	365日	5,584人
日曜・祝日・年末年始	午前8時から午後6時	72日	2,187人
土曜日	午後1時から午後6時	50日	430人

(休日急病歯科診療所管理運営費)

日曜を除く祝日・年末年始の午前9時から正午まで、歯科疾患の応急処置を行うため、習志野市休日急病歯科診療所において実施しました。

・年間診療日数 21日 患者数 87人

主要な施策の概要

(単位：円)

<p>(災害医療事業費)</p> <p>1. 災害時の医療体制の整備を図るため、習志野市災害医療対策会議を開催しました。</p> <p>第1回 開催日：令和6年6月14日(金)</p> <p>議 事：(1) 令和6年度習志野市総合防災訓練内容について (2) 病院前救護所体制へ向けてのスケジュールについて (3) 病院前救護所体制に向けての部会設置について</p> <p>第2回 開催日：令和7年1月20日(月)</p> <p>議 事：(1) 病院前救護所体制案及び令和7年度試行訓練等について (2) 令和6年度習志野市総合防災訓練実施報告 (3) 令和6年度災害医療本部及び応急救護所訓練報告について</p> <p>2. 現応急救護所体制から病院前救護所体制へ検討するため、習志野市災害医療対策会議部会を開催しました。</p> <p>第1回 開催日：令和6年9月20日(金)</p> <p>議 事：(1) 令和6年度習志野市災害医療対策会議部会スケジュール (2) 病院前救護所体制案に対する確認・検討事項の意見交換</p> <p>第2回 開催日：令和6年12月23日(月)</p> <p>議 事：(1) 第1回部会の意見をふまえた病院前救護所の体制案について (2) 病院前救護所の医薬品備蓄と管理について (3) 令和6年度現地調査について (4) 令和7年度試行訓練案と今後の訓練について</p> <p>3. 令和6年度習志野市総合防災訓練に合わせて、各応急救護所における設置・運営訓練および災害医療本部、災害拠点病院・救急告示病院(4か所)、各応急救護所(3か所)間の情報伝達訓練(無線による画像伝送訓練)を実施しました。</p> <p>実施日：令和6年11月24日(日)</p> <p>4. 災害医療本部及び応急救護所で備蓄している医薬品や衛生材料等の整備、不具合が生じている通信機器のバッテリー、プリンター等の購入を行いました。</p>	
---	--

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・6 (葬祭事業費)	決 算 額	127,624,000	
担 当 主 管		健康福祉政策課		
(四市複合事務組合運営費(葬祭))				
習志野市、船橋市、八千代市、鎌ヶ谷市の4市で斎場事業(火葬業務、式場業務、霊柩運送業務)を行い、4市市民に対するサービスを図りました。				
1. 管理運営費負担金(斎場施設の管理運営及び施設の維持補修等の費用)				
負担割合(本市分 18.1%)				
均等割	30%	うち本市分	25.0% 10,083,675円	
人口割	30%	うち本市分	15.4% 6,206,815円	
利用者割	40%	うち本市分	15.0% 8,047,880円	
分賦金(全体 134,449,000円)		24,338,000円(端数調整あり)…①		
他市の負担割合、船橋市47.1%、八千代市20.1%、鎌ヶ谷市14.7%				
2. 施設整備費負担金(馬込斎場 大規模改修工事費)				
負担割合(本市分 18.3%)				
均等割	30%	うち本市分	25.0% 3,303,450円	
人口割	70%	うち本市分	15.4% 4,744,545円	
分賦金(全体 44,046,000円)		8,048,000円(端数調整あり)…②		
他市の負担割合、船橋市47.4%、八千代市20.1%、鎌ヶ谷市14.2%				
3. 施設整備費負担金(しおかぜホール茜浜 起債償還分)				
負担割合(本市分 18.3%)				
均等割	30%	うち本市分	25.0% 39,092,100円	
人口割	70%	うち本市分	15.4% 56,145,610円	
分賦金(全体 521,228,000円)		95,238,000円(端数調整あり)…③		
他市の負担割合、船橋市47.4%、八千代市20.1%、鎌ヶ谷市14.2%				
負担金計(①+②+③) 127,624,000円				
4. しおかぜホール茜浜、馬込斎場施設概要				
	式場・待合室	火葬施設	霊柩車	駐車場
しおかぜホール茜浜	式場 4室 待合室15室 キッズルーム 売店 他	火葬炉12基 告別・収骨室5室 遺体保管室12室 他	ワンボックス型1台 (2施設で共用)	300台分
馬込斎場	式場 4室 待合室11室 キッズルーム 売店 他	火葬炉15基 収骨室5室 遺体保管室16室 他		200台分

主要な施策の概要 (単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・7 (海浜霊園事業費)	決 算 額	152,770,515
担 当 主 管		健康福祉政策課	
(海浜霊園運営費)			
墓地の環境を維持し、安全で安心して利用者がお参りできる墓地の管理を行いました。			
1. 霊園使用状況		令和7年3月末現在	
墓 地 種 別	面積	墓地数	返還
第 1 種	4.5 m <sup>2</sup>	5,986基	156基
第 2 種	9.0 m <sup>2</sup>	557基	24基
第 3 種	3.45 m <sup>2</sup>	1,027基	3基
合 計		7,570基	183基
			許可数
			5,830基
			2,743人
			3,087人
			287人
			246人
			759人
			265人
			3,789人
			3,598人
2. 墓石建立状況 (カロートのみを含む)			
墓 地 種 別	令和7年3月31日現在	令和6年度中建立件数	
第 1 種	5,585件	60件	
第 2 種	514件	1件	
第 3 種	1,023件	1件	
合 計	7,122件	62件	
3. 休憩室利用状況			
・ 休憩室内訳	管理事務所奥：和室10畳+12畳 (利用可能人数：20名) 作業員詰所脇：洋室 (利用可能人数：15名)		
・ 開室時間	午前10時～午後3時50分		
・ 利用時間	1回 1時間30分		
・ 利用件数	254件 2,444人 (和室122件・1,181人、洋室132件・1,263人) ※納骨、法事に伴う休憩室利用		
4. 墓地使用者の募集			
(1) 一般墓地			
海浜霊園の一般墓地は返還された墓地52区画の利用者を募集し、応募数が募集数を上回った種別については抽選を行い、使用者を決定しました。			
種別	形式	募集数	申込数
第1種	和式	40区画	35件
	洋式	5区画	11件
第2種	和式	4区画	0件
	洋式	1区画	2件
第3種	和式	2区画	4件
			許可数
			34件
			5件
			0件
			1件
			2件
			2件
			0.88倍
			2.20倍
			0.00倍
			2.00倍
			2.00倍

主要な施策の概要 (単位：円)

(2) 合葬式墓地				
海浜霊園合葬式墓地は納骨室及び合葬室の利用者を募集し、応募数が募集数を上回ったため、抽選を行い、使用者を決定しました。				
(納骨室)				
申込区分	募集数	申込数	許可数	申込倍率
納骨室 1体用納骨壇	12壇	25件	12壇	2.08倍
納骨室 2体用納骨壇	20壇	65件	20壇	3.25倍
(合葬室)				
申込区分	募集数	申込数	許可数	申込倍率
合葬室 焼骨保持	50件	84件	50壇	1.68倍
合葬室 生前予約	100件	361件	100壇	3.61倍
【海浜霊園の概要】				
(1) 所在地	習志野市芝園3丁目1番1号			
(2) 開設	昭和57年7月			
(3) 面積	霊園総面積	79,819m <sup>2</sup>		
	霊園許可面積	73,958m <sup>2</sup>		
	墳墓面積	35,502m <sup>2</sup>		
(4) 建物	管理事務所 (木造平屋建)	339.51m <sup>2</sup>		
	作業員詰所 (鉄骨平屋建)	163.93m <sup>2</sup>		
	休憩所	31.36m <sup>2</sup>		
(5) 開園時間	① 通常 午前9時～午後4時30分 (4・5・6・9・10月の土・日・祝日は午前9時～午後5時)			
	② 夏季 (7・8月) 午前9時～午後6時			
	③ お盆 (8月13～16日) 午前6時～午後7時			
	④ 彼岸 (春・秋) 午前7時～午後6時			
【墓地の概要】				
種 別	第 1 種	第 2 種	第 3 種	
区 画 数	5,986区画	557区画	1,027区画	
1区画あたり面積	4.5m <sup>2</sup>	9.0m <sup>2</sup>	3.45m <sup>2</sup>	
永 代 使 用 料	682,000円	1,364,000円	523,000円	
管 理 料	6,330円/年	12,660円/年	4,850円/年	
※他に無縁墓地1基 (延べ面積 42.91m <sup>2</sup> 総保管体数 300体)				
【合葬式墓地の概要】				
(1) 構 造	鉄筋コンクリート造 地上1階(納骨室)・地下1階(合葬室)			
(2) 収 蔵 体 数	納骨室1,824体 合葬室8,000体			
(3) 使 用 料	納骨室 1体用 104,000円 2体用 208,000円 合葬室 1体 24,000円			

## 主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・8 (霊堂事業費)	決 算 額	9,903,559
担 当 主 管		健康福祉政策課	
<p>(鷺沼霊堂運営費)</p> <p>良好な納骨堂としての環境を維持し、安全で安心して利用者がお参りできる納骨堂の管理を行いました。</p> <p>霊堂使用状況 利用者数 476壇 (合計壇数 550壇)</p> <p>【鷺沼霊堂の概要】</p> <p>(1) 所在地 習志野市鷺沼3丁目9番6号</p> <p>(2) 開設 昭和53年7月</p> <p>(3) 面積 敷地面積 1,639.65㎡          建築面積 568.54㎡          延床面積 1,006.42㎡</p> <p>(4) 構造 鉄筋コンクリート造</p> <p>(5) 規模 地下1階及び平屋建</p> <p>(6) 開館時間 午前9時～午後4時          (休業日：月曜日、1月1日～3日 お盆・彼岸は毎日開館)</p> <p>(7) 管理料 年額6,600円</p>			

普通建設事業等の概要

(単位：円)

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3. 1. 1	定額減税補足給付金等支給事業		22,907
14	市庁舎1階生活相談課給付金本部用固定電話移設工事	鷺沼2-1-1	22,907
3. 1. 1	住民税非課税及び均等割のみ課税世帯生活支援給付金(こども加算)支給事業		22,907
14	市庁舎1階生活相談課給付金本部用固定電話増設工事	鷺沼2-1-1	22,907
3. 1. 3	東部保健福祉センター運営費		2,916,100
14	高齢者福祉センター芙蓉園2階デｲｰﾊﾞｰｽ浴室側空調設備更新工事	屋敷4-4-6	1,298,000
	高齢者福祉センター芙蓉園2階デｲｰﾊﾞｰｽ窓側空調設備更新工事	屋敷4-4-6	1,298,000
	東部保健福祉センター高圧コンデンサ更新工事	屋敷4-4-6	320,100
	白鷺園運営費		10,010,000
	白鷺園バリアフリー改修工事(Ⅶ期工事)	鷺沼3-6-44	10,010,000
	さくらの家運営費		634,150
	さくらの家高圧進相コンデンサ更新工事	秋津3-4-1	403,150
	さくらの家屋上冷却設備架台支柱補強工事	秋津3-4-1	231,000
3. 1. 4	花の実園運営費		2,596,000
14	花の実園冷却塔モーター他改修工事	秋津3-4-1	1,298,000
	花の実園PAS改修工事	秋津3-4-1	1,298,000
4. 1. 6	四市複合事務組合運営費(葬祭)		95,238,000
18	しおかぜホール茜浜施設整備費	茜浜3-7-6	95,238,000
4. 1. 7	海浜霊園運営費		1,515,824
16	海浜霊園外柵石購入費	芝園3-1-1	1,515,824
4. 1. 8	鷺沼霊堂運営費		5,967,500
14	鷺沼霊堂大屋根上段軒樋防水改修工事	鷺沼3-9-6	1,232,000
	鷺沼霊堂大屋根下段軒樋防水改修工事	鷺沼3-9-6	1,254,000
	鷺沼霊堂 多目的便所等洋風便器設置工事	鷺沼3-9-6	853,600
	鷺沼霊堂 女子便所洋風便器設置工事	鷺沼3-9-6	1,292,500
	鷺沼霊堂 トイレブース他建具改修工事	鷺沼3-9-6	1,239,700
	鷺沼霊堂 多目的トイレコンセント増設工事	鷺沼3-9-6	95,700

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
22,907					
22,907					
22,907					
22,907					
			2,596,000	320,100	
			1,298,000	1,298,000	
			1,298,000	1,298,000	
				320,100	
		6,800,000	3,210,000		
		6,800,000	3,210,000		
				634,150	
				403,150	
				231,000	
				2,596,000	
				1,298,000	
				1,298,000	
			95,238,000		
			95,238,000		
			1,515,824		
			1,515,824		
				5,967,500	
				1,232,000	
				1,254,000	
				853,600	
				1,292,500	
				1,239,700	
				95,700	

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 1. 1. 18	健康福祉政策課	民生委員活動費 (習志野市民生委員児童委員協議会補助金)	2,512,500	習志野市民生委員児童委員協議会 会長 高橋 君枝
		社会福祉協議会補助事業 (習志野市社会福祉協議会補助金)	89,185,587	社会福祉法人 習志野市社会福祉協議会 会長 田久保 浩一
		献血推進事業 (習志野市献血推進協議会補助金)	300,000	習志野市献血推進協議会 会長 鈴木 とし江
3. 1. 2. 18	高齢者支援課	高齢者ふれあい元気事業 (習志野市高齢者ふれあい元気事業補助金)	12,039,099	本大久保連合町会 会長 長谷川 清次 他182町会
		あじさいクラブ活動事業 (習志野市あじさいクラブ補助金)	4,471,790	津田沼いこいクラブ 会長 古川 一雄 他42クラブ
		シルバー人材センター補助事業 (公益社団法人習志野市シルバー人材センター補助金)	15,219,000	公益社団法人 習志野市シルバー人材センター
3. 1. 2. 18	介護保険課	介護人材確保対策事業 (介護職員初任者研修等費用助成事業補助金)	582,000	介護職員初任者研修等 研修受講者

補助事業の内容及び効果
民生委員児童委員協議会の円滑な事業運営により、社会福祉の増進を図るため、習志野市民生委員児童委員協議会に対し補助しました。 民生委員児童委員数 201名(令和6年4月1日現在)
地域における福祉活動の推進母体として行う福祉活動を育成支援するため、社会福祉法人習志野市社会福祉協議会に対し補助しました。 1. 法人運営事業に計上された人件費相当額 2. 支部活動費(16支部)
献血者の増加による血液の安定的供給を図るため、習志野市献血推進協議会に対し補助しました。 委員 29人
高齢者を対象に社会参加や健康づくりを促進し、併せて敬老精神を高めることを目的に連合町会・町会・自治会等が主催し、実施した事業に対し補助しました。
高齢者の生きがいと、健康づくりのための多様な社会活動を促進するため、次の事業に対し、単位老人クラブに対し補助しました。 各単位老人クラブにおける 1. 老人クラブの指導育成 2. 会員相互による奉仕活動、レクリエーションの実施、地域社会との交流促進 3. 高齢者の体力づくり、健康づくりを目的としたスポーツ大会の実施 単位老人クラブ数 43クラブ 会員数 1,676人
高齢者に適した仕事を開拓し、それを請負い、会員にその仕事に従事してもらうことにより、高齢者の社会参加の促進と生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターに対し運営費を補助しました。 会員数 760人 契約件数 1,604件 延就業人員数 83,495人
介護保険サービスに係る雇用確保及び従業員の資質向上並びに介護保険サービスの安定供給に資することを目的として、「介護職員初任者研修」及び「介護福祉士実務者研修」を修了した者に対し、研修費用の一部を助成しました。 助成件数 16件 (介護職員初任者研修3件、介護福祉士実務者研修13件)

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.3.18	高齢者支援課	介護施設等整備事業 (習志野市介護施設等 整備事業補助金)	97,263,000	社会福祉法人福祉楽団 理事長 飯田 大輔
				社会福祉法人福祉楽団 理事長 飯田 大輔
			7,729,000	社会福祉法人 旭悠会 理事長 関本 登
			15,460,000	有限会社 ウェルフェア 代表取締役 田邊 恒一
3.1.4.18	障がい福祉課	障がい者施設等 補助事業 (習志野市生活ホーム 運営費補助金)	1,872,000	特定非営利活動法人グループ彩 理事長 三宅 昌子
				知的障害者生活ホーム無言の絆 代表 長嶋 スイ
		(習志野市障がい者グ ループホーム 運営費補助金)	32,076,588	特定非営利活動法人たちばな学舎 理事長 木村 容子 他45事業者

補助事業の内容及び効果		
認知症高齢者グループホーム及び看護小規模多機能型居宅介護(実籾パークサイドテラス)の施設整備に係る費用の一部を補助しました。 地域密着型サービス等整備助成事業 70,560,000円		
認知症高齢者グループホーム及び看護小規模多機能型居宅介護(実籾パークサイドテラス)の開設準備に係る備品購入等に要する費用の一部を補助しました。 介護施設等の施設開設準備経費等支援事業 26,703,000円		
認知症高齢者グループホーム(グループホームメタセ)の非常用自家発電設備の設置に要する費用を補助しました。 認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業 7,729,000円		
認知症対応型共同生活介護(グループホーム谷津苑)及び認知症対応型通所介護(デイサービスセンター秋津)の老朽化した施設の改修に要する費用を補助しました。 認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業 15,460,000円		
知的障がい者の自立を支援し、生活の場を提供する生活ホームに対して、運営費の一部を補助しました。 2事業所 利用者実人数 2人 計1,872,000円 内訳 (事業所名) (利用者実人数) (補助金額) 生活館 1人 876,000円 無言の絆 1人 996,000円		
グループホーム(共同生活援助)の運営の安定を図り、障がい者の地域移行を一層推進するため、運営費の一部を補助しました。 46事業者 対象となる利用者 129人 計 32,076,588円		
事業者名	補助対象の 利用者数(単位:人)	補助額
特定非営利活動法人たちばな学舎	3	422,640
特定非営利活動法人千葉精神保健福祉ネット	1	123,182
有限会社エイド・サポート	4	937,560
合同会社カイ	1	65,063
株式会社和光	2	166,375
社会福祉法人南台五光福祉協会	3	1,307,689
社会福祉法人よつば	1	468,785
社会福祉法人光明会	2	2,652,921
社会福祉法人 清和園 ゆいまーる習志野グループホーム	21	2,218,113
一般社団法人アールイー	1	9,868
株式会社MS法人マリア	1	405,400
株式会社スインレッド	4	365,503
社会福祉法人クローバー会	1	9,461
合同会社ドルフィン	2	348,858
特定非営利活動法人RPG	2	326,240
合同会社颯	1	61,078
社会福祉法人あひるの会	5	1,890,776
特定非営利活動法人自立サポートネット流山	1	450,324
特定非営利活動法人成良会	1	244,937
社会福祉法人父の樹会	1	6,856
一般社団法人アールイーエル	1	105,646
株式会社BASAGRIA	3	444,012
社会福祉法人福祉共生会	12	5,026,935
特定非営利活動法人とまりぎ	3	539,370
株式会社ふくしねっと工房	2	952,262
特定非営利活動法人就労生活支援センターリーフ	1	144,021
医療法人同和会	2	1,188,081
特定非営利活動法人じょいんと	4	2,856,151
特定非営利活動法人ライフ・サポーターズ君津	1	473,541
特定非営利活動法人鎌ヶ谷たんぽぽクラブ	1	361,327

健康福祉部

健康福祉部

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
		(習志野市障がい者グループホーム運営費補助金)		
		(習志野市障害福祉サービス等通所施設整備資金借入金に係る利子補給金)	1,326,781	NPO法人希望の虹 理事長 豊嶋 美枝子 社会福祉法人あひるの会 理事長 岡崎 幸子
		(習志野市重度の強度行動障害加算事業補助金)	8,888,880	社会福祉法人佑啓会 理事長 里見 吉英
4.1.1.18	健康支援課	薬剤師会助成事業(習志野市薬剤師会補助金)	450,000	一般社団法人習志野市薬剤師会 会長 武田 未佳
		骨髄移植ドナー支援事業(骨髄移植ドナー支援事業助成金)	140,000	骨髄移植ドナーとなった市民

補助事業の内容及び効果		
事業者名	補助対象の利用者数(単位：人)	補助額
社会福祉法人まつど育成会	1	151,002
有限会社ワイ・エム	1	197,503
メディアラボ株式会社	2	273,439
社会福祉法人すぎな会	1	16,410
rose合同会社	1	81,379
特定非営利活動法人1to1	3	304,759
株式会社カイト	11	2,433,138
一般社団法人サンス	4	566,914
合同会社ひだまりサポート	2	262,372
株式会社エルサーブ	1	63,831
医療法人社団和康会	6	834,460
特定非営利活動法人カム・トゥルー	1	124,162
エクシブ株式会社	1	358,125
フレンズ株式会社	3	919,759
株式会社トラス	2	807,794
株式会社Glowing	1	108,566
合計	129	32,076,588
市内に通所施設を整備する事業者に対し、整備後の円滑な運営に資するため、独立行政法人福祉医療機構からの借入金に係る償還利子額を補助しました。		
事業者名	施設名	補助額
NPO法人希望の虹	レインボー学園	283,522
	にじの里	270,540
社会福祉法人あひるの会	あかね園	772,719
合計		1,326,781
利用者の安全の確保及び行動障害の軽減並びに施設の経営基盤の安定を図るため、重度の強度行動障害者の支援を行う施設に対して、生活支援員の加配を行うなど、利用者に対して適切な指導・訓練等を実施するために必要な経費の一部を補助しました。		
災害発生時における一般医薬品の備蓄や市民に向けた薬の正しい使い方、生活習慣病等の健康維持のための啓発活動に対し、補助しました。 会員数 68人(令和7年3月末時点)		
骨髄・末梢血幹細胞移植の実現及び骨髄・末梢血幹細胞登録者の増加を図るため、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄・末梢血幹細胞提供者となった人および最終同意を行った後に当該骨髄等の提供が中止された人に対し、助成金を交付しました。		

(9) こ ど も 部

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 ( 名 称 )	3・2・1 (児童福祉総務費)	決 算 額	9,238,506,212																																		
担 当 主 管		こ ども 政 策 課																																			
(地域子ども・子育て支援事業)																																					
<p>子ども・子育て支援法に基づく「習志野市子ども・子育て支援事業計画」の進捗状況及び令和7年度から令和11年度までを計画期間とする、こども基本法に基づく「習志野市子ども若者まんなか計画」の策定にあたっての協議を行うため、保護者・事業者・子育て支援に係る団体の代表者等で構成する「習志野市子ども・子育て会議」を開催しました。</p> <p>・習志野市子ども・子育て会議（4回実施） 委員15名                  第1回 7月 2日（火） 第2回 8月5日（月） 第3回 9月24日（火）                  第4回 11月7日（木）</p>																																					
(地域型保育推進事業)																																					
<p>小規模保育事業における保育の質の向上、適正な事業の運営の確保及び地域型保育給付費等の支給の適正化を図るため、11施設の施設監査及び確認実地指導を実施しました。</p>																																					
<p>≪施設監査及び確認実地指導実施日≫</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>対象施設</th> <th>運営法人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和6年11月12日</td> <td>杜の子保育園</td> <td>株式会社新星</td> </tr> <tr> <td>令和6年11月14日</td> <td>みらいつむぎ谷津保育園</td> <td>一般社団法人糸</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">令和6年11月15日</td> <td>サンライズキッズ保育園津田沼園</td> <td>株式会社エクシオジャパン</td> </tr> <tr> <td>サンライズキッズ保育園奏の杜園</td> <td>株式会社エクシオジャパン</td> </tr> <tr> <td>サンライズキッズ保育園谷津園</td> <td>株式会社エクシオジャパン</td> </tr> <tr> <td>令和7年 1月28日</td> <td>ひまわり保育園</td> <td>ラビットポケット株式会社</td> </tr> <tr> <td>令和7年 1月29日</td> <td>ひまわり保育園2nd</td> <td>ラビットポケット株式会社</td> </tr> <tr> <td>令和7年 1月29日</td> <td>ロゼッタ保育園</td> <td>有限会社ウエルフェア</td> </tr> <tr> <td>令和7年 1月31日</td> <td>ひまわり保育園3rd</td> <td>ラビットポケット株式会社</td> </tr> <tr> <td>令和7年 2月 3日</td> <td>ひまわり保育園Sola</td> <td>ラビットポケット株式会社</td> </tr> <tr> <td>令和7年 2月 4日</td> <td>ポピンズナーサリースクールイオンモール津田沼</td> <td>株式会社ポピンズエデュケア</td> </tr> </tbody> </table>				実施日	対象施設	運営法人	令和6年11月12日	杜の子保育園	株式会社新星	令和6年11月14日	みらいつむぎ谷津保育園	一般社団法人糸	令和6年11月15日	サンライズキッズ保育園津田沼園	株式会社エクシオジャパン	サンライズキッズ保育園奏の杜園	株式会社エクシオジャパン	サンライズキッズ保育園谷津園	株式会社エクシオジャパン	令和7年 1月28日	ひまわり保育園	ラビットポケット株式会社	令和7年 1月29日	ひまわり保育園2nd	ラビットポケット株式会社	令和7年 1月29日	ロゼッタ保育園	有限会社ウエルフェア	令和7年 1月31日	ひまわり保育園3rd	ラビットポケット株式会社	令和7年 2月 3日	ひまわり保育園Sola	ラビットポケット株式会社	令和7年 2月 4日	ポピンズナーサリースクールイオンモール津田沼	株式会社ポピンズエデュケア
実施日	対象施設	運営法人																																			
令和6年11月12日	杜の子保育園	株式会社新星																																			
令和6年11月14日	みらいつむぎ谷津保育園	一般社団法人糸																																			
令和6年11月15日	サンライズキッズ保育園津田沼園	株式会社エクシオジャパン																																			
	サンライズキッズ保育園奏の杜園	株式会社エクシオジャパン																																			
	サンライズキッズ保育園谷津園	株式会社エクシオジャパン																																			
令和7年 1月28日	ひまわり保育園	ラビットポケット株式会社																																			
令和7年 1月29日	ひまわり保育園2nd	ラビットポケット株式会社																																			
令和7年 1月29日	ロゼッタ保育園	有限会社ウエルフェア																																			
令和7年 1月31日	ひまわり保育園3rd	ラビットポケット株式会社																																			
令和7年 2月 3日	ひまわり保育園Sola	ラビットポケット株式会社																																			
令和7年 2月 4日	ポピンズナーサリースクールイオンモール津田沼	株式会社ポピンズエデュケア																																			

主要な施策の概要

(単位:円)

(民間認可保育所等施設整備事業)					
民間認可保育所等の老朽化対策として、改築工事費の一部を補助しました。					
≪施設整備概要≫					
中学校区	施設名	設置運営法人	定員	補助金額	備考
第二中学校区	習志野みのり幼稚園	学校法人 田久保学園	360人	33,766,000円	老朽化対策に伴う改築工事
(保育所私立化事業)					
「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第3期計画」に基づく市立保育所の私立化にあたり、下記の取り組みを実施しました。					
【私立化実施施設】					
対象施設	私立化後施設名	移管先法人	開園年月日		
菊田第二保育所	青葉保育園	社会福祉法人青葉学園	令和6年4月1日		
大久保第二保育所	大久保みのり保育園	社会福祉法人習志野	令和6年4月1日		
藤崎保育所	藤崎みつぼし保育園	学校法人三星学園	令和7年4月1日		
<p>1. 三者協議会及び保護者説明会等</p> <p>・令和7年4月からの藤崎保育所の私立化に伴い、保護者、移管先法人、行政による三者協議会を開催し、施設整備内容や移管後の運営内容等について協議を行うとともに、保護者説明会において協議内容の報告を行いました。</p> <p>藤崎保育所私立化に伴う三者協議会 3回 保護者説明会 6回（施設整備説明会を含む）</p> <p>・令和6年4月開園の青葉保育園、大久保みのり保育園について、開園後の運営状況を確認するため、三者協議会を開催しました。</p> <p>菊田第二保育所三者協議会 3回 大久保第二保育所三者協議会 3回</p>					
<p>2. 開園準備・共同保育</p> <p>藤崎保育所私立化に伴い、移管先法人の職員が市の保育士等と共同で保育を行い、現施設での運営内容を把握しながら共に新施設開園に向けて協議や検討を行う「開園準備・共同保育」を実施しました。</p>					
<p>3. 施設整備補助</p> <p>藤崎みつぼし保育園の創設にかかる施設整備費用の一部を補助しました。</p>					
≪施設整備概要≫					
中学校区	施設名	設置運営法人	定員	補助金額	備考
第五中学校区	藤崎みつぼし保育園	学校法人 三星学園	132人	245,330,000円	保育所私立化に伴う創設等

主要な施策の概要

(単位:円)

担当主管	こども保育課		
(民間認可保育所運営費助成事業) 民間認可保育所の運営に係る費用として、以下の施設に対し、民間認可保育所運営費補助金及び民間認可保育所運営事業費(扶助費)を助成しました。			
施設名称	施設所在地	補助金	扶助費
かすみ保育園	香澄4-1-1	23,214,940円	141,293,830円
若松すずみ保育園	東習志野2-13-2	58,106,000円	184,256,240円
明德そでの保育園	鷺沼1-14-16	61,633,000円	167,797,020円
アスクかなでのもり保育園	奏の杜2-1-1 奏の杜フォルテ2階	43,237,000円	147,704,980円
アスクかなでのもり第二保育園	奏の杜1-3-31	49,660,000円	161,765,790円
キッズガーデン奏の杜園	奏の杜2-19-5	61,191,000円	143,833,900円
谷津みのり保育園	谷津2-5-6	33,262,000円	101,675,740円
そらまめ保育園かなでの杜	奏の杜3-14-9	51,407,000円	193,370,380円
ブレーメン津田沼保育園	津田沼2-9-1	67,858,000円	180,275,780円
菊田みのり保育園	津田沼4-6-6	47,374,000円	140,602,540円
ＣＯＯ本大久保保育園	本大久保4-1-4	57,456,000円	138,493,400円
京進のほいくえん HOPPA津田沼ザ・タワー	谷津1-15-22 津田沼ザ・タワー2階	43,918,000円	130,824,640円
実籾保育園	実籾5-11-21	12,016,000円	79,750,710円
そらまめ保育園津田沼駅前	谷津7-8-1 アパレル3~5階	36,031,000円	137,838,160円
クニナ奏の杜保育園	奏の杜3-10-7	55,388,000円	120,834,120円
リトルガーデンインターナショナル 新習志野保育園	茜浜2-2-1 Mr. Max新習志野 ショッピングセンター内	12,492,000円	90,520,310円
キッズガーデン津田沼園	谷津2-9-18	59,838,000円	120,858,600円
大久保みのり保育園	大久保2-7-7	30,396,000円	163,959,510円
青葉保育園	津田沼3-14-17	50,141,000円	170,053,940円
合計		854,618,940円	2,715,709,590円

主要な施策の概要

(単位:円)

(小規模保育事業運営費助成事業) 小規模保育事業所の運営に係る費用として、以下の施設に対し、小規模保育事業運営費補助金及び小規模保育事業運営事業費(扶助費)を助成しました。			
施設名称	施設所在地	補助金	扶助費
ひまわり保育園2nd	大久保1-20-19 スタジオ1階	3,898,000円	47,399,300円
ひまわり保育園3rd	本大久保4-12-3-B パルテール習志野	7,122,000円	56,356,810円
サンライズキッズ保育園津田沼園	津田沼4-11-11 小倉第一ビル1階	7,230,000円	57,876,190円
サンライズキッズ保育園奏の杜園	奏の杜1-12-13 アリス奏の杜1階	6,596,000円	46,869,600円
ひまわり保育園	大久保1-21-14 琴富ビル0号室	5,790,000円	59,402,820円
杜の子保育園	奏の杜2-17-10 West奏の杜1階	7,534,000円	43,314,240円
サンライズキッズ保育園谷津園	谷津6-15-1 ゲラフ津田沼Ⅱ1階	4,861,000円	38,042,560円
ロゼッタ保育園	秋津5-5-6	6,060,000円	26,431,780円
ポピンズナーサリースクール	津田沼1-23-1	3,363,000円	44,149,820円
イオンモール津田沼	イオンモール津田沼3階		
みらいつむぎ谷津保育園	谷津5-4-8-2F	5,053,000円	42,053,360円
ひまわり保育園Sola	谷津6-16-19-B棟1F	6,102,000円	41,181,200円
合計		63,609,000円	503,077,680円
(認定こども園運営費助成事業) 認定こども園の運営に係る費用として、以下の施設に対し、認定こども園運営費補助金及び認定こども園運営事業費(扶助費)を助成しました。			
施設名称	施設所在地	補助金	扶助費
みのりつくしこども園	藤崎6-6-13	48,974,000円	157,061,520円
ブレーメン実花こども園	東習志野6-7-2	60,158,000円	150,338,450円
幼保連携型認定こども園 青葉幼稚園	津田沼3-15-20	66,097,000円	252,218,930円
第一くのみ幼稚園	谷津5-20-5	7,231,000円	76,131,794円
習志野みのり幼稚園	藤崎6-20-22	35,767,000円	219,177,050円
合計		218,227,000円	854,927,744円
(管外保育運営費) 千葉県 他12自治体に、計83施設、全1577人の児童を委託しました。			
	施設数(園)	延人数(人)	支弁額
保育所	53	625	68,184,894円
幼稚園	4	152	11,666,913円
こども園	13	461	34,129,237円
小規模保育	11	74	19,740,885円
事業所内保育	2	31	7,244,415円
計	83	1,343	140,966,344円

主要な施策の概要

(単位:円)

●民間認可保育所の一時保育、産休明け保育、時間外保育実績 ※ (単位:人)														
	施設名称	月別利用実績												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一時保育	かすみ保育園	14	19	21	13	14	9	14	18	14	16	20	24	196
	若松すずみ保育園	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	明德そでの保育園	64	75	72	77	65	70	79	80	78	89	99	108	956
	プレーメン津田沼保育園	102	84	85	112	114	88	107	110	104	96	93	112	1,207
	菊田みのり保育園	0	1	10	12	14	15	20	16	18	18	15	26	165
	クニナ奏の杜保育園	7	12	18	17	19	11	13	13	23	21	25	20	199
産休明け保育	かすみ保育園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そらまめ保育園かなでの杜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そらまめ保育園津田沼駅前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クニナ奏の杜保育園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キッズガーデン津田沼園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
時間外保育	かすみ保育園	77	79	77	79	78	77	77	80	80	79	79	79	941
	若松すずみ保育園	130	130	133	133	130	129	128	128	129	131	132	131	1,564
	明德そでの保育園	96	100	99	104	109	108	106	105	107	106	104	103	1,247
	アスクかなでのもり保育園	91	89	88	89	89	89	88	86	85	82	81	81	1,038
	アスクかなでのもり第二保育園	116	114	114	114	112	110	110	111	109	110	110	108	1,338
	キッズガーデン奏の杜園	104	104	105	103	100	99	97	94	95	95	95	95	1,186
	谷津みのり保育園	80	80	77	81	81	82	83	84	83	85	85	84	985
	そらまめ保育園かなでの杜	160	162	161	162	161	161	161	161	159	157	156	155	1,916
	プレーメン津田沼保育園	123	124	129	128	127	127	124	124	122	121	120	120	1,489
	菊田みのり保育園	130	132	133	132	130	129	129	127	126	128	126	122	1,544
	COO本大久保保育園	148	149	148	147	147	148	146	147	146	145	141	140	1,752
	京進のほいくえんHOPPA津田沼ガ-カ-	94	93	93	93	93	93	93	89	88	87	86	86	1,088
	実粉保育園	21	21	21	20	22	26	26	25	25	25	25	24	281
	そらまめ保育園津田沼駅前	111	112	112	110	110	107	107	107	106	106	106	105	1,299
	クニナ奏の杜保育園	62	62	62	61	60	61	61	60	60	58	58	57	722
	トク-デ-ン(ター)おゆか新習志野保育園	38	39	37	36	33	32	32	32	32	32	32	32	407
	キッズガーデン津田沼園	79	77	76	76	74	75	74	75	73	73	71	74	897
	大久保みのり保育園	124	125	124	123	122	120	121	120	120	121	118	119	1,457
	青葉保育園	94	95	97	97	95	95	94	92	91	92	91	91	1,124

※時間外保育利用者は標準認定者数

主要な施策の概要

(単位:円)

●小規模保育事業所の一時的保育、産休明け保育、時間外保育実績 ※ (単位:人)														
	施設名称	月別利用実績												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一時保育	ロゼッタ保育園	32	29	35	30	37	28	24	29	17	14	19	25	319
	サライズキッズ保育園津田沼園	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	サライズキッズ保育園奏の杜園	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	サライズキッズ保育園谷津園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産休明け保育	杜の子保育園	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	ロゼッタ保育園	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
時間外保育	ひまわり保育園2nd	11	11	12	14	14	14	14	16	15	15	15	15	166
	ひまわり保育園3rd	18	18	17	19	19	19	19	19	19	18	17	17	219
	サライズキッズ保育園津田沼園	17	17	20	21	20	21	21	21	20	21	21	21	241
	サライズキッズ保育園奏の杜園	13	13	14	16	16	16	16	16	16	15	15	15	181
	ひまわり保育園	15	18	18	20	21	21	20	21	21	21	20	19	235
	杜の子保育園	16	16	16	16	15	14	15	14	15	14	14	14	179
	サライズキッズ保育園谷津園	13	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	140
	ロゼッタ保育園	5	6	7	7	7	8	11	13	14	13	13	11	115
	ホビズナサ-スクール(ン)モル津田沼	11	11	12	13	15	15	14	13	13	15	15	15	162
	みらいつむぎ谷津保育園	10	11	11	10	11	11	12	13	12	13	14	14	142
	ひまわり保育園Sola	7	9	8	8	9	12	14	14	14	15	15	15	140

※時間外保育利用者は標準認定者数

主要な施策の概要

(単位:円)

●認定こども園の時間外保育実績 ※ (単位:人)

	施設名称	月別利用実績												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
時間外保育	みのりつくしこども園	102	102	103	102	103	103	103	108	107	107	107	107	1,254
	ブレーメン実花こども園	98	98	100	107	108	108	107	105	105	107	107	107	1,257
	青葉幼稚園	105	108	109	107	106	107	109	106	104	102	102	102	1,267
	第一くすみ幼稚園	13	13	14	15	15	17	17	17	17	17	19	18	192
	習志野みのり幼稚園	41	41	41	42	42	42	42	41	39	39	39	38	487

※時間外保育利用者は標準認定者数

(幼児教育・保育無償化対応事業)

1. 施設等利用費

認可外保育施設等を利用する子どもの保護者が子育てのための施設等利用給付認定を受けた場合、保育料に対して施設等利用費を給付しました。

		対象施設数	給付対象者(人)	給付月数(月)	給付金額
①	認可外保育施設	6	30	317	11,674,250円
②	事業所内保育事業	2	4	48	1,116,000円
③	居宅訪問型保育事業	0	0	0	0円
④	幼稚園	26	629	7,179	184,500,300円
⑤	預かり保育事業	25	400	1,841	6,728,639円
⑥	一時保育等	4	4	11	121,700円
	合計	63	1,067	9,396	204,140,889円

※ 限度額: ①~③、⑥:

0~2歳児クラスの非課税世帯...42,000円/月 3~5歳児クラス...37,000円/月

④: 25,700円/月 ⑤: 1日450円を上限に11,300円/月 (満3歳児は、16,300円/月)

※ ⑥には一時保育のほか、ファミリー・サポート・センターの利用分を含む

2. 実費徴収に係る補足給付事業

私立幼稚園(新制度未移行幼稚園)を利用する年収360万円未満相当世帯等に、給食費の一部を給付しました。

対象者 45人 補助実績 868,268円

※限度額: 副食費...4,800円/月 主食費...35円/日

主要な施策の概要

(単位:円)

3. 幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金

私立幼稚園及び民間保育施設において無償化対応に関する申請書等の取りまとめ等を行っていることによる事務負担が発生していることに鑑み、事務職員の配置に要する費用について、その一部を補助しました。

施設名称	施設所在地	補助金の名称	補助金額
ホーリネス幼稚園	東習志野6-10-5	私立幼稚園における幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金	579,000円
みもみ幼稚園	実習3-13-15	私立幼稚園における幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金	579,000円
合計			1,158,000円

(民間保育施設入所児童助成事業)

- 市内の認可外保育施設と一定の基準を満たした近隣市の認可外保育施設に入所した児童の保護者に対し、習志野市の認可保育所の保育料との差額を全額(ただし、限度額40,000円/月)助成しました。  
また、3~5歳児クラスについて、認可外保育施設の保育料が37,000円/月を超える場合に、限度額3,000円/月を幼児教育・保育の無償化の制度に上乗せして助成しました。

<市内施設>

施設名称	施設所在地	助成対象者(人)	助成月数(月)	助成金額
やひろ学園モンテッソーリ子供の家	大久保4-10-12	7	64	264,500円
合計 1施設		7	64	264,500円

<市外施設>

施設数	施設所在地	助成対象者(人)	助成月数(月)	助成金額
1施設	千葉市	1	12	288,000円
2施設	船橋市	9	89	1,720,900円
0施設	八千代市	0	0	0円
3施設	上記以外	19	207	621,000円
合計 6施設		29	308	2,629,900円

- 民間保育施設の対象施設等に通い、無償化の対象外となっている園児の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため、月2万円を上限に助成金を支給しました。

対象者 8人 補助実績 740,000円

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	子 育 て 支 援 課																						
<p>(子育て支援課事務費)</p> <p>【『ならしの子育てハンドブック2024』の作成】 習志野市での子育てを応援するための手引きとして、作成しました。&lt;発行部数：4,900部&gt;</p> <p>【『ならしの孫育てハンドブック』の作成】 共働きの子育て世代が増加する中、祖父母世代が孫育てに関わる機会も多くなってきていることから、祖父母世代と子育て世代の良好なコミュニケーションづくりの一助として、作成、配付しました。</p> <p>【子育て応援ステーションの設置】 乳幼児連れでの外出時に、授乳やおむつ交換などで立ち寄ることができる場の提供として、公共施設、市内の薬局、事業者の協力を得て、引き続き子育て応援ステーションを設置しました。 &lt;協力店：21店舗&gt;</p> <p>【子育て支援コンシェルジュによる相談】 一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現に寄与するため、子ども及びその保護者等または妊婦にとって身近な場所で、市が認定した子育て支援コンシェルジュが子どもに関するサービスや制度に係る相談及び情報提供を行い、必要に応じて関係機関につなげました。 &lt;実施場所：9カ所&gt; (こども部窓口・習志野市こどもセンター・東習志野こども園こどもセンター・杉の子こども園こどもセンター・袖ヶ浦こども園こどもセンター・大久保こども園こどもセンター・新習志野こども園こどもセンター・向山こども園こどもセンター・きらっ子ルームやつ) &lt;相談件数：6,239件&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">相談内容</th> <th style="width: 50%;">相談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>身体面</td><td>970件</td></tr> <tr><td>精神発達</td><td>702件</td></tr> <tr><td>栄養</td><td>727件</td></tr> <tr><td>育児一般</td><td>779件</td></tr> <tr><td>保護者の問題</td><td>761件</td></tr> <tr><td>家庭の問題</td><td>78件</td></tr> <tr><td>入所・入園</td><td>509件</td></tr> <tr><td>子育て支援サービスの提供</td><td>1,672件</td></tr> <tr><td>その他</td><td>41件</td></tr> <tr><td>合計</td><td>6,239件</td></tr> </tbody> </table> <p>(ブックスタート事業) 絵本を通して、親子のふれあいのきっかけをつくることを目的に、生後4か月を迎えた赤ちゃんに対し、健康支援課が開催する4か月児健康相談の場において、ブックスタートパック(絵本とコットンバッグ)を贈呈しました。&lt;配付数：938セット&gt;</p>		相談内容	相談件数	身体面	970件	精神発達	702件	栄養	727件	育児一般	779件	保護者の問題	761件	家庭の問題	78件	入所・入園	509件	子育て支援サービスの提供	1,672件	その他	41件	合計	6,239件
相談内容	相談件数																						
身体面	970件																						
精神発達	702件																						
栄養	727件																						
育児一般	779件																						
保護者の問題	761件																						
家庭の問題	78件																						
入所・入園	509件																						
子育て支援サービスの提供	1,672件																						
その他	41件																						
合計	6,239件																						

主要な施策の概要

(単位:円)

<p>(ファミリー・サポート・センター運営事業)</p> <p>【育児支援】 育児の援助ができる人と育児の援助を受けたい人を会員として登録し、会員間の相互による育児の援助活動を支援しています。 ・会員数 2,567人(内訳:利用会員 2,176人・提供会員 339人・両方会員 52人) ・活動件数 2,181件</p> <p>【家事支援】 家事等の援助ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、保護者が妊娠、出産、傷病等の理由により家事等を行うことが困難な場合に、会員間の相互による家事の援助活動を支援しています。 ・会員数 1,985人(内訳:利用会員 1,752人・提供会員 191人・両方会員 42人) ・活動件数 47件</p> <p>【ショートステイ】 宿泊を伴う育児支援ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、出産や入院、冠婚葬祭への出席などの際に、身内の支援が受けられない場合に、会員間の相互による援助活動を支援しています。 ・会員数 1,548人(内訳:利用会員 1,436人・提供会員 82人・両方会員 30人) ・活動件数 1件</p> <p>【一時預かり】 一時預かりの援助ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、各こどもセンター及びきらっ子ルームやつを活動場所として、会員間の相互による援助活動を支援しています。 ・会員数 1,987人(内訳:利用会員 1,791人・提供会員 155人・両方会員 41人) ・活動件数 42件</p> <p>【ひとり親利用料半額助成】 ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、下記の方を対象にならしのファミリー・サポート・センターの利用料の半額を助成しました。 ・対象者 おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいる、児童扶養手当またはひとり親家庭等医療費等助成を受給していて、ならしのファミリー・サポート・センターに会員登録をしている、ひとり親家庭等の父母及び養育者 ・利用者 2人 ・利用件数 192件 ・助成決定額 146,120円(家事支援、交通費及び食費及びキャンセル料は助成対象外)</p> <p>(病児・病後児保育事業) 子どもが病気の時に、医療機関による入院治療の必要はないものの、家庭の都合や仕事の都合などで育児が困難な期間について、医療機関に付設された施設で保育を実施しました。 千葉県済生会習志野病院 キッズケアルームなでしこは、コロナ禍における利用者の減少と専門保育士の人員不足などから病児保育の運営が困難なため、令和4年4月1日から休室しています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">実施施設</th> <th style="width: 50%;">利用者数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>津田沼中央総合病院 ケアルームつくしんぼ</td> <td>217人</td> </tr> </tbody> </table>		実施施設	利用者数(延べ)	津田沼中央総合病院 ケアルームつくしんぼ	217人
実施施設	利用者数(延べ)				
津田沼中央総合病院 ケアルームつくしんぼ	217人				

主要な施策の概要

(単位:円)

(子どもの医療費等助成事業)

子どもの保健と福祉の増進を図り、子育て家庭の経済的負担を軽減することを目的として、子どもの医療に要する費用を負担した保護者に、保険診療分の一部または全部を助成しました。

【対象医療】 通院及び1日以上入院及び調剤

助成年齢	現物給付分		償還払い分	
	延件数	助成額	延件数	助成額
未就学児	153,157件	219,280,110円	2,281件	12,918,540円
小学1年生～小学3年生	76,442件	158,559,500円	756件	2,578,557円
小学4年生～中学3年生	122,162件	280,883,693円	1,129件	4,791,811円
高校1年生相当～高校3年生相当	45,793件	107,901,980円	1,340件	4,865,104円
合計	397,554件	766,625,283円	5,506件	25,154,012円

(こども家庭センター運営事業)

子ども家庭支援全般にかかわる業務として、各種相談を受け付けました。  
 ※令和6年4月に母子保健機能と児童福祉機能の一体的な切れ目のない支援を行うため、「こども家庭センター」を設置し、体制整備を図りました。

・家庭における児童養育についての各種相談受付件数

相談種別	受付件数
性格・知能・言語	272件
学校生活・不登校	0件
非行	167件
家族関係(虐待)	16,049件
環境福祉	7,137件
心身障害	97件
その他	5件
合計	23,727件

(こどもを守る地域ネットワーク事業)

地域において支援を必要とする子どもや家庭に対し、子育て家庭に関わる機関・団体が連携し、問題認識を共有し、それぞれの機関が持つ機能を生かした取り組みや活動を通じて虐待の未然防止並びに適切な支援を図る目的で会議を開催しました。

- ・代表者会議 2回(5月、2月)
- ・実務者会議 6回(4月、6月、8月、10月、12月、1月)
- ・個別支援会議 27回(随時)

主要な施策の概要

(単位:円)

(子育て短期支援事業)

保護者が疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において一時的に児童を養育することが困難な家庭に対し、市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間養育・保護を行いました。

・短期入所生活援助(ショートステイ)

施設	利用日数	延人数
乳児院	7日	4人
児童福祉施設	4日	2人

(家庭支援事業)

【養育支援家庭訪問事業】

概ね1歳未満の子どもの育児が困難と思われる家庭に対し、家庭相談員、保健師等が訪問して育児に関する具体的な技術支援を行いました。

対象世帯数 8世帯 訪問件数 42件

【子育て世帯訪問支援事業】

家事・育児等に対して不安・負担を抱えた子育て家庭やヤングケアラー等がいる家庭に対し、育児家庭支援ヘルパーを派遣し、保護者の不安や負担の軽減を図りました。

利用世帯数 7世帯 延べ利用時間数 224時間

【親子関係形成支援事業】

児童との関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者及びその児童に対し、講義やグループワーク、ロールプレイ等を行い、親子間における適切な関係性の構築を支援しました。

利用世帯数 5世帯

(児童入所施設措置事業)

【母子生活支援施設措置事業】

経済的な理由や住居がない等の事情のため、児童の監護が十分にできない母子を施設に入所させ、自立に向けて支援しました。

母子生活支援施設の実施状況 2件

【助産施設措置】

保健上必要があるにも関わらず、経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦を施設に入所させ、助産を受けられるようにしました。

助産施設の実施状況 1件

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・2 (母子父子福祉費)	決 算 額	345,410,367																									
担 当 主 管		子 育 て 支 援 課																										
(児童扶養手当支給事業)																												
ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的として、18歳に達する日以後最初の3月31日までの児童または一定の障害の状態にある20歳未満の児童を監護している方に、児童扶養手当を支給しました。																												
＜手当額＞ ※所得に応じて手当額が異なります。																												
児童1人の場合																												
令和6年 4月1日～令和6年10月31日 (月額) 45,500円～10,740円																												
令和6年11月1日～令和7年 3月31日 (月額) 46,690円～11,010円																												
・第2子加算(第2子以降加算 令和6年11月1日～)																												
令和6年 4月1日～令和6年10月31日 (月額) 10,750円～ 5,380円																												
令和6年11月1日～令和7年 3月31日 (月額) 11,030円～ 5,520円																												
・第3子以降加算																												
令和6年 4月1日～令和6年10月31日 (月額) 6,450円～ 3,230円																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>延月人数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全部支給者</td> <td>3,325人</td> <td>150,897,180円</td> </tr> <tr> <td>一部支給者</td> <td>3,207人</td> <td>93,080,340円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">加算額</td> <td>第2子</td> <td>2,347人</td> <td>22,565,090円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>444人</td> <td>3,260,890円</td> </tr> <tr> <td>法第13条の2(※1)</td> <td></td> <td>4,742,950円</td> </tr> <tr> <td>法第13条の3(※2)</td> <td></td> <td>80,690円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>274,627,140円</td> </tr> </tbody> </table>				区分	延月人数	支給額	全部支給者	3,325人	150,897,180円	一部支給者	3,207人	93,080,340円	加算額	第2子	2,347人	22,565,090円	第3子以降	444人	3,260,890円	法第13条の2(※1)		4,742,950円	法第13条の3(※2)		80,690円	計		274,627,140円
区分	延月人数	支給額																										
全部支給者	3,325人	150,897,180円																										
一部支給者	3,207人	93,080,340円																										
加算額	第2子	2,347人	22,565,090円																									
	第3子以降	444人	3,260,890円																									
法第13条の2(※1)		4,742,950円																										
法第13条の3(※2)		80,690円																										
計		274,627,140円																										
※1 公的年金等による支給制限を受けた支給者																												
※2 支給開始から5年経過等による支給制限を受けた支給者																												
＜年度末受給資格者数＞																												
受給資格者	全部支給	一部支給	全部支給停止																									
682人	286人	247人	149人																									

主要な施策の概要

(単位:円)

(ひとり親家庭等医療費等助成事業)			
ひとり親家庭等の福祉の増進を図り、経済的負担を軽減することを目的として、ひとり親家庭等の父または母並びに18歳に達する日以後最初の3月31日までの児童または一定の障害の状態にある20歳未満の児童の医療費等の一部または全部を助成しました。			
【対象医療】通院及び1日以上入院及び調剤			
現物給付分		償還払い分	
延件数	助成額	延件数	助成額
25,145件	48,955,246円	430件	1,053,367円
(ひとり親家庭自立支援事業)			
ひとり親家庭の経済的な自立を支援するため、ひとり親家庭の父または母の主体的な能力開発の取り組みや生活の安定に資する資格の取得に対して、給付金を支給しました。			
また、高等学校を卒業していないひとり親の学び直し及び児童の進学を支援することで、正規雇用を中心とした就業につなげ、経済的な自立を促進するため給付金を支給しました。			
・自立支援教育訓練給付金			
指定された一般教育訓練講座等受講修了者に対して、受講費用の60%に相当する額を支給するものです。(上限設定あり)			
・高等職業訓練促進給付金			
資格を取得するための養成機関において6月以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる者に対して支給するものです。			
・高等職業訓練修了支援給付金			
資格を取得するための養成機関においてカリキュラムを修了した者に対して支給するものです。			
・高等学校卒業程度認定試験受講修了時給付金(申請者なし)			
高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座の受講修了者に対して、受講費用の4割を支給するものです。(上限設定あり)			
・高等学校卒業程度認定試験合格時給付金			
講座の受講修了から2年以内に高等学校卒業程度認定試験全科目を合格した者に対して、受講費用の2割を支給するものです。(上限設定あり)			
・離婚前後親支援モデル事業			
公正証書作成費用及び家庭裁判所での調停申立または裁判に係る費用の一部を支給するものです。(上限設定あり)			

主要な施策の概要

(単位:円)

＜支給人数・支給額＞				
事業	支給人数	1月あたりの支給額		支給額
		非課税世帯	課税世帯	
自立支援教育訓練給付金	4人			350,800円
高等職業訓練促進給付金	11人	100,000円 (最終1年間: 140,000円)	70,500円 (最終1年間: 110,500円)	11,149,500円
高等職業訓練修了支援給付金	5人	50,000円	25,000円	200,000円
高等学校卒業程度認定試験 合格支援事業	0人			0
離婚前後親支援モデル事業	5人			63,280円

(こどもの生活・学習支援事業)

子どもの貧困対策として、進学段階で貧困の連鎖を断ち切るため、ひとり親家庭等で経済的課題を抱える家庭の高校3年生等が受験した大学・短大・専門学校等の受験料及び、中学3年生・高校3年生が受験した模擬試験の受験料を助成しました。(上限設定あり)

＜支給人数・支給額＞

事業	支給人数(延べ)	助成額
大学受験料等	76人	2,281,220円

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・3 (保育所施設費)		決 算 額	1,790,230,792						
担 当 主 管			こ だ も 保 育 課							
(保育所運営費)										
1. 保育所等別入所状況										
① 令和6年4月1日現在入所状況 (単位:人)										
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	うち管外受託
藤崎	19	22	21	22	20	3	107	123	87.0%	2
谷津	19	21	17	20	9	3	89	109	81.7%	-
本大久保第二	-	-	-	22	20	5	47	47	100.0%	-
秋津	24	23	24	18	14	3	106	137	77.4%	2
谷津南	30	29	30	30	25	5	149	160	93.1%	1
市立保育所合計	92	95	92	112	88	19	498	576	86.5%	5
東習志野	33	33	30	24	22	7	149	152	98.0%	-
杉の子	20	17	15	14	15	6	87	77	113.0%	-
袖ヶ浦	30	25	23	24	17	4	123	125	98.4%	-
大久保	31	30	30	30	20	5	146	150	97.3%	5
新習志野	1	7	2	-	-	-	10	30	33.3%	-
向山	1	5	10	14	12	2	44	142	31.0%	1
市立こども園合計	116	117	110	106	86	24	559	676	82.7%	6
かずみ	20	22	20	18	12	4	96	90	106.7%	2
若松すずみ	30	29	30	30	19	9	147	150	98.0%	6
明德そでの	24	24	24	23	23	2	120	110	109.1%	4
アスクかなでのもり	18	17	19	18	17	6	95	80	118.8%	-
アスクかなでのもり第二	24	24	23	22	20	9	122	120	101.7%	-
キッズガーデン奏の社	20	24	23	20	20	5	112	120	93.3%	-
谷津みのり	22	26	14	16	10	1	89	138	64.5%	2
そらまめかなでの社	38	39	38	24	20	10	169	150	112.7%	1
プレーメン津田沼	25	29	27	24	24	13	142	149	95.3%	5
菊田みのり	36	38	29	18	15	5	141	171	82.5%	2
C00 本大久保	44	47	48	12	10	0	161	177	91.0%	2
HOPPA津田沼	20	19	17	18	15	9	98	96	102.1%	-
実和	-	-	-	12	9	6	27	36	75.0%	-
そらまめ津田沼	29	26	22	23	18	6	124	140	88.6%	5
クニナ	12	12	14	12	12	6	68	70	97.1%	-
リトルガーデン	12	9	8	8	6	3	46	30	153.3%	2
キッズガーデン津田沼	10	18	18	18	16	6	86	94	91.5%	2
大久保みのり	29	29	30	24	24	8	144	147	98.0%	1
青葉保育園	1	6	29	30	30	12	108	162	66.7%	2
私立保育所合計	414	438	433	370	320	120	2,095	2,230	93.9%	36

主要な施策の概要

(単位:円)

(単位:人)										
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	うち管外委託
みのりつくし	26	25	25	15	15	6	112	105	106.7%	1
プレーメン実花	28	38	21	16	13	6	122	115	106.1%	6
青葉幼稚園	30	30	30	12	10	4	116	121	95.9%	3
第一くるみ幼稚園	5	7	3	-	-	-	15	18	83.3%	-
習志野みのり幼稚園	16	16	16	-	-	-	48	48	100.0%	1
私立こども園合計	105	116	95	43	38	16	413	407	101.5%	11
ひまわり2nd	-	-	-	6	6	0	12	18	66.7%	-
ひまわり3rd	-	-	-	8	8	4	20	18	111.1%	-
サンライズ津田沼	-	-	-	9	8	1	18	19	94.7%	-
サンライズ葵の杜	-	-	-	6	6	2	14	18	77.8%	-
ひまわり	-	-	-	7	8	3	18	18	100.0%	-
杜の子	-	-	-	8	8	2	18	19	94.7%	1
サンライズ谷津	-	-	-	7	6	2	15	15	100.0%	-
ロゼッタ	-	-	-	5	2	1	8	18	44.4%	-
ポピンズ	-	-	-	4	6	1	11	18	61.1%	-
みらいつむぎ谷津	-	-	-	6	6	1	13	19	68.4%	-
ひまわりSola	-	-	-	6	5	0	11	19	57.9%	-
小規模保育事業合計	-	-	-	72	69	17	158	199	79.4%	1
管外委託	17	11	8	2	5	2	45	-	-	-
合計	744	777	738	705	606	198	3,768	4,088	-	59

※ 保育所運営費には含まれないが、入所状況全体を把握するため、こども園、私立保育所及び小規模保育事業の実施状況も掲載。

主要な施策の概要

(単位:円)

(単位:人)										
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	うち管外委託
② 令和7年3月1日現在入所状況										
藤崎	21	23	20	21	20	6	111	123	90.2%	9
谷津	18	21	19	20	15	3	96	109	88.1%	1
本大久保第二	-	-	-	22	20	5	47	47	100.0%	1
秋津	25	20	22	18	14	3	102	137	74.5%	2
谷津南	30	30	30	30	30	6	156	160	97.5%	3
市立保育所合計	94	94	91	111	99	23	512	576	88.9%	16
東習志野	33	33	32	24	24	9	155	152	102.0%	1
杉の子	20	20	15	15	15	6	91	77	118.2%	2
袖ヶ浦	30	27	24	24	20	5	130	125	104.0%	1
大久保	31	30	30	30	20	8	149	150	99.3%	5
新習志野	1	10	4	-	-	-	15	30	50.0%	-
向山	4	5	17	17	19	6	68	142	47.9%	4
市立こども園合計	119	125	122	110	98	34	608	676	89.9%	13
かすみ	20	22	19	18	15	6	100	90	111.1%	3
若松すずみ	30	28	30	30	29	12	159	150	106.0%	6
明德そでの	24	23	24	23	23	12	129	110	117.3%	5
アスクかなでのもり	17	17	18	18	16	6	92	80	115.0%	-
アスクかなでのもり第二	22	24	24	21	19	9	119	120	99.2%	1
キッズガーデン葵の杜	19	25	24	20	20	6	114	120	95.0%	1
谷津みのり	23	24	15	18	9	6	95	138	68.8%	3
そらまめかなでの社	39	39	37	24	20	12	171	150	114.0%	1
プレーメン津田沼	25	30	27	24	24	15	145	149	97.3%	5
菊田みのり	36	38	29	18	15	6	142	171	83.0%	1
COO本大久保	44	45	47	18	10	0	164	177	92.7%	2
HOPPA津田沼	20	19	17	17	15	9	97	96	101.0%	2
実籾	-	-	-	12	12	8	32	36	88.9%	1
そらまめ津田沼	29	25	23	24	18	6	125	140	89.3%	5
クニナ	12	12	14	12	12	6	68	70	97.1%	1
リトルガーデン	10	10	7	8	5	3	43	30	143.3%	2
キッズガーデン津田沼	10	18	18	18	16	6	86	94	91.5%	1
大久保みのり	30	26	30	23	24	9	142	147	96.6%	2
青葉保育園	1	7	28	30	30	12	108	162	66.7%	2
私立保育所合計	411	432	431	376	332	149	2,131	2,230	95.6%	44

主要な施策の概要

(単位:円)

(単位:人)										
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	うち管外委託
みのりつくし	26	26	26	15	15	9	117	105	111.4%	2
ブレーメン実花	30	39	25	16	15	6	131	115	113.9%	9
青葉幼稚園	30	30	30	12	10	9	121	121	100.0%	3
第一くるみ幼稚園	8	11	7	-	-	-	26	18	144.4%	-
習志野みのり幼稚園	16	16	16	-	-	-	48	48	100.0%	1
私立こども園合計	110	122	104	43	40	24	443	407	108.8%	15
ひまわり2nd	-	-	-	6	6	6	18	18	100.0%	1
ひまわり3rd	-	-	-	5	8	6	19	18	105.6%	-
サンライズ津田沼	-	-	-	9	8	5	22	19	115.8%	-
サンライズ妻の社	-	-	-	6	6	6	18	18	100.0%	-
ひまわり	-	-	-	8	8	6	22	18	122.2%	-
杜の子	-	-	-	7	8	3	18	19	93.3%	2
サンライズ谷津	-	-	-	6	6	2	14	15	94.7%	-
ロゼッタ	-	-	-	6	5	5	16	18	88.9%	4
ポピンズ	-	-	-	6	6	6	18	18	100.0%	2
みらいつむぎ谷津	-	-	-	6	8	3	17	19	89.5%	-
ひまわりSola	-	-	-	6	7	5	18	19	94.7%	-
小規模保育事業合計	-	-	-	71	76	53	200	199	100.5%	9
管外委託	26	14	12	10	12	7	81	-	-	-
合計	760	787	760	721	657	290	3,975	4,088	-	97

※ 保育所運営費には含まれないが、入所状況全体を把握するため、こども園、私立保育所及び小規模保育事業の実施状況も掲載。

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 一時保育の実施(民間認可保育園等を除く)  
 谷津保育所、東習志野こども園、杉の子こども園、袖ヶ浦こども園、大久保こども園及び向山こども園の6カ所で一時保育を実施しました。

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
谷津保育所	87	73	88	94	83	102	150	136	146	143	126	151	1,379
東習志野こども園	128	112	115	120	93	126	136	146	143	139	156	165	1,579
杉の子こども園	88	81	89	115	109	121	140	121	126	140	127	126	1,383
袖ヶ浦こども園	112	107	132	148	130	138	173	167	159	147	111	167	1,691
大久保こども園	94	95	96	127	126	132	144	139	135	154	154	180	1,576
向山こども園	10	45	51	78	69	70	108	99	122	139	120	154	1,065
合計	519	513	571	682	610	689	851	808	831	862	794	943	8,673

※ 保育所運営費には含まれないが、一時保育利用者全体を把握するため、こども園の実施状況も掲載。

3. 産休明け保育の実施(民間認可保育園を除く)  
 本大久保第二保育所、東習志野こども園、杉の子こども園、袖ヶ浦こども園、大久保こども園及び向山こども園の6カ所で産休明け保育を実施しました。

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本大久保第二保育所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
東習志野こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
杉の子こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
袖ヶ浦こども園	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
大久保こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
向山こども園	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	3	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	7

※ 保育所運営費には含まれないが、利用者全体を把握するため、こども園の実施状況も掲載。

4. 時間外保育の実施(こども園長時間児・民間認可保育園を除く)  
 市立5保育所で時間外保育(午前7時~8時30分・午後4時30分~7時)を実施しました。

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
時間外保育	425	423	426	428	427	422	425	426	424	415	411	401	5,053

※時間外保育利用者は標準認定者数

主要な施策の概要

(単位:円)

<p>5. 所庭開放等の実施 市立5保育所で所庭開放を実施しました。 所庭開放日数 164回 参加者171人</p>	
<p>6. 保育所研修の実施 保育所職員(こども園含む)の資質向上を図るために、保育・給食・保健等の各分野における研修会や研究会への参加を促進しました。 ＜研修内容＞ 市内部研修：園長研修会、教頭研修会、教務主任研修会、幼保小関連研修会、特別支援研修、幼保合同特別研修、職種別研修(所長・主任)、園内研究、所内研修、学級運営支援事業、研究主任研修、保育実践研修、教育課程研修会、実技研修会、初任者研修会 市外部研修：関東甲信越国公立幼稚園・こども園長研究協議会、幼稚園教育課程研究協議会</p>	
<p>7. 実費徴収に係る補足給付事業 公立保育所を利用する年収360万円未満相当世帯等に、日用品の現物給付と行事参加費用の一部を給付しました。 対象者 1人 補助実績 1,200円 ※限度額：2,500円/月</p>	
担 当 主 管	こ ども 政 策 課
<p>(保育所施設管理事業) 老朽化等に伴う施設の工事・修繕を実施し、保育環境の充実を図りました。 修繕 谷津南保育所 調理室水栓ノズル修繕、その他37件 工事 谷津保育所 すべり台移設工事、その他7件</p>	

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・4 (こども園費)	決 算 額	1,888,167,839							
担 当 主 管		こ ども 保 育 課								
(こども園運営費)										
1. こども園入所状況(再掲)										
令和6年4月1日現在入所状況(長時間児) (単位:人)										
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	うち管外受託
東習志野	33	33	30	24	22	7	149	152	98.0%	-
杉の子	20	17	15	14	15	6	87	77	113.0%	-
袖ヶ浦	30	25	23	24	17	4	123	125	98.4%	-
大久保	31	30	30	30	20	5	146	150	97.3%	5
新習志野	1	7	2	-	-	-	10	30	33.3%	-
向山	1	5	10	14	12	2	44	142	31.0%	1
合 計	116	117	110	106	86	24	559	676	82.7%	6
令和7年3月1日現在入所状況(長時間児) (単位:人)										
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	うち管外受託
東習志野	33	33	32	24	24	9	155	152	102.0%	1
杉の子	20	20	15	15	15	6	91	77	118.2%	2
袖ヶ浦	30	27	24	24	20	5	130	125	104.0%	1
大久保	31	30	30	30	20	8	149	150	99.3%	5
新習志野	1	10	4	-	-	-	15	30	50.0%	-
向山	4	5	17	17	19	6	68	142	47.9%	4
合 計	119	125	122	110	98	34	608	676	89.9%	13
園児数、学級数の状況(令和6年5月1日現在) (短時間児) (単位:学級・人)										
	令和6年度									
	5歳児		4歳児		3歳児		計			
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数		
東習志野	2	22	2	22	2	12	6	56		
杉の子	2	15	2	18	2	20	6	53		
袖ヶ浦	2	19	2	18	2	19	6	56		
大久保	2	26	2	30	3	20	7	76		
新習志野	1	18	1	11	2	20	4	49		
向山	1	5	1	6	2	19	4	30		
合 計	10	105	10	105	13	110	34	320		

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 一時保育の実施(再掲)

東習志野こども園、杉の子こども園、袖ヶ浦こども園、大久保こども園及び向山こども園の5こども園で一時保育を実施しました。

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東習志野	128	112	115	120	93	126	136	146	143	139	156	165	1,579
杉の子	88	81	89	115	109	121	140	121	126	140	127	126	1,383
袖ヶ浦	112	107	132	148	130	138	173	167	159	147	111	167	1,691
大久保	94	95	96	127	126	132	144	139	135	154	154	180	1,576
向山	10	45	51	78	69	70	108	99	122	139	120	154	1,065
合計	432	440	483	588	527	587	701	672	685	719	668	792	7,294

3. 産休明け保育の実施(再掲)

東習志野こども園、杉の子こども園、袖ヶ浦こども園、大久保こども園及び向山こども園の5こども園で産休明け保育を実施しました。

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東習志野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
杉の子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
袖ヶ浦	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
大久保	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
向山	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6

4. 時間外保育の実施

市立6こども園で時間外保育(午前7時~8時30分・午後4時30分~7時)を実施しました。

(単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	483	497	501	510	516	518	518	528	530	525	526	525	6,177

※時間外保育利用者は標準認定者数

主要な施策の概要

(単位:円)

5. 子育てふれあい広場の実施

こども園遊戯室や園庭を開放し、親と子、親同士、子どもたちのふれあいを通して、仲間意識の高揚や健全育成への支援をしました。

施設名	実施回数(回)	延べ参加世帯数(組)
東習志野	6	31
杉の子	6	67
袖ヶ浦	6	70
大久保	6	93
新習志野	6	39
向山	6	89
合計	36	389

6. こどもセンター利用状況

施設名	稼働日数(日)	延べ利用者数(人)	内訳	
			児童数(人)	保護者数(人)
東習志野	293	8,634	4,581	4,053
杉の子	293	9,365	4,816	4,549
袖ヶ浦	293	6,822	3,711	3,111
大久保	289	7,958	4,359	3,599
新習志野	289	5,894	3,316	2,578
向山	293	7,288	3,749	3,539
合計	1,750	45,961	24,532	21,429

7. 預かり保育の実施

市立6こども園で、預かり保育(午後2時~5時・長期休業中は午前9時~午後5時)を実施しました。

実施日数 6園計 1,369日  
 利用人数 延べ 12,047人

主要な施策の概要

(単位:円)

<p>8. 鹿野山自然体験活動の実施</p> <p>5歳児を対象に「習志野市立鹿野山少年自然の家」(君津市)を利用して、日帰りで鹿野山自然体験活動を実施しました。豊かな自然の中で植物や生き物に触れることで自然に対する興味・関心を高め、体を動かして活動し充実感を味わうことができました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>園名</th> <th>日程</th> <th>参加園児数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東習志野</td> <td>10月24日</td> <td>54人</td> </tr> <tr> <td>杉の子</td> <td>10月25日</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>袖ヶ浦</td> <td>10月22日</td> <td>51人</td> </tr> <tr> <td>大久保</td> <td>10月31日</td> <td>56人</td> </tr> <tr> <td>新習志野</td> <td>10月29日</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>向山</td> <td>10月29日</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>222人</td> </tr> </tbody> </table>		園名	日程	参加園児数	東習志野	10月24日	54人	杉の子	10月25日	33人	袖ヶ浦	10月22日	51人	大久保	10月31日	56人	新習志野	10月29日	20人	向山	10月29日	8人	合計		222人
園名	日程	参加園児数																							
東習志野	10月24日	54人																							
杉の子	10月25日	33人																							
袖ヶ浦	10月22日	51人																							
大久保	10月31日	56人																							
新習志野	10月29日	20人																							
向山	10月29日	8人																							
合計		222人																							
<p>9. 実費徴収に係る補足給付事業</p> <p>公立こども園を利用する年収360万円未満相当世帯等に、日用品の現物給付と行事参加費用の一部を給付しました。</p> <p>対象者 3人 補助実績 4,440円 ※限度額: 2,500円/月</p> <p>(仮称) 藤崎こども園備品特別整備事業</p> <p>令和7年4月1日の藤崎こども園の開園に向けて、旧藤崎幼稚園から藤崎こども園への什器等の移設、藤崎こども園で必要な物品等の整備を行いました。</p>																									
担当主管	こども政策課																								
<p>(こども園施設管理事業)</p> <p>経年劣化により東習志野こども園の空調設備改修工事(第Ⅱ期)を実施しました。</p> <p>その他、老朽化等に伴う施設の工事・修繕を実施し、教育・保育環境の充実を図りました。</p> <p>修繕 袖ヶ浦こども園 昇降機マルチビームドアセンサー取替修理、その他30件 工事 新習志野こども園 保育室クロス貼工事、その他21件</p> <p>(仮称) 藤崎こども園整備事業</p> <p>令和7年4月1日に開園した、藤崎こども園の整備工事を実施しました。</p> <p>(令和5年~令和6年度継続事業)</p> <p>委託 (仮称) 藤崎こども園整備工事監理業務委託 その他3件 工事 (仮称) 藤崎こども園整備工事(建築工事) その他11件</p>																									

主要な施策の概要

(単位:円)

款項目(名称)	3・2・5(地域子育て支援拠点費)	決算額	14,840,887																									
担当主管		子育て支援課																										
<p>(こどもセンター運営事業)</p> <p>就学前の子どもと保護者が遊び、交流できる場の提供、子育てに関する情報の提供や相談を受けることで、孤立しがちな子育て家庭の負担軽減を図りました。</p> <p>&lt;利用状況&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">稼働日数(日)</th> <th rowspan="2">利用者数合計(人)</th> <th colspan="2">内訳</th> </tr> <tr> <th>児童数(人)</th> <th>保護者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>習志野市こどもセンター(鷺沼)</td> <td>292</td> <td>19,512</td> <td>10,372</td> <td>9,140</td> </tr> </tbody> </table> <p>こどもセンター園庭を活用し、乳幼児の子どもを持つ子育て家庭が木々や土がある環境の中で自由に安心して遊ばせられる乳幼児専用プレーパークを、園庭開放の際に随時実施しました。</p> <p>実施内容: 一日プレーパークの実施(年3回) こどもセンターの利用者を対象とした市民講座の開催</p> <p>(つどいの広場運営事業)</p> <p>きらっ子ルームやつにおいて、乳幼児(0~3歳)を持つ親とその子どもが気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、交流を図る場をつくることにより、孤立しがちな子育て家庭の負担軽減を図りました。</p> <p>&lt;利用状況&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">稼働日数(日)</th> <th rowspan="2">利用者数合計(人)</th> <th colspan="2">内訳</th> </tr> <tr> <th>児童数(人)</th> <th>保護者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>きらっ子ルームやつ</td> <td>289</td> <td>9,658</td> <td>4,908</td> <td>4,750</td> </tr> </tbody> </table>					施設名	稼働日数(日)	利用者数合計(人)	内訳		児童数(人)	保護者数(人)	習志野市こどもセンター(鷺沼)	292	19,512	10,372	9,140	施設名	稼働日数(日)	利用者数合計(人)	内訳		児童数(人)	保護者数(人)	きらっ子ルームやつ	289	9,658	4,908	4,750
施設名	稼働日数(日)	利用者数合計(人)	内訳																									
			児童数(人)	保護者数(人)																								
習志野市こどもセンター(鷺沼)	292	19,512	10,372	9,140																								
施設名	稼働日数(日)	利用者数合計(人)	内訳																									
			児童数(人)	保護者数(人)																								
きらっ子ルームやつ	289	9,658	4,908	4,750																								

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・6 (心身障がい児通園施設費)	決 算 額	314,764,485			
担 当 主 管		あじさい療育支援センター				
(あじさい療育支援センター運営費)						
1. 児童発達支援						
満1歳から就学前までの肢体等に障がいや課題のある児童の療育指導を実施し、その保護者に対して子育て支援を行いました。						
また、満3歳から就学前までの知的または発達に障がいや課題のある児童への療育指導を行いました。						
利用状況	・開所日数 236日	・延利用者数 3,440人	実利用者数 38人			
年齢別人数 (年度末現在在籍数 38人)						
0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
1人	3人	7人	8人	13人	6人	38人
2. 保育所等訪問支援						
集団生活に適応するための支援を必要とする児童に対して、保育所等での安定した利用を促進するための訪問支援を行いました。						
利用状況	・訪問回数 6回	・契約者数 2人				
3. 相談支援事業						
利用状況	・開所日数 236日	・契約者数 (年度末時点) 131人				
<障害児相談支援>						
・障害児支援利用計画作成件数 (延件数)	138件					
・継続障害児支援利用援助 (モニタリング) 実施件数 (延件数)	289件					
・一般相談件数	1件					
4. その他の活動状況						
①主な行事	・療育参観	・夏のお楽しみ会	・運動会			
	・親子散歩	・冬のお楽しみ会	・修了式			
②その他	・時間外の預かり保育	・就学支援	・所庭開放			
	・職員研修	・療育体験受入				

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	ひまわり発達相談センター																									
(ひまわり発達相談センター運営費)																										
成長又は発達に不安や課題がある児童及びその保護者に対し、相談及び指導を行いました。																										
1. 利用者の状況																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">就学前児童</th> <th colspan="3">就学児等</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実人数</td> <td>600人</td> <td>23人</td> <td>6人</td> <td>7人</td> <td>36人</td> <td>636人</td> </tr> <tr> <td>延人数</td> <td>4,419人</td> <td>26人</td> <td>19人</td> <td>10人</td> <td>55人</td> <td>4,474人</td> </tr> </tbody> </table>		就学前児童	就学児等			計	合計	小学生	中学生	高校生	実人数	600人	23人	6人	7人	36人	636人	延人数	4,419人	26人	19人	10人	55人	4,474人	
	就学前児童			就学児等					計	合計																
		小学生	中学生	高校生																						
実人数	600人	23人	6人	7人	36人	636人																				
延人数	4,419人	26人	19人	10人	55人	4,474人																				
(1) 相談																										
成長発達上において不安や心配のある子どもの状況について相談を行いました。																										
① 初回面接 (実人数)																										
・就学前児童 246人 ・就学児等 36人																										
② 医師による相談 (延人数)																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>就学前</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児科</td> <td>9人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>児童精神科</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>9人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>9人</td> </tr> </tbody> </table>		就学前	小学生	中学生	高校生	合計	小児科	9人	0人	0人	0人	9人	児童精神科	0人	0人	0人	0人	0人	合 計	9人	0人	0人	0人	9人	
	就学前	小学生	中学生	高校生	合計																					
小児科	9人	0人	0人	0人	9人																					
児童精神科	0人	0人	0人	0人	0人																					
合 計	9人	0人	0人	0人	9人																					
③ その他の相談 (延人数)																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>就学前児童</th> <th>就学児等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設・学校等訪問</td> <td>15人</td> <td>8人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>電 話</td> <td>741人</td> <td>37人</td> <td>778人</td> </tr> <tr> <td>保護者との面接</td> <td>675人</td> <td>10人</td> <td>685人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,431人</td> <td>55人</td> <td>1,486人</td> </tr> </tbody> </table>		就学前児童	就学児等	計	施設・学校等訪問	15人	8人	23人	電 話	741人	37人	778人	保護者との面接	675人	10人	685人	合 計	1,431人	55人	1,486人					
	就学前児童	就学児等	計																							
施設・学校等訪問	15人	8人	23人																							
電 話	741人	37人	778人																							
保護者との面接	675人	10人	685人																							
合 計	1,431人	55人	1,486人																							
(2) 指導																										
就学前児童に対して、その成長発達上の課題に応じた指導を行いました。(延人数)																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>個別指導</th> <th>複数指導</th> <th>グループ指導</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>言 語</td> <td>12人</td> <td>239人</td> <td>0人</td> <td>251人</td> </tr> <tr> <td>発 達</td> <td>2,218人</td> <td>73人</td> <td>40人</td> <td>2,331人</td> </tr> <tr> <td>運 動</td> <td>159人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>160人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,389人</td> <td>313人</td> <td>40人</td> <td>2,742人</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	個別指導	複数指導	グループ指導	合 計	言 語	12人	239人	0人	251人	発 達	2,218人	73人	40人	2,331人	運 動	159人	1人	0人	160人	合 計	2,389人	313人	40人	2,742人
内 容	個別指導	複数指導	グループ指導	合 計																						
言 語	12人	239人	0人	251人																						
発 達	2,218人	73人	40人	2,331人																						
運 動	159人	1人	0人	160人																						
合 計	2,389人	313人	40人	2,742人																						
2. 乳幼児個別支援計画の作成状況																										
成長や発達に課題のある就学前の児童について対象児の状況に応じた継続的な支援を行うため、個別支援計画の作成に取り組みました。5歳児については、関係機関と連携を図り、小学校等への引継ぎを行いました。																										
・新規作成人数 141人 ・継続作成人数 99人																										

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・7(児童福祉措置費)	決 算 額	2,491,719,433																																																																																	
担 当 主 管		子 育 て 支 援 課																																																																																		
<p>(児童手当支給事業)</p> <p>家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全育成及び資質向上に資することを目的として、児童を養育している方に児童手当を支給しました。</p> <p>令和6年10月に児童手当法が改正され、支給対象児童の年齢、支給額等が変更になりました。</p> <p>旧制度(～令和6年9月分)</p> <p>&lt;手当額&gt;</p> <p>児童一人につき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 0歳から3歳未満 (月額) 15,000円</li> <li>・ 3歳以上小学校修了前まで (月額) 10,000円(第1子・第2子) (月額) 15,000円(第3子以降)</li> <li>・ 中学生 (月額) 10,000円</li> <li>・ 特例給付(所得制限限度額以上所得上限限度額未満) (月額) 5,000円</li> </ul> <p>&lt;支給実績&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>月額</th> <th>延児童数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">0歳から3歳未満</td> <td rowspan="4">被用者</td> <td>第1子</td> <td>9,023人</td> <td>135,345,000円</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>6,500人</td> <td>97,500,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>1,894人</td> <td>28,410,000円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>17,417人</td> <td>261,255,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">非被用者</td> <td>第1子</td> <td>983人</td> <td>14,745,000円</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>618人</td> <td>9,270,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>294人</td> <td>4,410,000円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>1,895人</td> <td>28,425,000円</td> </tr> <tr> <td>特例給付</td> <td>5,000円</td> <td>2,454人</td> <td>12,270,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">3歳以上小学校修了前</td> <td rowspan="4">被用者</td> <td>第1子</td> <td>33,158人</td> <td>331,580,000円</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>23,261人</td> <td>232,610,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>5,718人</td> <td>85,770,000円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>62,137人</td> <td>649,960,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">非被用者</td> <td>第1子</td> <td>4,192人</td> <td>41,920,000円</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>2,683人</td> <td>26,830,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>829人</td> <td>12,435,000円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>7,704人</td> <td>81,185,000円</td> </tr> <tr> <td>特例給付</td> <td>5,000円</td> <td>12,851人</td> <td>64,255,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中学生</td> <td>被用者・非被用者</td> <td>10,000円</td> <td>23,386人</td> <td>233,860,000円</td> </tr> <tr> <td>特例給付</td> <td>5,000円</td> <td>4,918人</td> <td>24,590,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>132,762人</td> <td>1,355,800,000円</td> </tr> </tbody> </table>				区分		月額	延児童数	支給額	0歳から3歳未満	被用者	第1子	9,023人	135,345,000円	第2子	6,500人	97,500,000円	第3子以降	1,894人	28,410,000円	小計	17,417人	261,255,000円	非被用者	第1子	983人	14,745,000円	第2子	618人	9,270,000円	第3子以降	294人	4,410,000円	小計	1,895人	28,425,000円	特例給付	5,000円	2,454人	12,270,000円	3歳以上小学校修了前	被用者	第1子	33,158人	331,580,000円	第2子	23,261人	232,610,000円	第3子以降	5,718人	85,770,000円	小計	62,137人	649,960,000円	非被用者	第1子	4,192人	41,920,000円	第2子	2,683人	26,830,000円	第3子以降	829人	12,435,000円	小計	7,704人	81,185,000円	特例給付	5,000円	12,851人	64,255,000円	中学生	被用者・非被用者	10,000円	23,386人	233,860,000円	特例給付	5,000円	4,918人	24,590,000円	合計			132,762人	1,355,800,000円
区分		月額	延児童数	支給額																																																																																
0歳から3歳未満	被用者	第1子	9,023人	135,345,000円																																																																																
		第2子	6,500人	97,500,000円																																																																																
		第3子以降	1,894人	28,410,000円																																																																																
		小計	17,417人	261,255,000円																																																																																
	非被用者	第1子	983人	14,745,000円																																																																																
		第2子	618人	9,270,000円																																																																																
		第3子以降	294人	4,410,000円																																																																																
		小計	1,895人	28,425,000円																																																																																
	特例給付	5,000円	2,454人	12,270,000円																																																																																
	3歳以上小学校修了前	被用者	第1子	33,158人	331,580,000円																																																																															
第2子			23,261人	232,610,000円																																																																																
第3子以降			5,718人	85,770,000円																																																																																
小計			62,137人	649,960,000円																																																																																
非被用者		第1子	4,192人	41,920,000円																																																																																
		第2子	2,683人	26,830,000円																																																																																
		第3子以降	829人	12,435,000円																																																																																
		小計	7,704人	81,185,000円																																																																																
特例給付		5,000円	12,851人	64,255,000円																																																																																
中学生		被用者・非被用者	10,000円	23,386人	233,860,000円																																																																															
	特例給付	5,000円	4,918人	24,590,000円																																																																																
合計			132,762人	1,355,800,000円																																																																																

主要な施策の概要

(単位:円)

<p>新制度(令和6年10月分～)</p> <p>&lt;手当額&gt;</p> <p>児童一人につき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 0歳から3歳未満 (月額) 15,000円(第1子・第2子) (月額) 30,000円(第3子以降)</li> <li>・ 3歳以上高校生相当年齢 (月額) 10,000円(第1子・第2子) (月額) 30,000円(第3子以降)</li> </ul> <p>&lt;支給実績&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>月額</th> <th>延児童数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">0歳から3歳未満</td> <td rowspan="3">被用者</td> <td>第1子</td> <td>5,347人</td> <td>80,205,000円</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>3,905人</td> <td>58,575,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>1,178人</td> <td>35,340,000円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>10,430人</td> <td>174,120,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">非被用者</td> <td>第1子</td> <td>527人</td> <td>7,905,000円</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>317人</td> <td>4,755,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>147人</td> <td>4,410,000円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>991人</td> <td>17,070,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">3歳以上小学校修了前</td> <td rowspan="3">被用者</td> <td>第1子</td> <td>22,355人</td> <td>223,550,000円</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>16,301人</td> <td>163,010,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>4,323人</td> <td>129,690,000円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>42,979人</td> <td>516,250,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">非被用者</td> <td>第1子</td> <td>2,303人</td> <td>23,030,000円</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>1,433人</td> <td>14,330,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>529人</td> <td>15,870,000円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>4,265人</td> <td>53,230,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中学生</td> <td>第1子・第2子</td> <td>10,000円</td> <td>15,325人</td> <td>153,250,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>30,000円</td> <td>1,112人</td> <td>33,360,000円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>16,437人</td> <td>186,610,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">高校生相当年齢</td> <td>第1子・第2子</td> <td>10,000円</td> <td>14,124人</td> <td>141,240,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>30,000円</td> <td>583人</td> <td>17,490,000円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>14,707人</td> <td>158,730,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>89,809人</td> <td>1,106,010,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>旧制度・新制度 合計</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>222,571人</td> <td>2,461,810,000円</td> </tr> </table>					区分		月額	延児童数	支給額	0歳から3歳未満	被用者	第1子	5,347人	80,205,000円	第2子	3,905人	58,575,000円	第3子以降	1,178人	35,340,000円	小計	10,430人	174,120,000円	非被用者	第1子	527人	7,905,000円	第2子	317人	4,755,000円	第3子以降	147人	4,410,000円	小計	991人	17,070,000円	3歳以上小学校修了前	被用者	第1子	22,355人	223,550,000円	第2子	16,301人	163,010,000円	第3子以降	4,323人	129,690,000円	小計	42,979人	516,250,000円	非被用者	第1子	2,303人	23,030,000円	第2子	1,433人	14,330,000円	第3子以降	529人	15,870,000円	小計	4,265人	53,230,000円	中学生	第1子・第2子	10,000円	15,325人	153,250,000円	第3子以降	30,000円	1,112人	33,360,000円	小計		16,437人	186,610,000円	高校生相当年齢	第1子・第2子	10,000円	14,124人	141,240,000円	第3子以降	30,000円	583人	17,490,000円	小計		14,707人	158,730,000円	合計		89,809人	1,106,010,000円		222,571人	2,461,810,000円
区分		月額	延児童数	支給額																																																																																												
0歳から3歳未満	被用者	第1子	5,347人	80,205,000円																																																																																												
		第2子	3,905人	58,575,000円																																																																																												
		第3子以降	1,178人	35,340,000円																																																																																												
	小計	10,430人	174,120,000円																																																																																													
	非被用者	第1子	527人	7,905,000円																																																																																												
		第2子	317人	4,755,000円																																																																																												
第3子以降		147人	4,410,000円																																																																																													
小計	991人	17,070,000円																																																																																														
3歳以上小学校修了前	被用者	第1子	22,355人	223,550,000円																																																																																												
		第2子	16,301人	163,010,000円																																																																																												
		第3子以降	4,323人	129,690,000円																																																																																												
	小計	42,979人	516,250,000円																																																																																													
	非被用者	第1子	2,303人	23,030,000円																																																																																												
		第2子	1,433人	14,330,000円																																																																																												
第3子以降		529人	15,870,000円																																																																																													
小計	4,265人	53,230,000円																																																																																														
中学生	第1子・第2子	10,000円	15,325人	153,250,000円																																																																																												
	第3子以降	30,000円	1,112人	33,360,000円																																																																																												
	小計		16,437人	186,610,000円																																																																																												
高校生相当年齢	第1子・第2子	10,000円	14,124人	141,240,000円																																																																																												
	第3子以降	30,000円	583人	17,490,000円																																																																																												
	小計		14,707人	158,730,000円																																																																																												
合計		89,809人	1,106,010,000円																																																																																													
	222,571人	2,461,810,000円																																																																																														

主要な施策の概要

(単位:円)

<p>(未就学児(令和6年4月1日生まれ)の成長応援臨時給付金支給事業)</p> <p>物価高騰が家計に与える影響を踏まえ、令和5年度に支給した「未就学児の成長応援臨時給付金」のうち、対象児童に含まれる、令和6年4月1日生まれの児童を養育する世帯に臨時給付金を支給しました。</p> <p>&lt;支給額&gt; 対象児童一人につき10,000円</p> <p>&lt;対象児童&gt; 令和6年4月1日に出生した児童で、本市に住民登録をした児童</p> <p>&lt;対象者&gt; 対象児童を養育している保護者等のうち、主たる生計維持者(所得が高い方の保護者)</p> <p>&lt;令和6年度 支給児童数・支給総額&gt; 4世帯 児童数4人 40,000円</p>
<p>(子どもの成長応援臨時給付金(県外転入児童)支給事業)</p> <p>物価高騰が家計に与える影響を踏まえ、令和5年度に支給した「子どもの成長応援臨時給付金(県外転入児童)」の対象児童に含まれる、令和5年度末の転入児童を養育する世帯に臨時給付金を支給しました。</p> <p>&lt;支給額&gt; 対象児童一人につき10,000円</p> <p>&lt;対象児童&gt; 平成20年4月2日から平成29年4月1日までの間に出生した児童で、令和5年5月1日から令和6年3月31日までの間に千葉県外から本市に住民登録をした児童</p> <p>&lt;対象者&gt; 対象児童を養育している保護者等のうち、主たる生計維持者(所得が高い方の保護者)</p> <p>&lt;令和6年度 支給児童数・支給総額&gt; 39世帯 児童数59人 590,000円</p>
<p>(未就学児の成長応援臨時給付金支給事業)</p> <p>物価高騰が家計に与える影響を踏まえ、令和5年度に支給した「未就学児の成長応援臨時給付金」の対象児童に含まれる、令和5年度末の出生・転入児童を養育する世帯に臨時給付金を支給しました。</p> <p>&lt;支給額&gt; 対象児童一人につき10,000円</p> <p>&lt;対象児童&gt; 平成29年4月2日以降に出生した児童で、令和5年5月1日から令和6年4月1日までの間に本市に住民登録をした児童</p> <p>&lt;対象者&gt; 対象児童を養育している保護者等のうち、主たる生計維持者(所得が高い方の保護者)</p> <p>&lt;令和6年度 支給児童数・支給総額&gt; 254世帯 児童数305人 3,050,000円</p>

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	3・2・8 (放課後児童会費)	決 算 額	493,007,640
担 当 主 管		児 童 育 成 課	
(放課後児童会運営費)			
保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の健全な育成と事故防止を図るために、遊びや生活の場を提供しました。			
1. 放課後児童会入会児童数 (各年度5月1日現在)			
児 童 会 名	設 置 場 所	令和6年度	令和5年度
袖ヶ浦西児童会	袖ヶ浦西小学校内	43人	39人
大久保第一児童会	旧藤崎図書館内	82人	69人
大久保第二児童会		78人	70人
鷺沼第一児童会	鷺沼小学校内	57人	59人
鷺沼第二児童会		39人	43人
鷺沼第三児童会	習志野市 こどもセンター隣	47人	39人
谷津第一児童会	谷津小学校内	64人	57人
谷津第二児童会		59人	55人
谷津第三児童会		66人	58人
谷津第四児童会		69人	62人
谷津第五児童会		45人	43人
谷津第六児童会	谷津幼稚園内	38人	38人
大久保東児童会	大久保東小学校内	77人	74人
東習志野第一児童会	東習志野小学校内	37人	37人
東習志野第二児童会		34人	39人
東習志野第三児童会		28人	38人
実花第一児童会	実花小学校内	32人	31人
実花第二児童会		29人	38人
つだぬま第一児童会	津田沼小学校内	52人	47人
つだぬま第二児童会		52人	47人
つだぬま第三児童会		津田沼幼稚園内	79人
向山第一児童会	向山小学校内	40人	31人
向山第二児童会	向山幼稚園内	41人	33人
実籾児童会	実籾小学校内	64人	39人
藤崎第一児童会	藤崎小学校内	40人	44人
藤崎第二児童会		40人	43人
屋敷第一児童会	屋敷小学校内	37人	43人
屋敷第二児童会		37人	38人
屋敷第三児童会	屋敷幼稚園内	61人	60人
秋津児童会	秋津小学校内	52人	55人
袖ヶ浦東児童会	袖ヶ浦東小学校内	40人	37人
香澄児童会	香澄小学校内	27人	22人

主要な施策の概要

(単位:円)

児童会名	設置場所	令和6年度	令和5年度
谷津南第一児童会	谷津南小学校内	54人	41人
谷津南第二児童会		77人	66人
谷津南第三児童会		76人	70人
谷津南第四児童会		50人	38人
合計		1,843人	1,714人

2. 放課後児童会職員研修

区分	会場	回数	出席者(延べ)
放課後児童会職員研修会	市役所庁舎	19回	1,501人

(放課後児童会施設整備事業)

児童の生活環境の改善を図るため施設整備を行いました。

児童会名	施設整備の内容
谷津南第四児童会	電気温水器撤去復旧工事
鷺沼第二児童会	空調設置工事

主要な施策の概要

(単位:円)

款項目(名称)	10・5・1(幼稚園費)	決算額	160,836,336
---------	--------------	-----	-------------

担当主管

こども保育課

(幼稚園運営保育費)

1. 園児数、学級数の状況(学校基本調査、各年度5月1日現在)

(単位:学級・人)

園名	年度 内訳	令和6年度								令和5年度							
		3歳児		4歳児		5歳児		計		3歳児		4歳児		5歳児		計	
		学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
谷津	—	—	1	11	1	20	2	31	—	—	1	21	2	33	3	54	
津田沼	—	—	1	9	1	9	2	18	—	—	1	7	1	12	2	19	
屋敷	—	—	1	5	1	7	2	12	—	—	1	7	1	16	2	23	
藤崎	—	—	1	7	1	6	2	13	—	—	1	6	1	15	2	21	
大久保東	—	—	1	0	1	0	2	0	—	—	1	0	1	8	2	8	
向山	/	/	/	/	/	/	/	/	—	—	1	5	1	7	2	12	
幼稚園合計	—	—	5	32	5	42	10	74	—	—	6	46	7	91	13	137	
東習志野	2	12	2	22	2	22	6	56	2	20	2	20	2	18	6	58	
杉の子	2	20	2	18	2	15	6	53	2	20	2	16	2	24	6	60	
袖ヶ浦	2	19	2	18	2	19	6	56	2	22	2	21	2	24	6	67	
大久保	3	20	2	30	2	26	7	76	3	20	2	22	2	17	7	59	
新習志野	2	20	1	11	1	18	4	49	2	10	1	17	1	16	4	43	
向山	2	19	1	6	1	5	4	30	/	/	/	/	/	/	/	/	
こども園計	13	110	10	105	10	105	33	320	11	92	9	96	9	99	29	287	
合計	13	110	15	137	15	147	43	394	11	92	15	142	16	190	42	424	

※ 幼稚園運営保育費には含まれないが、園児数・学級数の全体を把握するため、こども園(短時間児)の状況も掲載。

2. 預かり保育の実施

市立幼稚園4園で、預かり保育(午後2時~5時・長期休業中は午前9時~午後5時)を実施しました。

実施日数 4園計 678日

利用人数 延べ 2,308人

主要な施策の概要

(単位:円)

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	こども政策課
(幼稚園施設管理事業) 老朽化等に伴う施設の工事・修繕を実施し、教育環境の充実に図りました。 修繕 屋敷幼稚園 保育室ガラス交換修理 その他11件 工事 谷津幼稚園 遊戯室屋上防水改修工事 その他4件	
(幼稚園空調整備事業) 市立3幼稚園(屋敷・藤崎・大久保東)について、令和元年度に賃貸借方式により設置した空調機器を引き続き使用し、教育環境の充実に図りました。	

3. 鹿野山自然体験活動の実施

5歳児を対象に「習志野市立鹿野山少年自然の家」(君津市)を利用して、日帰りで鹿野山自然体験活動を実施しました。豊かな自然の中で植物や生き物に触れることで自然に対する興味・関心を高め、体を動かして活動し充実感を味わうことができました。

園 名	日 程	参加園児数
谷津	10月25日	23人
津田沼	10月29日	8人
屋敷	10月25日	5人
藤崎	10月29日	5人
合計		41人

4. 子育てふれあい広場の実施

市立幼稚園・こども園を会場として、親と子、親同士、子どもたちのふれあいを通して、仲間意識の高揚や健全育成への支援をしました。

園 名	実施回数(回)	延べ参加世帯数(組)
谷津幼稚園	6	46
津田沼幼稚園	6	34
屋敷幼稚園	6	40
藤崎幼稚園	6	36
大久保東幼稚園	6	39
東習志野こども園	6	31
杉の子こども園	6	67
袖ヶ浦こども園	6	70
大久保こども園	6	93
新習志野こども園	6	39
向山こども園	6	89
合計	66	584

(再掲)  
(再掲)  
(再掲)  
(再掲)  
(再掲)  
(再掲)

※子育てふれあい広場全体を把握するため、こども園の状況も掲載。

(幼稚園教育推進事業)

幼児教育に携わる教職員の資質向上を図るため、各種研修内容の充実や研究会への参加を促進しました。

<研修内容>

市内部研修：園長研修会、教頭研修会、教務主任研修会、幼保小関連研修会、特別支援研修、幼保合同特別研修、職種別研修(所長・主任)、園内研究、所内研修、学級運営支援事業、教育課程研修会、実技研修会、研究主任研修、保育実践研修、初任者研修会

市外部研修：関東甲信越国公立幼稚園・こども園長研究協議会、幼稚園教育課程研究協議会

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3.2.3	保育所施設管理事業		5,357,000
14	①谷津保育所	谷津2-20-2	1,947,000
	すべり台移設工事		638,000
	厨房系統EHP室内機部品交換工事		572,000
	園庭碎石等除去工事		737,000
	②本大久保第二保育所	本大久保4-5-1	975,700
	エアコン移設工事(みかん)		396,000
	エアコン交換工事(いちご)		579,700
	③秋津保育所	秋津3-8-1	953,700
	2階廊下床改修工事		953,700
	④谷津南保育所	谷津3-1-13	1,480,600
	1階たんぼぼ組窓側床貼替工事		1,089,000
	保育室・医務室空調機交換工事		391,600
3.2.4	こども園運営費		1,633,500
17	東習志野こども園	東習志野3-4-1	1,633,500
	自動食器洗浄機		1,633,500
3.2.4	こども園施設管理事業		61,851,625
14	①東習志野こども園	東習志野3-4-1	57,345,200
	第Ⅱ期空調設備改修工事		50,820,000
	無線LAN整備工事		1,299,100
	給食室壁掛扇設置他改修工事		386,100
	厨房内ドア下部補強等工事		726,000
	駐車場陥没部浸透施設等改修工事		880,000
	2階トイレ内中間ダクトファン更新工事		140,800
	消火水槽内フート弁交換工事		1,122,000
	木製複合遊具ネット交換等工事		341,000
	園庭危険箇所改善整備工事		460,900
	給食室照明更新改修工事		1,169,300
	②杉の子こども園	本大久保2-3-15	575,300
	無線LAN整備工事		575,300
	③袖ヶ浦こども園	袖ヶ浦2-5-3	508,200
	GHP室内機部品交換等工事		385,000
	屋上空調チャンバー点検口改修工事		123,200
	④大久保こども園	泉町3-2-1	1,001,000
	こどもセンター復旧工事		264,000
	乳児棟各所建具他改修工事		286,000
	園庭側溝蓋等改修工事		451,000
	⑤新習志野こども園	香澄4-6-1	1,322,200
	保育室クロス貼工事		440,000
	4歳児便所流水漏れ改修工事		156,200
	遊戯室屋上防水立上り部改修工事		726,000
	⑥向山こども園	谷津2-16-36	1,099,725
	無線LAN整備工事		438,900
	防災倉庫設置工事		275,825
	北側道路ポール設置等工事		385,000

(単位:円)

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				5,357,000	
				1,947,000	
				638,000	
				572,000	
				737,000	
				975,700	
				396,000	
				579,700	
				953,700	
				953,700	
				1,480,600	
				1,089,000	
				391,600	
				1,633,500	
				1,633,500	
			39,000,000	9,194,000	13,657,625
			39,000,000	9,194,000	9,151,200
			39,000,000	9,194,000	2,626,000
					1,299,100
					386,100
					726,000
					880,000
					140,800
					1,122,000
					341,000
					460,900
					1,169,300
					575,300
					575,300
					508,200
					385,000
					123,200
					1,001,000
					264,000
					286,000
					451,000
					1,322,200
					440,000
					156,200
					726,000
					1,099,725
					438,900
					275,825
					385,000



補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども政策課	民間認可保育所等 施設整備事業 (民間認可保育所等 施設整備費等補助 金)	33,766,000円	学校法人田久保学園 理事長 飯塚 恵子
		保育所私立化事業 (民間認可保育所等 施設整備費等補助 金)	245,330,000円	学校法人三星学園 理事長 渡辺 竜太
	こども保育課	民間認可保育所 運営費補助事業	23,214,940円	社会福祉法人ひこばえ 理事長 茂呂 利男 施設名 かすみ保育園
		①民間認可保育所 運営費補助金	58,106,000円	社会福祉法人すずみ会 理事長 田口 賢 施設名 若松すずみ保育園
		②延長保育等事業 費補助金		
		③保育士処遇改善 事業費補助金	61,633,000円	社会福祉法人千葉明德会 理事長 福中 儀明 施設名 明德そでの保育園
		④保育士宿舍 借り上げ支援事業 費補助金		
		⑤都市部における 保育所等への賃借 料支援事業補金、 民間認可保育所 賃借料補助金	43,237,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 坂井 徹 施設名 アスクかなでのもり保育園
⑥認可保育所施設 整備資金借入金 償還利子補助金	49,660,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 坂井 徹 施設名 アスクかなでのもり第二保育園		
		61,191,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズガーデン奏の社園	

(単位：円)

補助事業の内容及び効果
「習志野みのり幼稚園(定員360人)」の老朽化対策に伴う施設整備にあたり、施設整備費の一部を補助しました。
市立藤崎保育所の私立化施設である「藤崎みつぼし保育園(定員132人)」施設整備にあたり、施設整備費の一部を補助しました。
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 市内で民間認可保育所を設置する法人に対し、民間認可保育所の運営に係る経費の一部について補助しました。</li> <li>② 延長保育等を実施する市内の民間認可保育所に対して、経費の一部について補助しました。</li> <li>③ 民間認可保育所に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。 保育士1人当たり 月額36,000円(上限額)</li> <li>④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舍を借り上げる費用の一部を補助しました。</li> <li>⑤ 賃貸物件において運営される民間認可保育所の賃借料の一部を補助しました。</li> <li>⑥ 施設整備のため独立行政法人福祉医療機構から借り入れた福祉貸付資金に係る償還利子を補助しました。</li> <li>⑦ 保育所等における業務のICT化を行うための経費の一部について補助しました。</li> </ol>

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	⑦令和6年度 保育所等におけるICT化推進事業費補助金	33,262,000円	社会福祉法人習志野 理事長 飯塚 源太 施設名 谷津みのり保育園
			51,407,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園かなでの社
			67,858,000円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 綱島 照雄 施設名 プレーメン津田沼保育園
			47,374,000円	社会福祉法人習志野 理事長 飯塚 源太 施設名 菊田みのり保育園
			57,456,000円	学校法人正良学園 理事長 犬飼 良成 施設名 COO本大久保保育園
			43,918,000円	株式会社HOPPA 代表取締役 青松 武志 施設名 京進のほいくえんHOPPA津田沼ザ・タワー
			12,016,000円	NPO法人子育て110番 代表理事 山本 岳 施設名 実務保育園
			36,031,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園津田沼駅前
			55,388,000円	株式会社CRECER 代表取締役 前地 美紀 施設名 クニナ奏の社保育園
			12,492,000円	株式会社リトルガーデン 代表取締役 佐々木 豊 施設名 リトルガーデンインターナショナル 新習志野保育園
			59,838,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズガーデン津田沼園
			30,396,000円	社会福祉法人習志野 理事長 飯塚 源太 施設名 大久保みのり保育園
			50,141,000円	社会福祉法人青葉学園 理事長 藤本 志磨 施設名 青葉保育園

(単位：円)

補助事業の内容及び効果								
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計
かすみ保育園	9,556,000	5,432,000	6,831,000	583,000	0	137,940	675,000	23,214,940
若松すずみ保育園	40,940,000	6,609,000	10,557,000	0	0	0	0	58,106,000
明德そでの保育園	37,393,000	9,211,000	10,998,000	4,031,000	0	0	0	61,633,000
アスクかなでのもり保育園	13,579,000	8,163,000	6,244,000	888,000	14,363,000	0	0	43,237,000
アスクかなでのもり第二保育園	28,264,000	9,857,000	7,762,000	856,000	2,921,000	0	0	49,660,000
キッズガーデン奏の社園	29,964,000	7,198,000	5,363,000	1,174,000	16,500,000	0	992,000	61,191,000
谷津みのり保育園	21,677,000	6,072,000	5,513,000	0	0	0	0	33,262,000
そらまめ保育園かなでの社	19,223,000	6,426,000	7,590,000	1,668,000	16,500,000	0	0	51,407,000
プレーメン津田沼保育園	42,622,000	9,441,000	12,535,000	2,285,000	0	0	975,000	67,858,000
菊田みのり保育園	29,611,000	8,628,000	8,449,000	0	0	0	686,000	47,374,000
COO本大久保保育園	36,894,000	8,729,000	9,720,000	1,326,000	0	0	787,000	57,456,000
京進のほいくえんHOPPA津田沼ザ・タワー	22,946,000	1,091,000	4,800,000	1,124,000	13,724,000	0	233,000	43,918,000
実務保育園	6,815,000	1,863,000	2,947,000	391,000	0	0	0	12,016,000
そらまめ保育園津田沼駅前	9,777,000	4,280,000	4,682,000	792,000	16,500,000	0	0	36,031,000
クニナ奏の社保育園	30,329,000	6,344,000	7,314,000	1,730,000	9,671,000	0	0	55,388,000
リトルガーデンインターナショナル新習志野保育園	7,305,000	2,004,000	2,223,000	960,000	0	0	0	12,492,000
キッズガーデン津田沼園	26,580,000	5,426,000	5,831,000	0	21,021,000	0	980,000	59,838,000
大久保みのり保育園	14,214,000	9,269,000	6,913,000	0	0	0	0	30,396,000
青葉保育園	27,262,000	9,924,000	11,088,000	1,867,000	0	0	0	50,141,000
合計	454,951,000	125,967,000	137,360,000	19,675,000	111,200,000	137,940	5,328,000	854,618,940

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	小規模保育事業 運営費助成事業	3,898,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園2nd
		①小規模保育事業 運営費補助金	7,122,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園3rd
		②延長保育等事業費 補助金	7,230,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園津田沼園
		③保育士処遇改善 事業費補助金	6,596,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園奏の杜園
		④保育士宿舎 借上げ支援事業費 補助金	5,790,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園
		⑤令和6年度 保育 所等におけるICT 化推進事業費補助金	7,534,000円	株式会社新星 代表取締役 田中 直人 施設名 杜の子保育園
			4,861,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園谷津園
			6,060,000円	有限会社ウェルフェア 代表取締役 田邊 恒一 施設名 ロゼッタ保育園
			3,363,000円	株式会社ポピンズエデュケア 代表取締役 田村 篤司 施設名 ホビンス'ナリ-スクール イオンモール津田沼
			5,053,000円	一般社団法人 糸 代表理事 後藤 伸太郎 施設名 みらいつむぎ谷津保育園
	6,102,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園Sola		

(単位：円)

補助事業の内容及び効果

- ① 市内で小規模保育事業所を設置する法人に対し、小規模保育事業所の運営に係る経費の一部について補助しました。
- ② 延長保育等を実施する市内の小規模保育事業所に対して、経費の一部について補助しました。
- ③ 小規模保育事業所に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。 保育士1人当たり 月額36,000円（上限額）
- ④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助しました。
- ⑤ 保育所等における業務のICT化を行うための経費の一部について補助しました。

	①	②	③	④	⑤	合計
ひまわり保育園2nd	195,000	1,767,000	1,764,000	0	172,000	3,898,000
ひまわり保育園3rd	217,000	2,612,000	2,561,000	1,560,000	172,000	7,122,000
サンライズキッズ 保育園津田沼園	299,000	2,608,000	2,935,000	1,280,000	108,000	7,230,000
サンライズキッズ 保育園奏の杜園	267,000	2,670,000	2,495,000	1,056,000	108,000	6,596,000
ひまわり保育園	224,000	2,472,000	2,430,000	492,000	172,000	5,790,000
杜の子保育園	200,000	2,182,000	3,096,000	1,800,000	256,000	7,534,000
サンライズキッズ 保育園谷津園	232,000	2,014,000	2,139,000	368,000	108,000	4,861,000
ロゼッタ保育園	2,535,000	1,707,000	1,818,000	0	0	6,060,000
ホビンス'ナリ-スクール イオンモール津田沼	168,000	1,190,000	2,005,000	0	0	3,363,000
みらいつむぎ谷津保育園	165,000	681,000	2,032,000	2,175,000	0	5,053,000
ひまわり保育園Sola	190,000	1,653,000	2,664,000	1,450,000	145,000	6,102,000
合計	4,692,000	21,556,000	25,939,000	10,181,000	1,241,000	63,609,000

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	認定こども園運営費 助成事業 ①認定こども園 運営費補助金	48,974,000円	学校法人田久保学園 理事長 飯塚 恵子 施設名 みのりつくしこども園
		②延長保育等事業 費補助金	60,158,000円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 網島 照雄 施設名 プレーメン実花こども園
		③保育士処遇改善 事業費補助金		
		④保育士宿舎 借り上げ支援事業 費補助金		
		⑤令和6年度 保 育所等におけるI CT化推進事業費 補助金	66,097,000円	社会福祉法人青葉学園 理事長 藤本 志磨 施設名 幼保連携型認定こども園 青葉幼稚園
			7,231,000円	学校法人平岡学園 理事長 平岡 立行 施設名 第一くるみ幼稚園
			35,767,000円	学校法人田久保学園 理事長 飯塚 恵子 施設名 習志野みのり幼稚園

補助事業の内容及び効果						
① 市内で認定こども園を設置する法人に対し、認定こども園の運営に係る経費の一部について補助しました。 ② 延長保育等を実施する市内の認定こども園に対して、経費の一部について補助しました。 ③ 認定こども園に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。 保育士1人当たり 月額36,000円(上限額) ④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助しました。 ⑤ 保育所等における業務のICT化を行うための経費の一部について補助しました。						
	①	②	③	④	⑤	合計
みのりつくしこども園	32,165,000	7,348,000	9,461,000	0	0	48,974,000
プレーメン実花こども園	40,793,000	5,934,000	10,008,000	2,598,000	825,000	60,158,000
幼保連携型認定こども園 青葉幼稚園	36,779,000	6,955,000	15,912,000	6,451,000	0	66,097,000
第一くるみ幼稚園	3,535,000	0	3,096,000	600,000	0	7,231,000
習志野みのり幼稚園	25,453,000	398,000	9,116,000	800,000	0	35,767,000
合計	138,725,000	20,635,000	47,593,000	10,449,000	825,000	218,227,000

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	幼児教育・保育 無償化対応事業 (私立幼稚園に おける幼児教育・ 保育の無償化対応 事務職員設置 補助金)	579,000円	学校法人あづま学園 理事長 東 恵子 施設名 ホーリネス幼稚園
		私立幼稚園運営費等 助成事業	579,000円	学校法人飯生学園 理事長 飯生 和美 施設名 みもみ幼稚園
		(私立幼稚園・ 認定こども園協会 補助金)	1,800,000円	習志野市私立幼稚園・ 認定こども園協会 会長 飯生 和美
		(私立幼稚園 特別支援教育 補助金)	4,321,000円	学校法人あづま学園 理事長 東 恵子 施設名 ホーリネス幼稚園
			3,993,000円	学校法人飯生学園 理事長 飯生 和美 施設名 みもみ幼稚園

補助事業の内容及び効果
<p>幼児教育・保育の無償化に伴い、私立幼稚園において申請書等の取りまとめ等を行っていることによる事務負担が発生していることに鑑み、事務職員の配置に要する費用について、その一部の補助を行うことにより、私立幼稚園における事務負担の軽減を図り、もって幼児教育・保育無償化の円滑な運用に資するために助成しました。</p>
<p>私立幼稚園・認定こども園教職員の研修会開催により、教育内容等の充実と教職員の資質向上を図るために、研修に係る経費の一部を補助しました。</p>
<p>私立幼稚園において、教育を受ける機会の拡充を図り、幼児教育の振興及び児童の発達を支援するため、個別に配慮を要する子どもに職員の加配に要する費用について、その一部を補助しました。</p>